流山市
こども・若者意識調査
報告書

令和７年３月

流 山 市

目次

Ⅰ.調査の概要 1

１．調査目的 1
２．調査の実施について 1
３．有効回答件数及び回答率 1
４．留意点 1
５．分析内容の設定 2

Ⅱ．中学生・高校生（13 歳～18 歳）調査の結果 4

１．回答者の属性 4
２．学校や仕事でのことについて 7
３．放課後や自由時間の過ごし方について 14
４．家での生活やあなたの思いについて 28
５．地域でのことについて 36
６．困ったり、悩んだりしていることについて 40
７．流山市の施設や施策のことについて 48

Ⅲ．若者（19 歳～29 歳）調査の結果 56

１．回答者の属性 56
２．ふだんの生活について 63
３．仕事、就職について 83
４．今までの経験について 91
５．あなたの思いについて 93
６．悩み・相談機関について 100
７．流山市のこども・若者施策について 109

Ⅳ.使用した調査票 116

１．中学生・高校生（13 歳～18 歳）票 116
２．若者（19 歳～29 歳）票 125

Ⅴ.集計表 134

１．中学生・高校生（13 歳～18 歳） 134
２．若者（19 歳～29 歳） 162

Ⅰ.調査の概要

１．調査目的

本市では、これまでこども・子育て支援に関する様々な取組を進めていくに当たり、「第２期子どもをみんなで育む計画～流山市子ども・子育て支援総合計画～」（以下、現行計画）に基づき、各種事業を進めてまいりました。今回、現行計画に、各個別法に基づく「子ども・若者育成支援計画」及び「こどもの貧困の解消に向けた対策計画」を追加し、一体的に計画を策定いたします。そのため本調査では、本市のこども・若者を取り巻く現状及び課題を的確に把握し、社会生活や日常生活を円滑に送ることが難しい方等への支援のあり方を検討することを目的として、調査を実施しました。

２．調査の実施について

対象者	・本市に在住する中学生・高校生 ・本市に在住する 19～29 歳
実施期間	令和６年１月
実施方法	郵送配布、郵送回収／調査ウェブサイトからの配信、回収

３．有効回答件数及び回答率

	配布数	有効回収数	有効回答率
中学生・高校生	1,500 件	521 件	34.7%
19～29 歳	1,500 件	447 件	29.8%

４．留意点

分析結果をみる際の留意点は以下の通りとなっている。

１．「n」は「number」の略で、比率算出の母数。

２．単数回答の場合、本文及び図表の数字に関しては、すべて小数点第２位以下を四捨五入し、小数点第１位までを表記。このため、百分率の合計が 100.0%とならない場合がある。

３．不明（無回答）はグラフ・表から除いている場合がある。

４．表内において、上位１位、上位２位には色付けをしている。

５．分析内容の設定

厚生労働省はひきこもりの定義を「様々な要因の結果として社会的参加（就学、就労、家庭外での交遊など）を回避し、原則的には６ヵ月以上にわたって概ね家庭にとどまり続けている状態（他者と交わらない形での外出をしていてもよい)」としている。

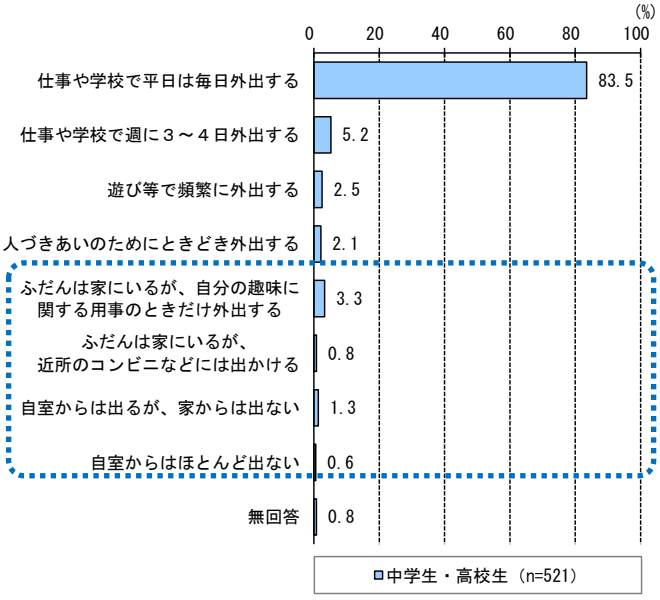
本調査では、外出に関する回答結果により「広義のひきこもり群」を設定し、「広義のひきこもり群」とそれ以外の回答者を区分して集計している。

【本調査における「広義のひきこもり群」の定義】

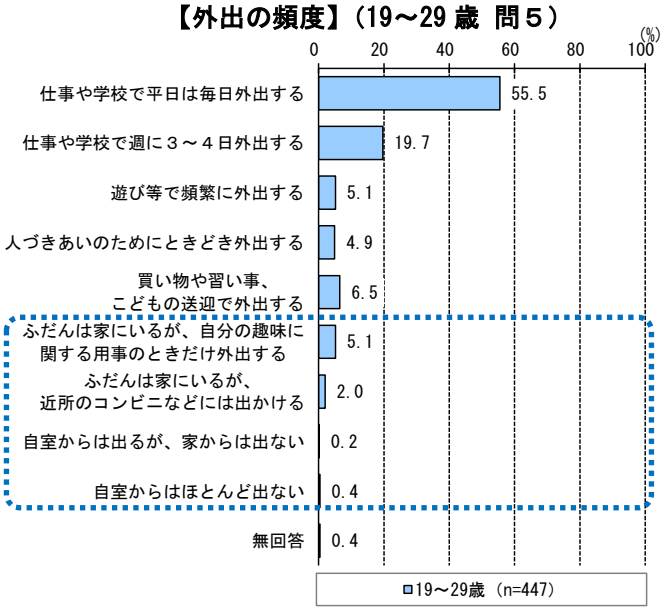
- 外出頻度について、「ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」「ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」「自室からは出るが、家からは出ない」「自室からはほとんど出ない」のいずれかを選択　かつ
- 現在の状況となってからの期間について、６か月以上を選択　かつ
- 現在の状況になったきっかけについて、「妊娠、出産、育児」「自宅で仕事をしている」「介護、看護を担うようになった」「新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛」を除く回答を選択

本調査では、以下の設問の回答をもとに「広義のひきこもり群（以下、ひきこもり群)」を定義している。

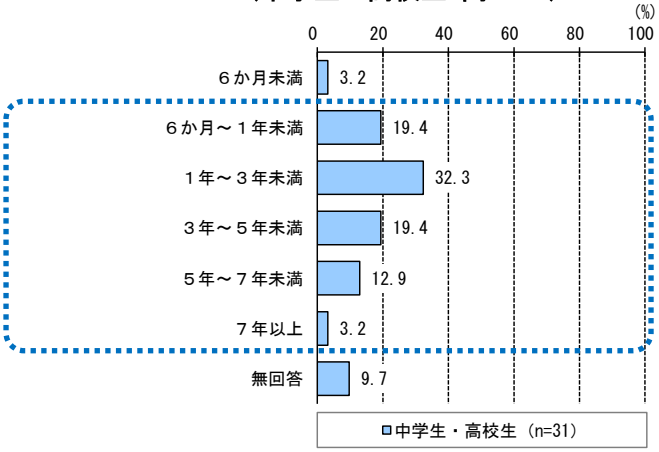
【外出の頻度】（中学生・高校生　問 20）



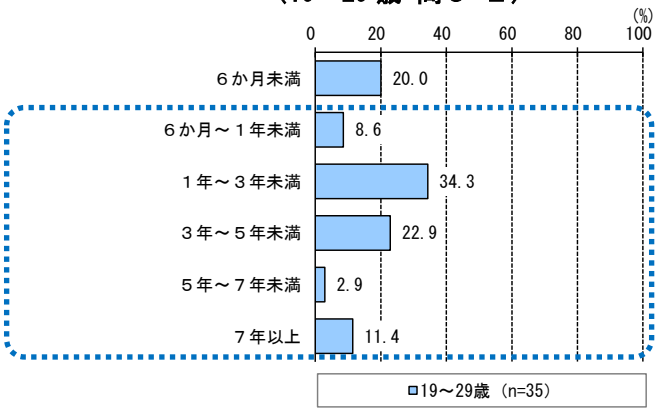
【外出の頻度】（19～29 歳　問５）



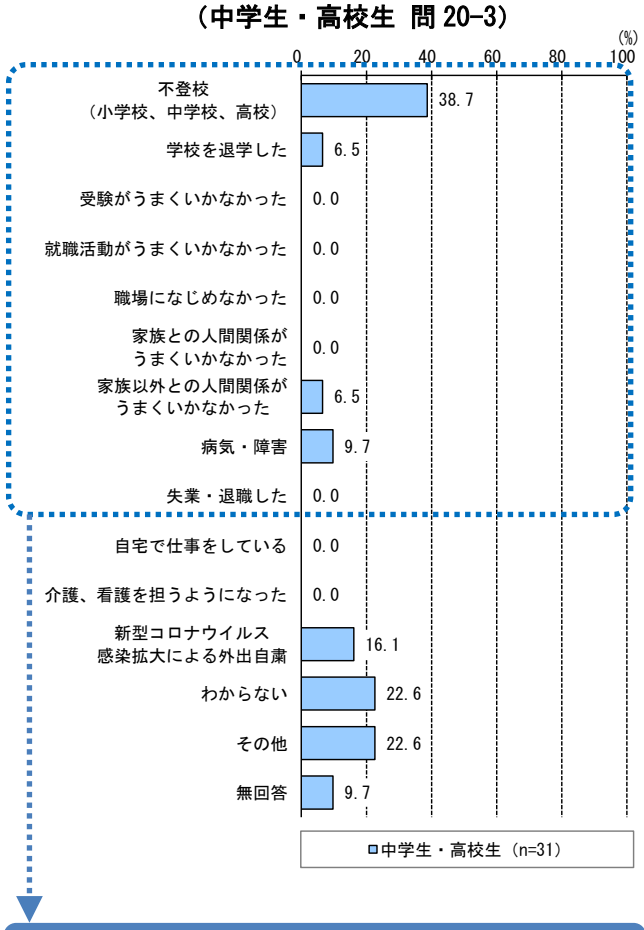
【現在の状況になってからの期間】（中学生・高校生　問 20-2）



【現在の状況になってからの期間】（19～29 歳　問５-２）

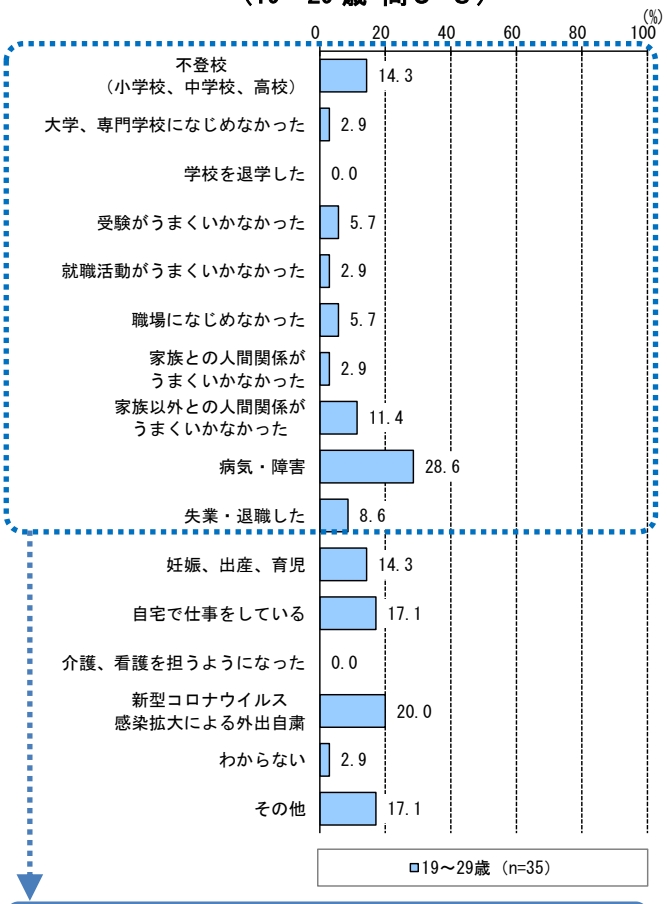


【現在の状況になったきっかけ】複数回答
（中学生・高校生 問 20-3）



広義のひきこもり群　7人（1.3%）

【現在の状況になったきっかけ】複数回答
（19～29 歳 問５－３）



広義のひきこもり群　15 人（3.4%）

Ⅱ．中学生・高校生（13歳～18歳）調査の結果

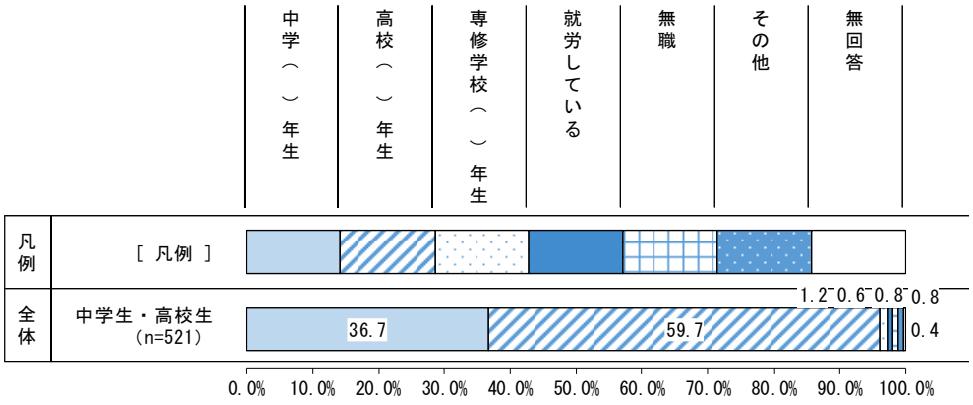
１．回答者の属性

Ｆ１　あなたは現在、次のどれにあてはまりますか。学生の場合は、学年も記入してください。（１つに○）

【全体】

○　在学状況について、高校が 59.7%、中学が 36.7%、専修学校が 1.2%となっています。

【在学状況】



Ｆ１－１　あなたが通っている学校の種類を選んでください。（１つに○）

【中学生】

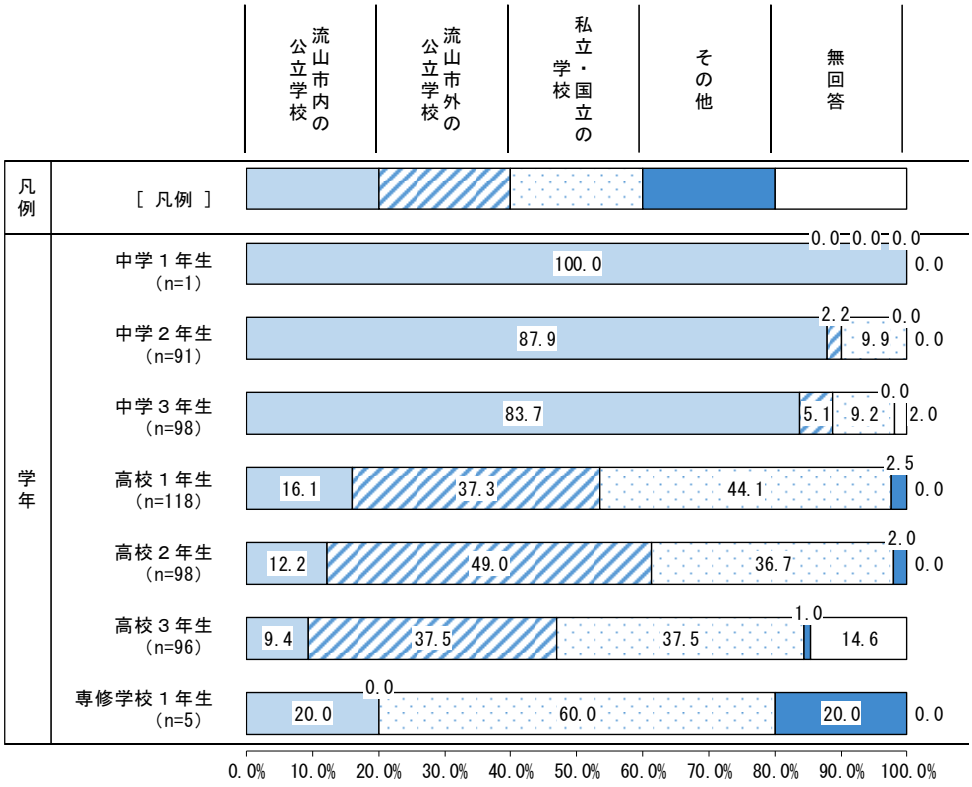
○　学校の種類について、中学１～３年生は、いずれも 80%以上が流山市内の公立学校に在籍しています。

【高校生・その他】

○　学校の種類について、高校１年生では「私立・国立の学校」が 44.1%、高校２年生では「流山市外の公立学校」が 49.0%、高校３年生では「流山市外の公立学校」「私立・国立の学校」が 37.5%で最も高くなっています。

○　専修学校１年生では「私立・国立の学校」が 60.0%で最も高くなっています。

【学校の種類】

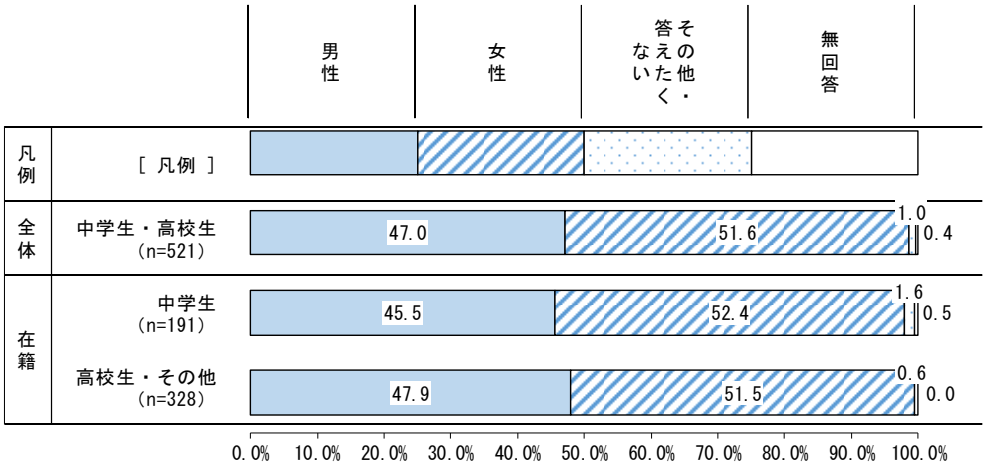


※「就労している」「無職」「その他」は回答者なし

Ｆ２　あなたの性別は（１つに○）

【全体】
○　性別について、女性が 51.6％で男性の 47.0％を上回っています。
【中学生】
○　女性が 52.4％で男性の 45.5％を上回っています。
【高校生・その他】
○　女性が 51.5％で男性の 47.9％を上回っています。

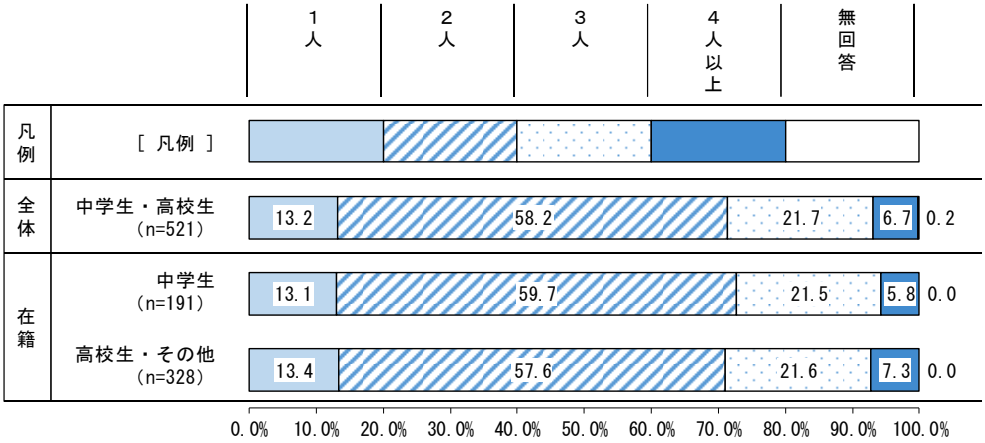
【性別】



Ｆ３　あなたは、何人きょうだいですか。（あなたを含めて）（１つに○）

【全体】
○　きょうだいの人数について、２人が 58.2％で最も高く、次いで３人が 21.7％、１人が 13.2％となっています。
【中学生】
○　２人が 59.7％で最も高く、次いで３人が 21.5％、１人が 13.1％となっています。
【高校生・その他】
○　２人が 57.6％で最も高く、次いで３人が 21.6％、１人が 13.4％となっています。

【きょうだいの人数】



Ｆ４　現在、あなたがいっしょに住んでいる人をすべて選んでください。（あてはまるものすべてに○）※里親や児童養護施設などで暮らしている方は、「６　その他」を選んでください。

【全体】

○　同居者について、「母親」が 96.0％で最も高く、次いで「父親」が 88.7％、「きょうだい」が 81.0％となっています。

【中学生】

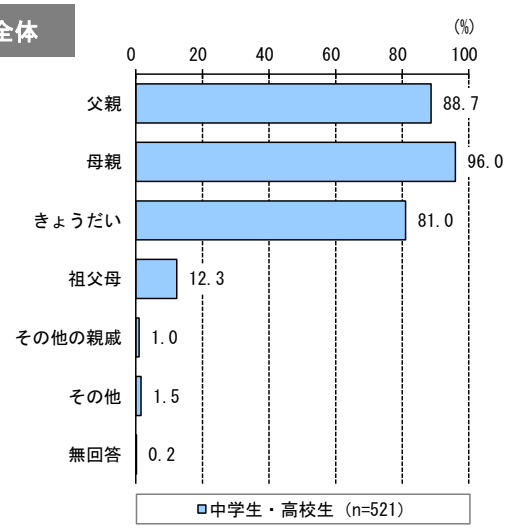
○　「母親」が 97.9％で最も高く、次いで「父親」が 88.5％、「きょうだい」が 83.2％となっています。

【高校生・その他】

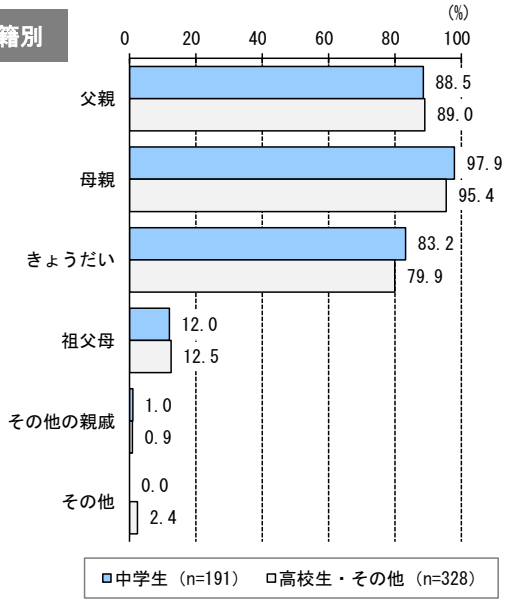
○　「母親」が 95.4％で最も高く、次いで「父親」が 89.0％、「きょうだい」が 79.9％となっています。

【同居者】複数回答

全体



在籍別



２．学校や仕事でのことについて

（１）学校について

◆問１～５は、Ｆ１で「１　中学生」、「２　高校生」、「３　専修学校生」とお答えの方にうかがいます。

問１　あなたは、学校生活に充実感がありますか。あなたが充実していると感じるものをすべて選んでください。（あてはまるものすべてに○）

【全体】

○　学校生活で充実していると感じるものについて、「友人との交流」が 72.8％で最も高く、次いで「文化祭、体育祭等の学校行事」が 56.3％、「部活などの課外活動」が 47.4％となっています。

【中学生】

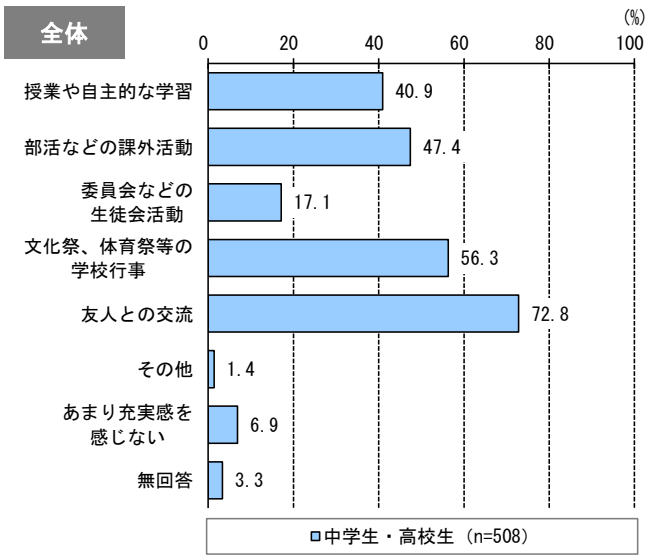
○　「友人との交流」が 80.1％で最も高く、次いで「文化祭、体育祭等の学校行事」が 67.5％、「部活などの課外活動」が 54.5％となっています。

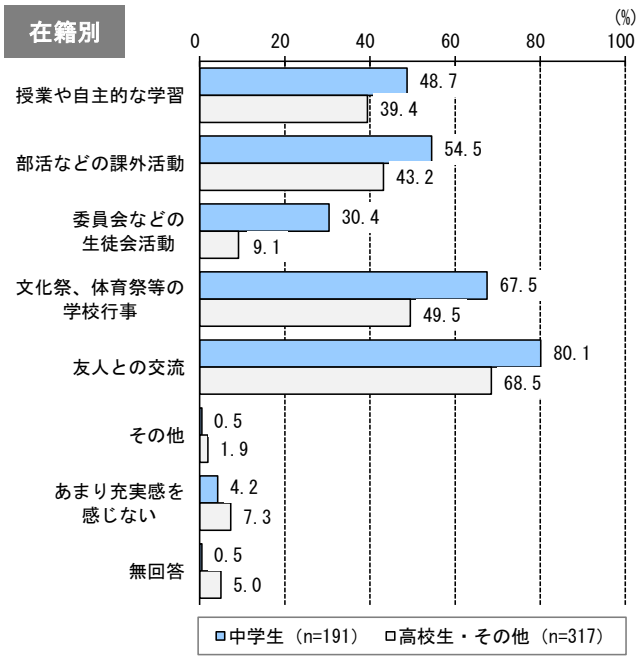
【高校生・その他】

○　「友人との交流」が 68.5％で最も高く、次いで「文化祭、体育祭等の学校行事」が 49.5％、「部活などの課外活動」が 43.2％となっています。

○　中学生を 10％以上下回る回答が多く、特に「委員会などの生徒会活動」は 9.1％で中学生を 21.3％下回っています。

【学校生活で充実していると感じるもの】複数回答





問２　あなたは、学校に行きたくないと思ったことがありますか。（１つに○）

【全体】

○　学校に行きたくないと思ったことについて、「ときどき行きたくないと思う」が 40.4%、「よく行きたくないと思う」が 9.4%となっています。

【中学生】

○　「ときどき行きたくないと思う」が 39.8%、「よく行きたくないと思う」が 8.9%となっています。

【高校生・その他】

○　「ときどき行きたくないと思う」が 40.7%、「よく行きたくないと思う」が 9.8%となっています。

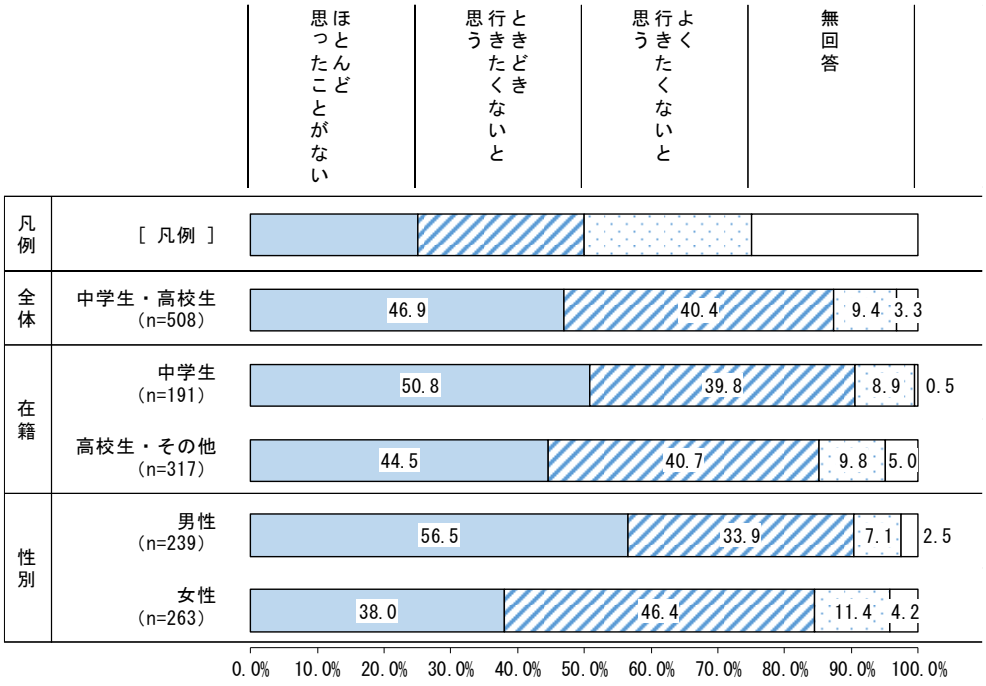
○　「ときどき行きたくないと思う」「よく行きたくないと思う」は、中学生を上回っています。

【性別】

○　男性では「ときどき行きたくないと思う」が 33.9%、「よく行きたくないと思う」が 7.1%、女性では「ときどき行きたくないと思う」が 46.4%、「よく行きたくないと思う」が 11.4%となっています。

○　「ときどき行きたくないと思う」「よく行きたくないと思う」は、女性が男性を上回っています。

【学校に行きたくない】



問３　学校に行きたくないと感じた理由はどのようなことですか。（あてはまるものすべてに○）

【全体】

○　学校に行きたくないと感じた理由について、「友だちづきあいがうまくいかない」が30.4%で最も高く、次いで「自分の外見や性格のため」が20.6%、「部活動でうまくいかないことがあるため」「授業についていけない」が 16.6%となっています。また、「特に理由はない」が27.7%となっています。

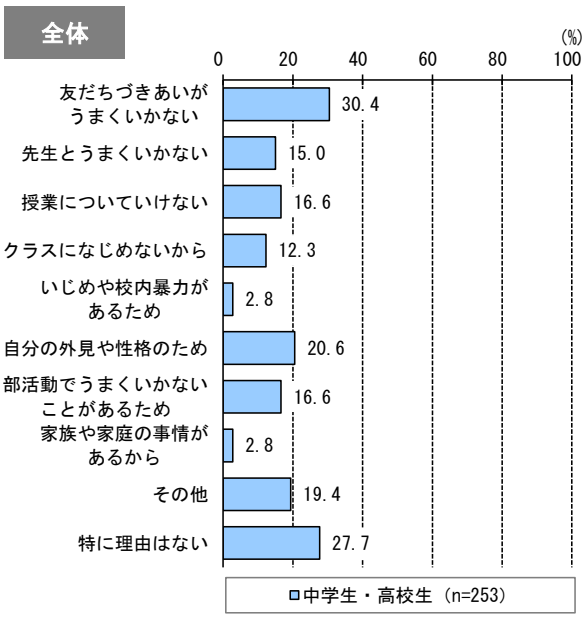
【中学生】

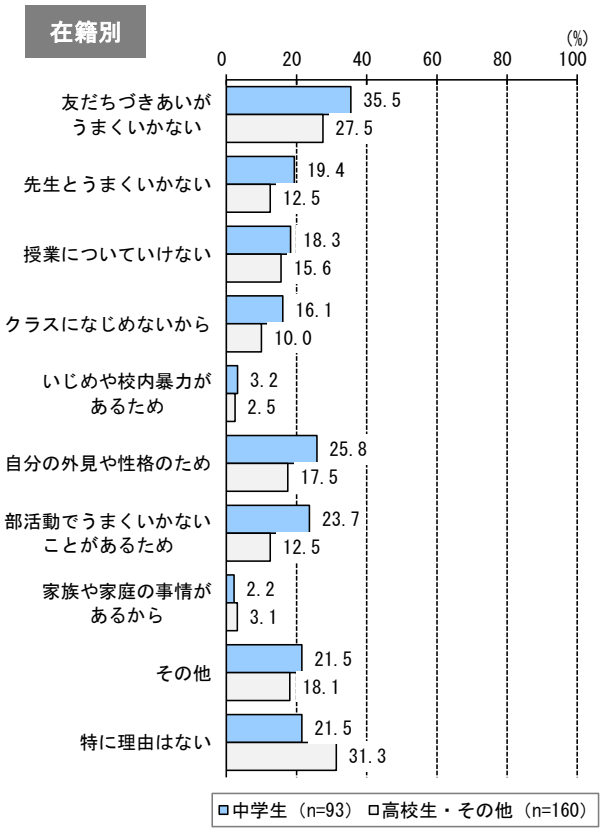
○　「友だちづきあいがうまくいかない」が 35.5%で最も高く、次いで「自分の外見や性格のため」が 25.8%、「部活動でうまくいかないことがあるため」が 23.7%となっています。また、「特に理由はない」が21.5%となっています。

【高校生・その他】

○　学校に行きたくないと感じた理由について、「友だちづきあいがうまくいかない」が27.5%で最も高く、次いで「自分の外見や性格のため」が 17.5%、「授業についていけない」が15.6%となっています。また、「特に理由はない」が31.3%となっています。

【学校に行きたくないと感じた理由】複数回答





問４　あなたが学校に行きたくないと思うようになったのは、いつからですか。（１つに○）

【全体】

○　学校に行きたくないと思うようになった時期について、「中学１年生のころ」が 17.0%で最も高く、次いで「わからない」が 16.2%、「中学２年生のころ」が 14.2%なっています。

【中学生】

○　「中学１年生のころ」が 29.0%で最も高く、次いで「小学１・２年生のころ」「中学２年生のころ」が 14.0%なっています。

【高校生・その他】

○　「高校１年生のころ」が 20.0%で最も高く、次いで「わからない」が 18.1%、「中学２年生のころ」が 14.4%なっています。

【学校に行きたくないと思うようになった時期】

単位：%

		母数(n)	問4　学校に行きたくないと思うようになった時期										
			小学１・２年生のころ	小学３・４年生のころ	小学５・６年生のころ	中学１年生のころ	中学２年生のころ	中学３年生のころ	高校１年生のころ	高校２年生のころ	高校３年生のころ	わからない	無回答
全体		253	9.1	7.5	12.3	17.0	14.2	5.1	12.6	4.3	1.2	16.2	0.4
在籍	中学生	93	14.0	11.8	12.9	29.0	14.0	5.4	－	－	－	12.9	－
	高校生・その他	160	6.3	5.0	11.9	10.0	14.4	5.0	20.0	6.9	1.9	18.1	0.6

問５　あなたは、将来の進路について、どのように考えていますか。（あてはまるものすべてに○）

【全体】

○　将来の進路について、「大学・短期大学、またはそれ以上の学校まで進学したい」が81.9%で最も高くなっているものの、進学したいが何らかの理由で進学できない人が一定数みられます。

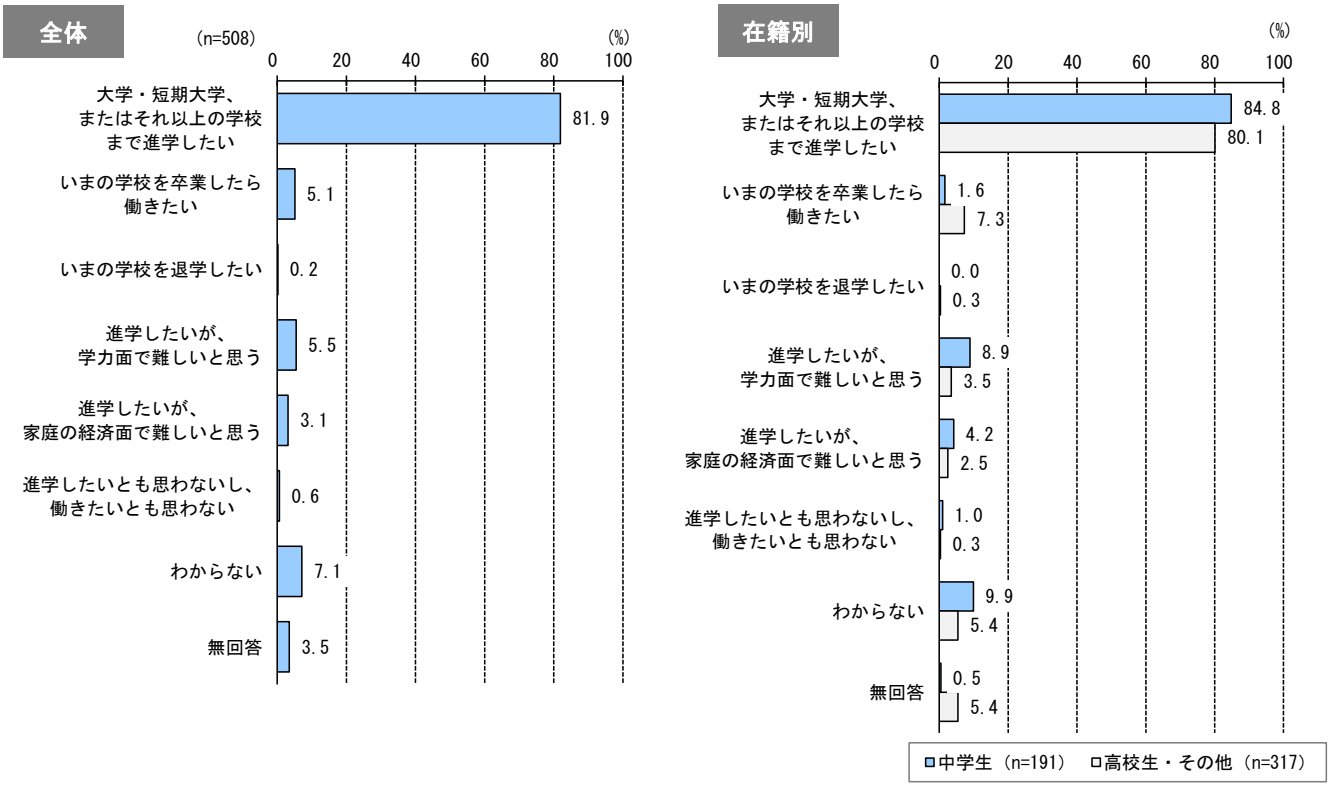
【中学生】

○　「大学・短期大学、またはそれ以上の学校まで進学したい」が 84.8%で最も高く、次いで「わからない」が 9.9%、「進学したいが、学力面で難しいと思う」が 8.9%となっています。

【高校生・その他】

○　「大学・短期大学、またはそれ以上の学校まで進学したい」が 80.1%で最も高く、次いで「いまの学校を卒業したら働きたい」が 7.3%、「わからない」が 5.4%となっています。

【将来の進路】複数回答



（２）仕事について

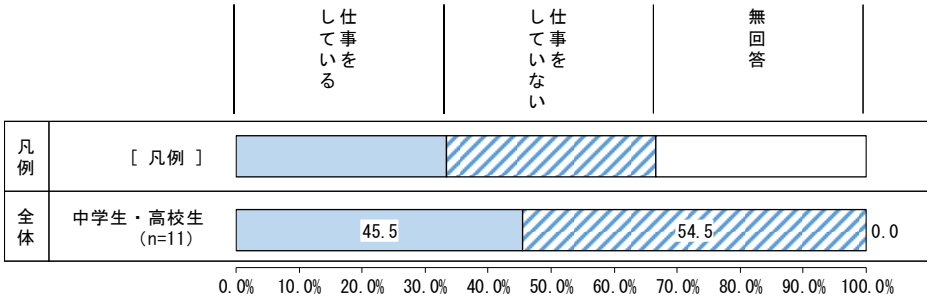
◆問６～１０は、Ｆ１で「就労している」「無職」「その他」とお答えの方にうかがいます。

問６　あなたは、現在、仕事をしていますか。（１つに○）

【全体】

○　就労状況について、仕事をしているのは 45.5%、仕事をしていないのは 54.5%となっています。

【就労状況】

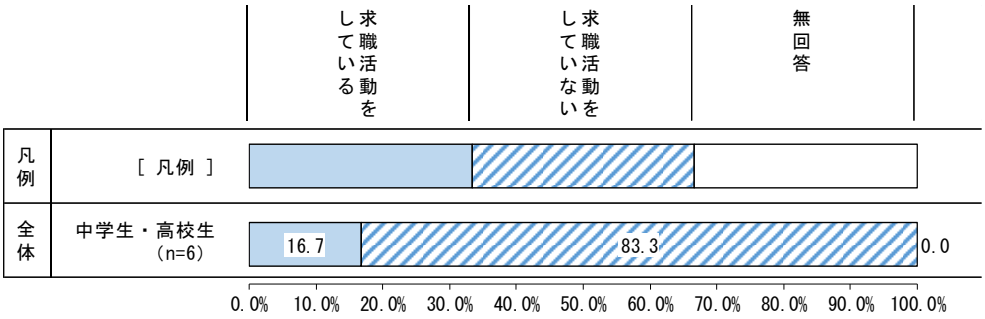


問７　あなたは、現在、求職活動をしていますか。（１つに○）

【全体】

○　求職活動の状況について、求職活動をしているのは 16.7%、求職活動をしていないのは 83.3%となっています。

【求職活動の状況】

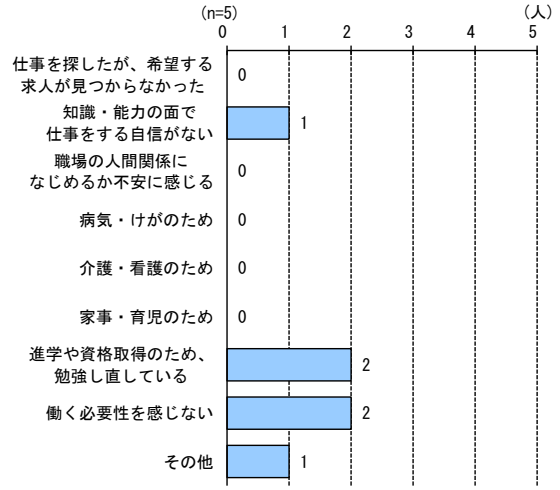


問８　あなたが求職活動をしていない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

【全体】

○　求職活動をしていない理由について、「進学や資格取得のため、勉強し直している」「働く必要性を感じない」「知識・能力の面で仕事をする自信がない」が回答されています。

【求職活動をしていない理由】複数回答



※回答者が少ないため、人数で表記

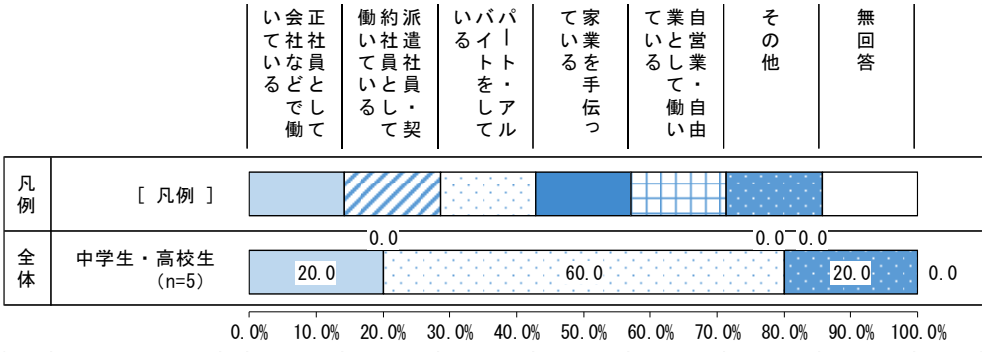
◆問９、問10は、問６で「仕事をしている」とお答えの方にうかがいます。

問９　あなたは、どのように仕事をしていますか。（１つに○）

【全体】

○　就労形態について、「パート・アルバイトをしている」が 60.0%、「正社員として会社などで働いている」「その他」が 20.0%となっています。

【就労形態】

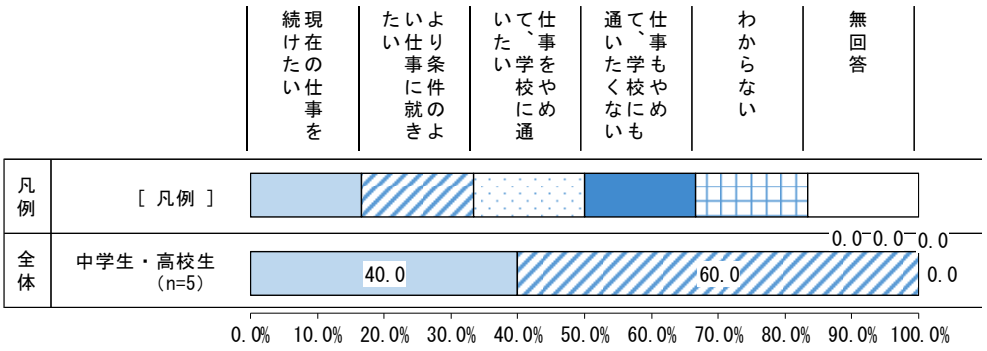


問10　あなたは、今後どのようにしていきたいですか。（１つに○）

【全体】

○　今後の就労意向について、「より条件のよい仕事に就きたい」が 60.0%、「現在の仕事を続けたい」が 40.0%となっています。

【今後の就労意向】



３．放課後や自由時間の過ごし方について

（１）学校のクラブ活動について

◆問11は、Ｆ１で「１ 中学生」、「２ 高校生」、「３ 専修学校生」とお答えの方にうかがいます。

問11　学校のクラブ活動に参加していますか。（１つに○）

【全体】

○　学校のクラブ活動への参加状況について、参加しているのは 67.9%、参加していないのは 27.8%となっています。

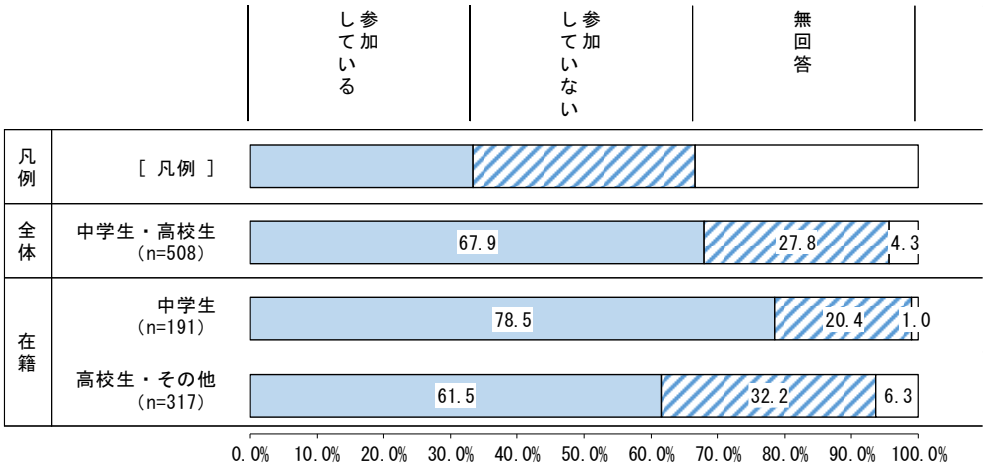
【中学生】

○　参加しているのは 78.5%、参加していないのは 20.4%となっています。

【高校生・その他】

○　参加しているのは 61.5%、参加していないのは 32.2%となっています。

【学校のクラブ活動への参加状況】



問11-１　クラブ活動は、だいたい週にどれくらい行っていますか。平日・土曜日・日曜日ごとで、日数と1日の活動時間についてあてはまるものを選んでください。（それぞれ１つに○）

【全体】

○　クラブ活動への参加日数について、平日では「週に３～４日」が 42.0%、土曜日では「ほとんど毎週」が 61.7%、日曜日では「活動していない」が 53.3%で最も高くなっています。

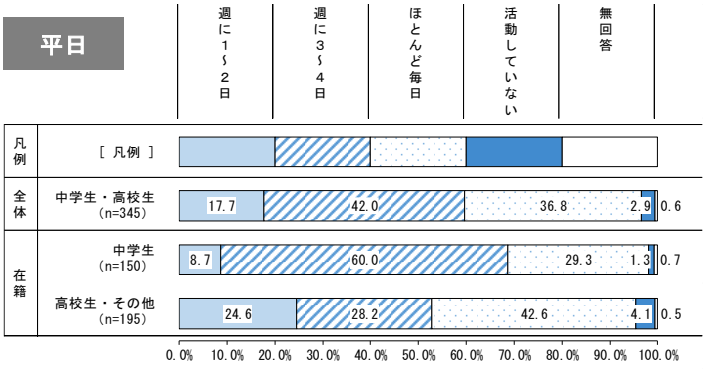
【中学生】

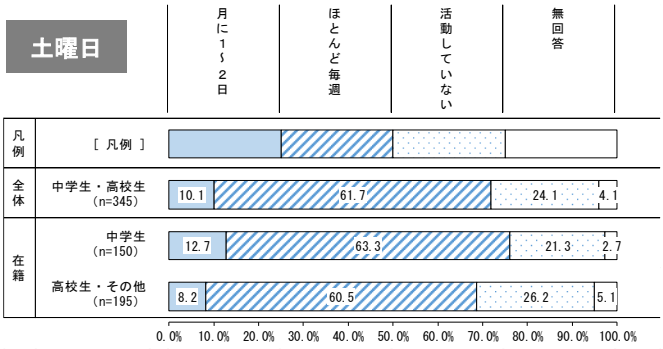
○　平日では「週に３～４日」が 60.0%、土曜日では「ほとんど毎週」が 63.3%、日曜日では「活動していない」が 61.3%で最も高くなっています。

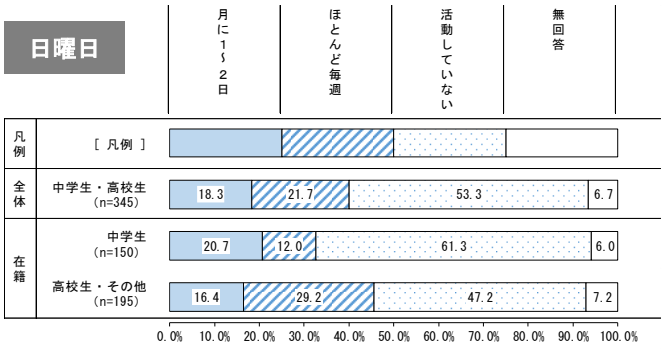
【高校生・その他】

○　平日では「ほとんど毎日」が 42.6%、土曜日では「ほとんど毎週」が 60.5%、日曜日では「活動していない」が 47.2%で最も高くなっています。

【クラブ活動への参加日数】





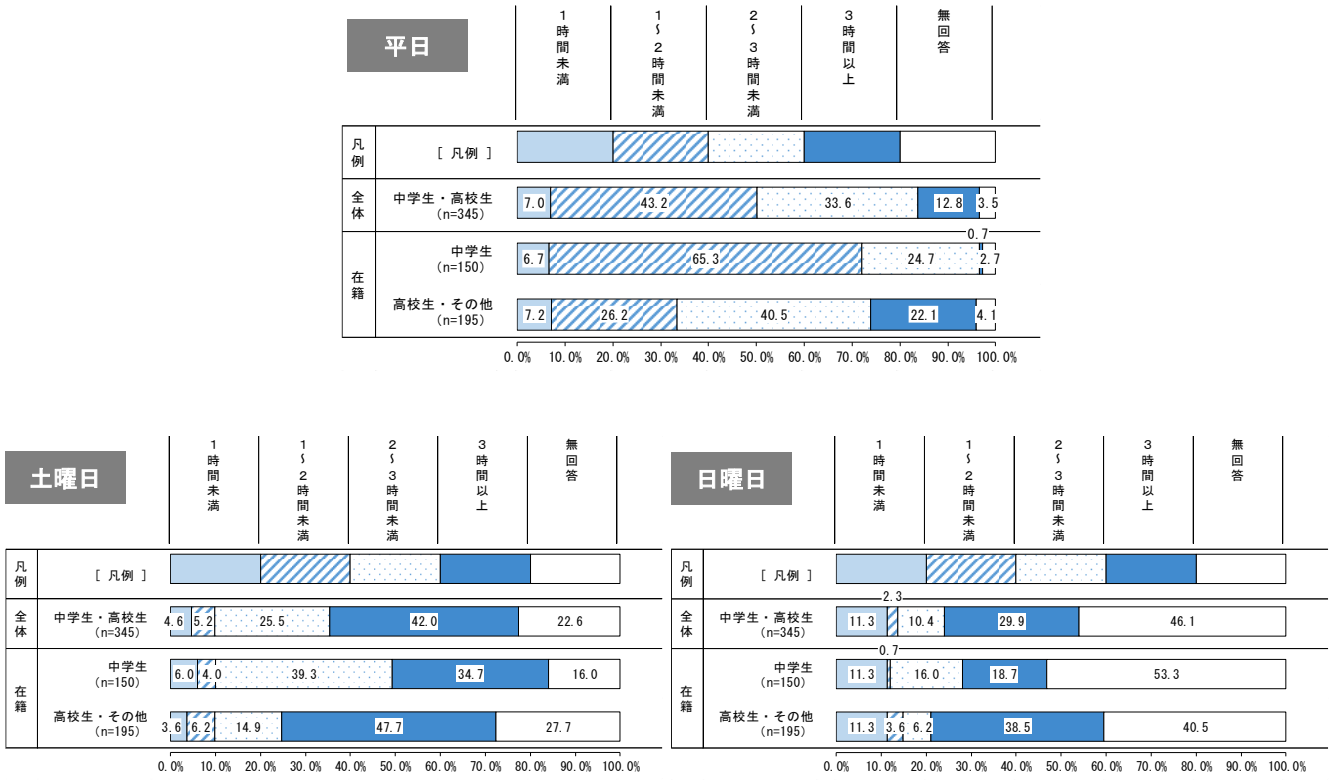


【全体】
○　クラブ活動の活動時間について、平日では「１～２時間未満」が 43.2%、土曜日では「３時間以上」が 42.0%、日曜日では「３時間以上」が 29.9%で最も高くなっています。

【中学生】
○　平日では「１～２時間未満」が 65.3%、土曜日では「２～３時間未満」が 39.3%、日曜日では「３時間以上」が 18.7%で最も高くなっています。

【高校生・その他】
○　平日では「２～３時間未満」が 40.5%、土曜日では「３時間以上」が 47.7%、日曜日では「３時間以上」が 38.5%で最も高くなっています。

【クラブ活動の活動時間】



◆問11-2は、問11で「クラブ活動に参加していない」とお答えの方にうかがいます。

問11-2　クラブ活動に参加していない理由は何ですか。（１つに○）

【全体】

○　クラブ活動に参加していない理由について、「入りたいクラブがないから」が 46.8%で最も高く、次いで「塾や習いごとが忙しいから」が 9.2%となっています。

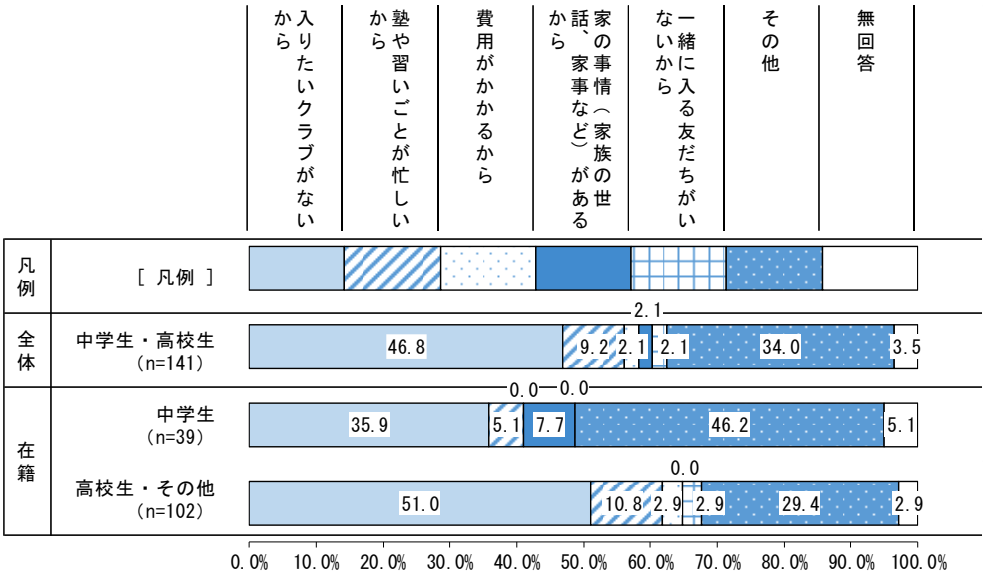
【中学生】

○　「入りたいクラブがないから」が 35.9%で最も高く、次いで「家の事情（家族の世話、家事など）があるから」が 7.7%となっています。

【高校生・その他】

○　「入りたいクラブがないから」が 51.0%で最も高く、次いで「塾や習いごとが忙しいから」が 10.8%となっています。

【クラブ活動に参加していない理由】



（２）自由時間の過ごし方について

問12　あなたは放課後などの自由時間、次のア～スのどこで過ごすことが多いですか。また、あなたにとってホッとできる場所はどこですか。クラブ活動に参加している人はクラブ活動がない日についてお答えください。（Ａ・Ｂそれぞれ２つまでに○、ホッとできる場所がない場合は「ホッとできる場所はない」に○）

【全体】

○　自由時間に過ごす場所について、「自宅のリビング、居間など」が64.3%で最も高く、次いで「自宅の自分の部屋」が62.6%、「学校」が10.4%となっています。

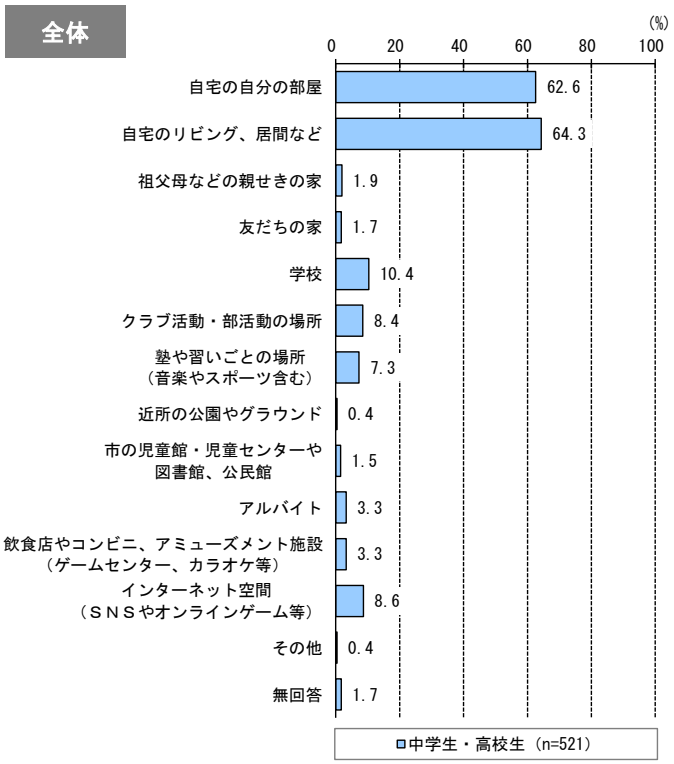
【中学生】

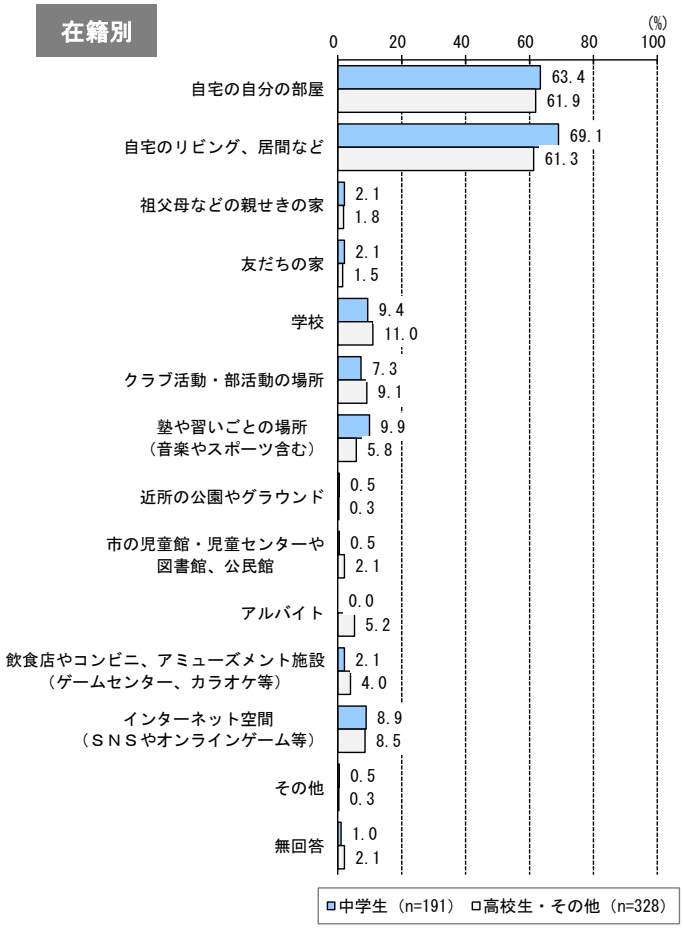
○　「自宅のリビング、居間など」が 69.1%で最も高く、次いで「自宅の自分の部屋」が63.4%、「塾や習いごとの場所（音楽やスポーツ含む）」が9.9%となっています。

【高校生・その他】

○　「自宅の自分の部屋」が 61.9%で最も高く、次いで「自宅のリビング、居間など」が61.3%、「学校」が11.0%となっています。また、「学校」「クラブ活動・部活動の場」は、いずれも中学生を上回っています。

【自由時間に過ごす場所】２つまで回答



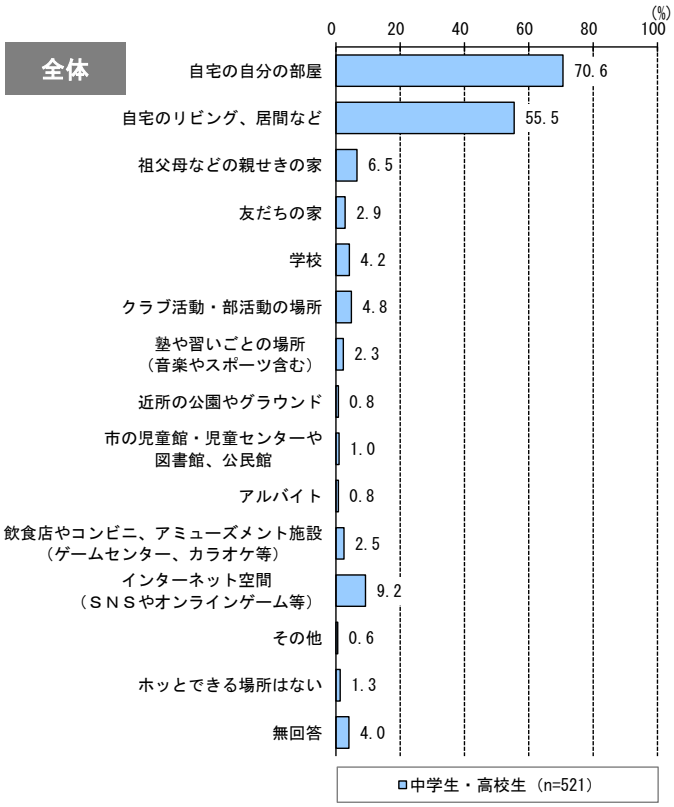


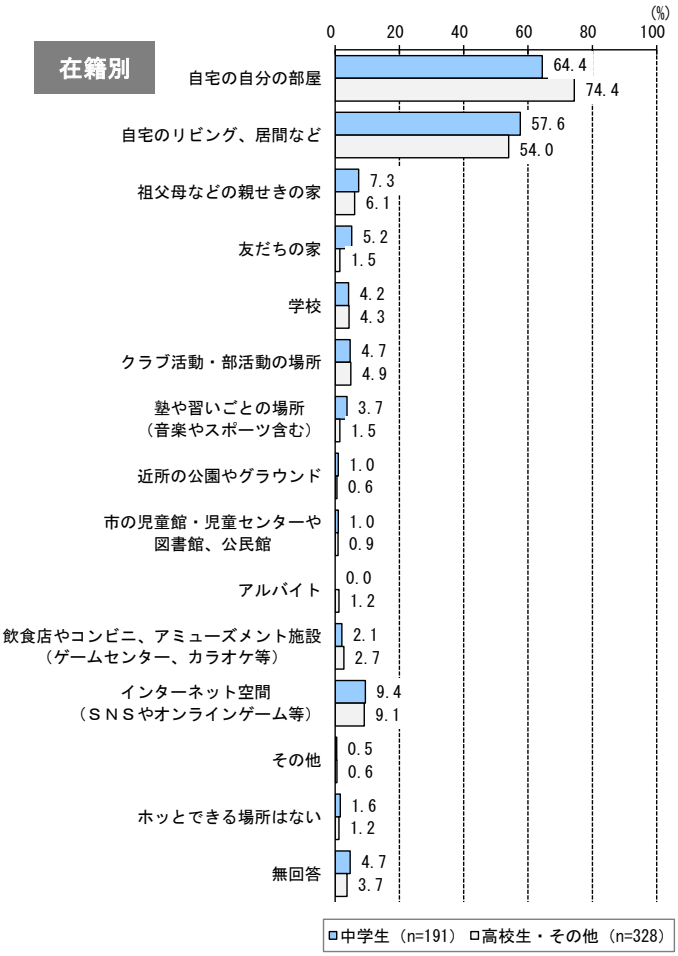
【全体】
○　ホッとできる場所について、「自宅の自分の部屋」が70.6%で最も高く、次いで「自宅のリビング、居間など」が 55.5%、「インターネット空間（ＳＮＳやオンラインゲーム等)」が9.2%となっています。

【中学生】
○　「自宅の自分の部屋」が 64.4%で最も高く、次いで「自宅のリビング、居間など」が57.6%、「インターネット空間（ＳＮＳやオンラインゲーム等)」が9.4%となっています。また、「自宅のリビング、居間など」は、高校生・その他を上回っています。

【高校生・その他】
○　「自宅の自分の部屋」が 74.4%で最も高く、次いで「自宅のリビング、居間など」が54.0%、「インターネット空間（ＳＮＳやオンラインゲーム等)」が9.1%となっています。また、「自宅の自分の部屋」は、中学生を上回っています。

【ホッとできる場所】２つまで回答





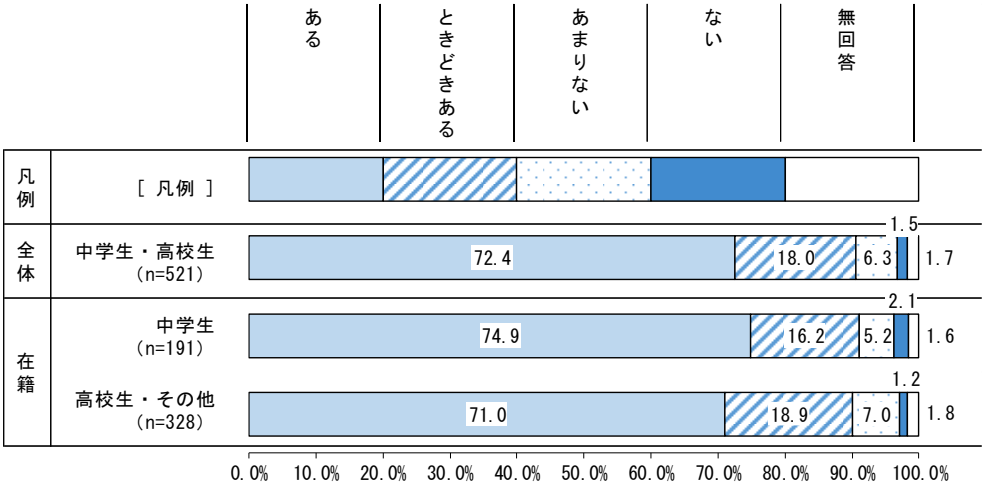
問13　あなたには、遊んだり休んだり自分の好きなことをする時間が十分にありますか。（1つに○）

【全体】
○　自分の好きなことをする時間について、「ある」「ときどきある」が合わせて 90.4%となっています。

【中学生】
○　「ある」「ときどきある」が合わせて 91.1%となっています。

【高校生・その他】
○　「ある」「ときどきある」が合わせて 89.9%となっています。

【自分の好きなことをする時間】



問14　友だちとは、だいたいどのくらいの頻度で遊びますか。平日（月曜日～金曜日）・土曜日・日曜日ごとにお答えください。（それぞれ１つに○）

【全体】

○　友だちと遊ぶ頻度について、平日では「年に数日」が 33.0%、土曜日では「月に 1～２日」が 43.6%、日曜日では「月に１～２日」が 46.3%で最も高くなっています。

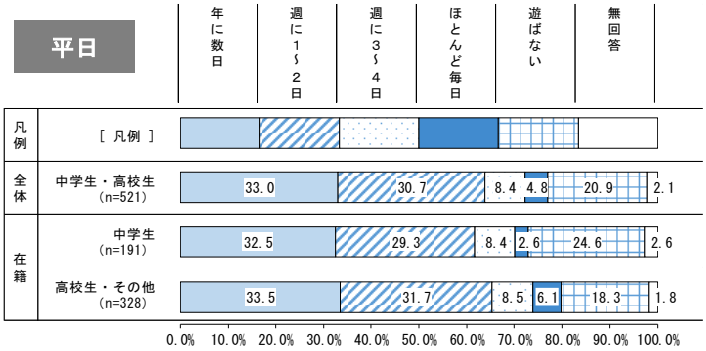
【中学生】

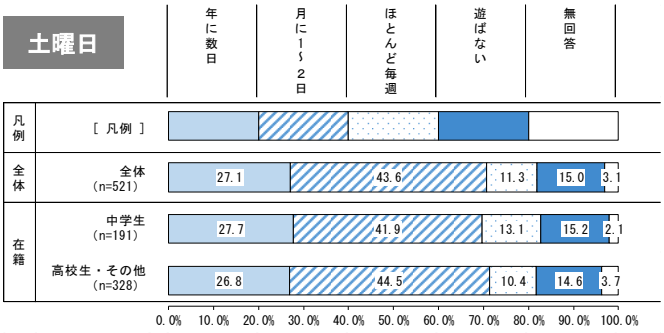
○　平日では「年に数日」が 32.5%、土曜日では「月に 1～２日」が 41.9%、日曜日では「月に１～２日」が 45.0%で最も高くなっています。

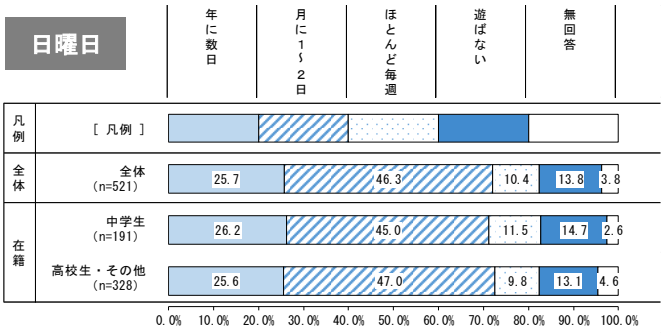
【高校生・その他】

○　平日では「年に数日」が 33.5%、土曜日では「月に 1～２日」が 44.5%、日曜日では「月に１～２日」が 47.0%で最も高くなっています。

【友だちと遊ぶ頻度】







問15　誰と遊ぶことが多いですか。（１つに○）

【全体】

○　遊ぶことが多い相手について、「クラスやクラブ活動の友だち」が 73.7％で最も高く、次いで「近所の友だち」が 10.9％、「きょうだいや親せきの子」が 2.7％となっています。

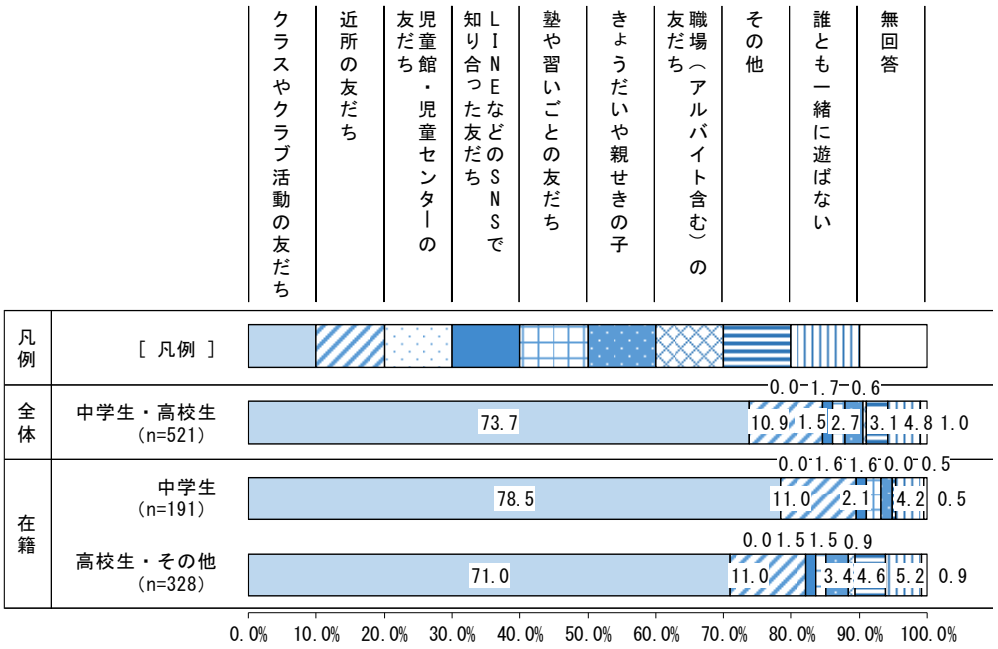
【中学生】

○　「クラスやクラブ活動の友だち」が 78.5％で最も高く、次いで「近所の友だち」が 11.0％、「塾や習いごとの友だち」が 2.1％となっています。

【高校生・その他】

○　「クラスやクラブ活動の友だち」が 71.0％で最も高く、次いで「近所の友だち」が 11.0％、「きょうだいや親せきの子」が 3.4％となっています。

【遊ぶことが多い相手】



問16　友だちとは、どのような遊びをすることが多いですか。（３つまでに○）

【全体】

○　友だちと遊ぶ内容について、「カラオケやゲームセンターに行くこと」が 53.9%で最も高く、次いで「買い物をすること」が 47.9%、「ゲームをすること」が 43.8%となっています。

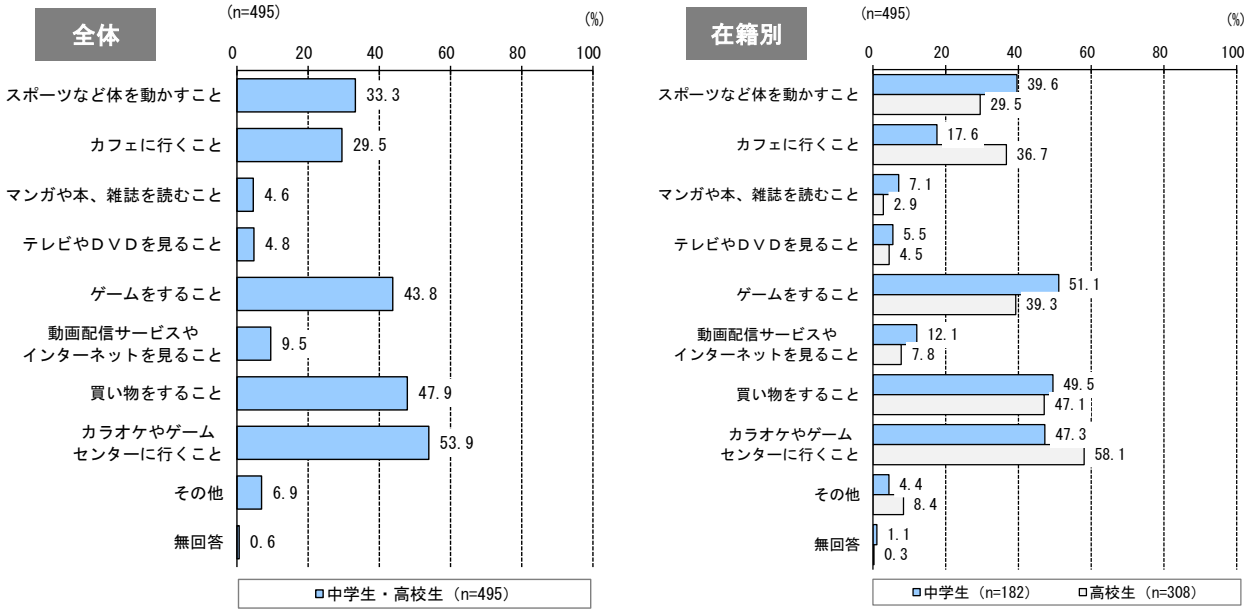
【中学生】

○　「ゲームをすること」が 51.1%で最も高く、次いで「買い物をすること」が 49.5%、「カラオケやゲームセンターに行くこと」が47.3%となっています。また、「スポーツなど体を動かすこと」は高校生・その他を約10%上回っています。

【高校生・その他】

○　「カラオケやゲームセンターに行くこと」が 58.1%で最も高く、次いで「買い物をすること」が 47.1%、「ゲームをすること」が 39.3%となっています。また、「カフェに行くこと」は中学生を約20%上回っています。

【友だちと遊ぶ内容】３つまで回答



◆問17は、問14で「遊ばない」、問15で「誰とも一緒に遊ばない」とお答えの方にうかがいます。

問17　友だちと遊ばないのはどうしてですか。（あてはまるものすべてに○）

【全体】

○　友だちと遊ばない理由について、「勉強や仕事が忙しいから」が 19.7%で最も高く、次いで「ひとりで遊ぶ方が好きだから」が 17.0%、「塾や習いごとに行くから」「学校のクラブ活動があるから」が 9.5%となっています。

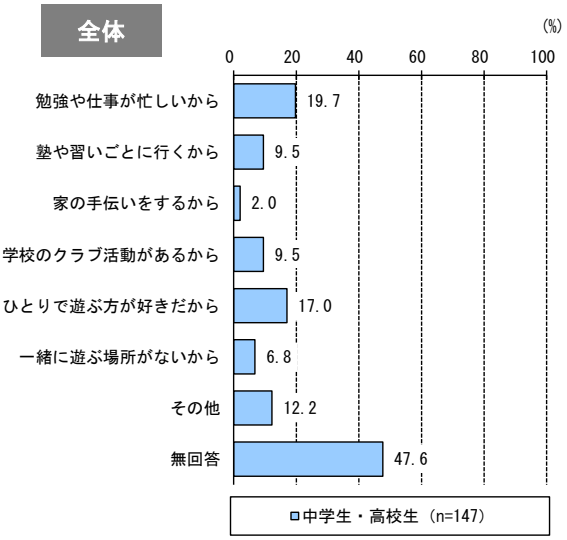
【中学生】

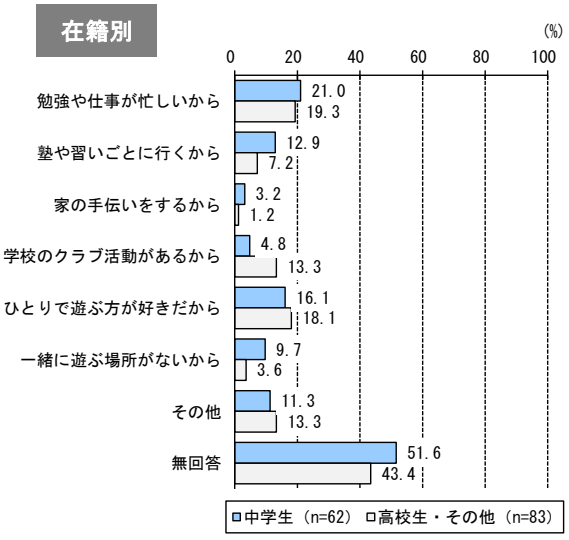
○　「勉強や仕事が忙しいから」が 21.0%で最も高く、次いで「ひとりで遊ぶ方が好きだから」が 16.1%、「塾や習いごとに行くから」が 12.9%となっています。また、「塾や習いごとに行くから」「一緒に遊ぶ場所がないから」は高校生・その他を５%以上上回っています。

【高校生・その他】

○　「勉強や仕事が忙しいから」が 19.3%で最も高く、次いで「ひとりで遊ぶ方が好きだから」が 18.1%、「学校のクラブ活動があるから」が 13.3%となっています。また、「学校のクラブ活動があるから」が中学生を５%以上上回っています。

【友だちと遊ばない理由】複数回答





（３）情報機器の利用について

問18　平日（月曜日～金曜日）に、どのくらいの時間、スマートフォンやパソコン、タブレット端末等を利用しますか。（１つに○）＊休日は除きます。仕事や学校での利用は除きます。

【全体】

○　スマートフォンやパソコン、タブレット端末等の利用時間について、「３時間以上」が53.2%で最も高く、次いで「２時間以上３時間未満」が24.6%、「１時間以上２時間未満」が14.8%となっています。

【中学生】

○　「３時間以上」が 36.1%で最も高く、次いで「２時間以上３時間未満」が 31.4%、「１時間以上２時間未満」が19.4%となっています。

【高校生・その他】

○　「３時間以上」が 62.8%で最も高く、次いで「２時間以上３時間未満」が 20.7%、「１時間以上２時間未満」が 12.2%となっています。また、「３時間以上」は中学生を約 25%上回っています。

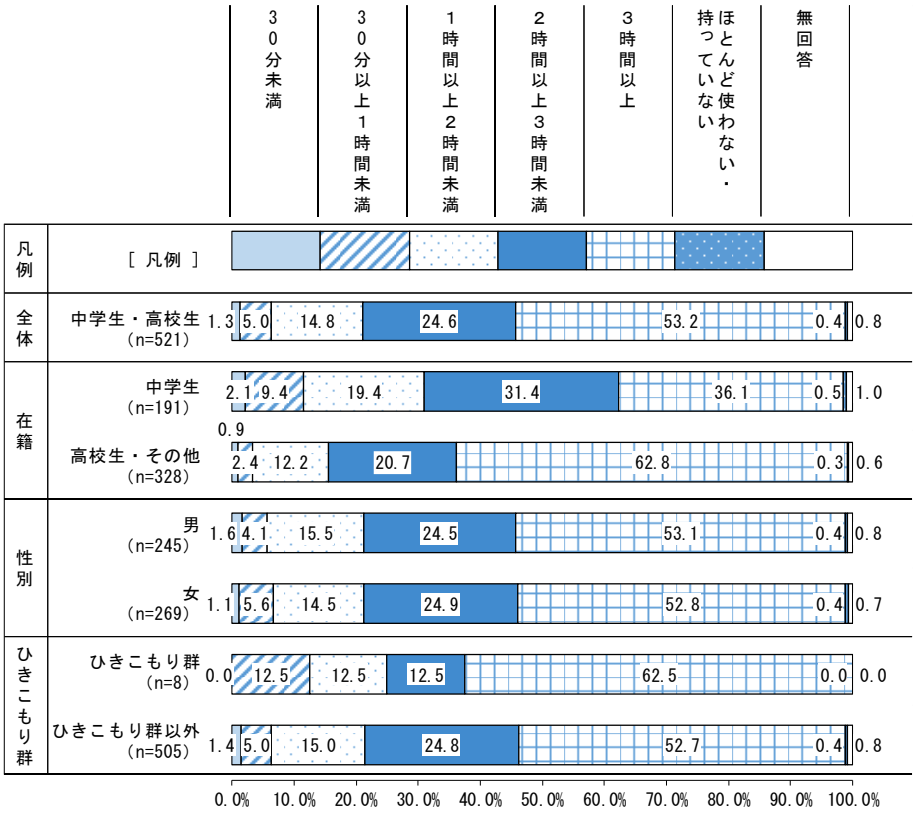
【性別】

○　「３時間以上」は男性では53.1%、女性では52.8%となっています。

【ひきこもり群】

○　「３時間以上」はひきこもり群では62.5%、ひきこもり群以外では52.7%となっており、ひきこもり群がひきこもり群以外を約10%上回っています。

【スマートフォンやパソコン、タブレット端末等の利用時間】



問18-1　スマートフォンやパソコン、タブレット端末等の主な利用目的は何ですか。（主なもの３つに○）

【全体】

○　スマートフォンやパソコン、タブレット端末等の主な利用目的について、「YouTube 等の動画サイト」が 76.1%で最も高く、次いで「ＳＮＳ（LINE, Instagram, X（旧 Twitter 等））」が 74.6%、「ゲーム」が 44.7%となっています。

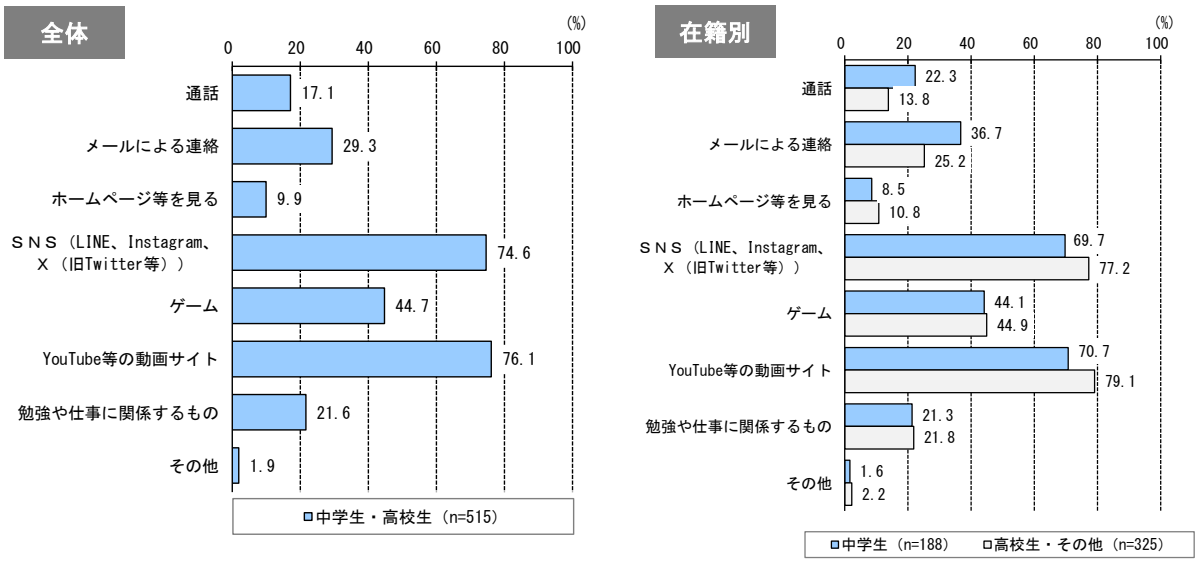
【中学生】

○　「YouTube 等の動画サイト」が 70.7%で最も高く、次いで「ＳＮＳ（LINE, Instagram, X（旧 Twitter 等））」が 69.7%、「ゲーム」が 44.1%となっています。また、「メールによる連絡」「通話」は高校生・その他を約 10%上回っています。

【高校生・その他】

○　「YouTube 等の動画サイト」が 79.1%で最も高く、次いで「ＳＮＳ（LINE, Instagram, X（旧 Twitter 等））」が 77.2%、「ゲーム」が 44.9%となっています。また、「YouTube 等の動画サイト」「SNS（LINE, Instagram、X（旧 Twitter 等））」は中学生を約 10%上回っています。

【スマートフォンやパソコン、タブレット端末等の主な利用目的】３つまで回答



問19　あなたは、新しい情報をどのように入手していますか。（あてはまるものすべてに○）

【全体】

○　新しい情報の入手先について、「ＳＮＳ（LINE, Instagram, X（旧 Twitter 等））」が 78.1%で最も高く、次いで「インターネット検索」が 76.2%、「家族や友人との会話」が 68.6%となっています。

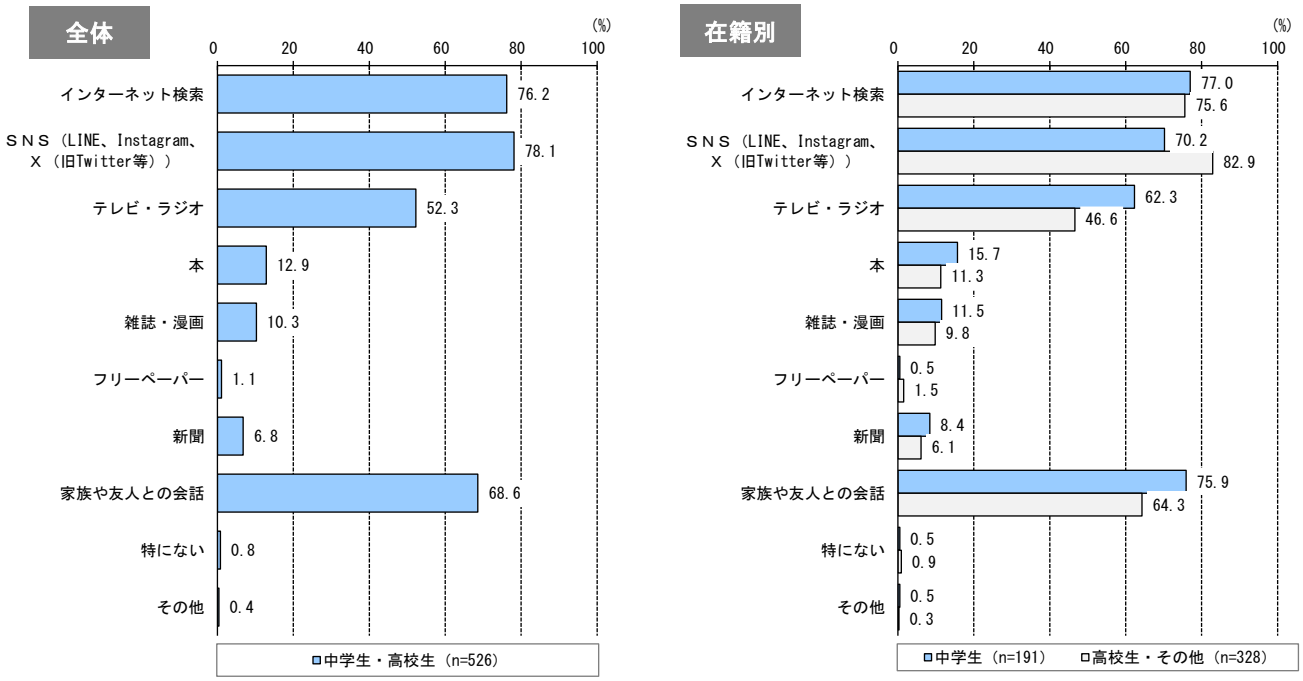
【中学生】

○　「インターネット検索」が 77.0%で最も高く、次いで「家族や友人との会話」が 75.9%、「ＳＮＳ（LINE, Instagram, X（旧 Twitter 等））」が 70.2%となっています。また、「テレビ・ラジオ」は高校生・その他を 10%以上上回っています。

【高校生・その他】

○　「SNS（LINE, Instagram, X（旧 Twitter 等））」が 82.9%で最も高く、次いで「インターネット検索」が 75.6%、「家族や友人との会話」が 64.3%となっています。また、「ＳＮＳ（LINE, Instagram、X（旧 Twitter 等））」は中学生を 10%以上上回っています。

【新しい情報の入手先】複数回答



４．家での生活やあなたの思いについて

（１）外出について

問20　あなたはふだんどのくらい外出しますか。（１つに○）

【全体】

○　外出の頻度について、「仕事や学校で平日は毎日外出する」が83.5%で最も高くなっています。また、「ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」「ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」「自室からは出るが、家からは出ない」「自室からはほとんど出ない」が合わせて6.0%となっています。

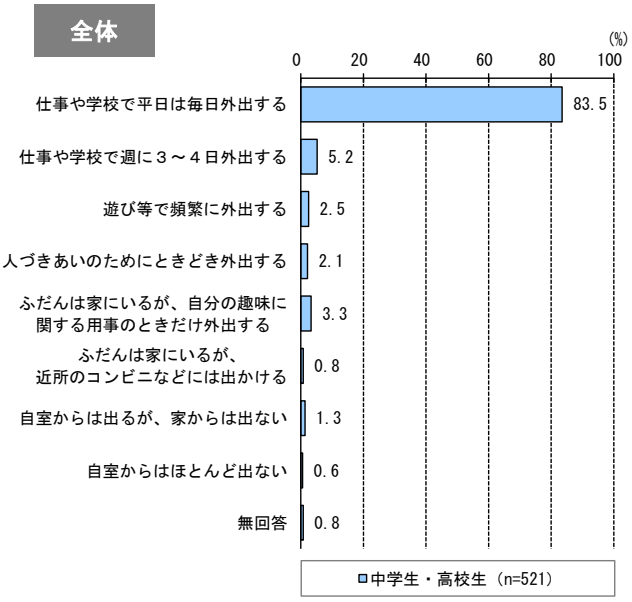
【中学生】

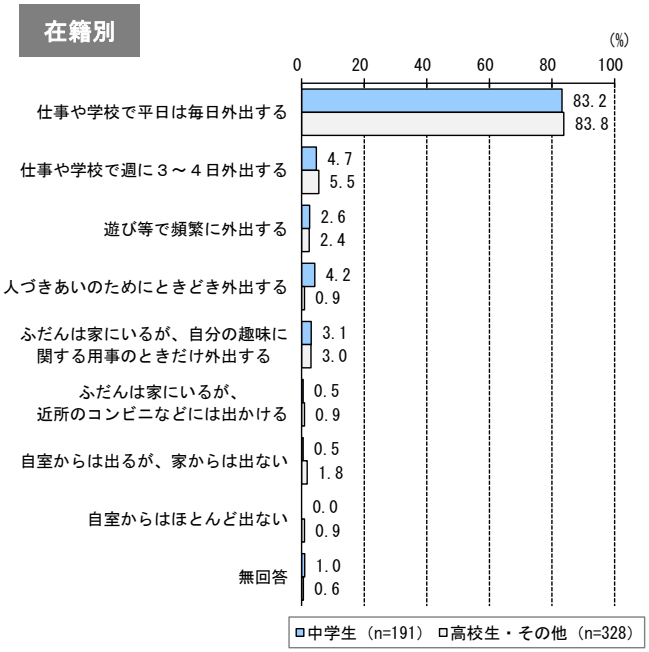
○　「仕事や学校で平日は毎日外出する」が83.2%で最も高くなっています。また、「ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」「ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」「自室からは出るが、家からは出ない」「自室からはほとんど出ない」が合わせて4.1%となっています。

【高校生・その他】

○　「仕事や学校で平日は毎日外出する」が83.8%で最も高くなっています。また、「ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」「ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」「自室からは出るが、家からは出ない」「自室からはほとんど出ない」が合わせて6.6%となっています。

【外出の頻度】





◆問20-１～20-３は、問20で「５」～「８」とお答えの方にうかがいます。

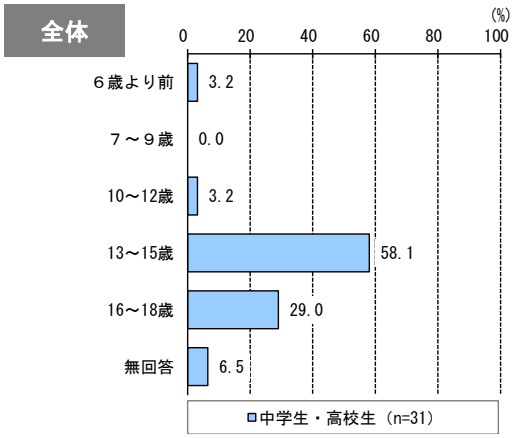
問20-1　現在の外出頻度になったのは、あなたが何歳の頃ですか。（数字で具体的に）

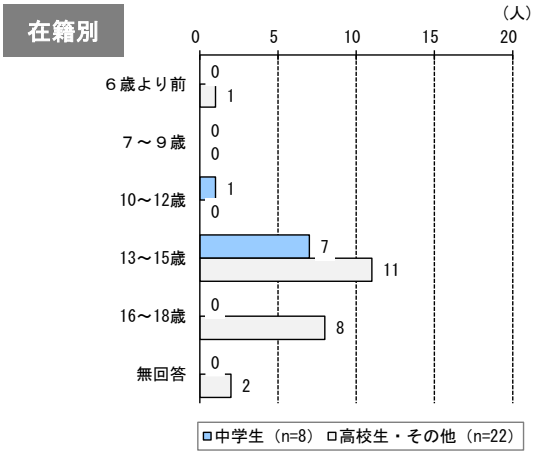
【全体】
○　現在の外出頻度になった年齢について、「13～15 歳」が 58.1%で最も高く、次いで「16～18 歳」が 29.0%、「６歳より前」「10～12 歳」が 3.2%となっています。

【中学生】
○　「13～15 歳」が７人で最も多く、次いで「10～12 歳」が１人となっています。

【高校生・その他】
○　「13～15 歳」が 11 人で最も多く、次いで「16～18 歳」が８人、「６歳より前」が１人となっています。

【現在の外出頻度になった年齢】





※回答者が少ないため、人数で表記

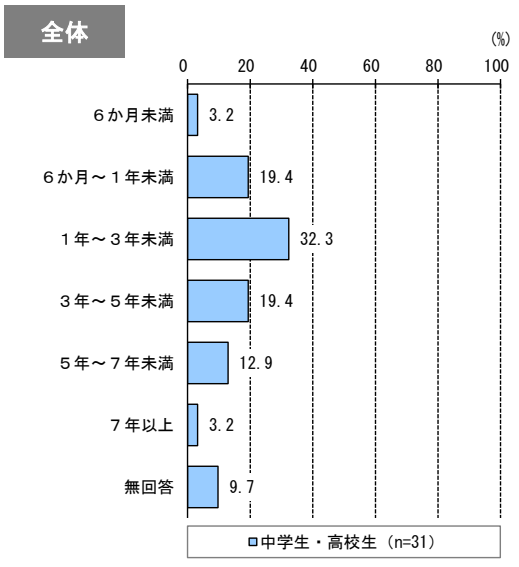
問20-2　あなたが現在の状況になってどのくらい経ちますか。（１つに○）

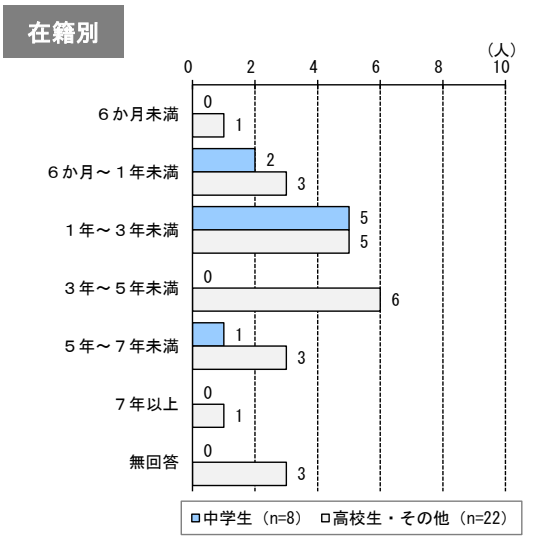
【全体】
○　現在の状況になってからの期間について、「１年～３年未満」が 32.3%で最も高く、次いで「６か月～１年未満」「３年～５年未満」が 19.4%となっています。

【中学生】
○　「１年～３年未満」が５人で最も多く、次いで「６か月～１年未満」が２人、「５年～７年未満」が１人となっています。

【高校生・その他】
○　「３年～５年未満」が６人で最も多く、次いで「１年～３年未満」が５人、「６か月～１年未満」「５年～７年未満」が３人となっています。

【現在の状況になってからの期間】





※回答者が少ないため、人数で表記

問20-3　あなたが現在の状況になったきっかけは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

【全体】

○　現在の状況になったきっかけについて、「不登校（小学校、中学校、高校）」が 38.7%で最も高く、次いで「わからない」が22.6%、「新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛」が16.1%となっています。

【中学生】

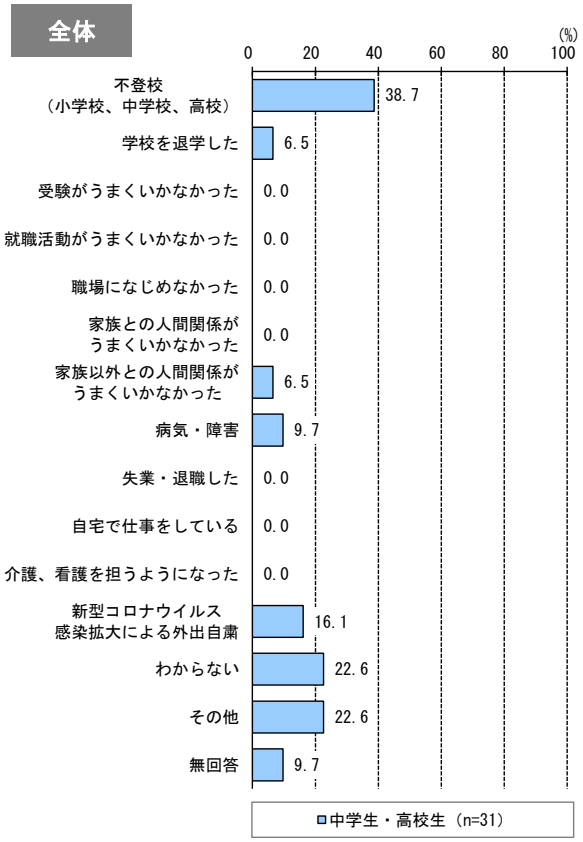
○　「不登校（小学校、中学校、高校）」が４人で最も多く、「病気・障害」が２人、「わからない」が１人となっています。

【高校生・その他】

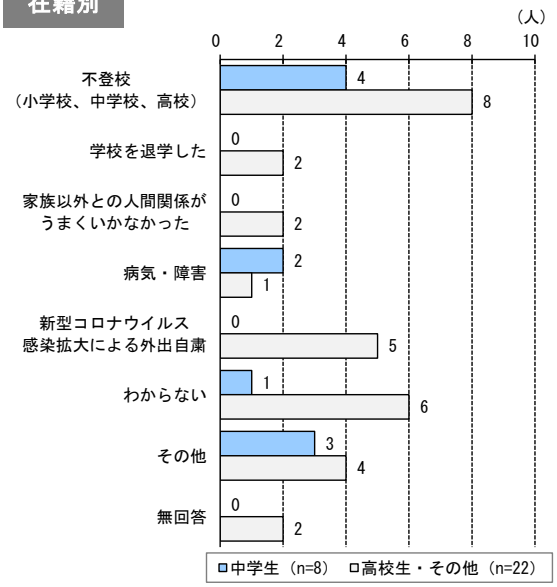
○　「不登校（小学校、中学校、高校）」が８人で最も多く、次いで「わからない」が６人、「新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛」が５人となっています。

【現在の状況になったきっかけ】複数回答

全体



在籍別



※回答者が少ないため、人数で表記

（２）大人との関わりについて

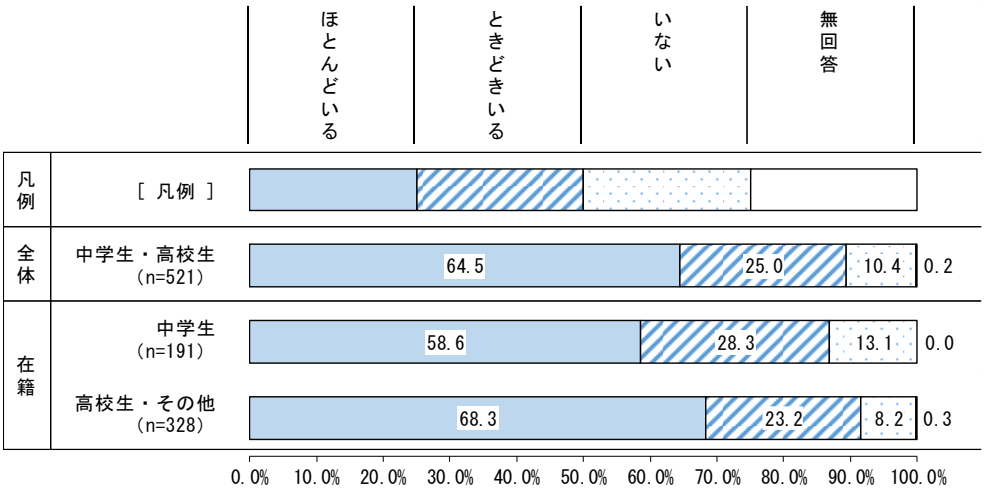
問21　あなたが学校や仕事から帰ったときに、家におとながいますか。（１つに○）

【全体】
○　帰宅時の大人の在宅状況について、「ほとんどいる」が 64.5%、「ときどきいる」が 25.0%、「いない」が 10.4%となっています。

【中学生】
○　「ほとんどいる」が 58.6%、「ときどきいる」が 28.3%、「いない」が 13.1%となっています。

【高校生・その他】
○　「ほとんどいる」が 68.3%、「ときどきいる」が 23.2%、「いない」が 8.2%となっています。また、「ほとんどいる」は中学生を約 10%上回っています。

【帰宅時の大人の在宅状況】



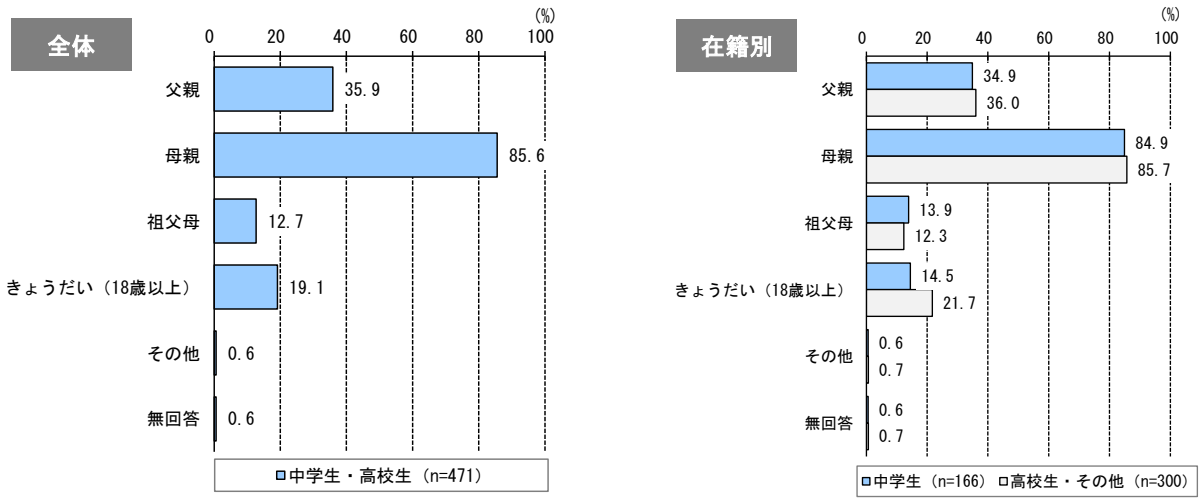
問21-1　あなたが家に帰ったとき、家にいるおとなはだれですか。（あてはまるものすべてに○）

【全体】
○　帰宅時にいる大人の人について、「母親」が 85.6%で最も高く、次いで「父親」が 35.9%、「きょうだい（18 歳以上）」が 19.1%となっています。

【中学生】
○　「母親」が 84.9%で最も高く、次いで「父親」が 34.9%、「きょうだい（18 歳以上）」が 14.5%となっています。

【高校生・その他】
○　「母親」が 85.7%で最も高く、次いで「父親」が 36.0%、「きょうだい（18 歳以上）」が 21.7%となっています。

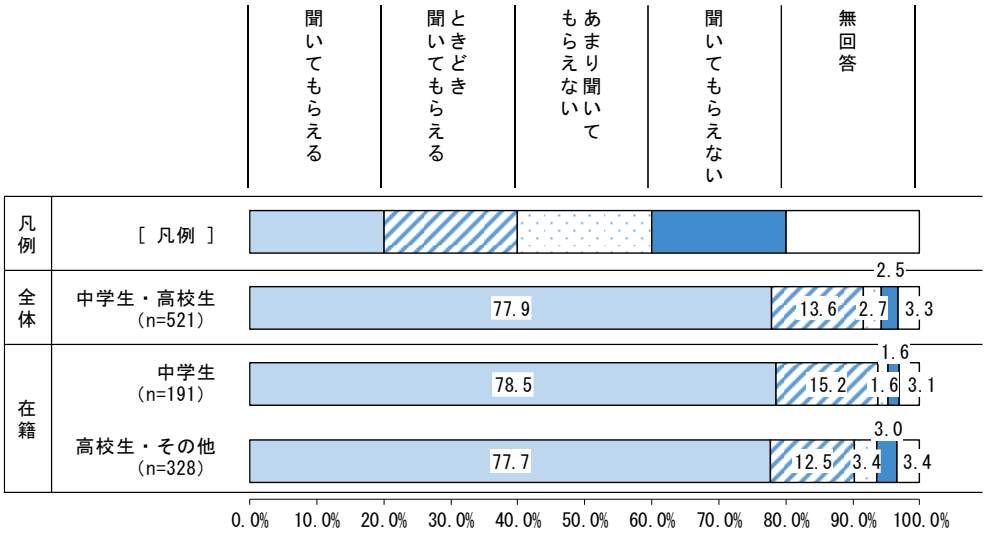
【帰宅時にいる大人の人】複数回答



問22　あなたは、学校や職場であったことなどについて、家族の人に話を聞いてもらえますか。（１つに○）

【全体】
○　家族の人に話を聞いてもらえるかどうかについて、「聞いてもらえる」「ときどき聞いてもらえる」が合わせて 91.5%となっています。
【中学生】
○　「聞いてもらえる」「ときどき聞いてもらえる」が合わせて 93.7%となっています。
【高校生・その他】
○　「聞いてもらえる」「ときどき聞いてもらえる」が合わせて 90.2%となっています。

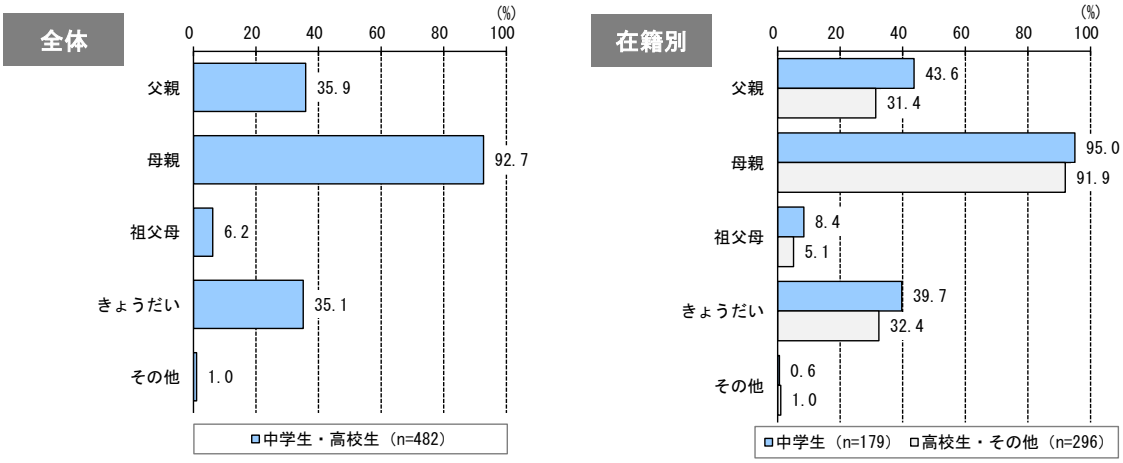
【家族の人に話を聞いてもらえる】



問22-1　おもにだれに話を聞いてもらっていますか。（あてはまるものすべてに○）

【全体】
○　話を聞いてもらう相手について、「母親」が 92.7%で最も高く、次いで「父親」が 35.9%、「きょうだい」が 35.1%となっています。
【中学生】
○　「母親」が 95.0%で最も高く、次いで「父親」が 43.6%、「きょうだい」が 39.7%となっています。また、「父親」は高校生・その他を 10%以上上回っています。
【高校生・その他】
○　「母親」が 91.9%で最も高く、次いで「きょうだい」が 32.4%、「父親」が 31.4%となっています。

【話を聞いてもらう相手】複数回答



（３）自己価値観、自己愛、社会的責任感について

問23　あなたは、自分が親や周りのおとな、友だちから大切にされていると感じますか。（１つに○）

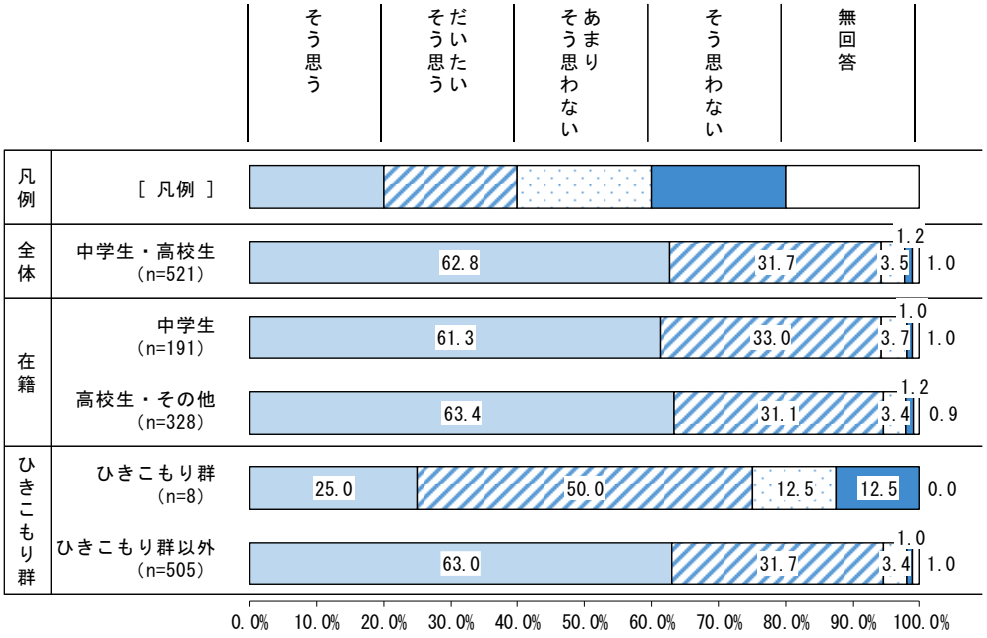
【全体】
○　自分は周りの人から大切にされているかどうかについて、「そう思う」が 62.8%、「だいたいそう思う」が 31.7%となっています。

【中学生】
○　「そう思う」が 61.3%、「だいたいそう思う」が 33.0%となっています。

【高校生・その他】
○　「そう思う」が 63.4%、「だいたいそう思う」が 31.1%となっています。

【ひきこもり群】
○　「そう思う」は、ひきこもり群では 25.0%で、ひきこもり群以外の 63.0%を下回っています。

【自分は周りの人から大切にされている】



問24　あなたは、自分が好きですか。（１つに○）

【全体】

○　自分が好きであるかどうかについて、「だいたい好き」が 39.5%、「好き」が 30.1%となっています。

【中学生】

○　「だいたい好き」が 38.7%、「好き」が 33.0%となっています。

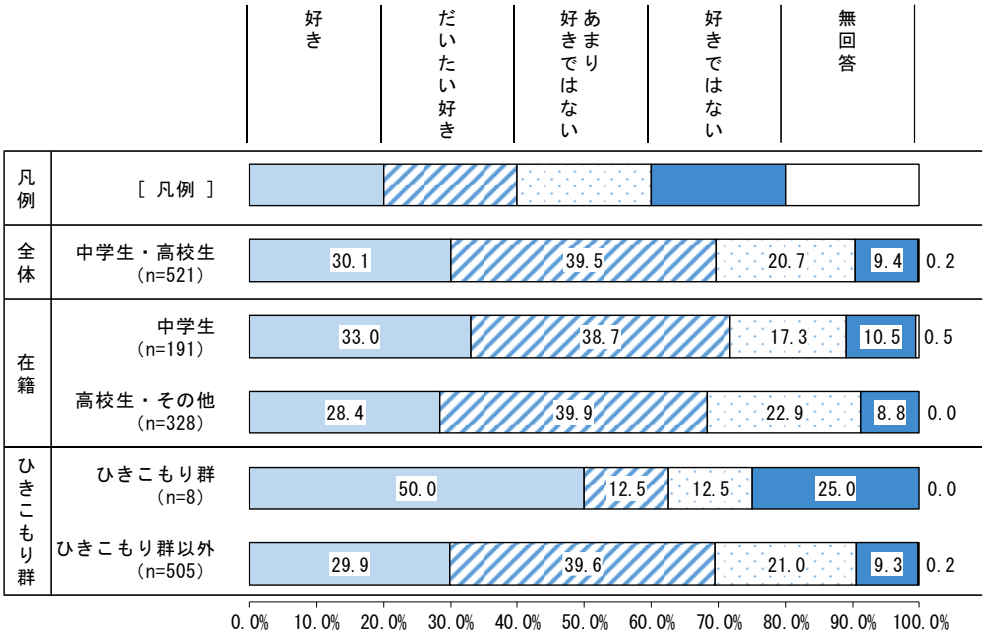
【高校生・その他】

○　「だいたい好き」が 39.9%、「好き」が 28.4%となっています。

【ひきこもり群】

○　「好き」は、ひきこもり群では 50.0%で、ひきこもり群以外の 29.9%を上回っている一方、「あまり好きではない」「好きではない」を合わせると 37.5%となっています。

【自分が好きである】



問25　あなたは、自分が友だちや親など周りの人の役に立っていると思いますか。（１つに○）

【全体】

○　自分は周りの役に立っているかどうかについて、「だいたいそう思う」が 41.1%、「そう思う」が 24.6%となっています。

【中学生】

○　「だいたいそう思う」が 37.7%、「そう思う」が 27.7%となっています。

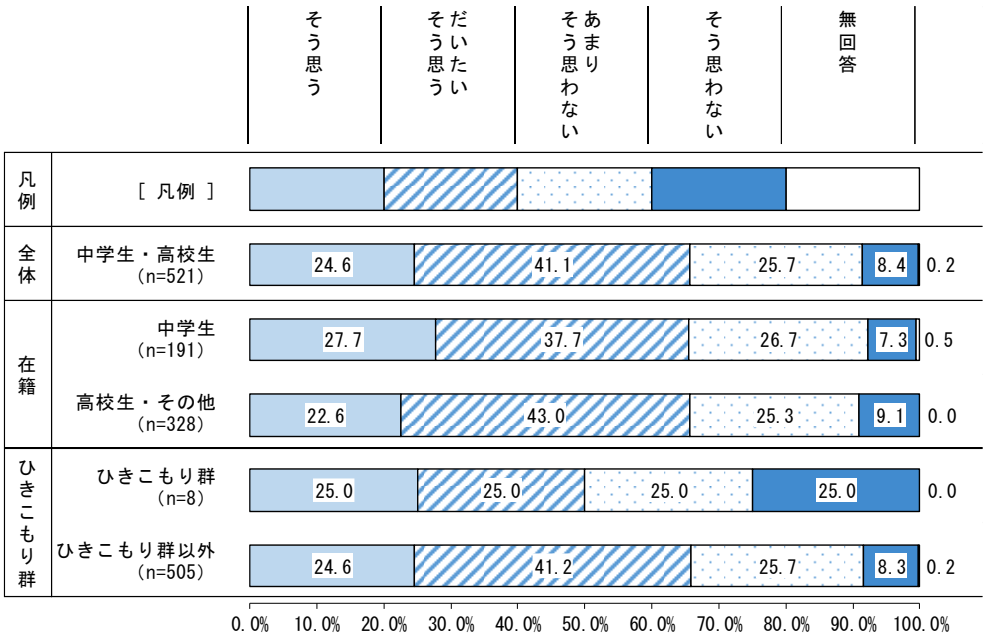
【高校生・その他】

○　「だいたいそう思う」が 43.0%、「そう思う」が 22.6%となっています。

【ひきこもり群】

○　「だいたいそう思う」は、ひきこもり群では 25.0%で、ひきこもり群以外の 41.2%を下回っています。

【自分は周りの役に立っている】



５．地域でのことについて

（１）近所との関わりについて

問26　あなたは近所に、会ったときにあいさつをする人がいますか。（１つに○）

【全体】

○　近所であいさつをする人について、「少しいる」が 65.6%、「たくさんいる」が 21.5%、「まったくいない」が 12.7%となっています。

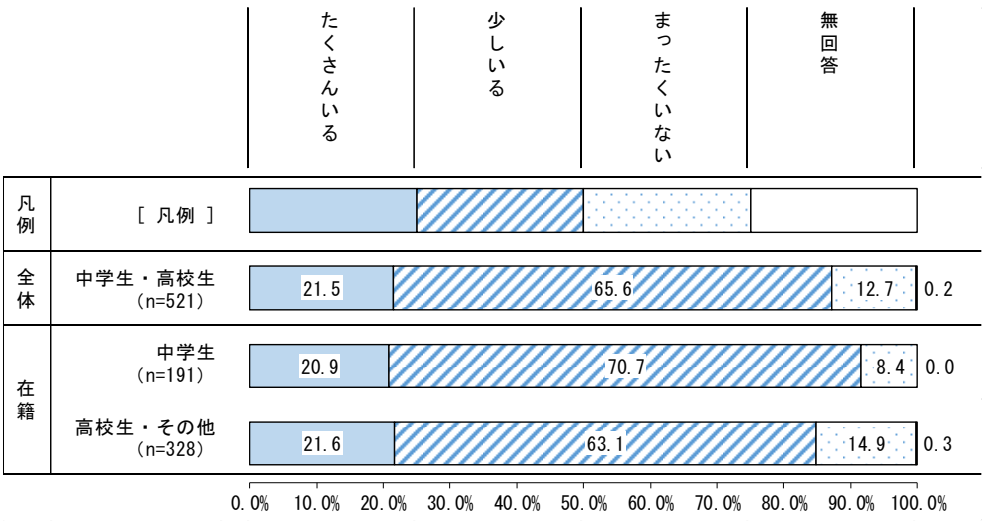
【中学生】

○　「少しいる」が 70.7%、「たくさんいる」が 20.9%、「まったくいない」が 8.4%となっています。

【高校生・その他】

○　「少しいる」が 63.1%、「たくさんいる」が 21.6%、「まったくいない」が 14.9%となっています。また、「まったくいない」は中学生を５%以上上回っています。

【近所であいさつをする人】



（２）地域活動や地域の場について

問27　あなたがこの１年間に参加した地域活動は、次のうちどれですか。（あてはまるものすべてに○）

【全体】

○　この１年間に参加した地域活動について、「祭りや地域に伝わる伝統的・文化的な活動」が 24.8%で最も高く、次いで「募金などの支援活動」が 12.7%、「スポーツ活動（野球・サッカーなど)」が 9.6%となっています。また、「参加したことがない」は 54.7%となっています。

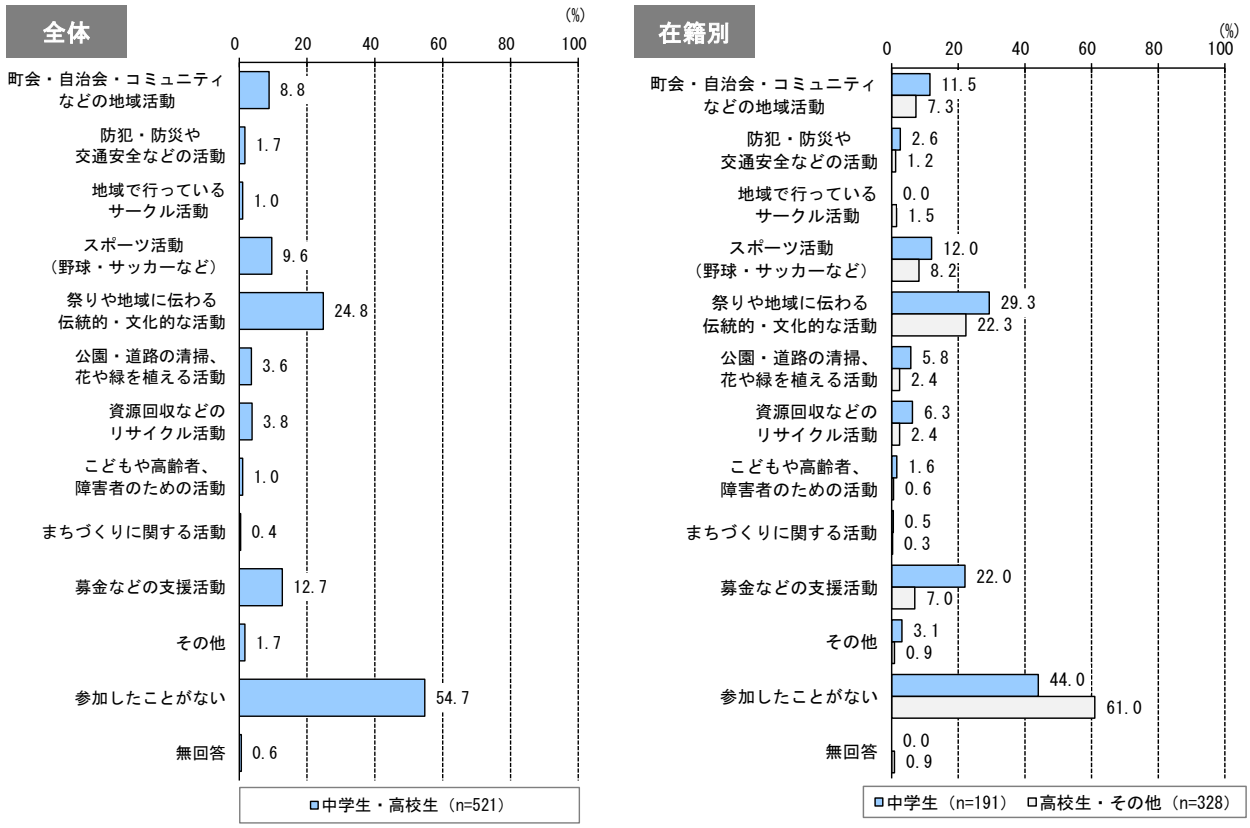
【中学生】

○　「祭りや地域に伝わる伝統的・文化的な活動」が 29.3%で最も高く、次いで「募金などの支援活動」が 22.0%、「スポーツ活動（野球・サッカーなど)」が 12.0%となっています。また、「参加したことがない」は 44.0%となっています。「募金などの支援活動」は高校生・その他を 15.0%上回っています。

【高校生・その他】

○　「祭りや地域に伝わる伝統的・文化的な活動」が 22.3%で最も高く、次いで「スポーツ活動（野球・サッカーなど)」が 8.2%、「町会・自治会・コミュニティなどの地域活動」が 7.3%となっています。また、「参加したことがない」は 61.0%となっており、中学生を 17.0%上回っています。

【この１年間に参加した地域活動】複数回答



問27-1　地域活動に参加したことがない理由は、次のうちどれですか。（１つに○）

【全体】

○　地域活動に参加したことがない理由について、「地域でどのような活動が行われているか知らない」が 28.4%で最も高く、次いで「参加する時間的余裕がない」が 16.1%、「地域の活動に興味がない」が 11.6%となっています。また、「特に理由はない」が 21.8%となっています。

【中学生】

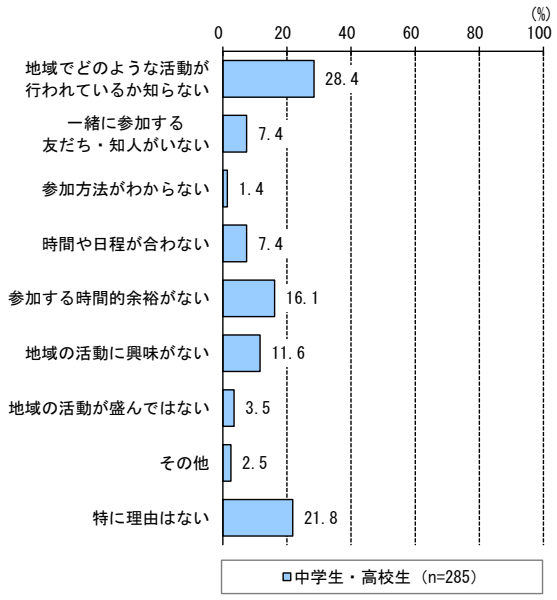
○　「地域でどのような活動が行われているか知らない」が 26.2%で最も高く、次いで「地域の活動に興味がない」が 17.9%、「参加する時間的余裕がない」が 13.1%となっています。また、「特に理由はない」が 17.9%となっています。

【高校生・その他】

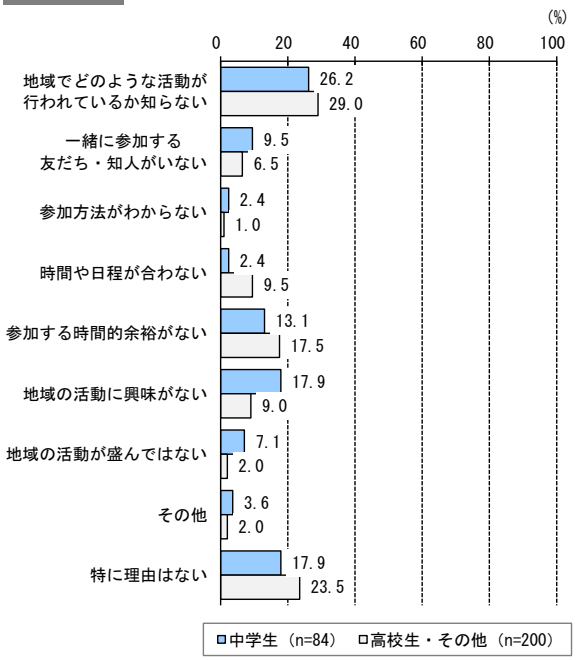
○　「地域でどのような活動が行われているか知らない」が 29.0%で最も高く、次いで「参加する時間的余裕がない」が 17.5%、「時間や日程が合わない」が 9.5%となっています。また、「特に理由はない」が 23.5%となっています。

【地域活動に参加したことがない理由】

全体



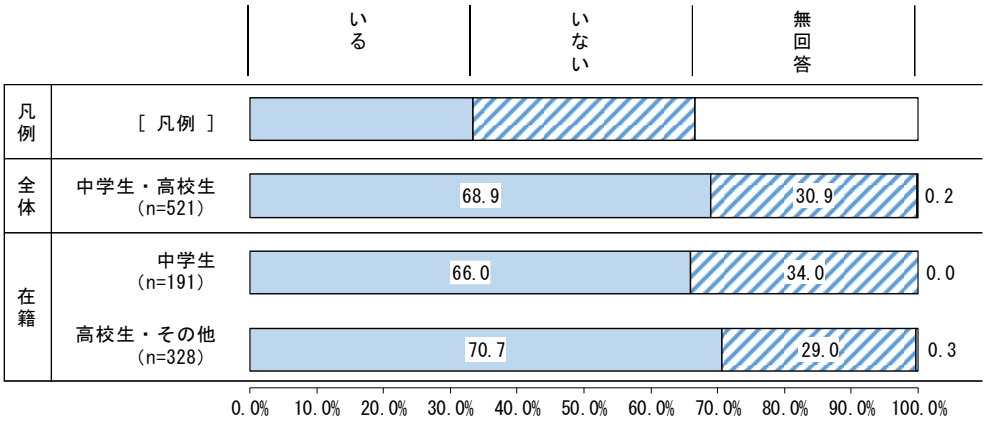
在籍別



問28　地域（学校・職場以外）に、一緒に遊んだり話したりする友だちがいますか。（１つに○）

【全体】
○　地域における友だちについて、「いる」が 68.9%、「いない」が 30.9%となっています。
【中学生】
○　「いる」が 66.0%、「いない」が 34.0%となっています。
【高校生・その他】
○　「いる」が 70.7%、「いない」が 29.0%となっています。

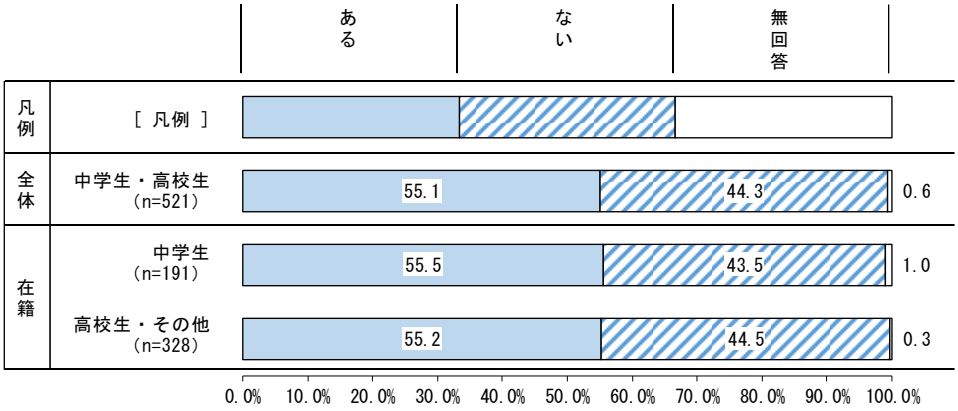
【地域における友だち】



問29　地域に、遊んだりスポーツをしたり、リラックスしたり安心して自分が好きなことをする場所がありますか。（１つに○）

【全体】
○　地域における居場所について、「ある」が 55.1%、「ない」が 44.3%となっています。
【中学生】
○　「ある」が 55.5%、「ない」が 43.5%となっています。
【高校生・その他】
○　「ある」が 55.2%、「ない」が 44.5%となっています。

【地域における居場所】



問29-1　問29に関して、具体的な場所は何ですか。（自由記述）

・総合運動公園（キッコーマンアリーナ（市民総合体育館）、テニスコートなど）
・公園（近所の公園、平和台２号公園、水辺公園、江戸川台 14 号・３号・７号公園など）
・河川敷　・剣道場　・バッティングセンター　・ボルダリングジム
・流山おおたかの森Ｓ・Ｃ　・カラオケ　・カフェ
・ファミレス　・温泉　・家（自宅や自分の部屋、友だちの家など）
・図書館　・学校　・塾

６．困ったり、悩んだりしていることについて

（１）困ったり、悩んだりしていることについて

問30　悩んでいることや困っていることはありますか。悩んでいることや困っていることがない場合は、17に○をつけてください。（あてはまるものすべてに○）

【全体】

○　悩んでいることや困っていることについて、「受験・進路」が 35.7%で最も高く、次いで「学校の勉強・宿題」が 29.2%、「友だちや先輩との関係」が 16.7%となっています。また、「悩んでいることや困っていることはない」は 35.3%となっています。

【中学生】

○　「受験・進路」が 35.6%で最も高く、次いで「学校の勉強・宿題」が 33.0%、「友だちや先輩との関係」が 19.9%となっています。また、「悩んでいることや困っていることはない」は 40.3%となっており、高校生・その他を 8.0%上回っています。

【高校生・その他】

○　「受験・進路」が 36.0%で最も高く、次いで「学校の勉強・宿題」が 27.1%、「友だちや先輩との関係」が 14.9%となっています。また、「悩んでいることや困っていることはない」は 32.3%となっています。

【ひきこもり群】

○　ひきこもり群では「家のお金のこと」が 25.0%で最も高くなっています。

【悩んでいることや困っていること】複数回答

単位：%

		母数(n)	問30　悩んでいること、困っていること（MA）								
			親、保護者との関係	きょうだいとの関係	友だちや先輩との関係	先生との関係	学校の勉強・宿題	学校の規則	クラブ活動・部活動	塾の勉強・宿題	受験・進路
全体		521	10.4	3.6	16.7	5.0	29.2	8.1	8.6	6.1	35.7
在籍	中学生	191	9.4	3.1	19.9	6.3	33.0	6.3	9.9	6.8	35.6
	高校生・その他	328	11.0	4.0	14.9	4.3	27.1	9.1	7.9	5.8	36.0
性別	男	245	8.2	2.4	13.9	3.3	27.3	5.7	9.4	2.4	33.5
	女	269	12.6	4.8	19.3	6.7	30.9	10.4	8.2	9.3	38.3
	その他・答えたくない	5	－	－	20.0	－	40.0	－	－	20.0	20.0
ひきこもり群	ひきこもり群	8	12.5	12.5	12.5	－	12.5	12.5	－	－	12.5
	ひきこもり群以外	505	10.1	3.4	16.4	5.0	29.3	7.7	8.5	6.3	36.0

単位：%

		母数(n)	問30　悩んでいること、困っていること（MA）								
			仕事やアルバイトのこと	習いごと	自分の体のこと	性のこと・恋愛のこと	家のお金のこと	SNS上の人間関係など（旧Twitter）、Instagramなど	その他	悩んでいることや困っていることはない	無回答
全体		521	9.2	1.9	9.4	8.4	7.7	1.5	2.7	35.3	2.5
在籍	中学生	191	1.0	2.1	7.3	5.8	4.7	1.0	3.7	40.3	2.6
	高校生・その他	328	14.0	1.8	10.7	10.1	9.5	1.5	2.1	32.3	2.4
性別	男	245	8.6	1.6	9.8	9.4	7.8	1.6	2.4	36.3	3.7
	女	269	10.0	2.2	8.9	7.4	7.8	1.5	2.6	33.8	1.5
	その他・答えたくない	5	－	－	20.0	20.0	－	－	20.0	40.0	－
ひきこもり群	ひきこもり群	8	12.5	－	12.5	－	25.0	－	12.5	37.5	－
	ひきこもり群以外	505	9.1	2.0	9.1	8.3	7.5	1.4	2.6	35.6	2.4

問31　あなたには、困ったときに相談したり、悩みを話せる人がいますか。相談できる人がいない場合は、「相談できる人はいない」に○をつけてください。（あてはまるものすべてに○）

【全体】

○　悩みごとの相談相手について、「親」が 72.2％で最も高く、次いで「学校の友だち」が 63.1％、「きょうだい」が 27.6％となっています。また、「相談できる人はいない」は 7.5％となっています。

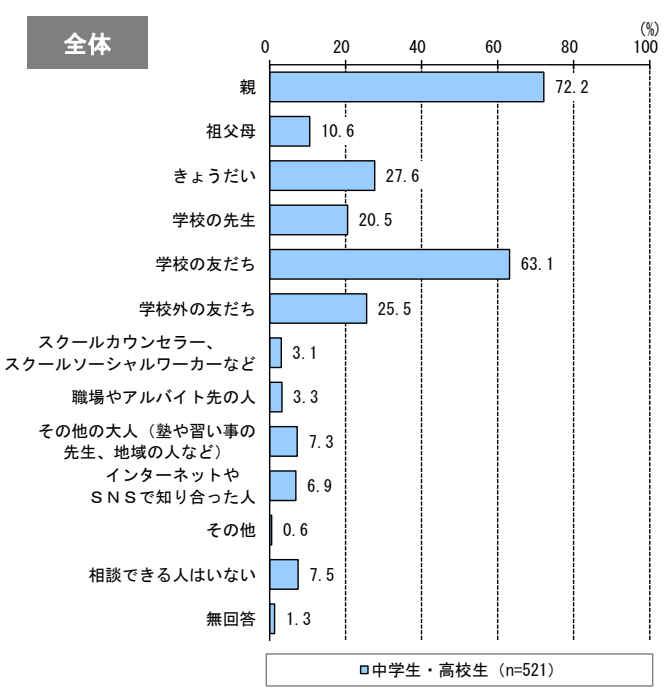
【中学生】

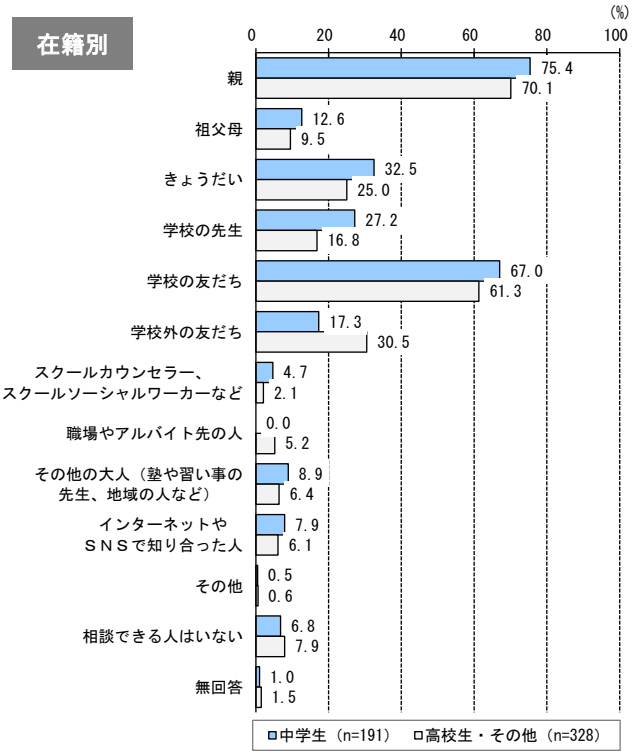
○　「親」が 75.4％で最も高く、次いで「学校の友だち」が 67.0％、「きょうだい」が 32.5％となっています。また、「相談できる人はいない」は 6.8％となっています。

【高校生・その他】

○　「親」が 70.1％で最も高く、次いで「学校の友だち」が 61.3％、「学校外の友だち」が 30.5％となっています。また、「相談できる人はいない」は 7.9％となっています。

【悩みごとの相談相手】複数回答





（２）相談機関について

問32　次のア～サのようなこどもの相談を受けてくれるところのうち、知っている機関、利用したことがあるところはありますか。相談する機関を知らない場合は、シの「相談する機関を知らない」の欄に○をつけてください。（それぞれあてはまるものすべてに○）※【　】内は相談機関の実施主体。

【全体】

○　知っている相談機関について、「ア：スクールカウンセラー」が66.2%で最も高く、次いで「イ：流山市小中学生専用なやみホットライン」が 55.9%、「ク：児童相談所」が 37.0%となっています。また、「シ：相談する機関を知らない」は17.3%となっています。

【中学生】

○　「ア：スクールカウンセラー」が 73.8%で最も高く、次いで「イ：流山市小中学生専用なやみホットライン」が 64.4%、「ク：児童相談所」が 37.7%となっています。また、「シ：相談する機関を知らない」は 12.6%となっています。

【高校生・その他】

○　「ア：スクールカウンセラー」が 61.6%で最も高く、次いで「イ：流山市小中学生専用なやみホットライン」が 50.9%、「ク：児童相談所」が 36.6%となっています。また、「シ：相談する機関を知らない」は 20.1%となっており、中学生を約８％上回っています。

【性別】

○　男性では「ア：スクールカウンセラー」が 63.3%で最も高く、次いで「イ：流山市小中学生専用なやみホットライン」が 52.7%、「ク：児童相談所」が 33.5%となっています。女性では「ア：スクールカウンセラー」が 68.8%で最も高く、次いで「イ：流山市小中学生専用なやみホットライン」が 59.1%、「ク：児童相談所」が 40.1%となっています。

○　男性では「シ：相談する機関を知らない」は 21.6%となっており、女性を約８％上回っています。

【ひきこもり群】

○　ひきこもり群では「ア：スクールカウンセラー」が 87.5%で最も高く、次いで「イ：流山市小中学生専用なやみホットライン」「カ：SNS 相談@ちば（中高生対象）」が 50.0%となっています。

【知っている相談機関】複数回答

単位：%

		母数(n)	問32　相談機関の認知度・利用状況　知っている機関（MA）												
			ア：スクールカウンセラー【流山市】	イ：流山市小中学生専用なやみホットライン【流山市】	ウ：STANDBY・STOPit【流山市】	エ：青少年指導センター【流山市】	オ：家庭児童相談室【流山市】	カ：SNS相談@ちば（中高生対象）【千葉県】	キ：子どもと親のサポートセンター【千葉県】	ク：児童相談所【千葉県】	ケ：千葉県こども・若者総合相談センターライトハウスちば【千葉県】	コ：チャイルドライン【民間】	サ：その他相談機関	シ：相談する機関を知らない	無回答
全体		521	66.2	55.9	14.0	21.7	20.0	31.5	11.9	37.0	6.1	24.4	2.1	17.3	5.6
在籍	中学生	191	73.8	64.4	22.0	27.2	22.5	36.1	14.1	37.7	6.8	29.3	2.1	12.6	5.2
	高校生・その他	328	61.6	50.9	9.5	18.6	18.6	29.0	10.7	36.6	5.8	21.3	2.1	20.1	5.8
性別	男性	245	63.3	52.7	12.2	20.8	19.6	24.5	11.4	33.5	7.3	20.8	3.3	21.6	4.5
	女性	269	68.8	59.1	16.0	23.0	20.4	37.5	12.6	40.1	5.2	27.5	1.1	13.4	6.3
	その他・答えたくない	5	60.0	40.0	－	－	－	40.0	－	20.0	－	20.0	－	20.0	20.0
ひきこもり群	ひきこもり群	8	87.5	50.0	25.0	37.5	25.0	50.0	12.5	25.0	12.5	25.0	－	12.5	－
	ひきこもり群以外	505	66.3	56.2	14.1	21.6	20.0	31.5	12.1	37.4	6.1	24.6	2.2	17.0	5.3

【全体】
○　利用したことがある相談機関について、「ア：スクールカウンセラー」が 5.0%で最も高く、次いで「カ：SNS 相談@ちば（中高生対象)」が 1.5%、「ウ：STANDBY・STOP it」が 1.3%となっています。

【中学生】
○　「ア：スクールカウンセラー」が 3.1%で最も高く、次いで「カ：SNS 相談@ちば（中高生対象)」が 2.1%、「ウ：STANDBY・STOP it」が 1.6%となっています。

【高校生・その他】
○　「ア：スクールカウンセラー」が 6.1%で最も高く、次いで「ク：児童相談所」が 1.8%、「イ：流山市小中学生専用なやみホットライン」「オ：家庭児童相談室」が 1.5%となっています。

【性別】
○　男性では「ア：スクールカウンセラー」が 3.7%で最も高く、次いで「エ：青少年指導センター」「カ：SNS 相談@ちば（中高生対象)」「ク：児童相談所」が 1.6%となっています。
女性では「ア：スクールカウンセラー」が 6.3%で最も高く、次いで「ウ：STANDBY・STOP it」「カ：SNS 相談@ちば（中高生対象)」が 1.5%となっています。

【利用したことがある相談機関】複数回答

単位：%

		母数(n)	問32　相談機関の認知度・利用状況　利用したことがある（MA）											
			ア：スクールカウンセラー【流山市】	イ：流山市小中学生専用なやみホットライン【流山市】	ウ：STANDBY・STOP it【流山市】	エ：青少年指導センター【流山市】	オ：家庭児童相談室【流山市】	カ：SNS相談@ちば（中高生対象）【千葉県】	キ：子どもと親のサポートセンター【千葉県】	ク：児童相談所【千葉県】	ケ：千葉県こども・若者総合相談センターライトハウスちば【千葉県】	コ：チャイルドライン【民間】	サ：その他相談機関	無回答
全体		521	5.0	1.2	1.3	1.0	1.0	1.5	0.8	1.2	0.8	1.2	1.3	91.9
在籍	中学生	191	3.1	0.5	1.6	0.5	－	2.1	0.5	－	0.5	1.0	1.0	92.7
	高校生・その他	328	6.1	1.5	1.2	1.2	1.5	1.2	0.9	1.8	0.9	1.2	1.5	91.5
性別	男性	245	3.7	1.2	1.2	1.6	0.8	1.6	1.2	1.6	1.2	1.2	1.6	93.9
	女性	269	6.3	1.1	1.5	0.4	1.1	1.5	0.4	0.7	0.4	0.7	1.1	90.3
	その他・答えたくない	5	－	－	－	－	－	－	－	－	－	20.0	－	80.0
ひきこもり群	ひきこもり群	8	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	100.0
	ひきこもり群以外	505	5.1	1.2	1.4	1.0	1.0	1.6	0.8	1.2	0.8	1.2	1.4	91.7

問33　あなたは、困ったり悩んだりしたとき、問32のような相談できるところを利用したいと思いますか。（１つに○）

【全体】
○　相談先の利用意向について、「相談したい」が 36.5%、「相談したくない」が 62.4%となっています。

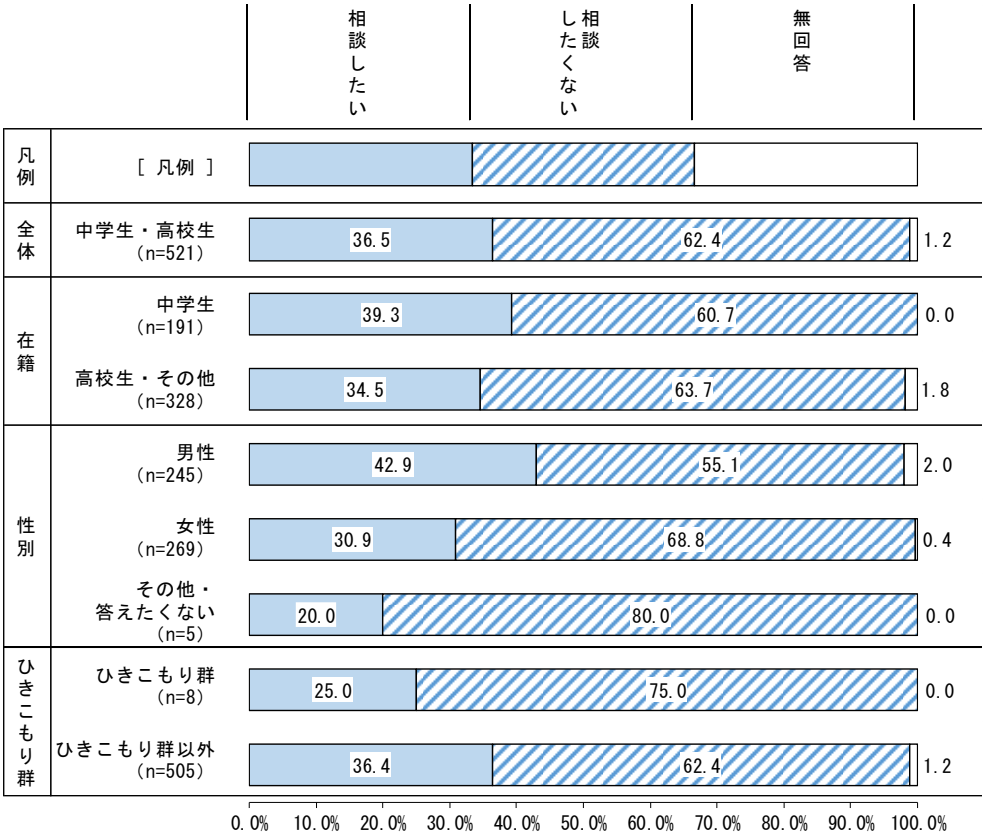
【中学生】
○　「相談したい」が 39.3%、「相談したくない」が 60.7%となっています。

【高校生・その他】
○　「相談したい」が 34.5%、「相談したくない」が 63.7%となっています。

【性別】
○　男性では「相談したい」が 42.9%、「相談したくない」が 55.1%となっています。女性では「相談したい」が 30.9%、「相談したくない」が 68.8%となっています。
○　「相談したくない」は、女性が男性を 10%以上上回っています。

【ひきこもり群】
○　ひきこもり群では「相談したい」が 25.0%、「相談したくない」が 75.0%となっています。

【相談先の利用意向】



問33-1　相談したくないと思う理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

【全体】

○　相談したくないと思う理由について、「相談しても解決できないと思う」が43.7%で最も高く、次いで「相手にうまく話せないと思う」が38.5%、「自分（または家族）のことを知られたくない」が28.6%となっています。

【中学生】

○　「相談しても解決できないと思う」が45.7%で最も高く、次いで「相手にうまく話せないと思う」が43.1%、「自分（または家族）のことを知られたくない」が31.0%となっています。

【高校生・その他】

○　「相談しても解決できないと思う」が42.6%で最も高く、次いで「相手にうまく話せないと思う」が35.9%、「自分（または家族）のことを知られたくない」が27.3%となっています。

【性別】

○　男性では「相談しても解決できないと思う」が40.0%で最も高く、次いで「相手にうまく話せないと思う」が29.6%、「自分（または家族）のことを知られたくない」が25.2%となっています。女性では「相談しても解決できないと思う」が45.9%で最も高く、次いで「相手にうまく話せないと思う」が45.4%、「自分（または家族）のことを知られたくない」が29.7%となっています。

○　「相手にうまく話せないと思う」は、女性が男性を15%以上上回っています。

【ひきこもり群】

○　ひきこもり群では「お金がかかると思う」が33.3%で最も高く、次いで「相談しても解決できないと思う」「何を聞かれるか不安に思う」「相談に行ったことを人に知られたくない」が16.7%となっています。

【相談したくないと思う理由】複数回答

単位：%

		母数(n)	問33-1　相談機関に相談したくない理由（MA）								
			自分（または家族）のことを知られたくない	相談しても解決できないと思う	何を聞かれるか不安に思う	相手にうまく話せないと思う	相談に行ったことを人に知られたくない	お金がかかると思う	相談機関が近くにない	その他	無回答
全体		325	28.6	43.7	16.9	38.5	21.5	5.8	3.4	13.5	7.4
在籍	中学生	116	31.0	45.7	18.1	43.1	19.8	5.2	－	16.4	6.0
	高校生・その他	209	27.3	42.6	16.3	35.9	22.5	6.2	5.3	12.0	8.1
性別	男性	135	25.2	40.0	14.1	29.6	19.3	4.4	3.0	17.0	10.4
	女性	185	29.7	45.9	18.9	45.4	22.7	5.9	3.8	11.4	5.4
	その他・答えたくない	4	75.0	75.0	25.0	25.0	50.0	50.0	－	－	－
ひきこもり群	ひきこもり群	6	－	16.7	16.7	－	16.7	33.3	－	16.7	16.7
	ひきこもり群以外	315	28.9	44.4	17.1	39.0	21.9	5.4	3.5	13.7	7.3

問34　相談するとしたら、相談先にどのようなことを望みますか。（あてはまるものすべてに○）

【全体】

○　相談先に望むことについて、「親身に聞いてくれる」が59.3%で最も高く、次いで「無料で相談できる」が 57.8%、「自分のペースでゆっくりと段階的な支援をしてくれる」が46.3%となっています。

【中学生】

○　「無料で相談できる」が 63.4%で最も高く、次いで「親身に聞いてくれる」が 60.7%、「匿名で（自分の名前を知られずに）相談できる」が49.2%となっています。

【高校生・その他】

○　「親身に聞いてくれる」が 58.2%で最も高く、次いで「無料で相談できる」が 54.3%、「自分のペースでゆっくりと段階的な支援をしてくれる」が45.1%となっています。

【性別】

○　男性では「親身に聞いてくれる」が 55.5%で最も高く、次いで「無料で相談できる」が53.5%、「自分のペースでゆっくりと段階的な支援をしてくれる」が 43.7%となっています。女性では「親身に聞いてくれる」が 63.6%で最も高く、次いで「無料で相談できる」が61.3%、「匿名で（自分の名前を知られずに）相談できる」が49.4%となっています。

○　「匿名で（自分の名前を知られずに）相談できる」は、女性が男性を約 20%上回っています。

【ひきこもり群】

○　ひきこもり群では「親身に聞いてくれる」「無料で相談できる」「パソコンや携帯電話等のメールで相談できる」が50.0%で最も高くなっています。

【相談先に望むこと】複数回答

単位：%

		母数(n)	問34　相談先に望むこと（MA）								
			親身に聞いてくれる	自分のペースでゆっくりと段階的な支援をしてくれる	医学的な助言をもらえる	心理学の専門家がいる	精神科医がいる	就労を支援してくれる	同じ悩みを持つ人と出会える	匿名で（自分の名前を知られずに）相談できる	無料で相談できる
全体		521	59.3	46.3	14.8	16.1	14.8	6.1	16.9	40.9	57.8
在籍	中学生	191	60.7	48.2	14.7	13.1	16.2	4.2	23.0	49.2	63.4
	高校生・その他	328	58.2	45.1	14.9	17.4	13.7	7.3	13.1	36.0	54.3
性別	男性	245	55.5	43.7	18.0	17.6	15.5	7.3	17.6	30.2	53.5
	女性	269	63.6	48.7	11.9	14.9	14.1	5.2	16.4	49.4	61.3
	その他・答えたくない	5	20.0	60.0	－	－	－	－	－	80.0	80.0
ひきこもり群	ひきこもり群	8	50.0	25.0	25.0	37.5	12.5	－	12.5	25.0	50.0
	ひきこもり群以外	505	59.4	46.5	14.9	15.2	14.7	6.1	16.4	41.4	57.6

単位：%

		母数(n)	問34　相談先に望むこと（MA）								
			いろいろな悩みをまとめて聞いてくれる	自宅から近い	相談がなくても気軽に行くことができるフリースペースがある	24時間相談できる	電話で相談できる	パソコンや携帯電話等のメールで相談できる	LINEやX（旧Twitter）などのSNSで相談できる	その他	無回答
全体		521	25.5	18.4	16.5	20.0	16.9	21.9	28.4	2.3	5.4
在籍	中学生	191	28.8	17.3	15.7	23.0	18.3	21.5	27.7	4.7	6.8
	高校生・その他	328	23.5	18.9	16.8	18.0	15.9	22.0	29.0	0.9	4.6
性別	男性	245	19.2	20.0	14.3	15.9	20.0	19.6	20.8	3.3	6.1
	女性	269	31.6	16.7	18.2	23.0	14.1	23.8	35.7	1.5	4.8
	その他・答えたくない	5	－	20.0	20.0	20.0	－	20.0	－	－	－
ひきこもり群	ひきこもり群	8	－	－	－	12.5	25.0	50.0	25.0	－	25.0
	ひきこもり群以外	505	25.7	18.6	16.6	20.2	16.8	21.4	28.7	2.4	5.0

７．流山市の施設や施策のことについて

（１）児童館・児童センターについて

問35　あなたは、過去１年間で児童館・児童センターを利用したことがありますか。（１つに○）※児童館・児童センターは０歳から18歳までのこどもが利用することができる施設です。市内９カ所にあります。

【全体】

○　過去１年間の児童館・児童センターの利用状況について、過去１年間に利用した割合（「定期的に利用した」「何回か利用した」「１度くらいは利用した」を合わせた割合）は 15.0%となっています。

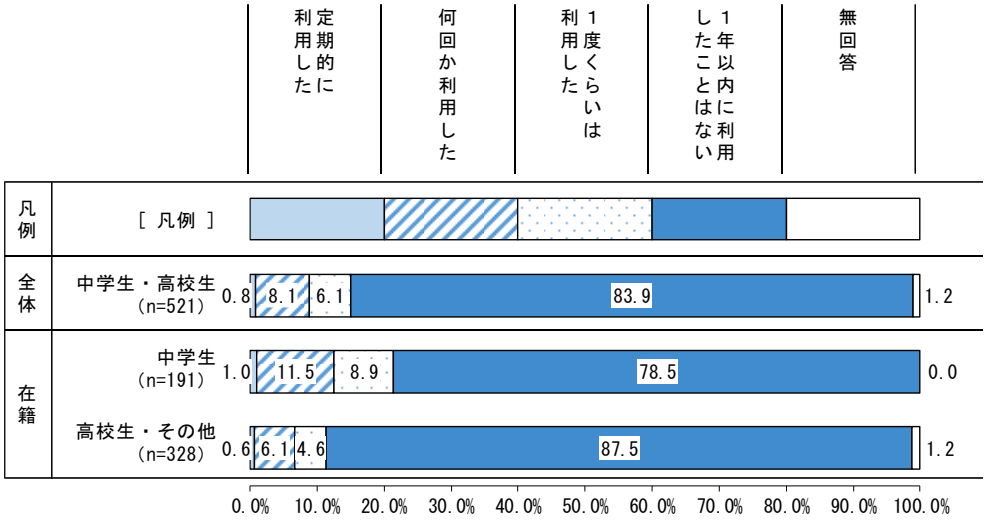
【中学生】

○　過去１年間に利用した割合（「定期的に利用した」「何回か利用した」「１度くらいは利用した」を合わせた割合）は21.4%となっています。

【高校生・その他】

○　過去１年間に利用した割合（「定期的に利用した」「何回か利用した」「１度くらいは利用した」を合わせた割合）は11.3%となっています。

【過去１年間の児童館・児童センターの利用状況】



問35-1　利用しない主な理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

【全体】

○　児童館・児童センターを利用しない主な理由について、「特に必要ない」が56.9%で最も高く、次いで「興味がないから」が 22.3%、「知らなかったから」が 16.6%となっています。

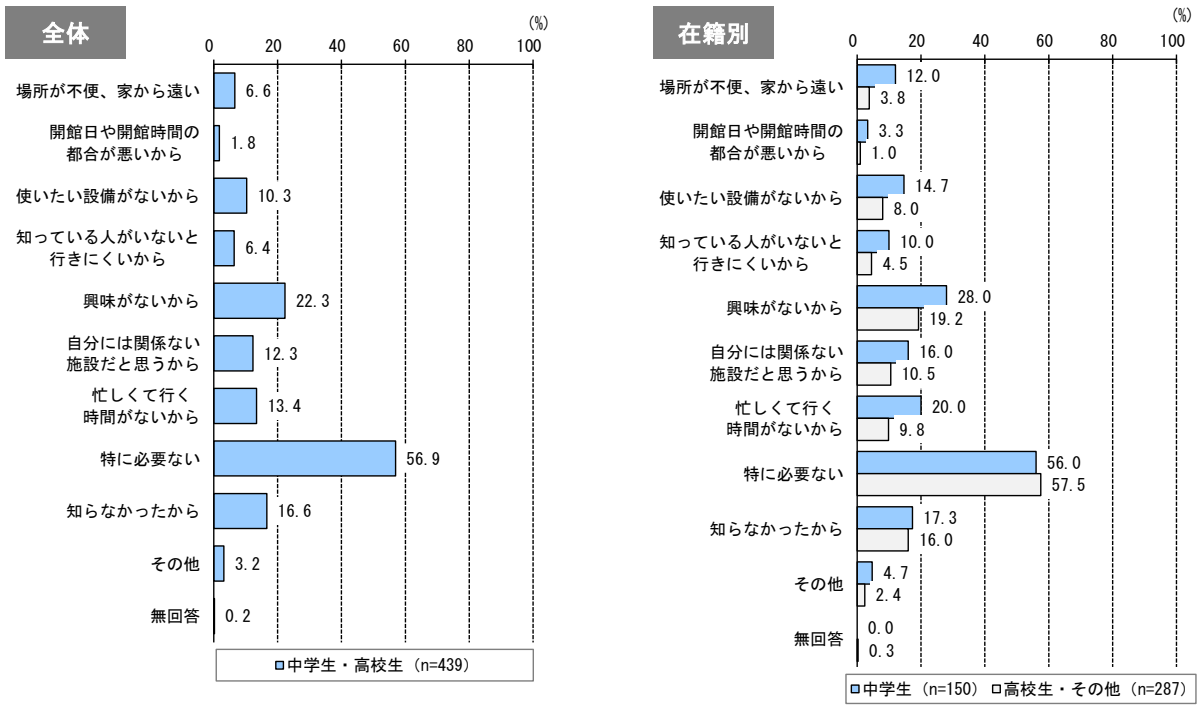
【中学生】

○　「特に必要ない」が 56.0%で最も高く、次いで「興味がないから」が 28.0%、「忙しく行く時間がないから」が20.0%となっています。また、「興味がないから」は、高校生・その他を約 10%上回っています。

【高校生・その他】

○　「特に必要ない」が 57.5%で最も高く、次いで「興味がないから」が 19.2%、「知らなかったから」が16.0%となっています。

【児童館・児童センターを利用しない主な理由】複数回答



（２）中学生や高校生が利用できる施設について

問36　今後、中学生や高校生が利用できる施設が整備されるとしたら、どのような施設ができるとよいですか。（３つまでに○）

【全体】

○　中学生や高校生が利用したい施設について、「友人と雑談や飲食ができるスペースがある」が 67.9%で最も高く、次いで「スポーツができる」が 39.7%、「勉強や読書ができる」が 18.8%となっています。

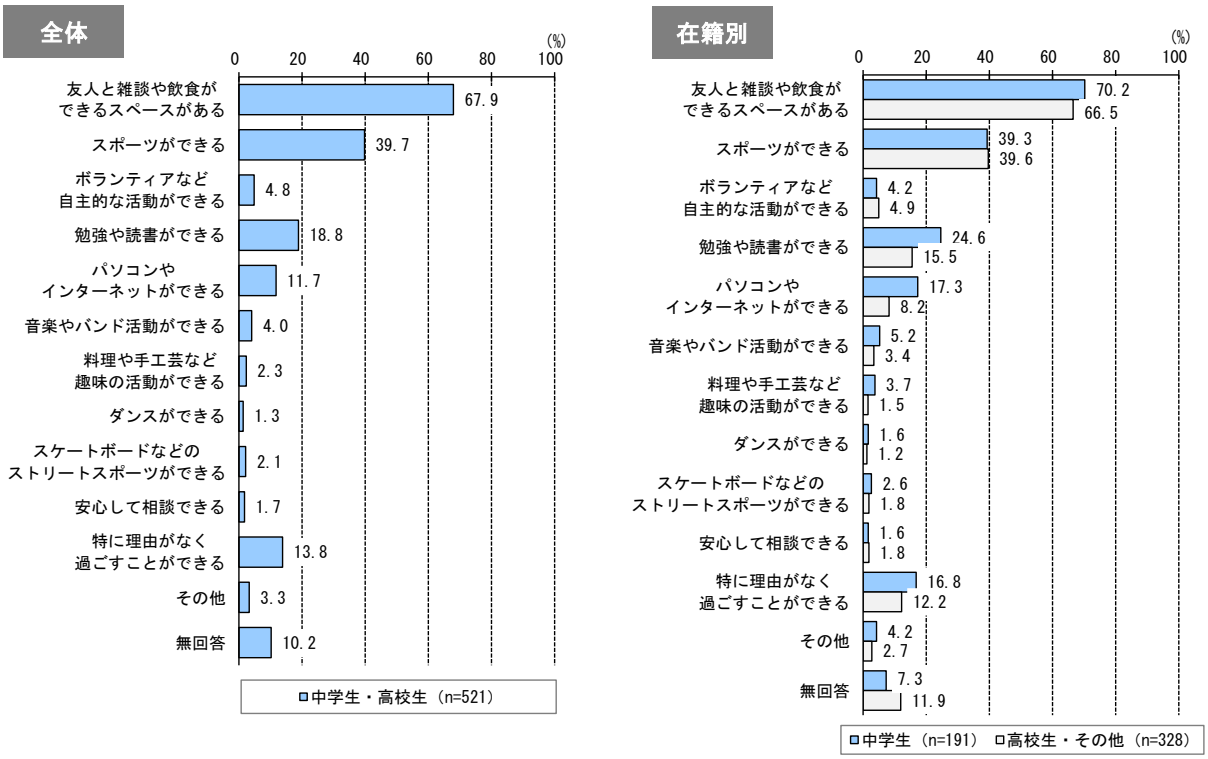
【中学生】

○　「友人と雑談や飲食ができるスペースがある」が 70.2%で最も高く、次いで「スポーツができる」が 39.3%、「勉強や読書ができる」が 24.6%となっています。

【高校生・その他】

○　「友人と雑談や飲食ができるスペースがある」が 66.5%で最も高く、次いで「スポーツができる」が 39.6%、「勉強や読書ができる」が 15.5%となっています。

【中学生や高校生が利用したい施設】３つまで回答



（３）市に意見を伝えることについて

問37　流山市に対して、自分の思いを伝えたいと思ったことはありますか。（１つに○）

【全体】

○　市に自分の思いを伝えたいかどうかについて、「そう思う」「ややそう思う」を合わせると37.0%となっています。また、「伝えたい意見はない」が39.0%で最も高くなっています。

【中学生】

○　「そう思う」「ややそう思う」を合わせると 41.3%となっています。また、「伝えたい意見はない」が35.6%で最も高くなっています。

【高校生・その他】

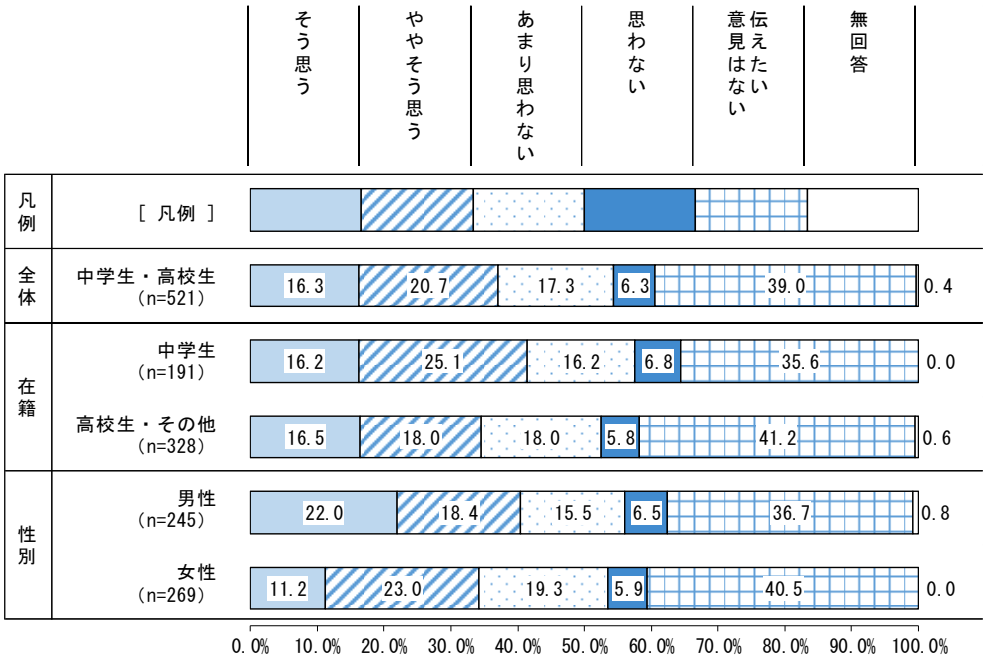
○　「そう思う」「ややそう思う」を合わせると 34.5%となっています。また、「伝えたい意見はない」が41.2%で最も高く、中学生を約６%上回っています。

【性別】

○　「そう思う」「ややそう思う」を合わせると男性が 40.4%、女性が 34.2%となっています。

○　「伝えたい意見はない」は男性が36.7%、女性が40.5%で、女性が男性を約４%上回っています。

【市に自分の思いを伝えたい】



◆問37で、「あまり思わない」「思わない」とお答えの方にうかがいます。

問37-1　自分の思いを伝えたいと思わない理由は何ですか。（自由記述）

・特に不満がない、伝えることはない　　・今の流山市で十分に満足している
・伝えても意見が通らない、改善されないと思う　　・興味がない、考えたことがない
・どこに伝えればよいかわからない、伝えるのが難しそう
・市の政策についてよく知らない　　・伝えたいという思いや希望がない
・伝えるほどの意見や具体的な考えがない

問37-2　どのような方法や手段があれば、流山市に対して意見を伝えやすいと思いますか。
（あてはまるものすべてに○）

【全体】

○　市に対して意見を伝えやすい方法や手段について、「ＳＮＳを活用して伝える」が47.6%で最も高く、次いで「アンケートを通して伝える」が 39.7%、「オンライン」が 20.0%となっています。

【中学生】

○　「アンケートを通して伝える」が 46.6%で最も高く、次いで「ＳＮＳを活用して伝える」が 45.0%、「オンライン」「手紙」が 14.7%となっています。また、「アンケートを通して伝える」は、高校生・その他を10%以上上回っています。

【高校生・その他】

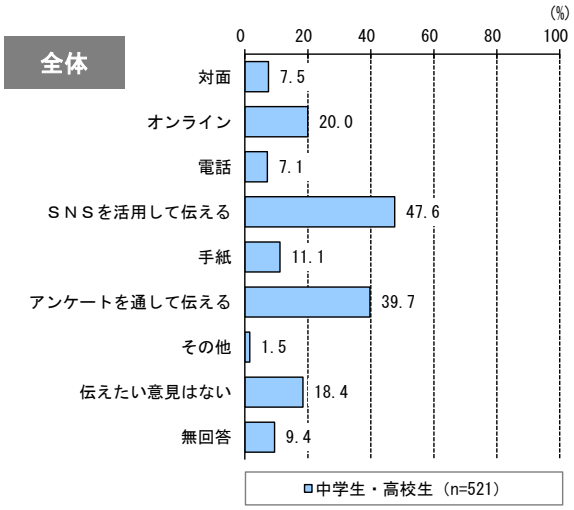
○　「ＳＮＳを活用して伝える」が 49.1%で最も高く、次いで「アンケートを通して伝える」が 35.7%、「オンライン」が 22.9%となっています。また、「ＳＮＳを活用して伝える」「オンライン」は、高校生・その他が中学生を約５%上回っています。

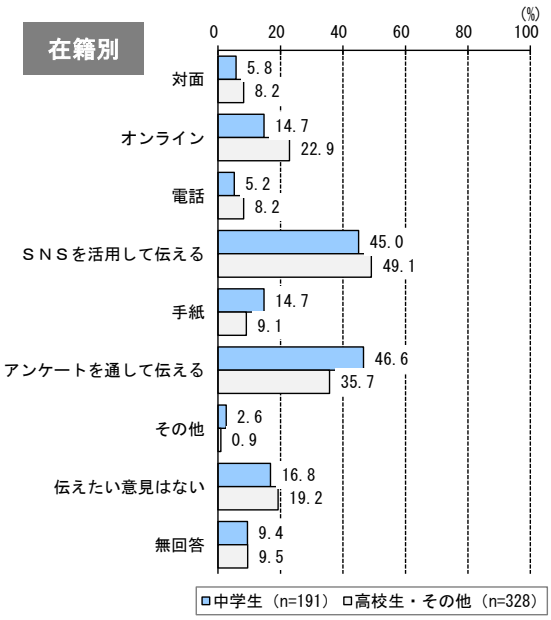
【性別】

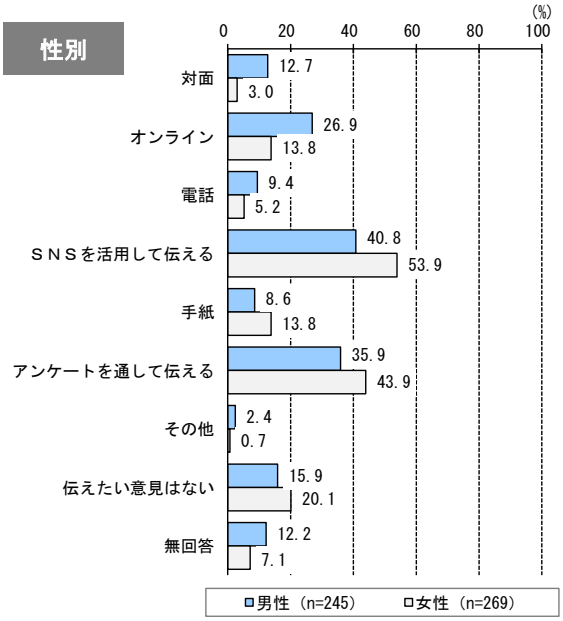
○　男性では「ＳＮＳを活用して伝える」が 40.8%で最も高く、次いで「アンケートを通して伝える」が 35.9%、「オンライン」が 26.9%となっています。女性では「ＳＮＳを活用して伝える」が 53.9%で最も高く、次いで「アンケートを通して伝える」が 43.9%、「オンライン」「手紙」が13.8%となっています。

○　「ＳＮＳを活用して伝える」「アンケートを通して伝える」は、女性が男性を約10%上回っています。

【市に対して意見を伝えやすい方法や手段】複数回答







（４）『児童の権利に関する条約（こどもの権利条約)』について

問38　『児童の権利に関する条約（こどもの権利条約)』を知っていますか。（１つに○）

【全体】

○　『児童の権利に関する条約（こどもの権利条約)』の認知度について、「聞いたことがあるが内容はよく分からない」が 36.9%で最も高く、次いで「知らない」が 30.9%、「知っている」が 29.2%となっています。

【中学生】

○　「聞いたことがあるが内容はよく分からない」が 37.7%で最も高く、次いで「知っている」が 32.5%、「知らない」が 27.2%となっています。また、「知っている」は、高校生・その他を約５%上回っています。

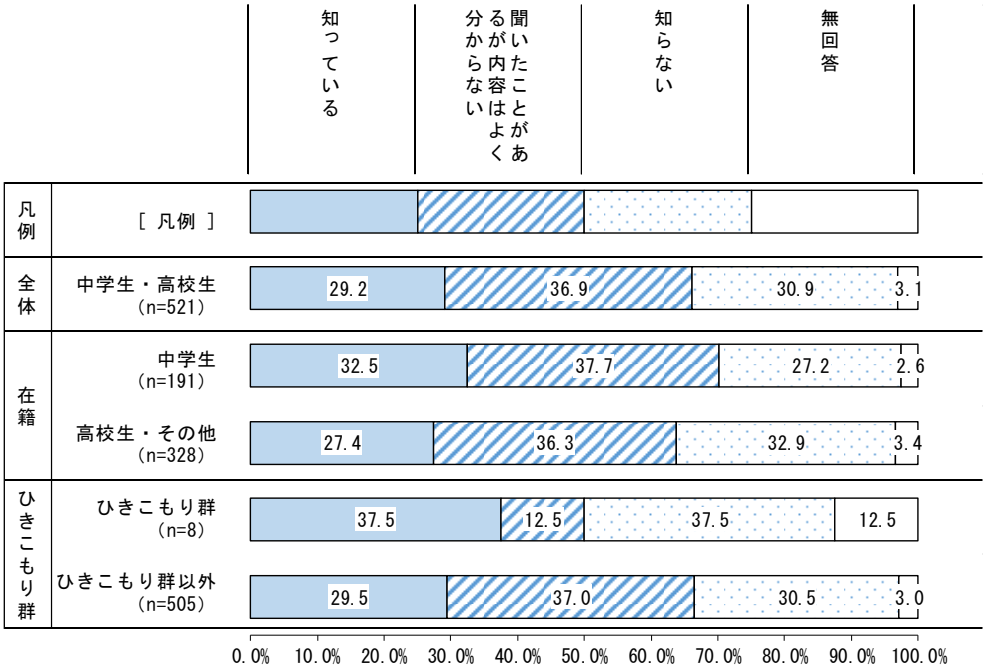
【高校生・その他】

○　「聞いたことがあるが内容はよく分からない」が 36.3%で最も高く、次いで「知らない」が 32.9%、「知っている」が 27.4%となっています。

【ひきこもり群】

○　ひきこもり群では「知っている」「知らない」が 37.5%で最も高く、「聞いたことがあるが内容はよく分からない」が 12.5%となっています。

【『児童の権利に関する条約（こどもの権利条約)』の認知度】



（５）流山市への定住意向について

問39　あなたは、これからも流山市に住み続けたいと思いますか。（１つに○）

【全体】

○　市への定住意向について、「住み続けたいと思う」「どちらかというと住み続けたいと思う」は、合わせて 79.8%となっています。

【中学生】

○　「住み続けたいと思う」「どちらかというと住み続けたいと思う」は、合わせて81.1%となっています。

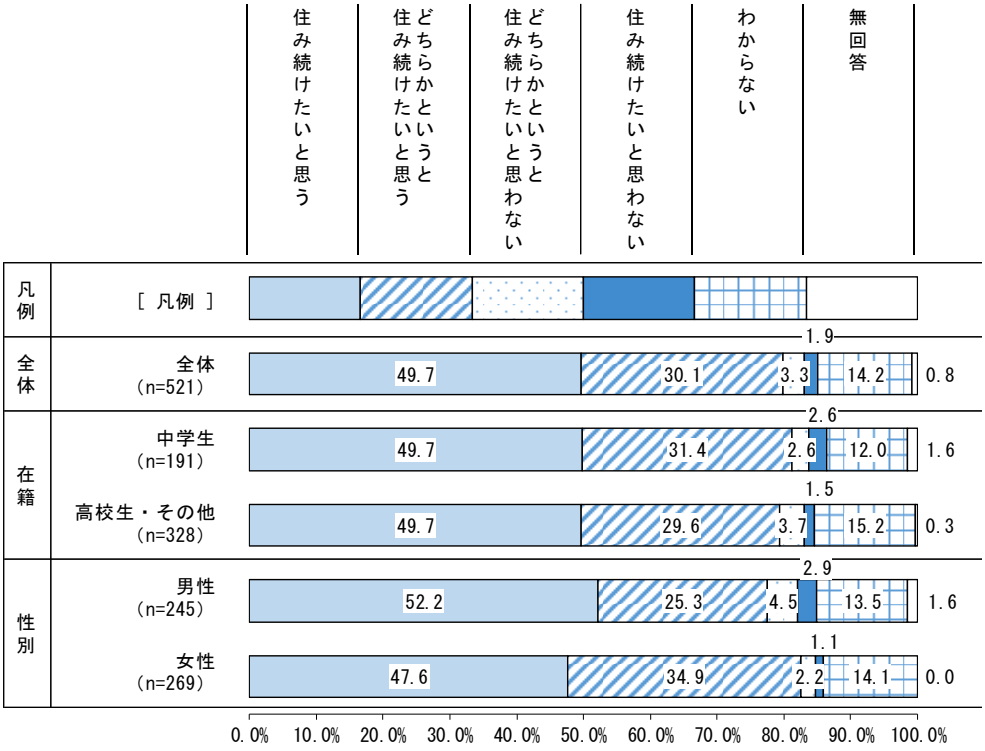
【高校生・その他】

○　「住み続けたいと思う」「どちらかというと住み続けたいと思う」は、合わせて79.3%となっています。

【性別】

○　男性では「住み続けたいと思う」「どちらかというと住み続けたいと思う」は、合わせて77.5%、女性では「住み続けたいと思う」「どちらかというと住み続けたいと思う」は、合わせて 82.5%となっています。

【市への定住意向】



最後に、流山市への要望、あなた自身がやりたいことなど、自由に書いてください。

※回答をカテゴリ分けし、主な意見を記載。

1	**施設・設備について**	65 件
	《スポーツ・運動に関する施設・設備》 ・流山市にも広い公園が欲しい。大きくなくていいから、スケボーやスポーツのできる場所が複数欲しい。サッカーできるゴールのある場所を作って欲しい。子どもも借りやすい体育館が欲しい。 ・バスケコートが複数欲しい。 ・バッティングセンターや人工芝の場所（サッカーなどができる場所）があったらいいと思う。 **《勉強に関する施設・設備》** ・学生が低料金で利用できる自習室や勉強スペースがあると嬉しい。 ・図書館やカフェなどの自由に出入りできて静かに勉強や作業ができる場所を増やして欲しい。不便。 ・ネットがつながる勉強スペースが欲しい。 **《遊び場に関する施設・設備》** ・近くに遊ぶ施設が少なく、おおたかに出るしかない。放課後などにちょっとお茶しようなどと言ってもお茶できるところなどが近くにない。運河駅側にはちょっとはあっても江戸川台駅は全くと言ってもいいほど何もない。中高生ぐらいが遊べる場所を作って欲しい。 ・小学生の時は近所の公園でボール遊びや、3DS 持ってきて走り回ったりしていたので、小学生のためのベンチや広場の設置を増やしてほしい。最近、公園でボール遊びをすると危ないなど禁止されているところが多いが、ボールを使わない遊びは種類が限られたりするので、逆にボール遊び専用の公園やスペースを確保するのもよいと思う。 **《商業施設・市内交通》** ・おおたかの森駅付近以外のところの街灯が少なくて暗くて怖い。 ・高校生、大学生あたりへ焦点を当てた店舗を増やして欲しい。 **《その他》** ・おおたかの森だけ綺麗にせずに、地域格差をなくしてほしい。 ・楽器を気軽に体験したり、演奏することができる施設を作って欲しい。	
2	**学校について**	14 件
	・同じ市内でも地域によって教育機関の格差があるので、改善すべきだと思う。 ・中学生の兄弟がいるが、同じ流山市内の学校でもスマートフォンを持ってきていい、夏休みの宿題が少ないなど、新しくできた学校との格差があるように感じる。 ・小中学校だけでなく、公立高校も洋式トイレに改修工事をしてほしい。 ・中学校の移転は、学校から遠い人からすると可哀想だと思う。スクールバスがあるとよいと思う。 ・学校の先生を休ませて欲しい。先生が疲れていると生徒の教育に支障が出る。 ・公立中学校の吹奏楽部の楽器を新しくしてあげてほしい。	
3	**経済的なことについて**	8 件
	・就学支援の所得制限を無くして欲しい。 ・経済的に苦しい家庭の学生に給付型奨学金を支給して欲しい(普通くらいの成績でも)。 ・他の市に行かなくても思いっきり楽しめるようなテーマパークやショッピングモールが欲しい。上記の場所に行くのに電車賃がかかり、私やクラスの子は遊ぶためのお小遣いがなくなってしまい、最近は大人料金になったから余計外に出なくなってしまったから。	
4	**防犯・市内の交通について**	7 件
	・高齢化が進んでいる八木団地周辺の路線バス事情を見捨てずに、経由地変更や再編をしてほしい。 ・横断歩道がなくても近道をするために使っている場所が何か所かあるので、危険防止の観点から白線をつけるべきだと思う。 ・バイクの騒音をどうにかしてほしい。	
5	**その他（上記に分類されないもの、市への要望）**	11 件
	・あまり関わってない人との交流を増やしたい。 ・流山市の中高生でイベントなどを企画する。 ・将来流山で保育士になりたいと思っているので、給料を上げて欲しい。	

Ⅲ．若者（19歳～29歳）調査の結果

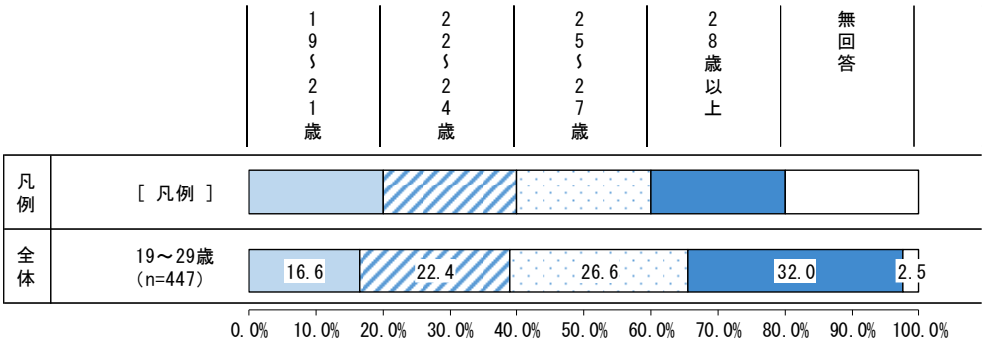
１．回答者の属性

Ｆ１　あなたの年齢は（　　）歳（令和６年２月１日現在）

【全体】

○　年齢について、28 歳以上が 32.0％で最も高く、25～27 歳が 26.6％、22～24 歳が 22.4％、19～21 歳が 16.6％となっています。

【年齢】



Ｆ２　あなたの性別は（1つに○）

【全体】

○　性別について、女性が 58.6％で男性の 40.3％を上回っています。

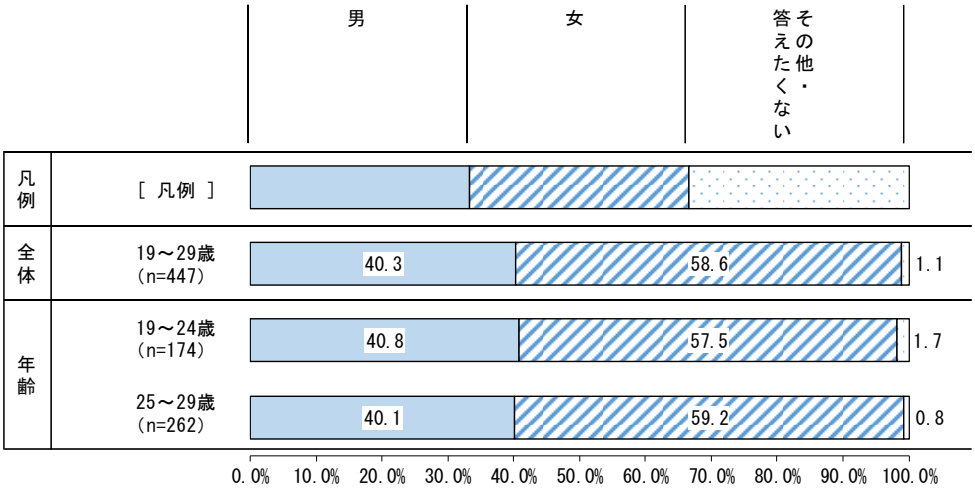
【19～24 歳】

○　女性が 57.5％で男性の 40.8％を上回っています。

【25～29 歳】

○　女性が 59.2％で男性の 40.1％を上回っています。

【性別】



Ｆ３　あなたは、現在学校に通っていますか（１つに○）

【全体】

○　在学状況について、「すでに卒業している」が 78.1%で最も高く、次いで「現在在学している」が 19.0%となっています。

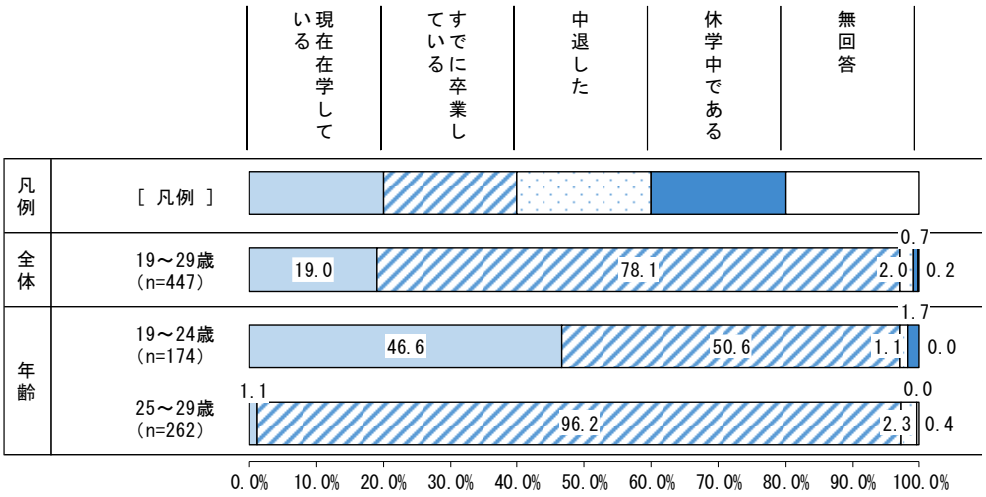
【19～24 歳】

○　「すでに卒業している」が 50.6%で最も高く、次いで「現在在学している」が 46.6%となっています。

【25～29 歳】

○　「すでに卒業している」が 96.2%で最も高く、次いで「現在在学している」が 1.1%となっています。

【在学状況】



Ｆ４　最後に卒業（中退を含む）した、または現在在学している学校（１つに○）

【全体】

○　最終学歴、または在学中の学校について、「４年制大学・大学院」が 59.3%で最も高く、次いで「専門学校」が 19.0%、「高等学校（全日制）」が 9.6%となっています。

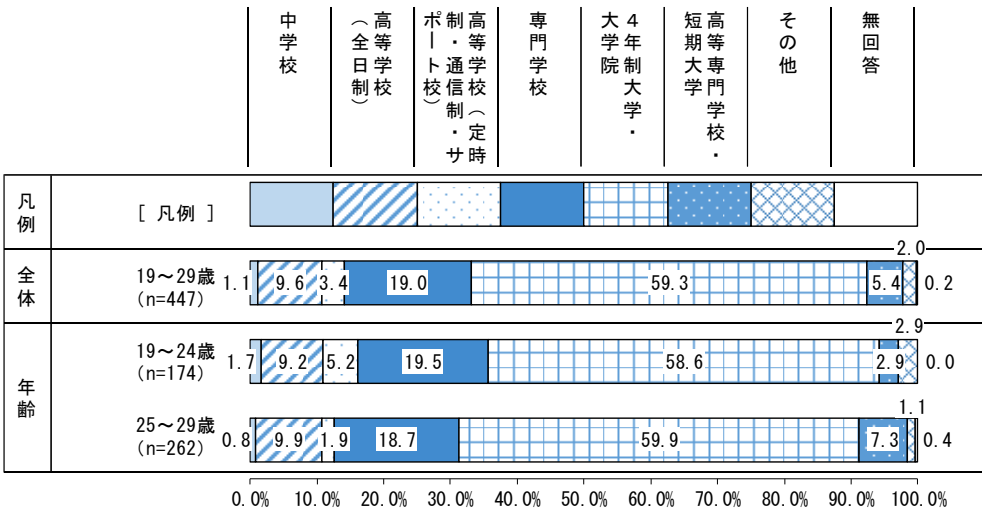
【19～24 歳】

○　「４年制大学・大学院」が 58.6%で最も高く、次いで「専門学校」が 19.5%、「高等学校（全日制）」が 9.2%となっています。

【25～29 歳】

○　「４年制大学・大学院」が 59.9%で最も高く、次いで「専門学校」が 18.7%、「高等学校（全日制）」が 9.9%となっています。

【最終学歴、または在学中の学校】



Ｆ５　あなたは、結婚していますか（１つに○）

【全体】

○　婚姻状況について、「結婚していない」が 66.7%で最も高く、「結婚している（事実婚を含む)」が 32.0%、「結婚したことはあるが、今はしていない」が 1.3%となっています。

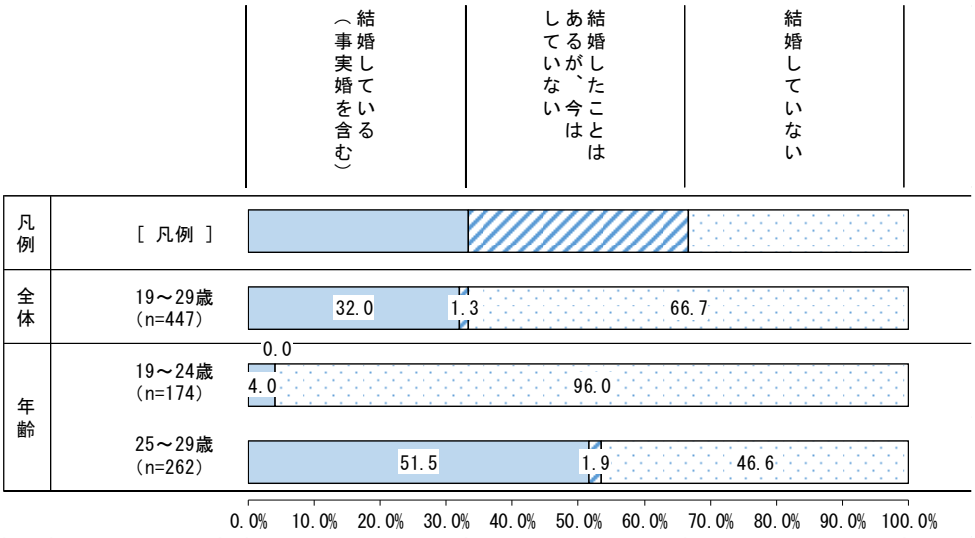
【19～24 歳】

○　「結婚していない」が 96.0%で最も高く、「結婚している（事実婚を含む)」が 4.0%となっています。

【25～29 歳】

○　「結婚している（事実婚を含む)」が 51.5%で最も高く、「結婚していない」が 46.6%、「結婚したことはあるが、今はしていない」が 1.9%となっています。

【婚姻状況】



Ｆ６　現在、あなたと同居している方をお答えください。なお、「配偶者」には、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。（あてはまるものすべてに○）※里親や児童養護施設などで暮らしている方は、「その他」をお選びください。

【全体】

○　同居者について、「母親」が 45.4％で最も高く、次いで「父親」が 39.1％、「あなたの配偶者・パートナー」が 37.4％となっています。

【19～24 歳】

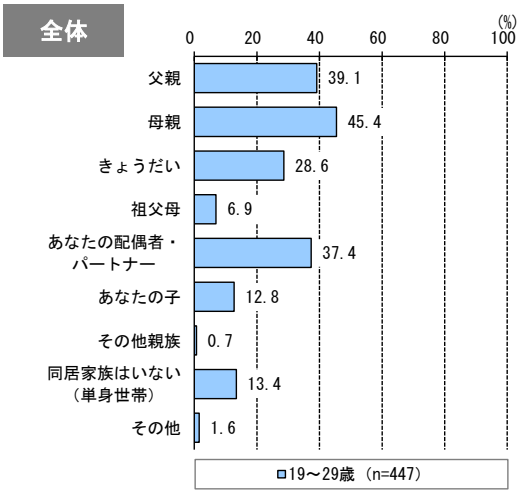
○　「母親」が 76.4％で最も高く、次いで「父親」が 67.8％、「きょうだい」が 52.9％となっています。

【25～29 歳】

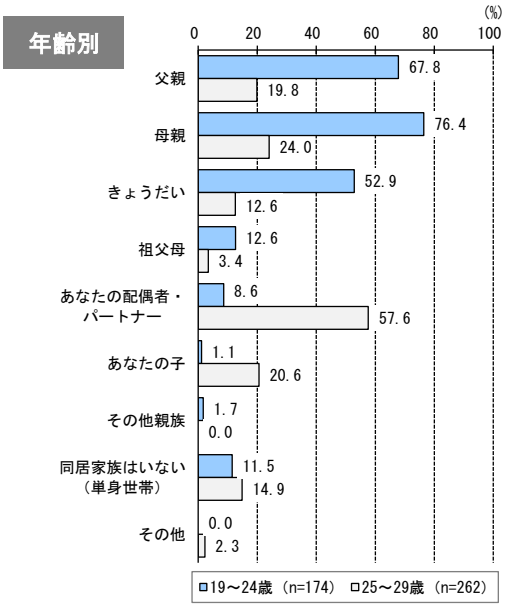
○　「あなたの配偶者・パートナー」が 57.6％で最も高く、次いで「母親」が 24.0％、「あなたの子」が 20.6％となっています。

【同居者】複数回答

全体



年齢別



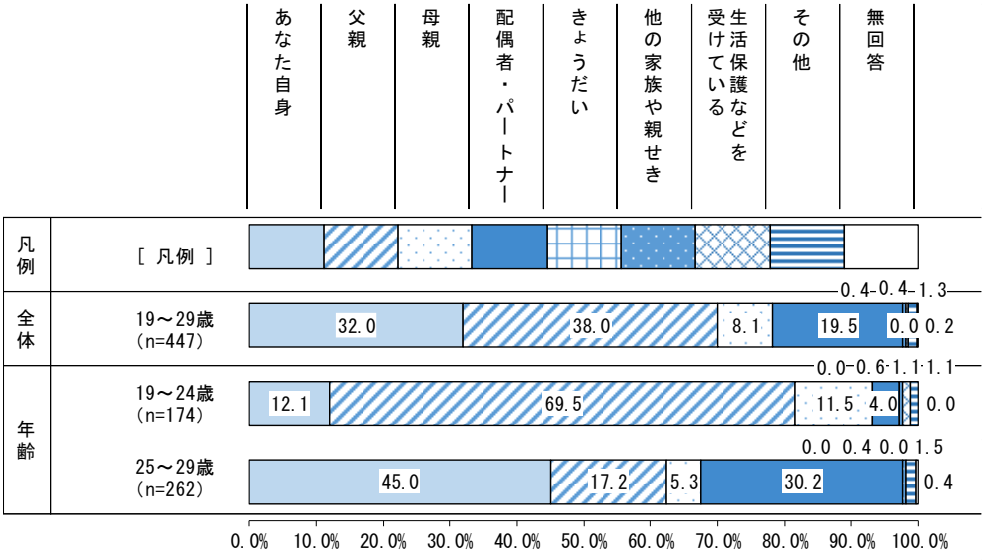
Ｆ７　あなたの家の生計を立てている方はどなたですか（１つに○）
※生計を立てている方が複数いる場合は、最も多く家計を負担している人
※主に仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている人

【全体】
○　生計維持者について、「父親」が 38.0％で最も高く、次いで「あなた自身」が 32.0％、「配偶者・パートナー」が 19.5％となっています。

【19～24 歳】
○　「父親」が 69.5％で最も高く、次いで「あなた自身」が 12.1％、「母親」が 11.5％となっています。

【25～29 歳】
○　「あなた自身」が 45.0％で最も高く、次いで「配偶者・パートナー」が 30.2％、「父親」が 17.2％となっています。

【生計維持者】



Ｆ８　あなたの暮らし向き（衣食住、レジャーなどの物質的な生活水準）は、世間一般と比べてみて、どれにあたると思われますか。あなたの実感でお答えください（１つに○）

【全体】

○　主観的暮らし向き（生活水準）について、「普通」が 45.0%で最も高く、「良い」「どちらかというと良い」が合わせて 44.1%、「どちらかというと低い」「低い」が合わせて 10.8%となっています。

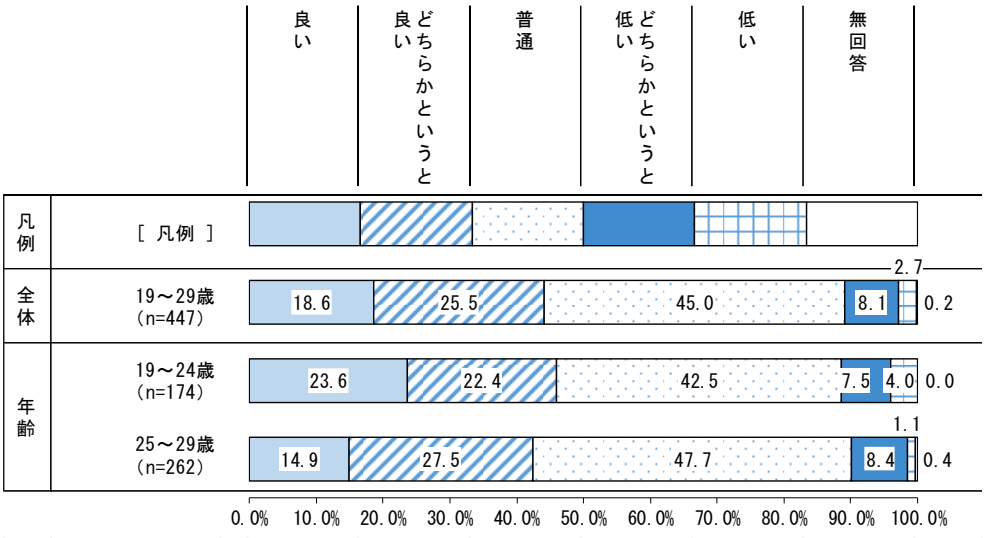
【19～24 歳】

○　「普通」が 42.5%で最も高く、「良い」「どちらかというと良い」が合わせて 46.0%、「どちらかというと低い」「低い」が合わせて 11.5%となっています。

【25～29 歳】

○　「普通」が 47.7%で最も高く、「良い」「どちらかというと良い」が合わせて 42.4%、「どちらかというと低い」「低い」が合わせて 9.5%となっています。

【主観的暮らし向き（生活水準）】



Ｆ９　流山市に通算で何年住んでいますか（１つに○）

【全体】

○　通算居住年数について、「１年～５年」が 34.7％で最も高く、次いで「21 年以上」が 30.4％、「16 年～20 年」が 13.4％となっています。

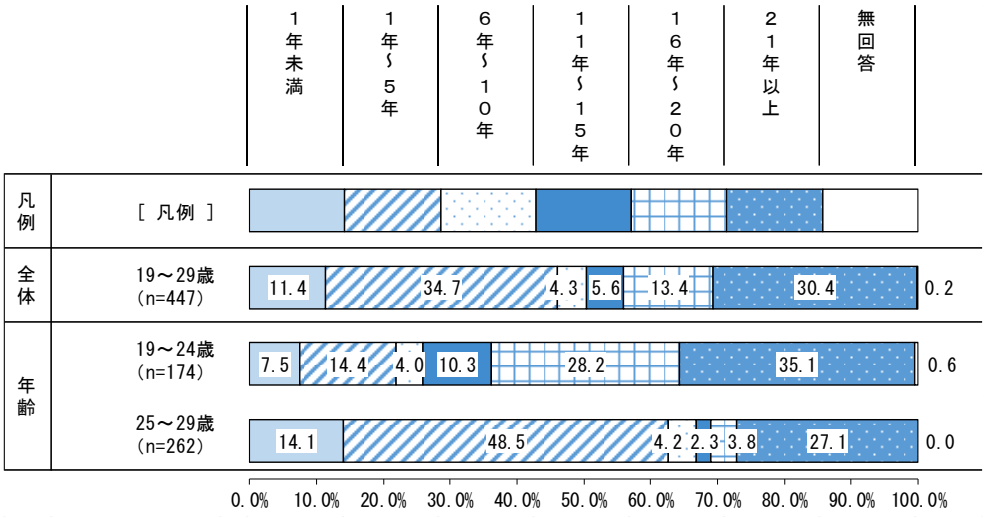
【19～24 歳】

○　「21 年以上」が 35.1％で最も高く、次いで「16 年～20 年」が 28.2％、「１年～５年」が 14.4％となっています。

【25～29 歳】

○　「１年～５年」が 48.5％で最も高く、次いで「21 年以上」が 27.1％、「１年未満」が 14.1％となっています。

【通算居住年数】



２．ふだんの生活について

（１）自宅での過ごし方について

問１　あなたがふだん自宅にいるときによくしていることは何ですか。（あてはまるものすべてに○、あてはまるものがない場合は「あてはまるものはない」に○）

【全体】

○　ふだん自宅でよくしていることについて、「動画配信サービスを見る」が 74.7％で最も高く、次いで「メールや SNS（LINE、Instagram、X（旧 Twitter）など）の閲覧・書き込みをする」が 70.2％、「インターネットをみる」が 57.9％となっています。

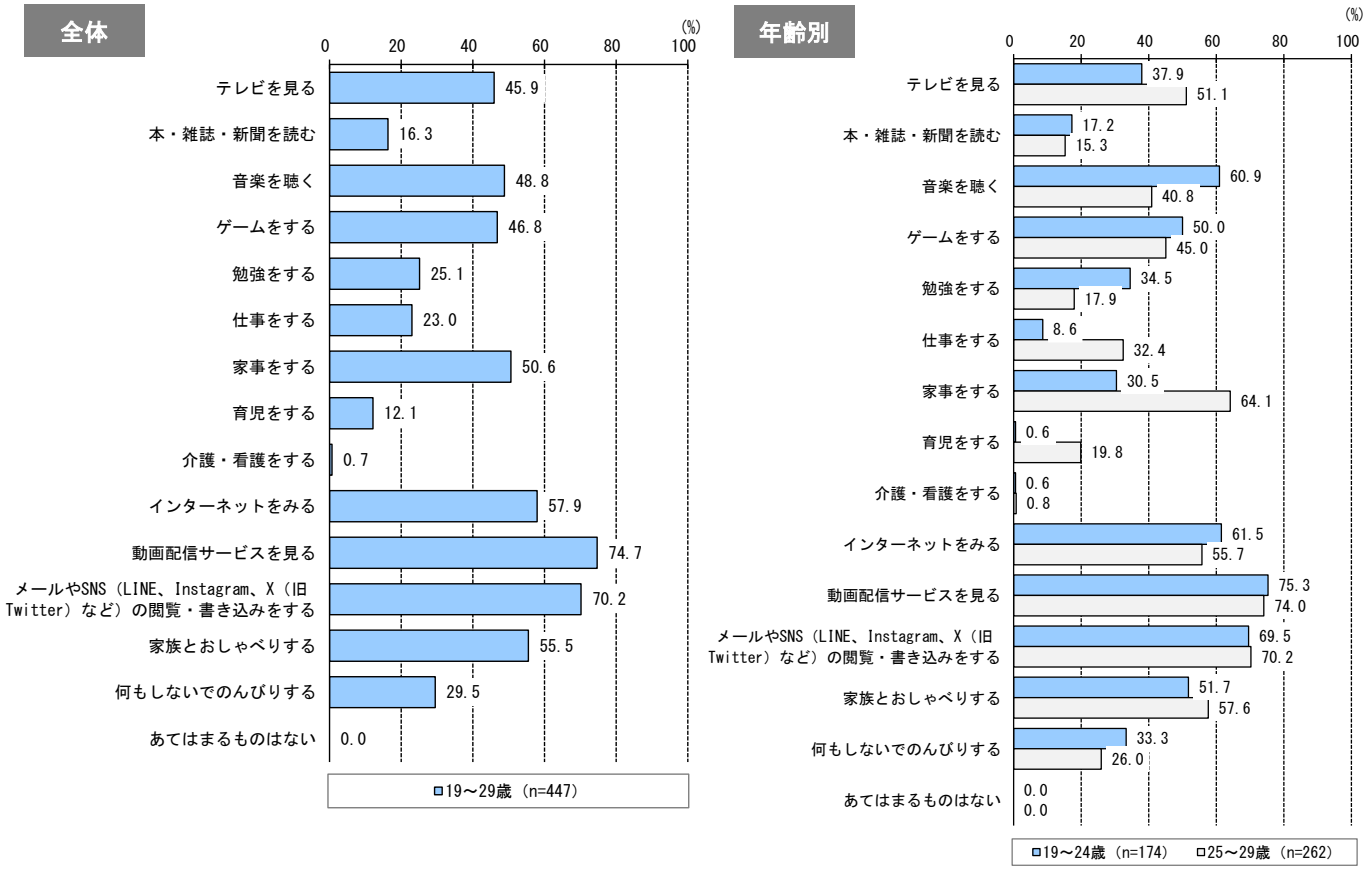
【19～24 歳】

○　「動画配信サービスを見る」が 75.3％で最も高く、次いで「メールや SNS（LINE、Instagram、X（旧 Twitter）など）の閲覧・書き込みをする」が 69.5％、「インターネットをみる」が 61.5％となっています。

【25～29 歳】

○　「動画配信サービスを見る」が 74.0％で最も高く、次いで「メールや SNS（LINE、Instagram、X（旧 Twitter）など）の閲覧・書き込みをする」が 70.2％、「家事をする」が 64.1％となっています。

【ふだん自宅でよくしていること】複数回答



（２）情報の入手先について

問２　あなたは、ふだん情報をどのように入手していますか。（あてはまるものすべてに○）

【全体】

○　情報の入手先について、「SNS（LINE、Instagram、X（旧 Twitter）等）」が 91.7%で最も高く、次いで「インターネット検索」が 85.2%、「テレビ・ラジオ」が 49.0%となっています。

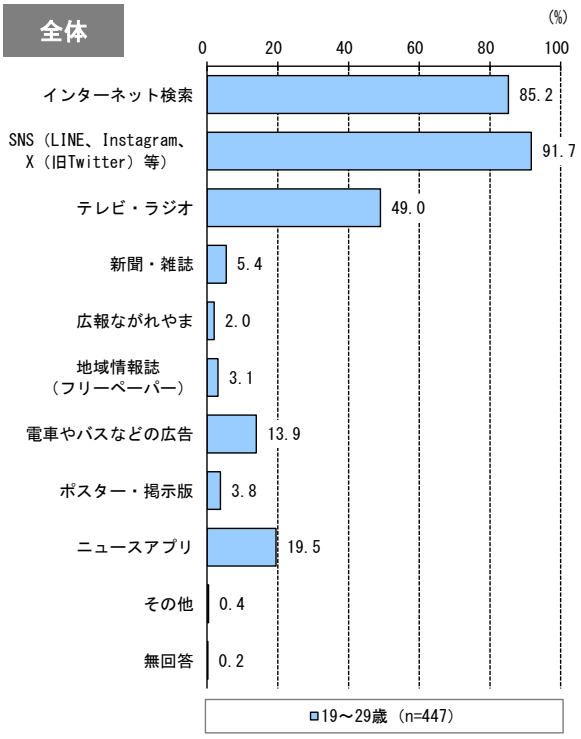
【19～24 歳】

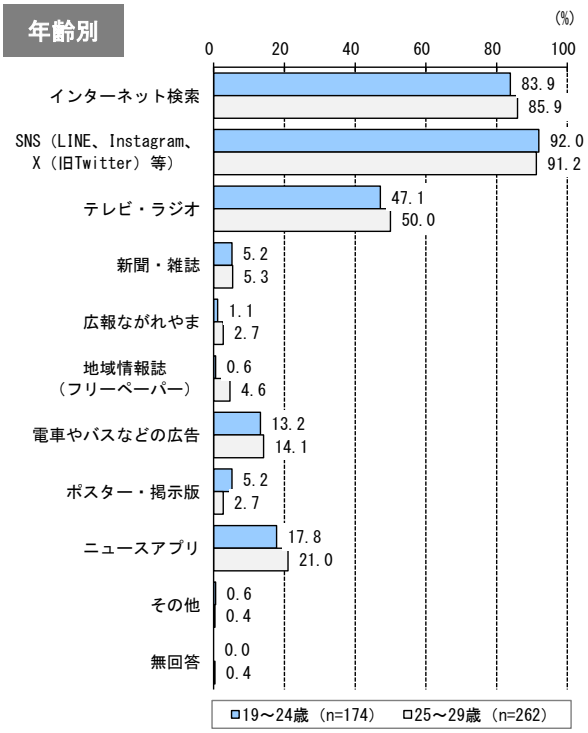
○　「SNS（LINE、Instagram、X（旧 Twitter）等）」が 92.0%で最も高く、次いで「インターネット検索」が 83.9%、「テレビ・ラジオ」が 47.1%となっています。

【25～29 歳】

○　「SNS（LINE、Instagram、X（旧 Twitter）等）」が 91.2%で最も高く、次いで「インターネット検索」が 85.9%、「テレビ・ラジオ」が 50.0%となっています。

【情報の入手先】複数回答





（３）自由時間に過ごす場所について

問３　あなたは自由時間に次のア～サのどこで過ごすことが多いですか。また、あなたが、ホッとできて、安心する場所はどこですか。（A・Bそれぞれ２つまでに○、ホッとできる場所がない場合は「ホッとできる場所はない」に○）

【全体】

○　自由時間に過ごす場所について、「自宅のリビング、居間など」が 70.0％で最も高く、次いで「自宅の自分の部屋」が 55.7％、「職場・アルバイト先」が 10.1％となっています。

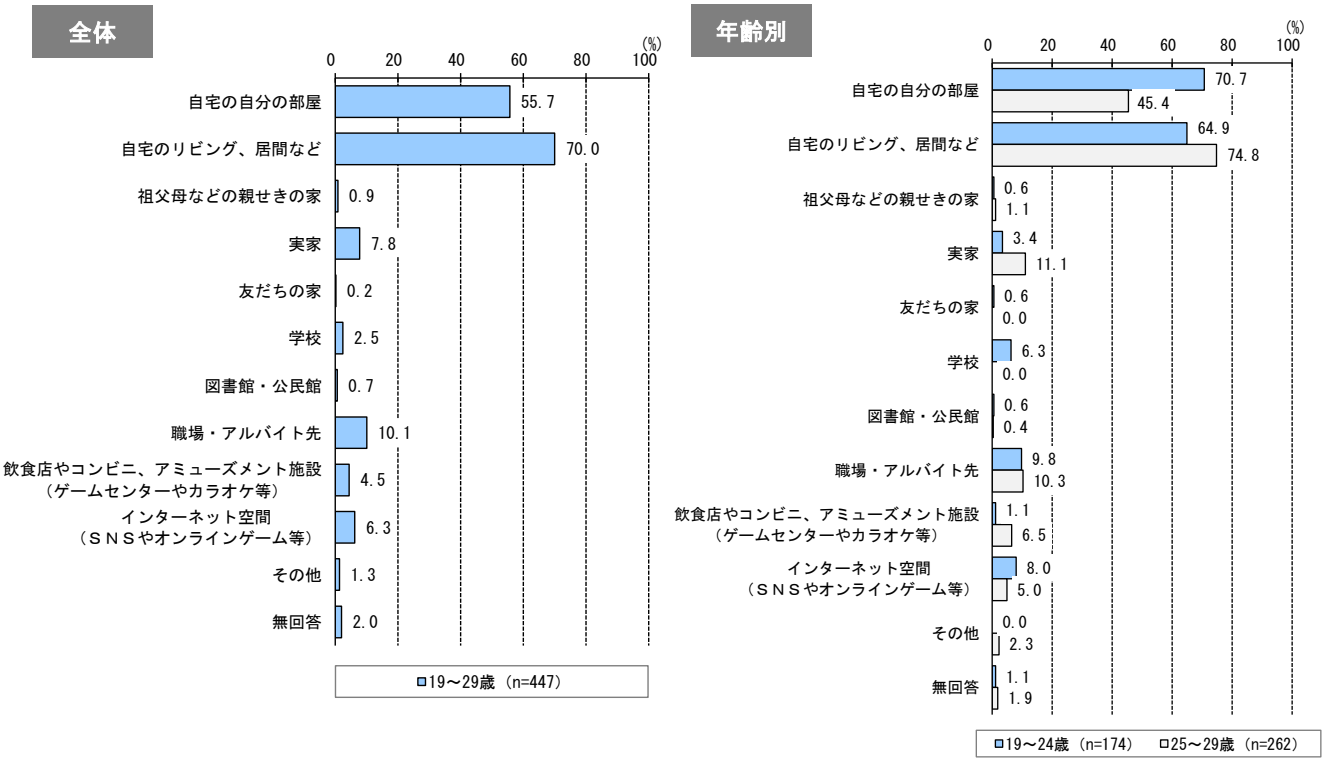
【19～24 歳】

○　「自宅の自分の部屋」が 70.7％で最も高く、次いで「自宅のリビング、居間など」が 64.9％、「職場・アルバイト先」が 9.8％となっています。また、「自宅の自分の部屋」は 25～29 歳を約 25％上回っています。

【25～29 歳】

○　「自宅のリビング、居間など」が 74.8％で最も高く、次いで「自宅の自分の部屋」が 45.4％、「実家」が 11.1％となっています。また、「自宅のリビング、居間など」は 19～24 歳を約 10％上回っています。

【自由時間に過ごす場所】２つまで回答



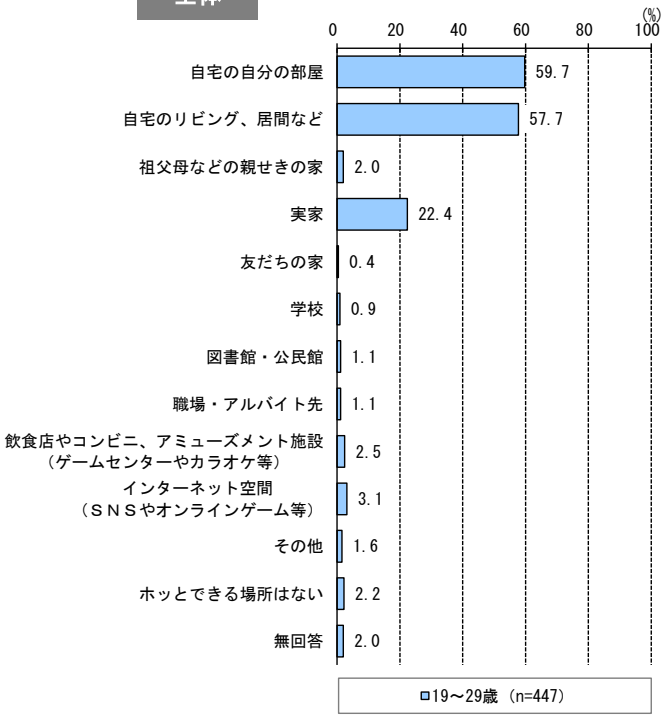
【全体】
○ ホッとできて、安心する場所について、「自宅の自分の部屋」が59.7%で最も多く、次いで「自宅のリビング、居間など」が57.7%、「実家」が22.4%となっています。

【19～24歳】
○ 「自宅の自分の部屋」が75.3%で最も高く、次いで「自宅のリビング、居間など」が53.4%、「実家」が13.8%となっています。また、「自宅の自分の部屋」は25～29歳を約25%上回っています。

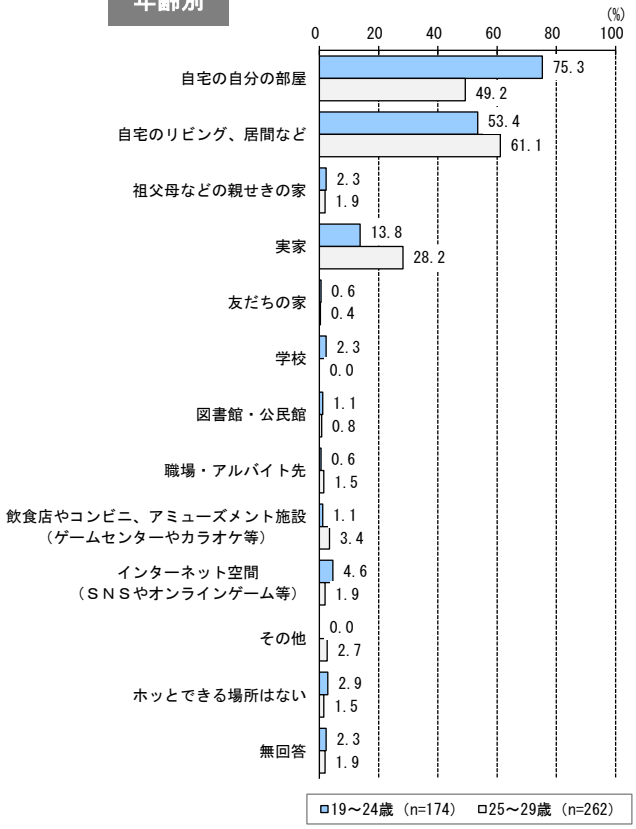
【25～29歳】
○ 「自宅のリビング、居間など」が61.1%で最も高く、次いで「自宅の自分の部屋」が49.2%、「実家」が28.2%となっています。また、「実家」は19～24歳を約10%上回っています。

【ホッとできて、安心する場所】２つまで回答

全体



年齢別



（４）家庭での状況について

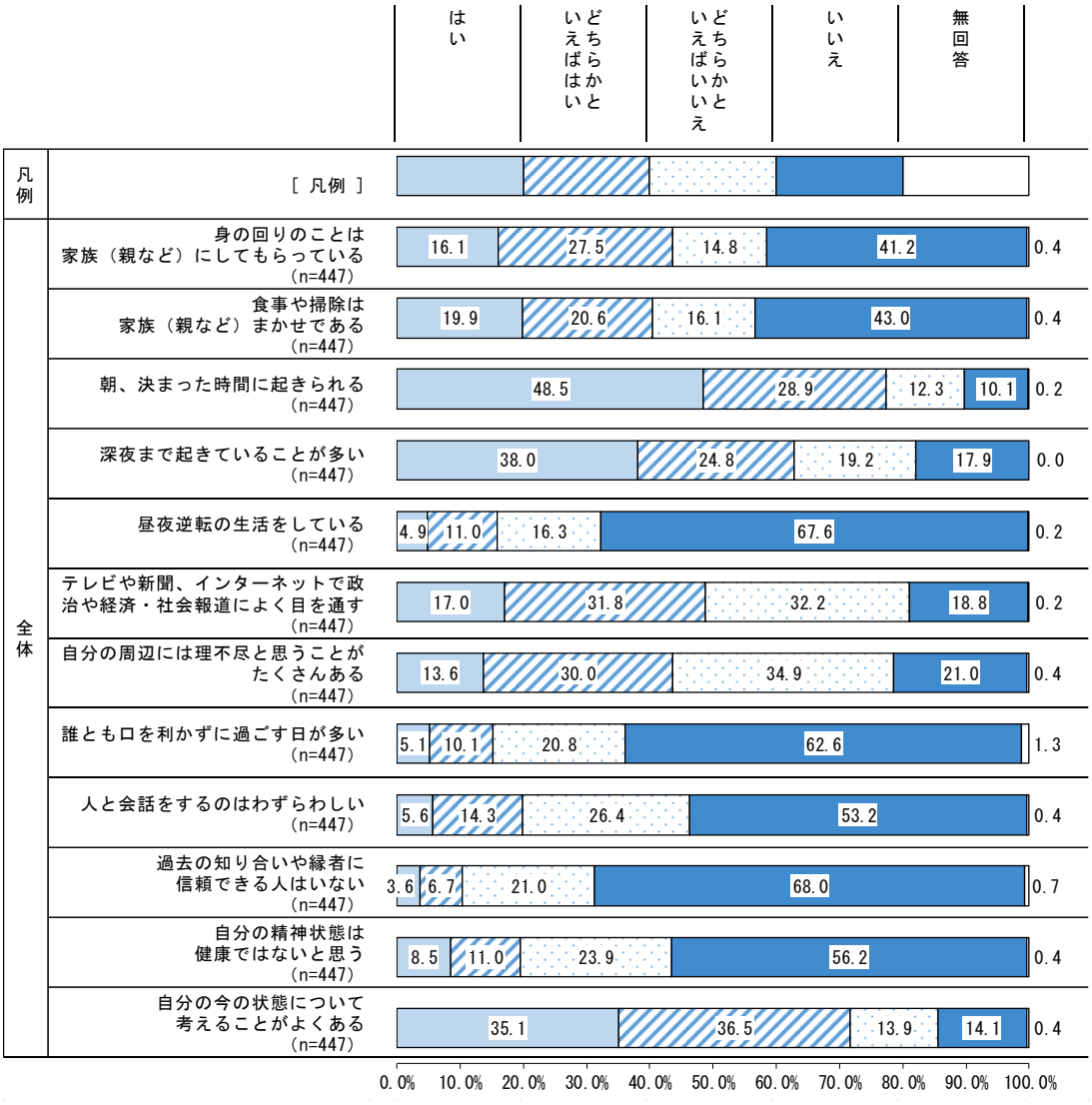
問４　次の各項目について、あなた自身にあてはまる番号に○をつけてください。（それぞれ１つに○）

【全体】

○　家庭での状況について、「はい」「どちらかといえばはい」を合わせた割合が「どちらかといえばいいえ」「いいえ」を合わせた割合を上回っているのは、「朝、決まった時間に起きられる」（77.4%）、「自分の今の状態について考えることがよくある」（71.6%）、「深夜まで起きていることが多い」（62.8%）となっています。

○　「どちらかといえばいいえ」「いいえ」を合わせた割合が 80%を超えているのは、「過去の知り合いや縁者に信頼できる人はいない」（89.0%）、「昼夜逆転の生活をしている」（83.9%）、「誰とも口を利かずに過ごす日が多い」（83.4%）、「自分の精神状態は健康ではないと思う」（80.1%）となっています。

【家庭での状況】

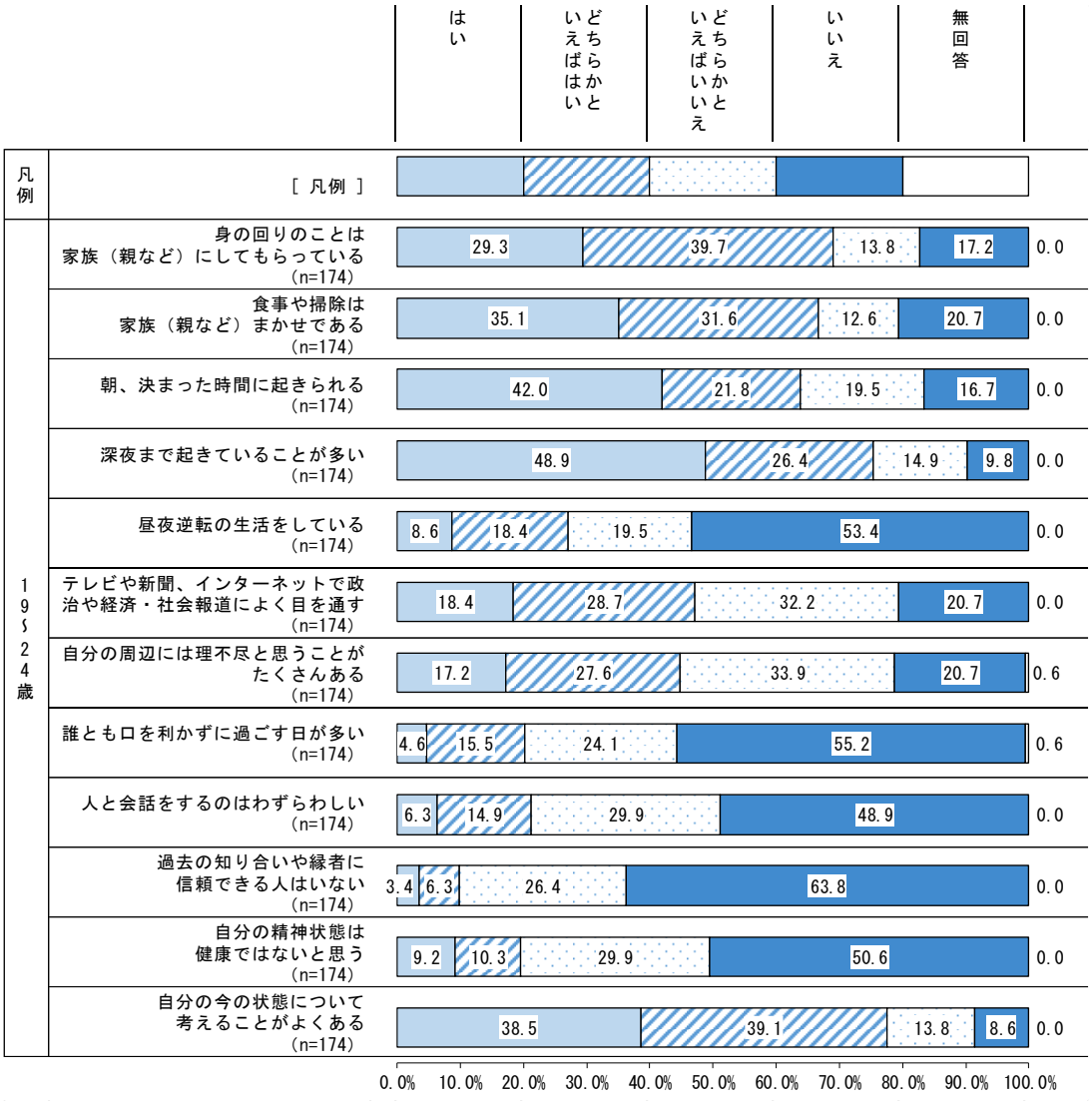


【19～24 歳】

○　家庭での状況について、「はい」「どちらかといえばはい」を合わせた割合が「どちらかといえばいいえ」「いいえ」を合わせた割合を上回っているのは、「自分の今の状態について考えることがよくある」（77.6%）、「深夜まで起きていることが多い」（75.3%）、「身の回りのことは家族（親など）にしてもらっている」（69.0%）、「食事や掃除は家族（親など）まかせである」（66.7%）、「朝、決まった時間に起きられる」（63.8%）となっています。

○　「どちらかといえばいいえ」「いいえ」を合わせた割合が 80%を超えているのは、「過去の知り合いや縁者に信頼できる人はいない」（90.2%）、「自分の精神状態は健康ではないと思う」（80.5%）となっています。

【家庭での状況】

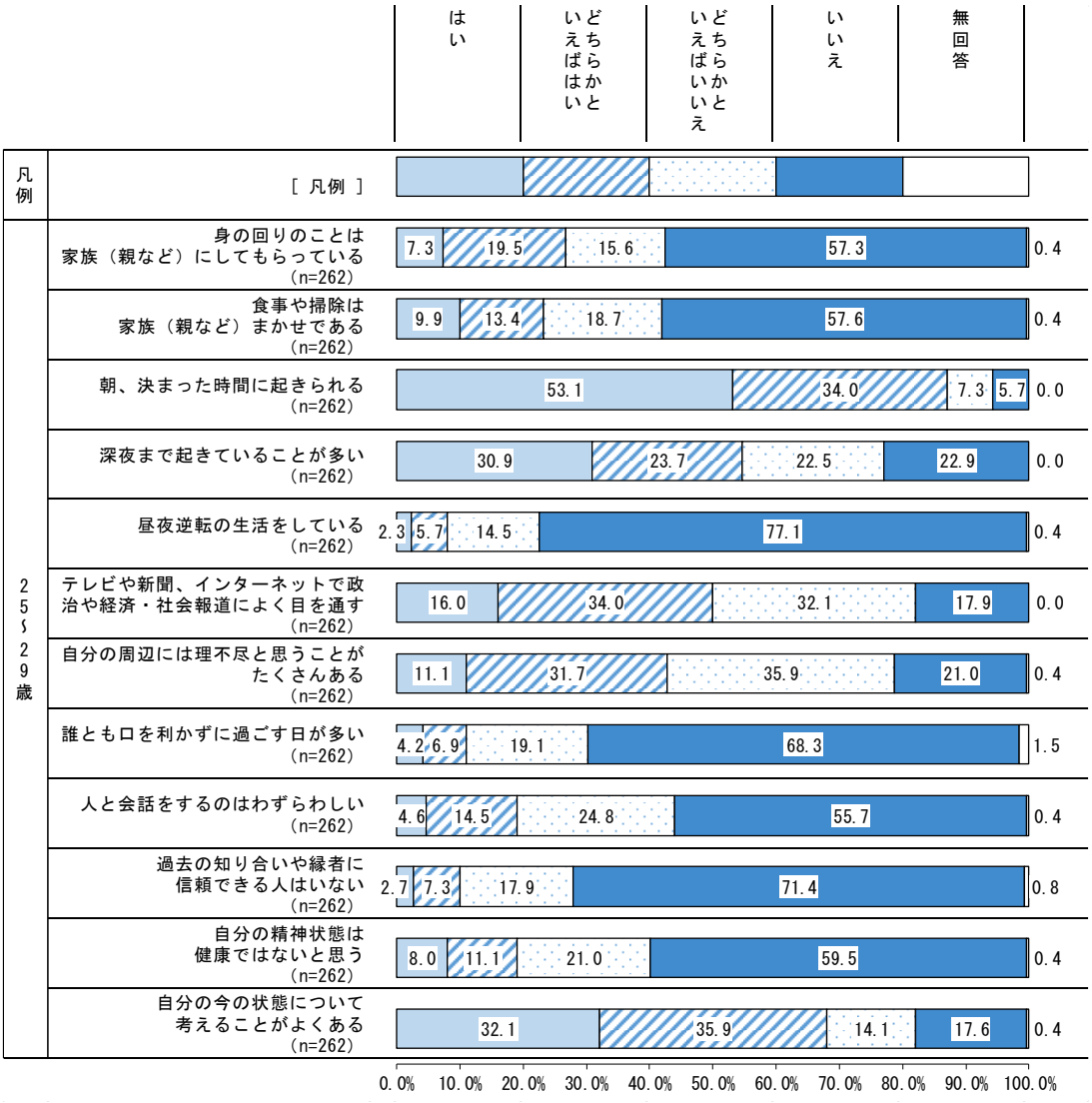


【25～29 歳】

○　家庭での状況について、「はい」「どちらかといえばはい」を合わせた割合が「どちらかといえばいいえ」「いいえ」を合わせた割合を上回っているのは、「朝、決まった時間に起きられる」（87.1%）、「自分の今の状態について考えることがよくある」（68.0%）、「深夜まで起きていることが多い」（54.6%）となっています。

○　「どちらかといえばいいえ」「いいえ」を合わせた割合が 80%を超えているのは、「昼夜逆転の生活をしている」（91.6%）、「過去の知り合いや縁者に信頼できる人はいない」（89.3%）、「誰とも口を利かずに過ごす日が多い」（87.4%）、「人と会話をするのはわずらわしい」「自分の精神状態は健康ではないと思う」（80.5%）となっています。

【家庭での状況】



（５）外出について

問５　あなたはふだんどのくらい外出しますか。（１つに○）

【全体】

○　外出の頻度について、「仕事や学校で平日は毎日外出する」が55.5%で最も高くなっています。また、「ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」「ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」「自室からは出るが、家からは出ない」「自室からはほとんど出ない」が合わせて7.7%となっています。

【19～24歳】

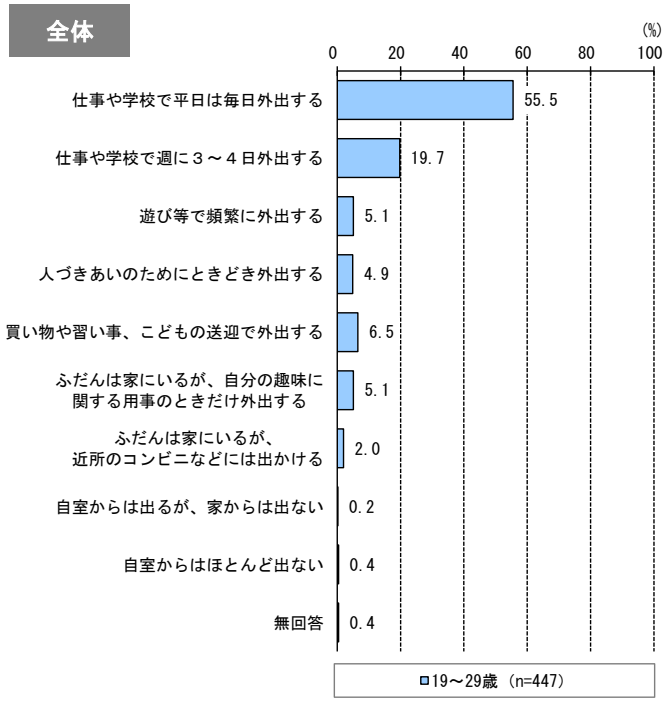
○　「仕事や学校で平日は毎日外出する」が50.0%で最も高くなっています。また、「ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」「ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」「自室からは出るが、家からは出ない」「自室からはほとんど出ない」が合わせて8.0%となっています。

【25～29歳】

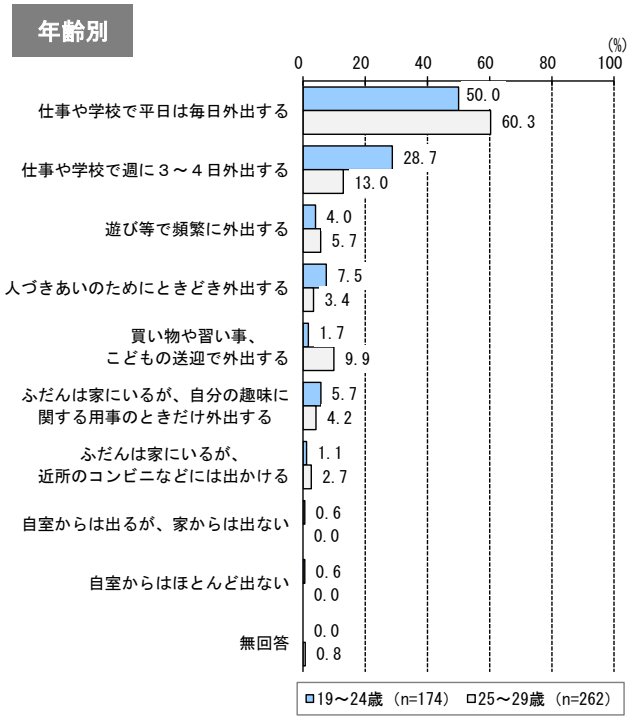
○　「仕事や学校で平日は毎日外出する」が60.3%で最も高くなっています。また、「ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」「ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」「自室からは出るが、家からは出ない」「自室からはほとんど出ない」が合わせて6.9%となっています。

【外出の頻度】

全体



年齢別



◆問５－１～５－７は、問５で「ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する」「ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける」「自室からは出るが、家からは出ない」「自室からはほとんど出ない」とお答えの方にうかがいます。

問５－１　現在の外出頻度になったのは、あなたが何歳の頃ですか。（数字で具体的に）

【全体】

○　現在の外出頻度になった年齢について、「23 歳以降」が 31.4％で最も高く、次いで「19～22 歳」が 25.7％、「16～18 歳」が 20.0％となっています。

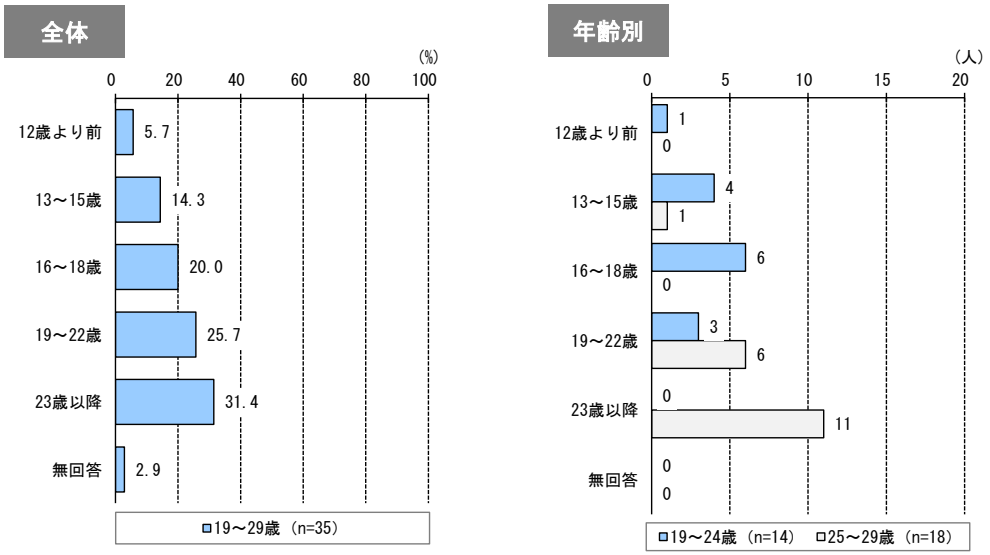
【19～24 歳】

○　「16～18 歳」が６人で最も高く、次いで「13～15 歳」が４人、「19～22 歳」が３人となっています。

【25～29 歳】

○　「23 歳以降」が 11 人で最も高く、次いで「19～22 歳」が６人、「13～15 歳」が１人となっています。

【現在の外出頻度になった年齢】



※回答者が少ないため、人数で表記

問５－２　あなたが現在の状況になってどのくらい経ちますか。（１つに○）

【全体】

○　現在の状況になってからの期間について、「１年～３年未満」が 34.3%で最も高く、次いで「３年～５年未満」が 22.9%、「６か月未満」が 20.0%となっています。

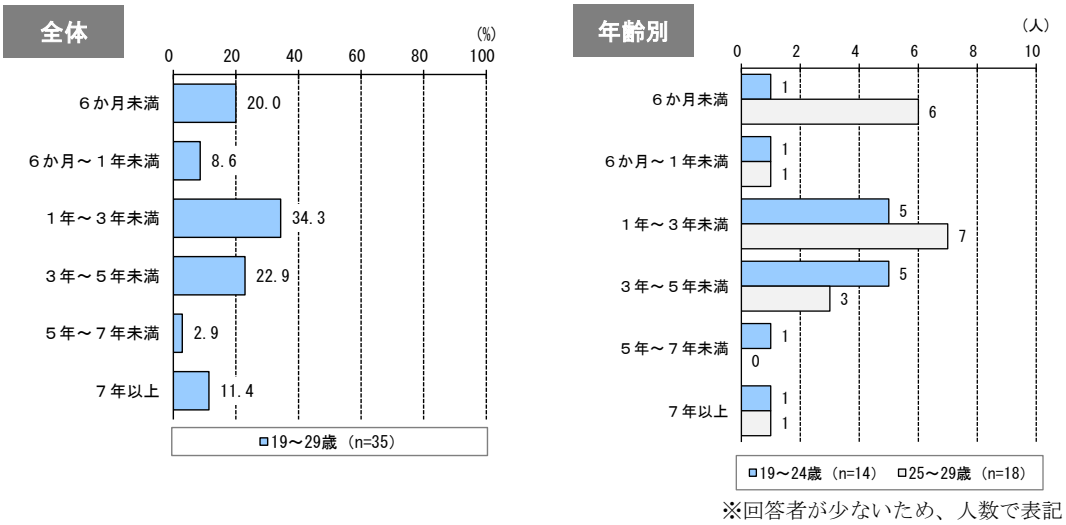
【19～24 歳】

○　「１年～３年未満」「３年～５年未満」がそれぞれ５人で最も多く、次いで「６か月未満」「６か月～１年未満」「５年～７年未満」「７年以上」が１人となっています。

【25～29 歳】

○　「１年～３年未満」が７人で最も多く、次いで「６か月未満」が６人、「３年～５年未満」が３人となっています。

【現在の状況になってからの期間】



※回答者が少ないため、人数で表記

問５－３　あなたが現在の状況になったきっかけは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

【全体】

○　現在の状況になったきっかけについて、「病気・障害」が 28.6%で最も高く、次いで「新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛」が 20.0%、「自宅で仕事をしている」が 17.1%となっています。

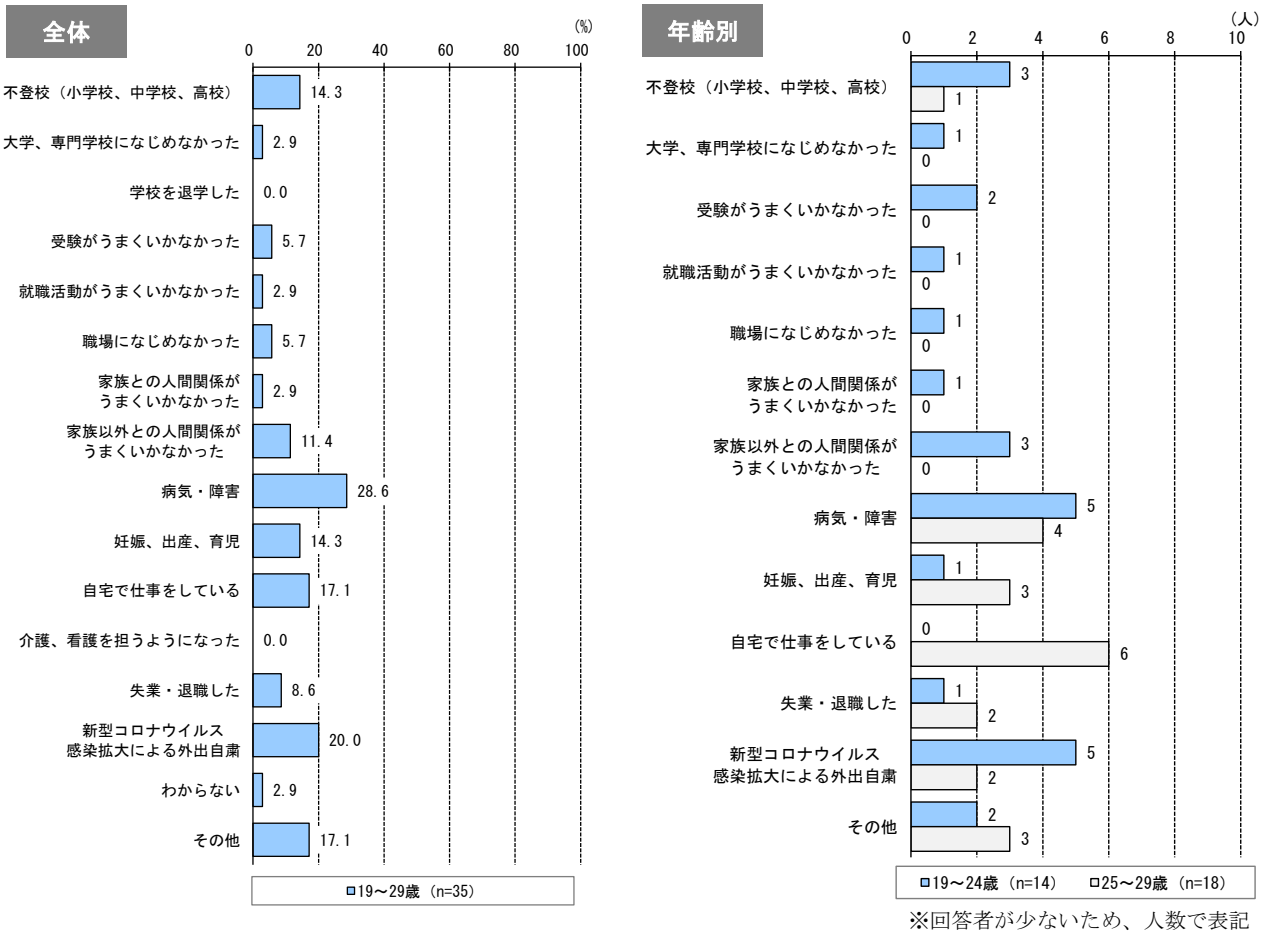
【19～24 歳】

○　「病気・障害」「新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛」が５人で最も多く、次いで「不登校（小学校、中学校、高校）」「家族以外との人間関係がうまくいかなかった」が３人となっています。

【25～29 歳】

○　「自宅で仕事をしている」が６人で最も多く、次いで「病気・障害」が４人、「妊娠、出産、育児」が３人となっています。

【現在の状況になったきっかけ】複数回答



※回答者が少ないため、人数で表記

問５－４　現在の状況について、あなたは相談機関に相談したいと思いますか。（１つに○）

【全体】

○ 外出状況に関する相談機関への相談意向について、相談したいと「思わない」が 71.4%で最も高くなっています。また、「非常に思う」「思う」「少し思う」は、合わせて28.6%となっています。

【19～24 歳】

○ 相談したいと「思わない」が 64.3%で最も高くなっています。また、「非常に思う」「思う」「少し思う」は、合わせて 35.7%となっています。

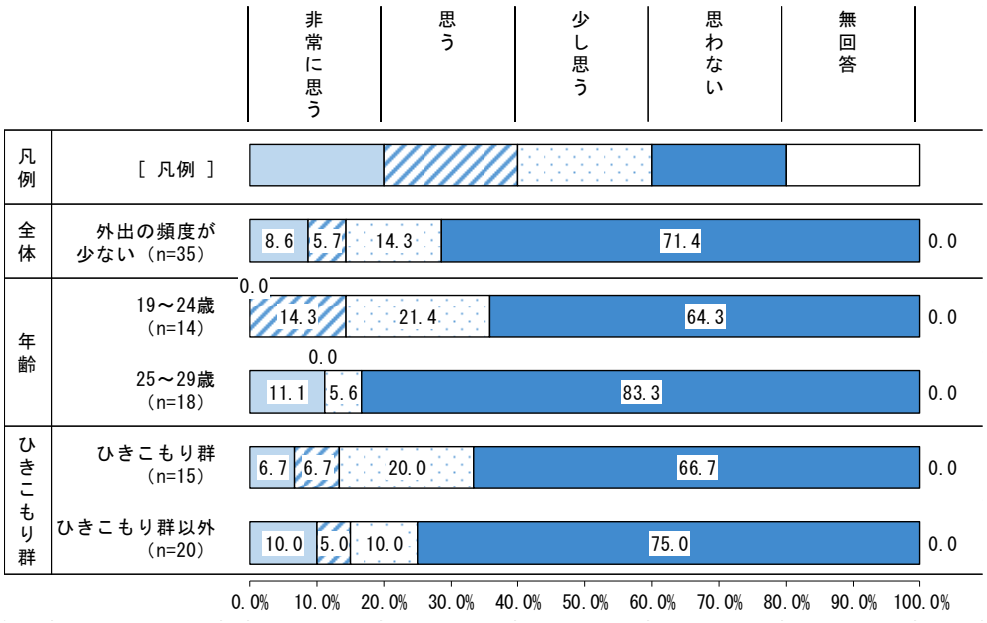
【25～29 歳】

○ 相談したいと「思わない」が 83.3%で最も高くなっています。また、「非常に思う」「思う」「少し思う」は、合わせて 16.7%となっています。

【ひきこもり群】

○ ひきこもり群では、相談したいと「思わない」が 66.7%で最も高くなっています。また、「非常に思う」「思う」「少し思う」は、合わせて 33.4%となっています。

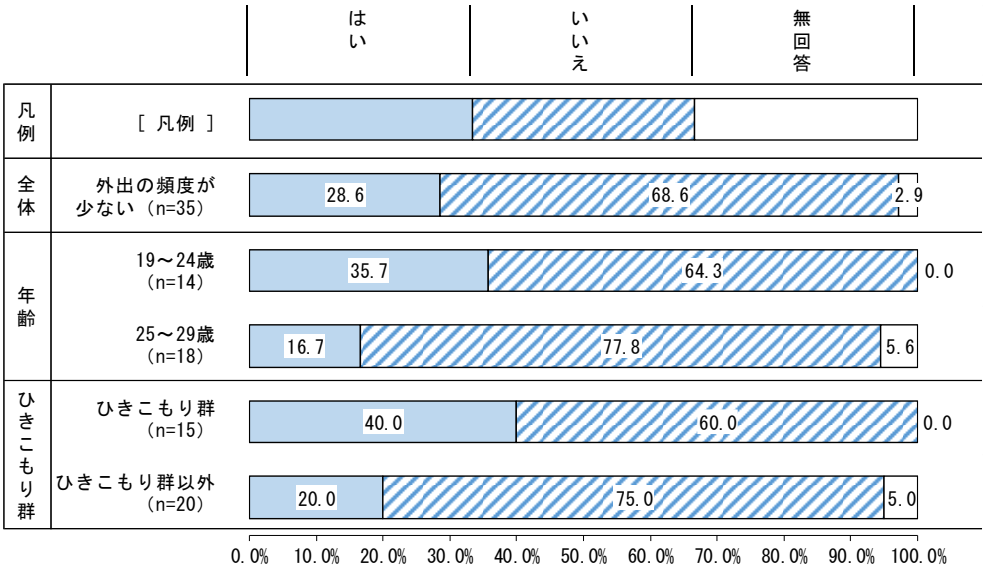
【外出状況について、相談機関に相談したい】



問５－５　現在の状況について、あなたは相談機関に相談したことがありますか。または現在相談していますか。（１つに○）

【全体】
○　外出状況の相談経験について、「いいえ」が 68.6%で、「はい」を上回っています。
【19～24 歳】
○　「いいえ」が 64.3%で、「はい」を上回っています。
【25～29 歳】
○　「いいえ」が 77.8%で「はい」を上回っています。
【ひきこもり群】
○　ひきこもり群では「はい」が 40.0%で、ひきこもり群以外の 20.0%を上回っています。

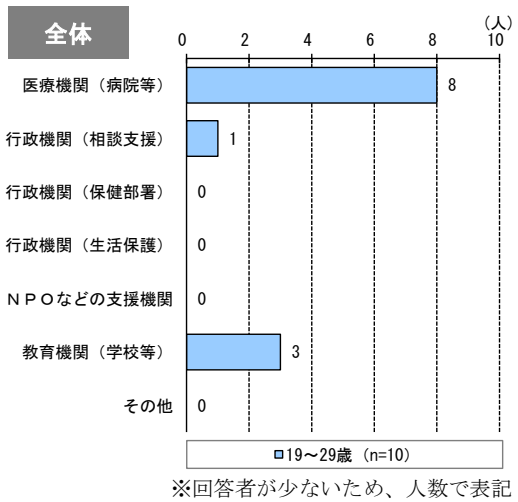
【外出状況の相談経験がある】



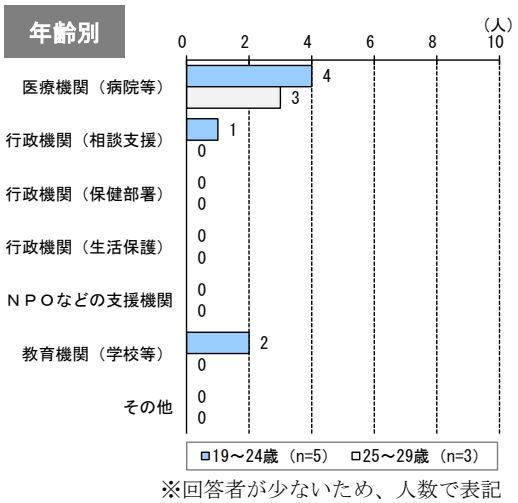
問５－６　どのような機関に相談しましたか。相談したことがある機関すべてに○をつけてください。

【全体】
○　外出状況の相談先について、「医療機関（病院等）」が８人で最も多く、「教育機関（学校等）」が３人、「行政機関（相談支援）」が１人となっています。
【19～24 歳】
○　「医療機関（病院等）」が４人で最も多く、「教育機関（学校等）」が２人となっています。
【25～29 歳】
○　「医療機関（病院等）」が３人となっています。

【外出状況の相談先】複数回答



※回答者が少ないため、人数で表記



※回答者が少ないため、人数で表記

◆問５－４で「思わない」、問５－５で「いいえ」とお答えの方にうかがいます。

問５－７　相談したいと思わない、または相談をしていない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

【全体】

○　相談したいと思わない、または相談していない理由について、「特に理由はない」が 16 人で最も多くなっています。回答のあった理由は、「人と関わりたくない」「外に出るのが不安」「どこに相談すればよいかわからない」「周囲に知られたくない」「手続きが大変である」となっています。

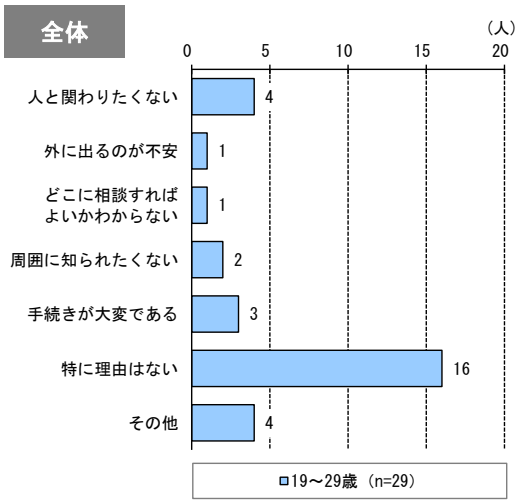
【19～24 歳】

○　「特に理由はない」が６人で最も多くなっています。回答のあった理由は、「人と関わりたくない」となっています。

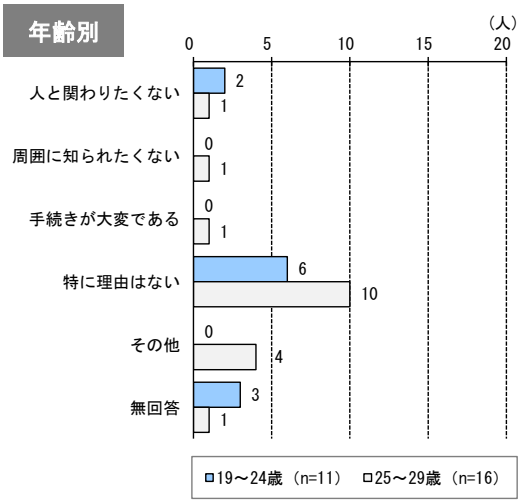
【25～29 歳】

○　「特に理由はない」が 10 人で最も多くなっています。回答のあった理由は、「人と関わりたくない」「周囲に知られたくない」「手続きが大変である」となっています。

【相談したいと思わない、または相談していない理由】複数回答



※回答者が少ないため、人数で表記



※回答者が少ないため、人数で表記

問５－８　現在の状況について、きっかけがあれば変えたいと思いますか。（１つに○）

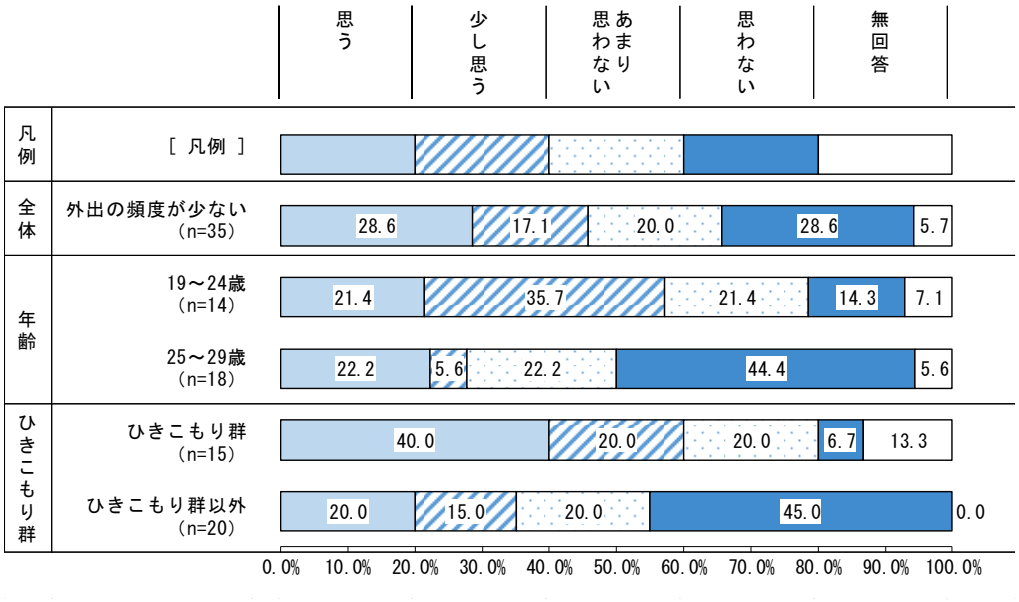
【全体】
○ 現在の状況を、きっかけがあれば変えたいかどうかについて、「思う」「少し思う」は、合わせて 45.7%となっています。

【19～24 歳】
○ 「思う」「少し思う」は、合わせて 57.1%となっています。

【25～29 歳】
○ 「思う」「少し思う」は、合わせて 27.8%となっており、19～24 歳を約 30%下回っています。

【ひきこもり群】
○ ひきこもり群では「思う」「少し思う」は、合わせて 60.0%となっています。

【現在の状況をきっかけがあれば変えたい】



（６）友だちとの交流について

問６　あなたには、現在友だちがいますか。（１つに○）

【全体】

○ 友だちについて、「少しいる」が 66.0％で最も高く、「たくさんいる」が 30.2％、「いない」が 3.1％となっています。

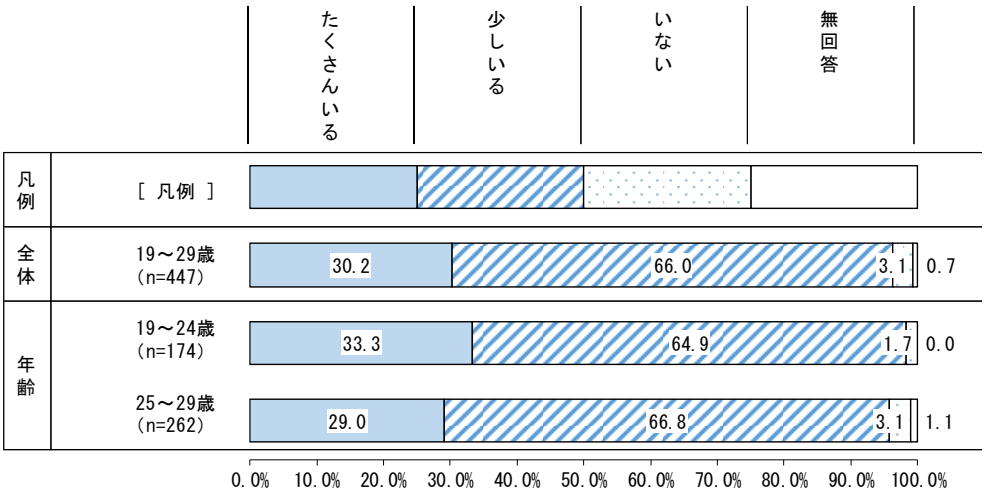
【19～24 歳】

○ 「少しいる」が 64.9％で最も高く、「たくさんいる」が 33.3％、「いない」が 1.7％となっています。

【25～29 歳】

○ 「少しいる」が 66.8％で最も高く、「たくさんいる」が 29.0％、「いない」が 3.1％となっています。

【友だちの有無】



問６－１　どのようなきっかけで友だちになりましたか。（あてはまるものすべてに○）

【全体】

○　友だちになったきっかけについて、「学校で知り合った」が 91.6％で最も高く、次いで「職場や仕事関係で知り合った」が 45.1％、「自分の趣味（好きなこと）を通じて知り合った」が 24.0％となっています。

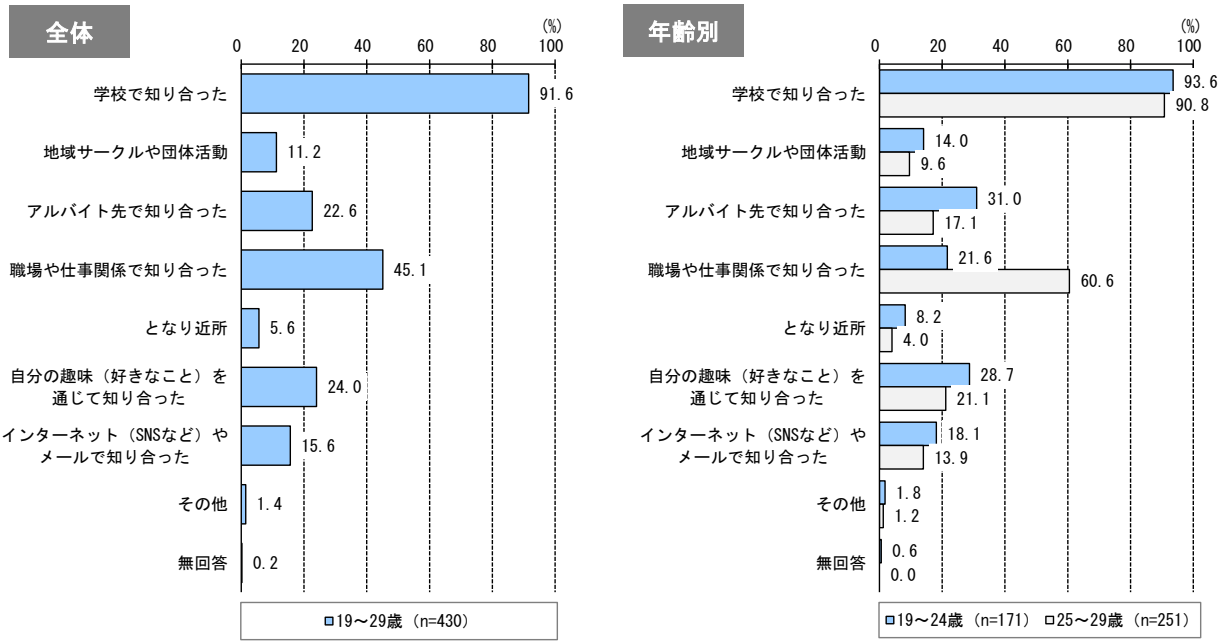
【19～24 歳】

○　「学校で知り合った」が 93.6％で最も高く、次いで「アルバイト先で知り合った」が 31.0％、「自分の趣味（好きなこと）を通じて知り合った」が 28.7％となっています。

【25～29 歳】

○　「学校で知り合った」が 90.8％で最も高く、次いで「職場や仕事関係で知り合った」が 60.6％、「自分の趣味（好きなこと）を通じて知り合った」が 21.1％となっています。

【友だちになったきっかけ】複数回答



（７）近所との交流について

問７　あなたは近所に、会ったときにあいさつをする人がいますか。（１つに○）

【全体】

○　近所であいさつをする人について、「少しいる」が 56.2%、「たくさんいる」が 9.2%、「まったくいない」が 34.0%となっています。

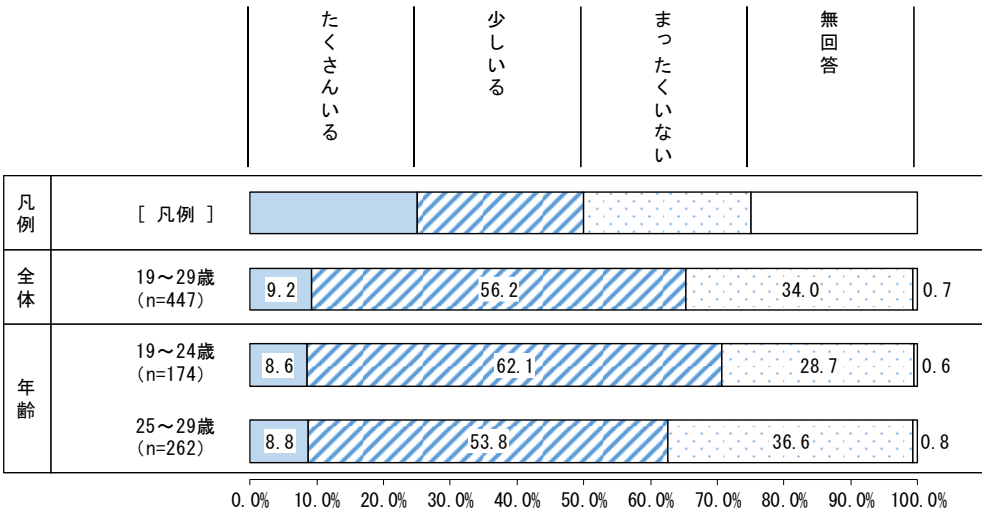
【19～24 歳】

○　「少しいる」が 62.1%、「たくさんいる」が 8.6%、「まったくいない」が 28.7%となっています。

【25～29 歳】

○　「少しいる」が 53.8%、「たくさんいる」が 8.8%、「まったくいない」が 36.6%となっています。また、「まったくいない」は 19～24 歳を約８％上回っています。

【近所であいさつをする人】



（８）地域活動について

問８　あなたは現在、地域活動に参加していますか。参加している場合、その地域活動は何ですか。（あてはまるものすべてに○、参加していない場合は「参加していない」に○）

【全体】

○　参加している地域活動について、「祭りや地域に伝わる伝統的・文化的な活動」が 4.9%で最も高く、次いで「町会・自治会・コミュニティなどの地域活動」が 4.3%、「スポーツ活動（野球・サッカーなど)」が 4.0%となっています。また、「参加していない」は 83.9%となっています。

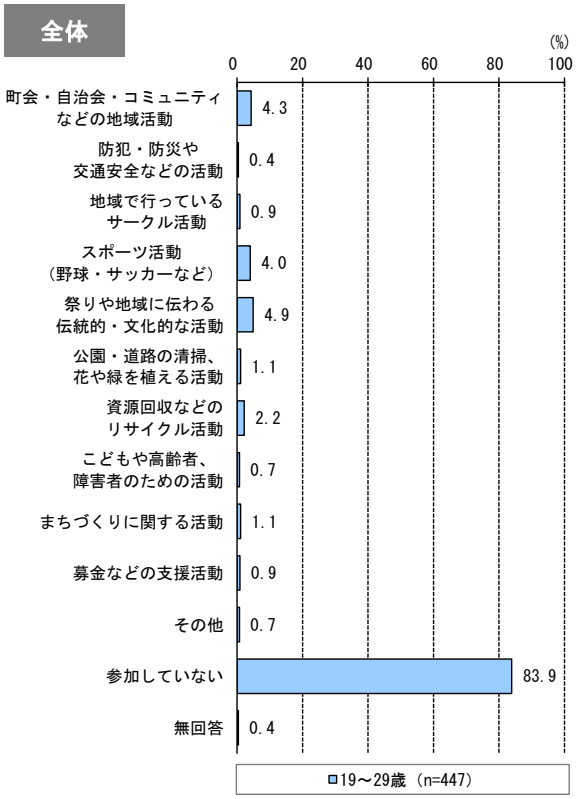
【19～24 歳】

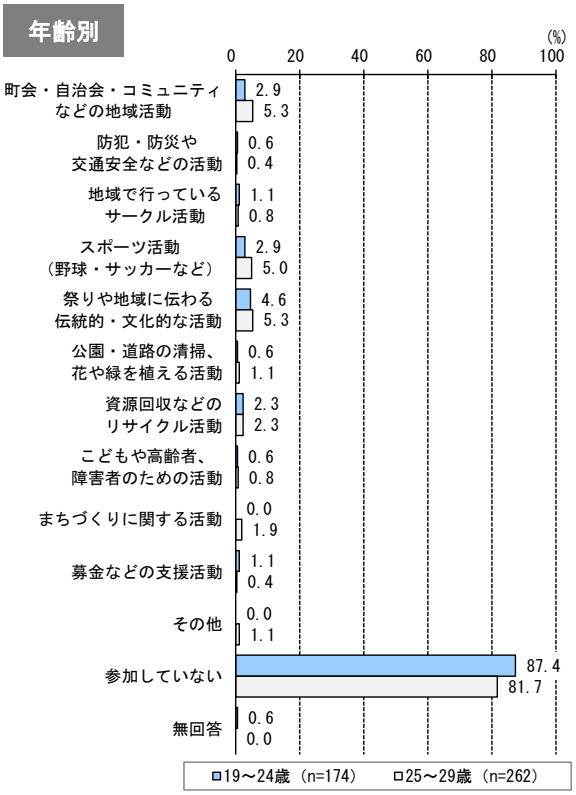
○　「祭りや地域に伝わる伝統的・文化的な活動」が 4.6%で最も高く、次いで「町会・自治会・コミュニティなどの地域活動」「スポーツ活動（野球・サッカーなど)」が 2.9%となっています。また、「参加していない」は 87.4%となっています。

【25～29 歳】

○　「町会・自治会・コミュニティなどの地域活動」「祭りや地域に伝わる伝統的・文化的な活動」が 5.3%で最も高く、次いで「スポーツ活動（野球・サッカーなど)」が 5.0%となっています。また、「参加していない」は 81.7%となっています。

【参加している地域活動】複数回答





問８-1　地域活動に参加していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

【全体】

○　地域活動に参加したことがない理由について、「地域でどのような活動が行われているか知らない」が 54.9%で最も高く、次いで「参加する時間的余裕がない」が 33.6%、「地域の活動に興味がない」が 26.4%となっています。

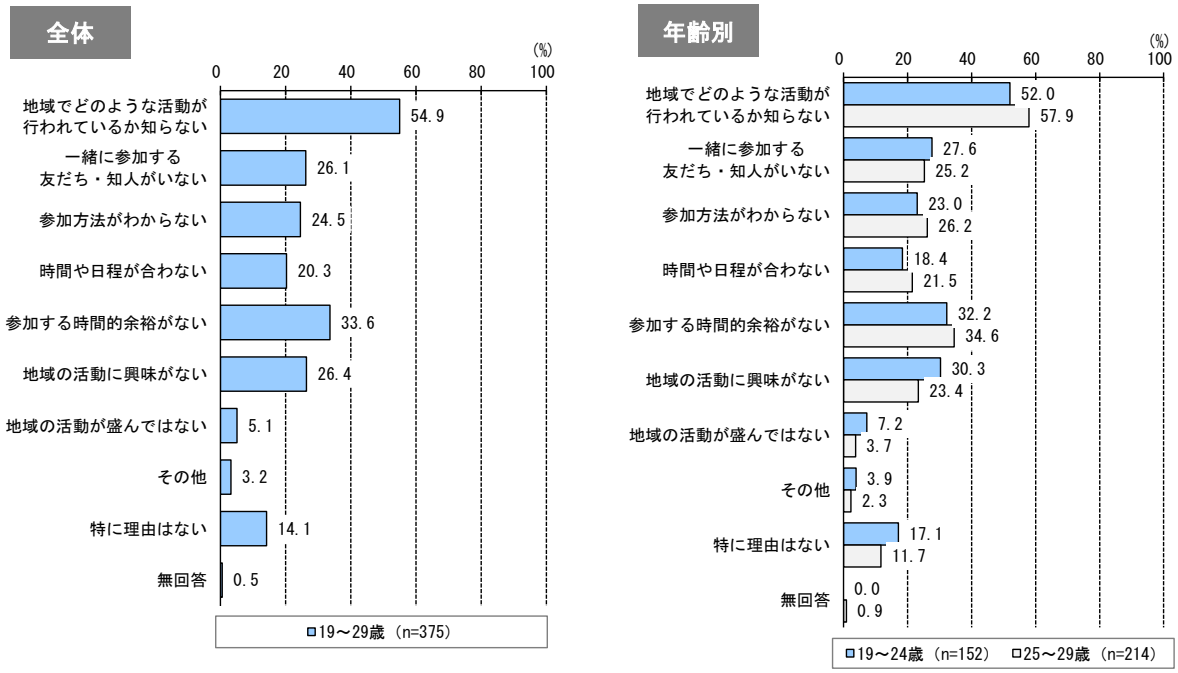
【19～24 歳】

○　「地域でどのような活動が行われているか知らない」が 52.0%で最も高く、次いで「参加する時間的余裕がない」が 32.2%、「地域の活動に興味がない」が 30.3%となっています。

【25～29 歳】

○　「地域でどのような活動が行われているか知らない」が 57.9%で最も高く、次いで「参加する時間的余裕がない」が 34.6%、「参加方法がわからない」が 26.2%となっています。

【地域活動に参加していない理由】複数回答



３．仕事、就職について

（１）就労及び進学状況について

問９　あなたは、現在働いていますか。（１つに○）

【全体】

○　就労状況について、「働いている（正社員）」が 54.6％で最も高く、次いで「学生（予備校生を含む）」が 18.1％、「働いている（契約社員、派遣社員、パート・アルバイト（※学生のアルバイトは除く））」が 13.0％となっています。

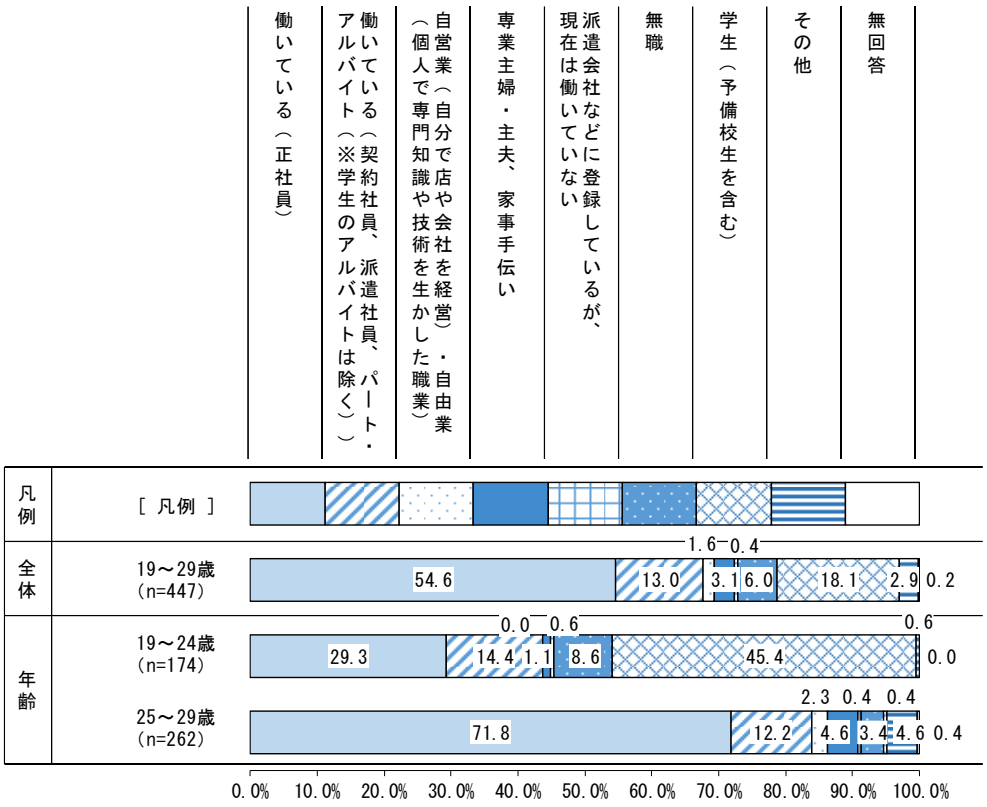
【19～24 歳】

○　「学生（予備校生を含む）」が 45.4％で最も高く、次いで「働いている（正社員）」が 29.3％、「働いている（契約社員、派遣社員、パート・アルバイト（※学生のアルバイトは除く））」が 14.4％となっています。

【25～29 歳】

○　「働いている（正社員）」が 71.8％で最も高く、次いで「働いている（契約社員、派遣社員、パート・アルバイト（※学生のアルバイトは除く））」が 12.2％、「専業主婦・主夫、家事手伝い」が 4.6％となっています。

【就労状況】



◆問９-１～９-４は、問９で「４～６」とお答えの方にうかがいます。

問９-１　あなたは今までに働いていたことはありますか。（１つに○）

【全体】

○ 就労経験について、「契約社員、派遣社員、またはパート・アルバイトとして働いていた（学生のアルバイト経験は含めない）」が 46.5%で最も高く「正社員として働いていた」が 37.2%、「働いたことはない」が 16.3%となっています。

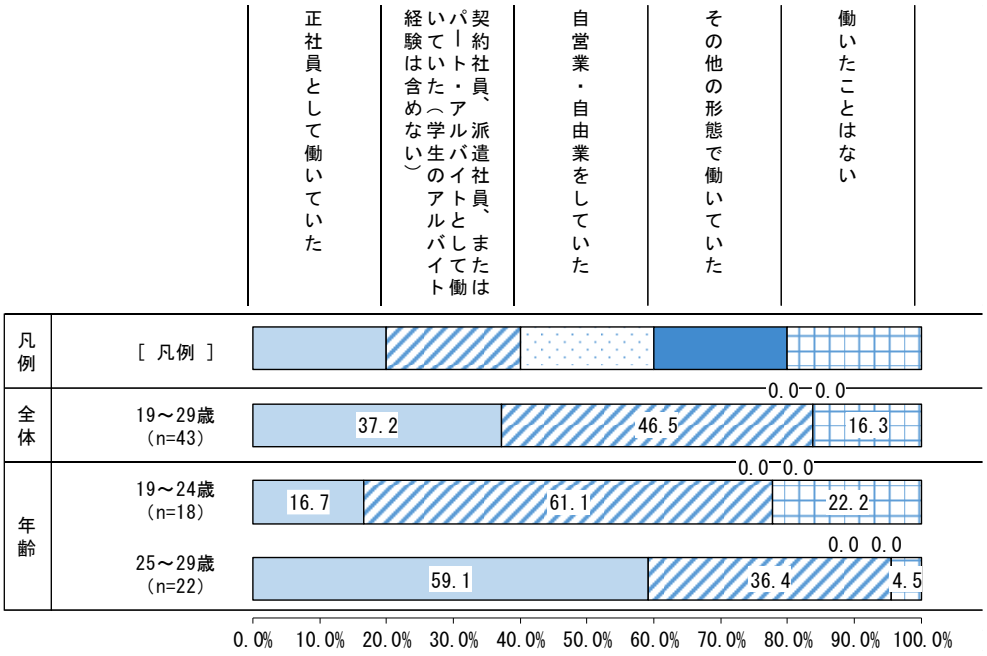
【19～24 歳】

○ 「契約社員、派遣社員、またはパート・アルバイトとして働いていた（学生のアルバイト経験は含めない）」が 61.1%で最も高く、「働いたことはない」が 22.2%、「正社員として働いていた」が 16.7%となっています。

【25～29 歳】

○ 「正社員として働いていた」が 59.1%で最も高く、「契約社員、派遣社員、またはパート・アルバイトとして働いていた（学生のアルバイト経験は含めない）」が 36.4%、「働いたことはない」が 4.5%となっています。

【就労経験】



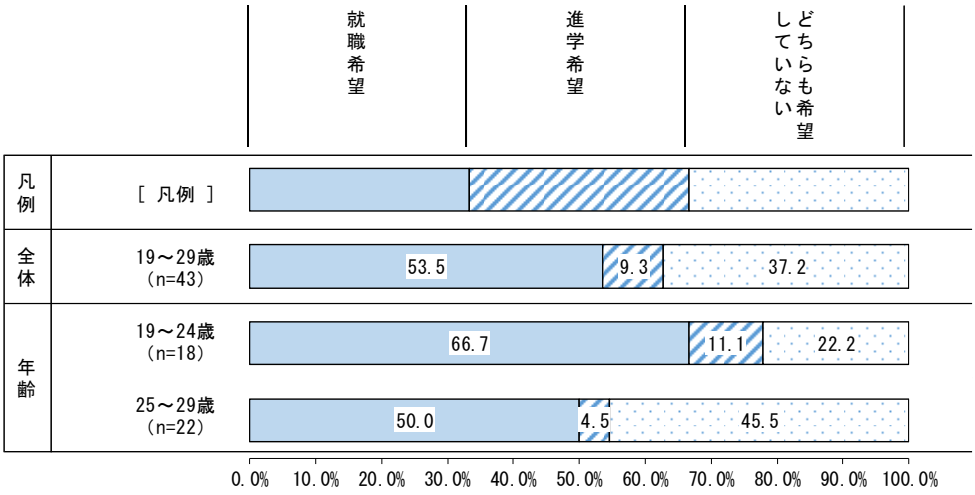
問９－２　あなたは現在、就職または進学を希望していますか。（１つに○）

【全体】
○ 就職または進学の意向について、「就職希望」が 53.5％で最も高く、「進学希望」が 9.3％、「どちらも希望していない」が 37.2％となっています。

【19～24 歳】
○ 「就職希望」が 66.7％で最も高く、「進学希望」が 11.1％、「どちらも希望していない」が 22.2％となっています。

【25～29 歳】
○ 「就職希望」が 50.0％で最も高く、「進学希望」が 4.5％、「どちらも希望していない」が 45.5％となっています。

【就職または進学の意向】



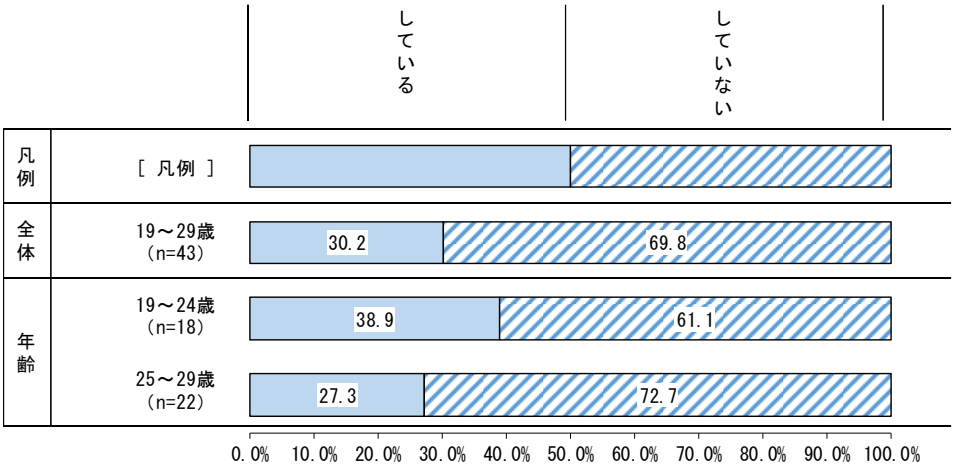
問９－３　あなたは現在、就職活動をしていますか。（１つに○）

【全体】
○ 就職活動について、「していない」が 69.8％で、「している」の 30.2％を上回っています。

【19～24 歳】
○ 「していない」が 61.1％で、「している」の 38.9％を上回っています。また、「している」は 25～29 歳を 10％以上上回っています。

【25～29 歳】
○ 「していない」が 72.7％で、「している」の 27.3％を上回っています。

【就職活動の状況】



問9-4　あなたが現在、働いていない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

【全体】

○　現在働いていない理由について、「メンタル的な問題や不安がある」「人間関係に不安がある」が34.9%で最も高く、次いで「どんな仕事につけばいいのかわからない」「家族の育児や介護のため」が23.3%となっています。

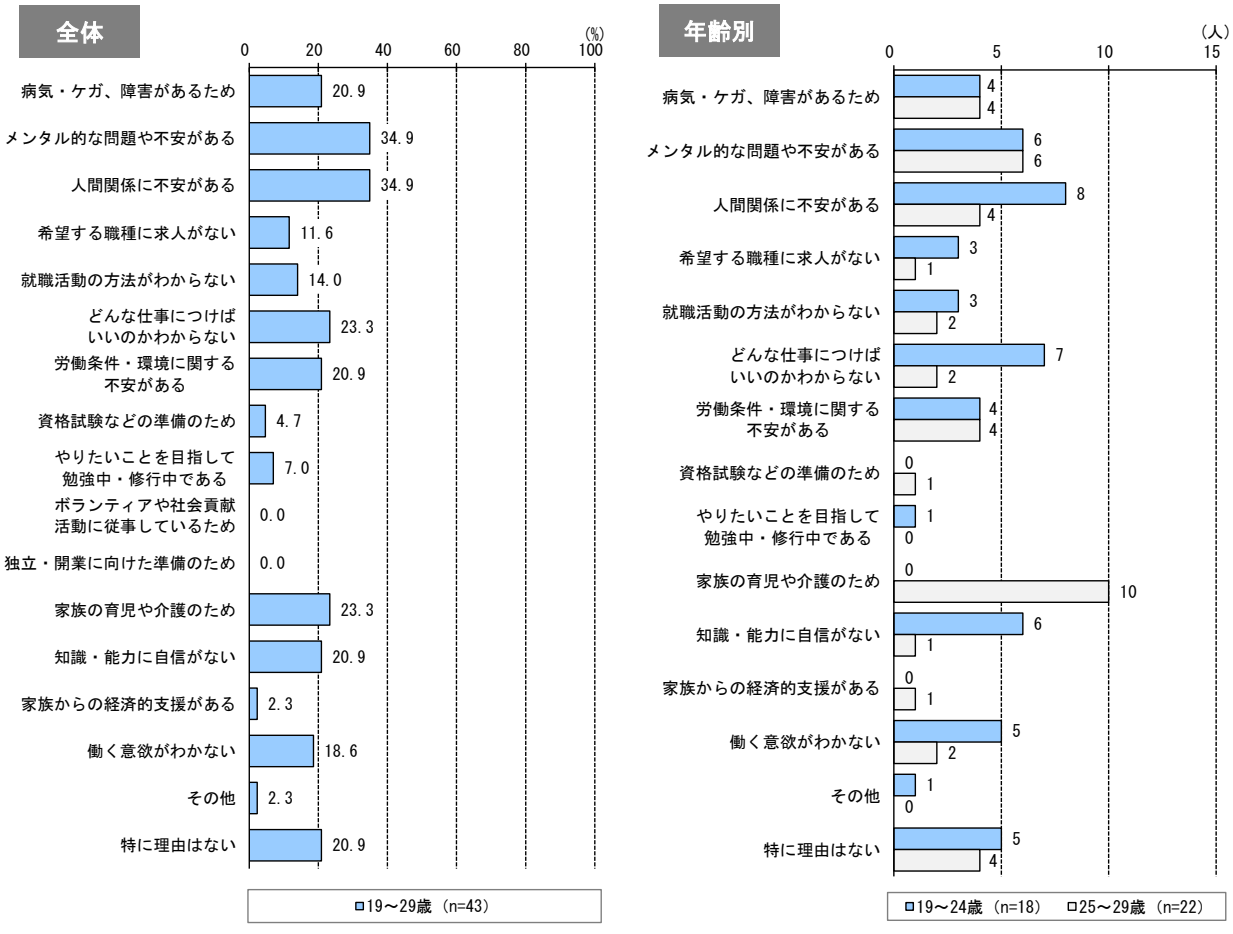
【19～24歳】

○　「人間関係に不安がある」が８人で最も多く、次いで「どんな仕事につけばいいのかわからない」が７人、「メンタル的な問題や不安がある」「知識・能力に自信がない」が６人となっています。

【25～29歳】

○　「家族の育児や介護のため」が 10 人で最も多く、次いで「メンタル的な問題や不安がある」が６人、「病気・ケガ、障害があるため」「人間関係に不安がある」「労働条件・環境に関する不安がある」「特に理由はない」が４人となっています。

【現在働いていない理由】複数回答



※回答者が少ないため、人数で表記

問9-5　あなたは、あなたが働いている職場にどの程度満足していますか。（１つに○）

【全体】

○ 職場の満足度について、「満足」「どちらかといえば満足」は、合わせて 61.7%となっています。

【19～24 歳】

○ 「満足」「どちらかといえば満足」は、合わせて 64.5%となっています。

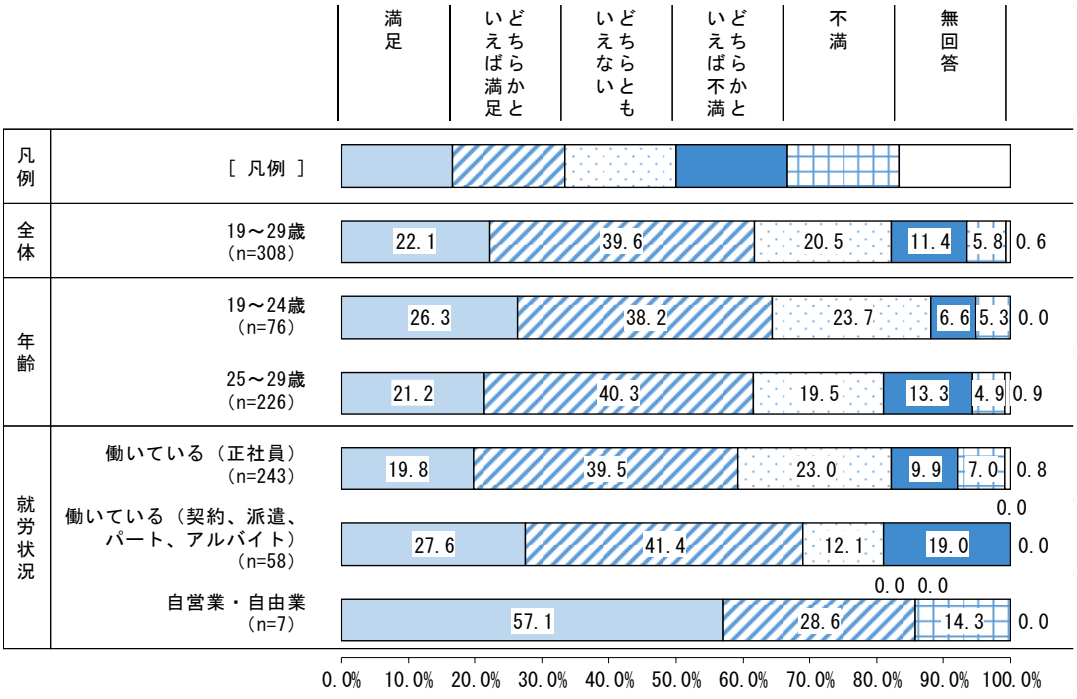
【25～29 歳】

○ 「満足」「どちらかといえば満足」は、合わせて 61.5%となっています。

【就労状況別】

○ 「満足」「どちらかといえば満足」を合わせた割合は、働いている（正社員）では 59.3%、働いている（契約、派遣、パート、バイト）では 69.0%、自営業・自由業では 85.7%となっています。また、働いている（契約、派遣、パート、バイト）では「どちらかといえば不満」「不満」は合わせて 19.0%で、他の区分を上回っています。

【職場の満足度】



（２）仕事に対する考えや困りごとについて

問10　次にあげられたア～エの職業に関する意見の中で、あなたの考えにあてはまるものに○をつけてください。（それぞれ1つに○）

【全体】

○　仕事に対する考えについて、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、「いつか必ず自分にふさわしい仕事が見つかると思う」では 70.2%、「仕事をしなくても生活できるのならば、仕事はしたくない」では66.6%、「いつか自分の夢を実現させる仕事に就きたい」では 66.2%となっています。また、「定職に就かない方が自由でいいと思う」は、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた割合が 78.1%となっています。

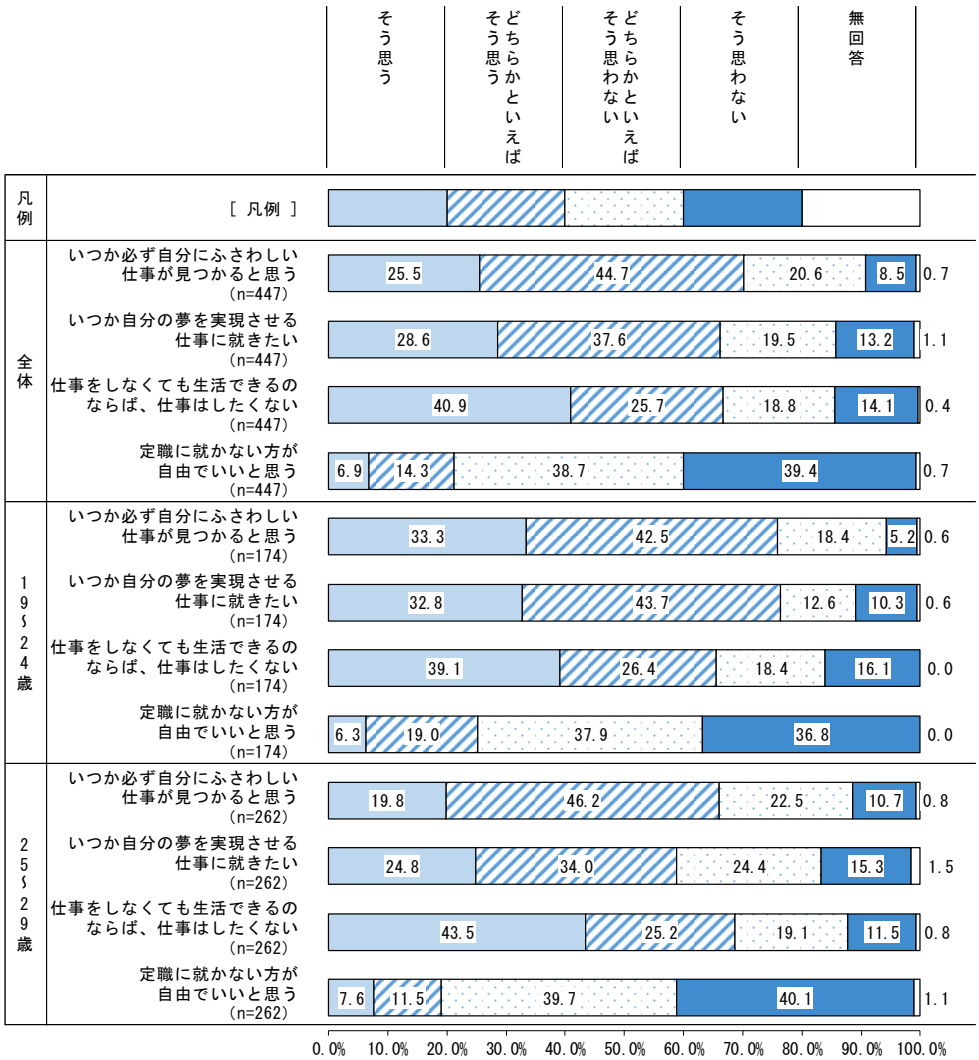
【19～24 歳】

○　「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、「いつか自分の夢を実現させる仕事に就きたい」では76.5%、「いつか必ず自分にふさわしい仕事が見つかると思う」では 75.8%、「仕事をしなくても生活できるのならば、仕事はしたくない」では 65.5%となっています。また、「定職に就かない方が自由でいいと思う」は、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた割合が 74.7%となっています。

【25～29 歳】

○　「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、「仕事をしなくても生活できるのならば、仕事はしたくない」では68.7%、「いつか必ず自分にふさわしい仕事が見つかると思う」では 66.0%、「いつか自分の夢を実現させる仕事に就きたい」では 58.8%となっています。また、「定職に就かない方が自由でいいと思う」は、「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた割合が 79.8%となっています。

【仕事に対する考え】



問11　あなたが仕事を選ぶうえで重視していることはどのようなことですか。（あてはまるものすべてに○）

【全体】

○ 仕事を選ぶうえで重視していることについて、「職場の雰囲気や人間関係が良いこと」が81.7%で最も高く、次いで「仕事にやりがいを感じられること」が63.8%、「給料が高いこと」が63.3%となっています。

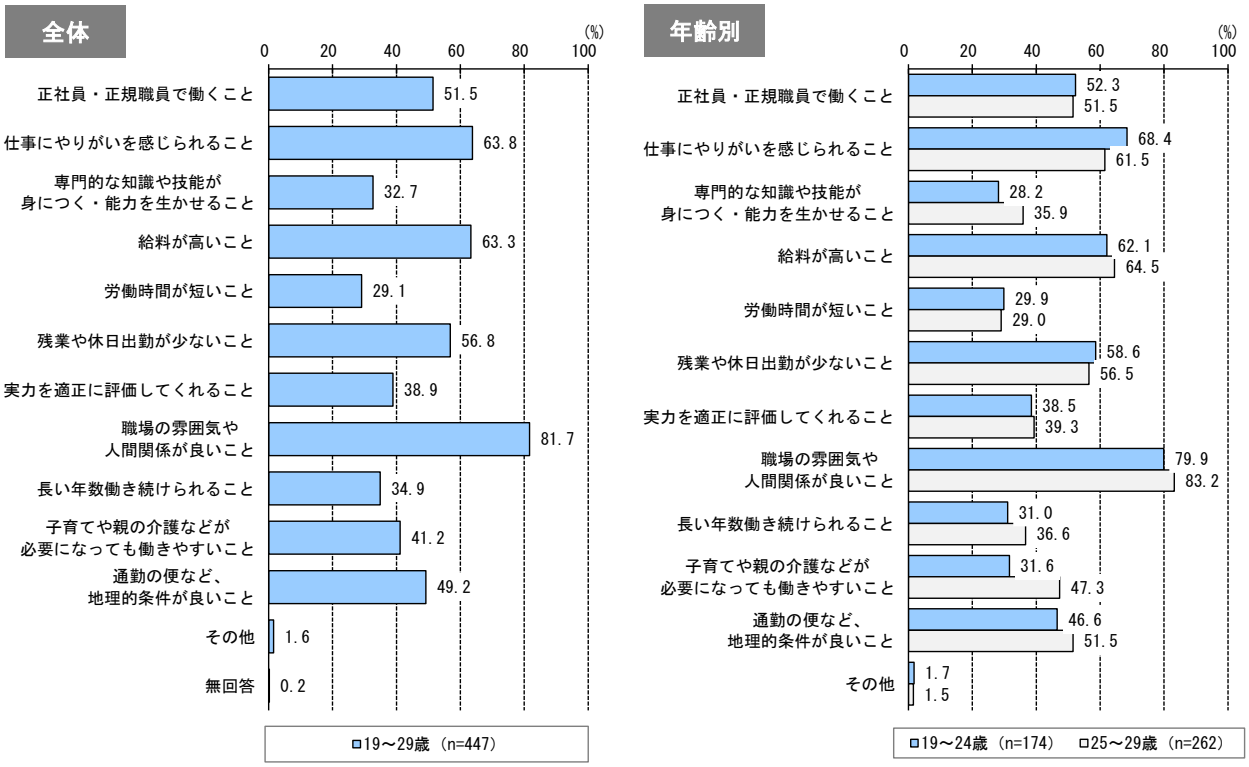
【19～24歳】

○ 「職場の雰囲気や人間関係が良いこと」が 79.9%で最も高く、次いで「仕事にやりがいを感じられること」が68.4%、「給料が高いこと」が62.1%となっています。

【25～29歳】

○ 「職場の雰囲気や人間関係が良いこと」が 83.2%で最も高く、次いで「給料が高いこと」が64.5%、「仕事にやりがいを感じられること」が61.5%となっています。

【仕事を選ぶうえで重視していること】複数回答



問12　就職する上であなたが困ったこと、または困っていることは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

【全体】

○ 就職するうえで困ったこと、または困っていることについて、「自分の適性がわからない」が 34.2%で最も高く、次いで「面接試験の対策」が 27.1%、「企業や業界の情報収集」が 23.7%となっています。

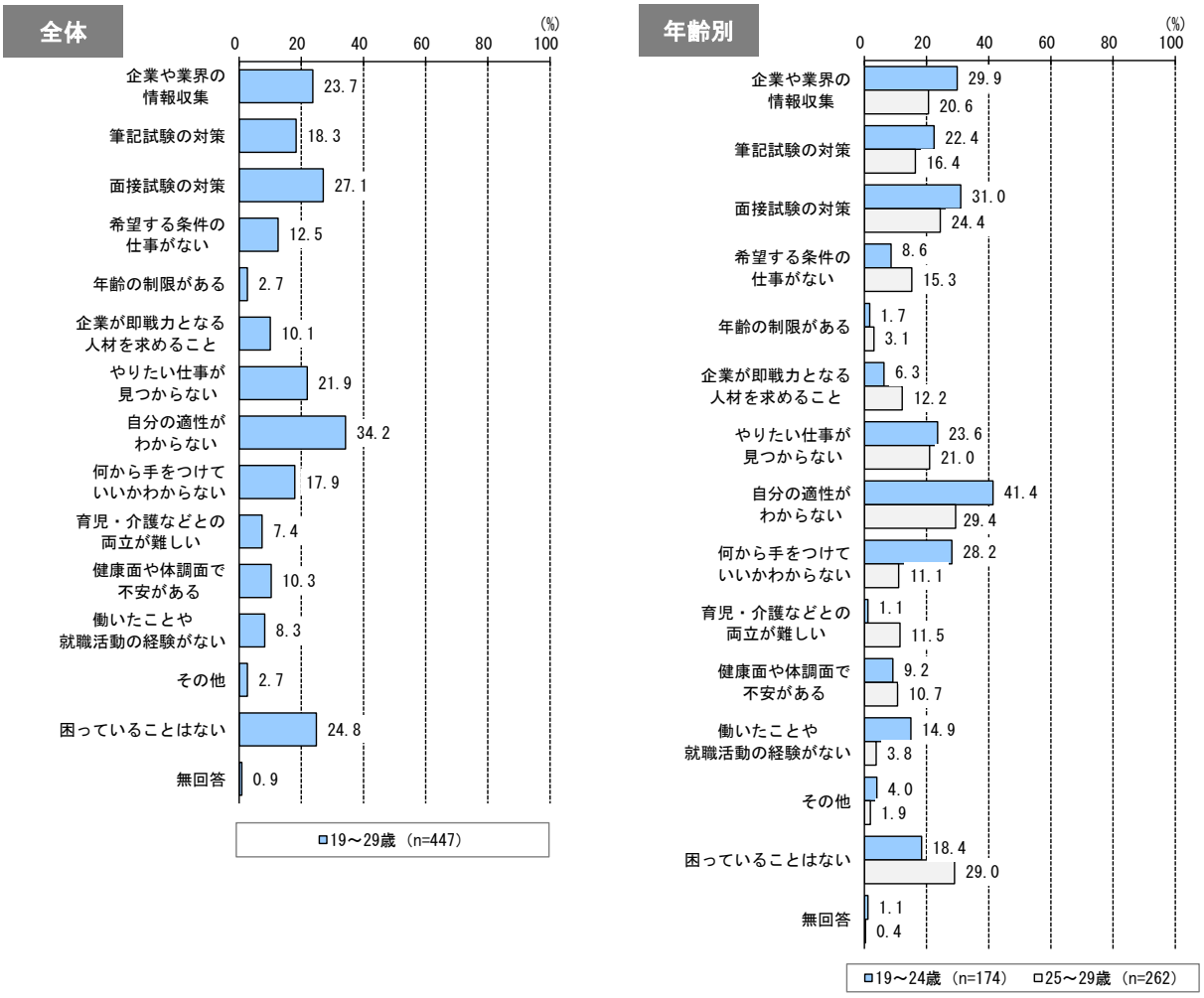
【19～24 歳】

○ 「自分の適性がわからない」が 41.4%で最も高く、次いで「面接試験の対策」が 31.0%、「企業や業界の情報収集」が 29.9%となっています。

【25～29 歳】

○ 「自分の適性がわからない」が 29.4%で最も高く、次いで「面接試験の対策」が 24.4%、「やりたい仕事が見つからない」が 21.0%となっています。

【就職するうえで困ったこと、または困っていること】複数回答



４．今までの経験について

（１）家庭での経験について

問13　あなたが今までに、家庭で次のような経験をしたことがありますか。（あてはまるものすべてに○、あてはまるものがない場合は「あてはまるものはない」に○）

【全体】

○ 家庭における経験について、「小さい頃から習い事やスポーツ活動に参加していた」が56.8%で最も高く、次いで「困ったときは、親は親身に助言をしてくれた」が 55.0%、「親とは何でも話すことができた」が51.0%となっています。

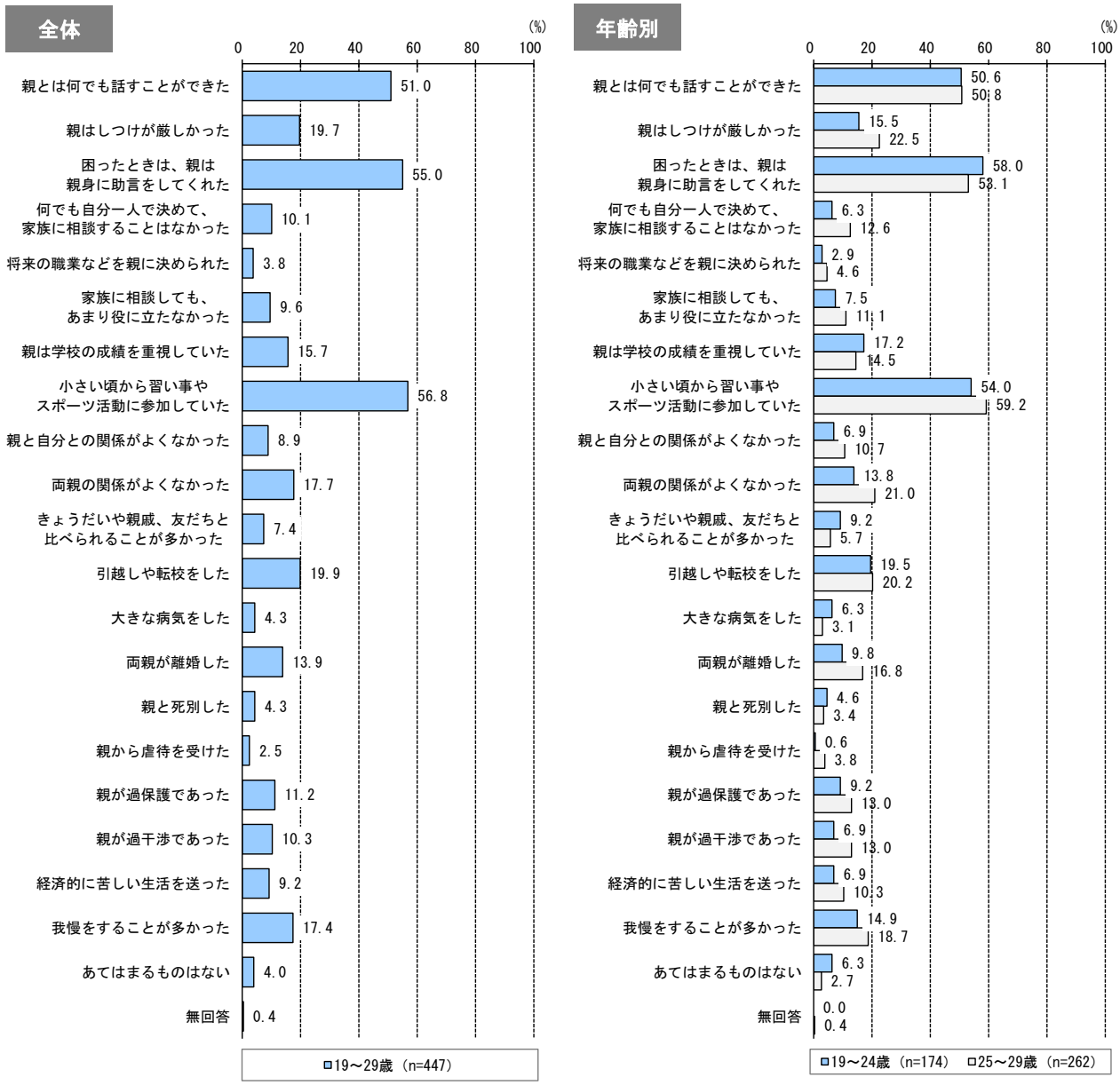
【19～24歳】

○ 「困ったときは、親は親身に助言をしてくれた」が 58.0%で最も高く、次いで「小さい頃から習い事やスポーツ活動に参加していた」が54.0%、「親とは何でも話すことができた」が50.6%となっています。

【25～29歳】

○ 「小さい頃から習い事やスポーツ活動に参加していた」が 59.2%で最も高く、次いで「困ったときは、親は親身に助言をしてくれた」が 53.1%、「親とは何でも話すことができた」が50.8%となっています。

【家庭における経験】複数回答



（２）学校での経験について

問14　あなたが今までに、学校で次のような経験をしたことがありますか。（あてはまるものすべてに○、あてはまるものがない場合は14に○）

【全体】

○ 学校における経験について、「友だちとよく話した」が 82.8%で最も高く、次いで「親友がいた」が 70.2%、「周りに合わせることが多かった」が 32.2%となっています。

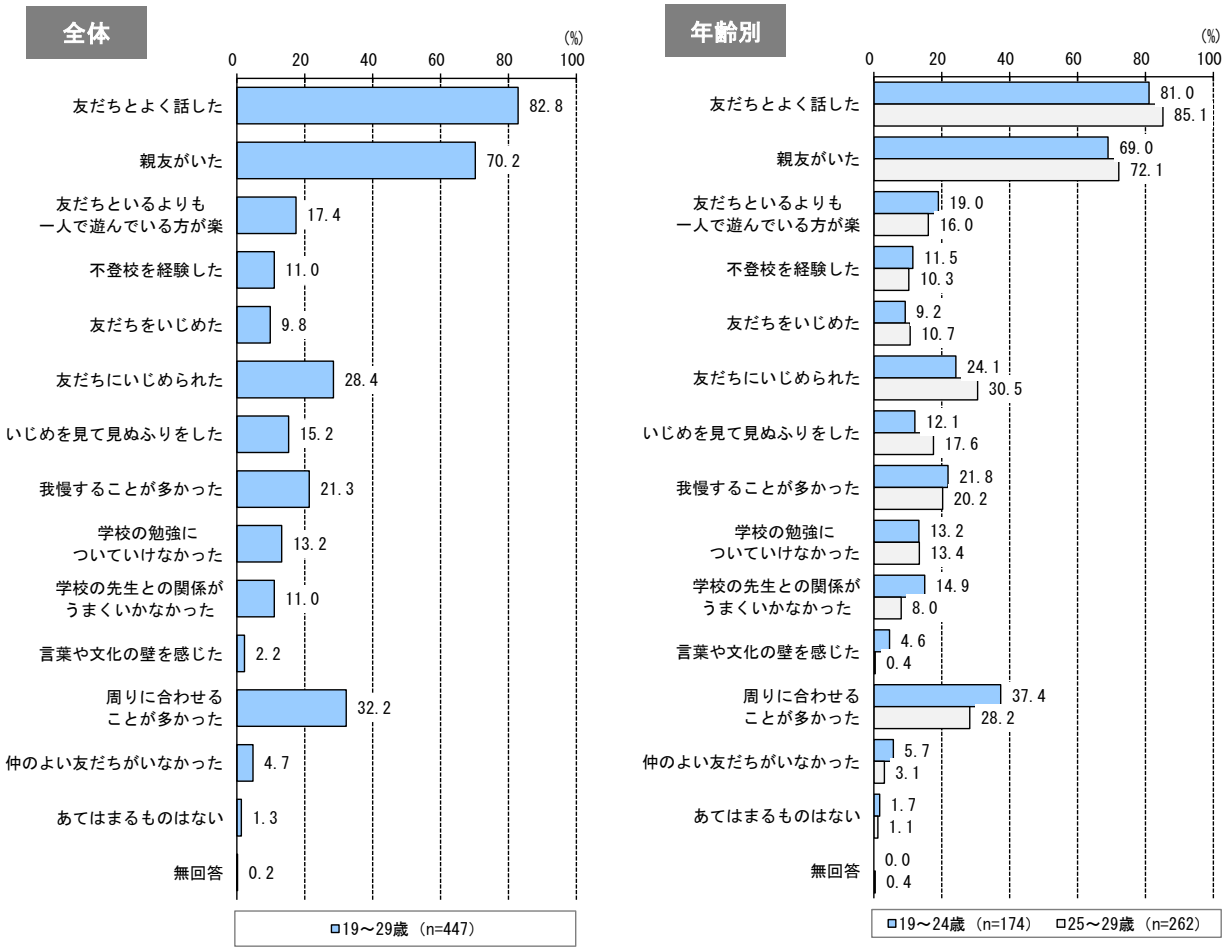
【19～24 歳】

○ 「友だちとよく話した」が 81.0%で最も高く、次いで「親友がいた」が 69.0%、「周りに合わせることが多かった」が 37.4%となっています。

【25～29 歳】

○ 「友だちとよく話した」が 85.1%で最も高く、次いで「親友がいた」が 72.1%、「友だちにいじめられた」が 30.5%となっています。

【学校における経験】複数回答



５．あなたの思いについて

（１）生活の充実感について

問15　あなたは、今の生活が充実していると思いますか。（１つに○）

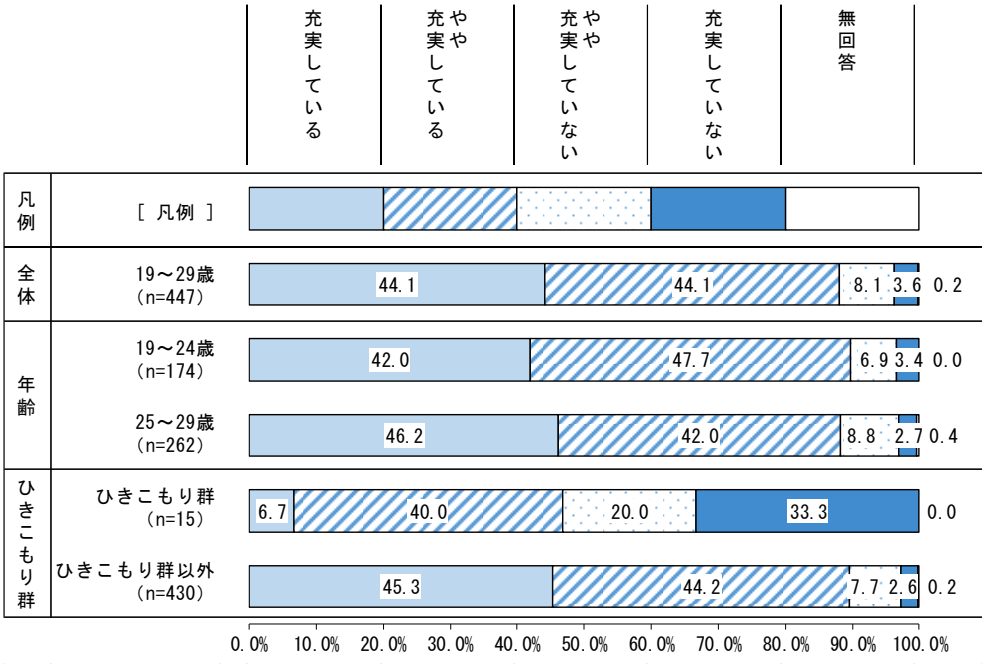
【全体】
○　今の生活に対する充実感について、「充実している」「やや充実している」は、合わせて88.2%となっています。

【19～24 歳】
○　「充実している」「やや充実している」は、合わせて 89.7%となっています。

【25～29 歳】
○　「充実している」「やや充実している」は、合わせて 88.2%となっています。

【ひきこもり群】
○　ひきこもり群では「充実している」「やや充実している」は合わせて 46.7%となっており、ひきこもり群以外の 89.5%を 40%以上下回っています。

【今の生活に対する充実感】



（２）自己価値観、自己愛、社会的責任感について

問16　あなたは、自分が好きですか。（１つに○）

【全体】

○　自分が好きであるかどうかについて、「だいたい好き」が 42.3%、「好き」が 32.9%となっています。

【19～24 歳】

○　「だいたい好き」が 38.5%、「好き」が 32.2%となっています。

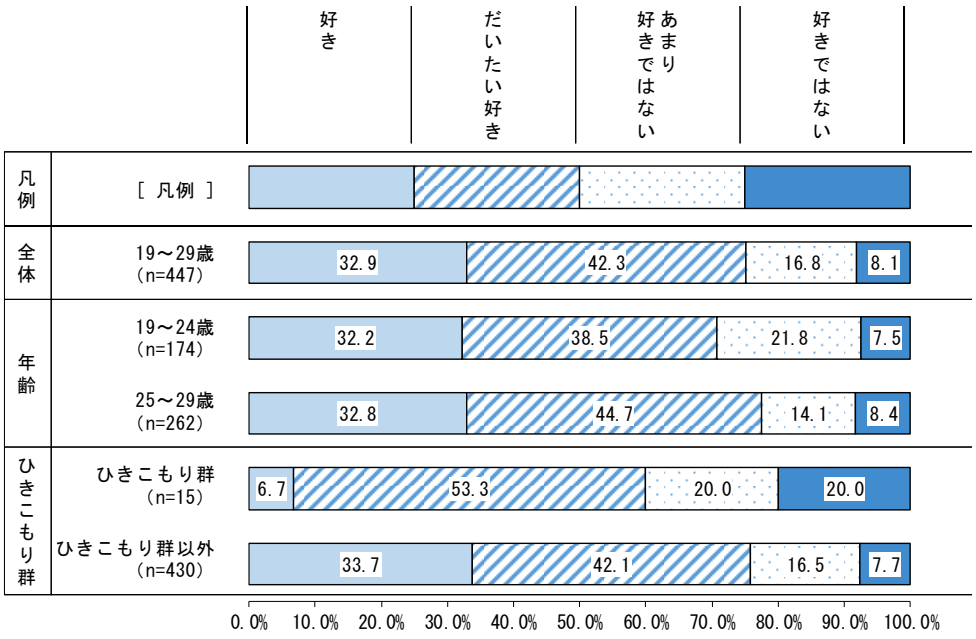
【25～29 歳】

○　「だいたい好き」が 44.7%、「好き」が 32.8%となっています。

【ひきこもり群】

○　「好き」は、ひきこもり群では 6.7%で、ひきこもり群以外の 33.7%を下回っています。

【自分が好き】



問17　あなたは、自分が親や友だちなど、周りの人から大切にされていると感じますか。（1つに○）

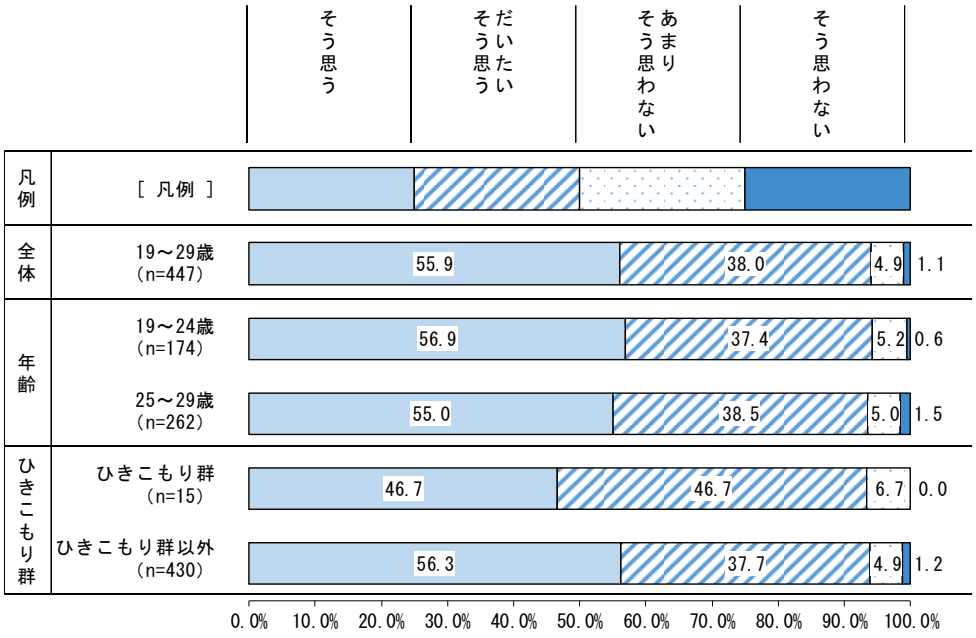
【全体】
○　自分は周りの人から大切にされているかどうかについて、「そう思う」が 55.9%、「だいたいそう思う」が 38.0%となっています。

【19～24 歳】
○　「そう思う」が 56.9%、「だいたいそう思う」が 37.4%となっています。

【25～29 歳】
○　「そう思う」が 55.0%、「だいたいそう思う」が 38.5%となっています。

【ひきこもり群】
○　「そう思う」は、ひきこもり群では 46.7%で、ひきこもり群以外の 56.3%を下回っています。

【自分は周りの人から大切にされている】



問18　あなたは、自分が友だちや親など周りの人の役に立っていると思いますか。（１つに○）

【全体】

○　自分は周りの役に立っているかどうかについて、「だいたいそう思う」が 44.5%、「そう思う」が 23.7%となっています。

【19～24 歳】

○　「だいたいそう思う」が 37.9%、「そう思う」が 24.7%となっています。

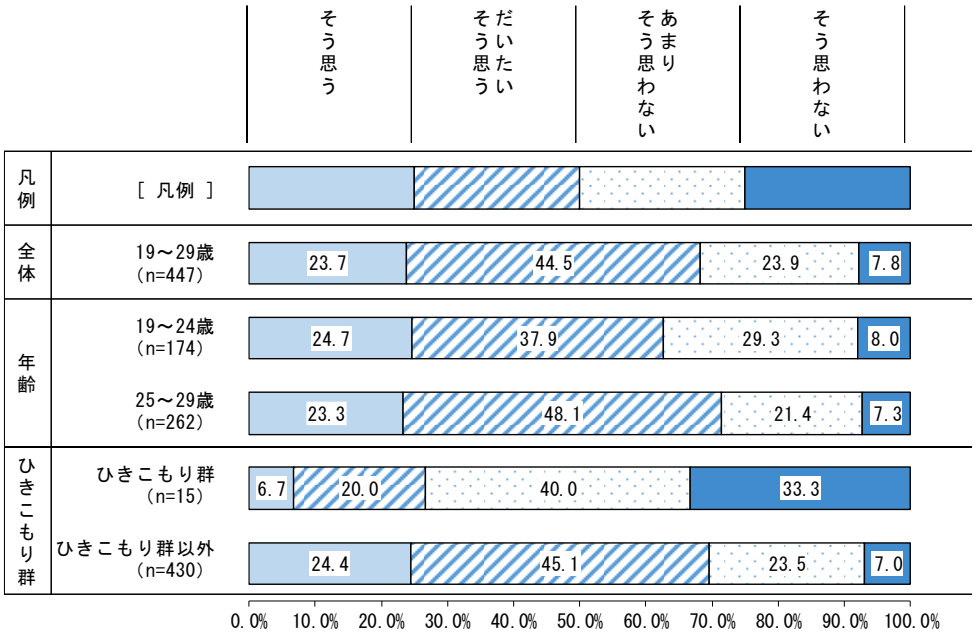
【25～29 歳】

○　「だいたいそう思う」が 48.1%、「そう思う」が 23.3%となっています。

【ひきこもり群】

○　「そう思う」は、ひきこもり群では 6.7%で、ひきこもり群以外の 24.4%を下回っています。

【自分は周りの役に立っている】



（３）理想とする生き方について

問19 あなたの理想とする生き方について、次のうち特に重視することは何ですか。（３つまで○）

【全体】

○ 理想とする生き方で重視することについて、「経済的に豊かになること」が61.5%で最も高く、次いで「家族と幸せに暮らすこと」が 60.9%、「自分の好きなように暮らすこと」が59.5%となっています。

【19～24 歳】

○ 「自分の好きなように暮らすこと」が 63.8%で最も高く、次いで「経済的に豊かになること」が 57.5%、「家族と幸せに暮らすこと」が 48.9%となっています。

【25～29 歳】

○ 「家族と幸せに暮らすこと」が 68.3%で最も高く、次いで「経済的に豊かになること」が64.1%、「自分の好きなように暮らすこと」が 56.5%となっています。

【性別】

○ 男性では「自分の好きなように暮らすこと」が 61.1%で最も高く、次いで「経済的に豊かになること」が 57.2%、「家族と幸せに暮らすこと」が 52.8%となっています。

○ 女性では「家族と幸せに暮らすこと」が 66.8%で最も高く、次いで「経済的に豊かになること」が 64.1%、「自分の好きなように暮らすこと」が 58.0%となっています。

【就労状況別】

○ 正社員、専業主婦・主夫、家事手伝いでは「家族と幸せに暮らすこと」が最も高くなっています。

○ 契約、派遣、パート、アルバイト、派遣型登録、無職では「自分の好きなように暮らすこと」が最も高くなっています。

○ 自営業・自由業では「自分の好きなように暮らすこと」「家族と幸せに暮らすこと」が57.1%で最も高く、「経済的に豊かになること」が他の区分に比べて低くなっています。

○ 学生では「経済的に豊かになること」が 65.4%で最も高くなっています。

【ひきこもり群】

○ ひきこもり群では「自分の好きなように暮らすこと」が 86.7%で最も高くなっています。

【理想とする生き方で重視すること】３つまで回答

単位：%

		母数(n)	問19 理想とする生き方（3LA）									
			経済的に豊かになること	社会的な地位に名誉を得ること	自分の好きなように暮らすこと	社会や他の人々のために役に立つこと	家族と幸せに暮らすこと	友だちなど周囲の人と楽しく付き合っていくこと	その日その日を楽しく生きること	その他	わからない	特に重視することはない
全体		447	61.5	5.8	59.5	14.8	60.9	37.6	32.2	1.6	0.9	0.2
年齢	19～24歳	174	57.5	6.3	63.8	18.4	48.9	41.4	37.9	0.0	1.7	0.6
	25～29歳	262	64.1	5.0	56.5	12.6	68.3	35.5	28.2	2.7	0.4	－
性別	男性	180	57.2	8.9	61.1	20.6	52.8	33.3	28.9	2.2	1.1	－
	女性	262	64.1	3.8	58.0	11.1	66.8	40.5	34.4	1.1	0.8	0.4
	その他・答えたくない	5	80.0	－	80.0	－	40.0	40.0	40.0	－	－	－
就労状況	働いている（正社員）	244	63.1	4.5	59.0	12.7	68.9	36.5	29.9	2.5	0.4	－
	働いている（契約、派遣、パート、バイト）	58	56.9	6.9	65.5	15.5	50.0	31.0	39.7	1.7	1.7	1.7
	自営業・自由業	7	42.9	－	57.1	28.6	57.1	14.3	28.6	－	－	－
	専業主婦・主夫、家事手伝い	14	64.3	－	42.9	14.3	78.6	21.4	35.7	－	－	－
	派遣等登録（非稼働）、無職	29	48.3	3.4	72.4	13.8	51.7	34.5	41.4	－	3.4	－
	学生（予備校生を含む）	81	65.4	11.1	61.7	21.0	42.0	49.4	30.9	－	1.2	－
	その他	13	69.2	7.7	23.1	7.7	84.6	53.8	23.1	－	－	－
ひきこもり群	ひきこもり群	15	40.0	－	86.7	26.7	46.7	13.3	33.3	－	6.7	－
	ひきこもり群以外	430	62.3	6.0	58.6	14.4	61.6	38.4	32.1	1.6	0.7	0.2

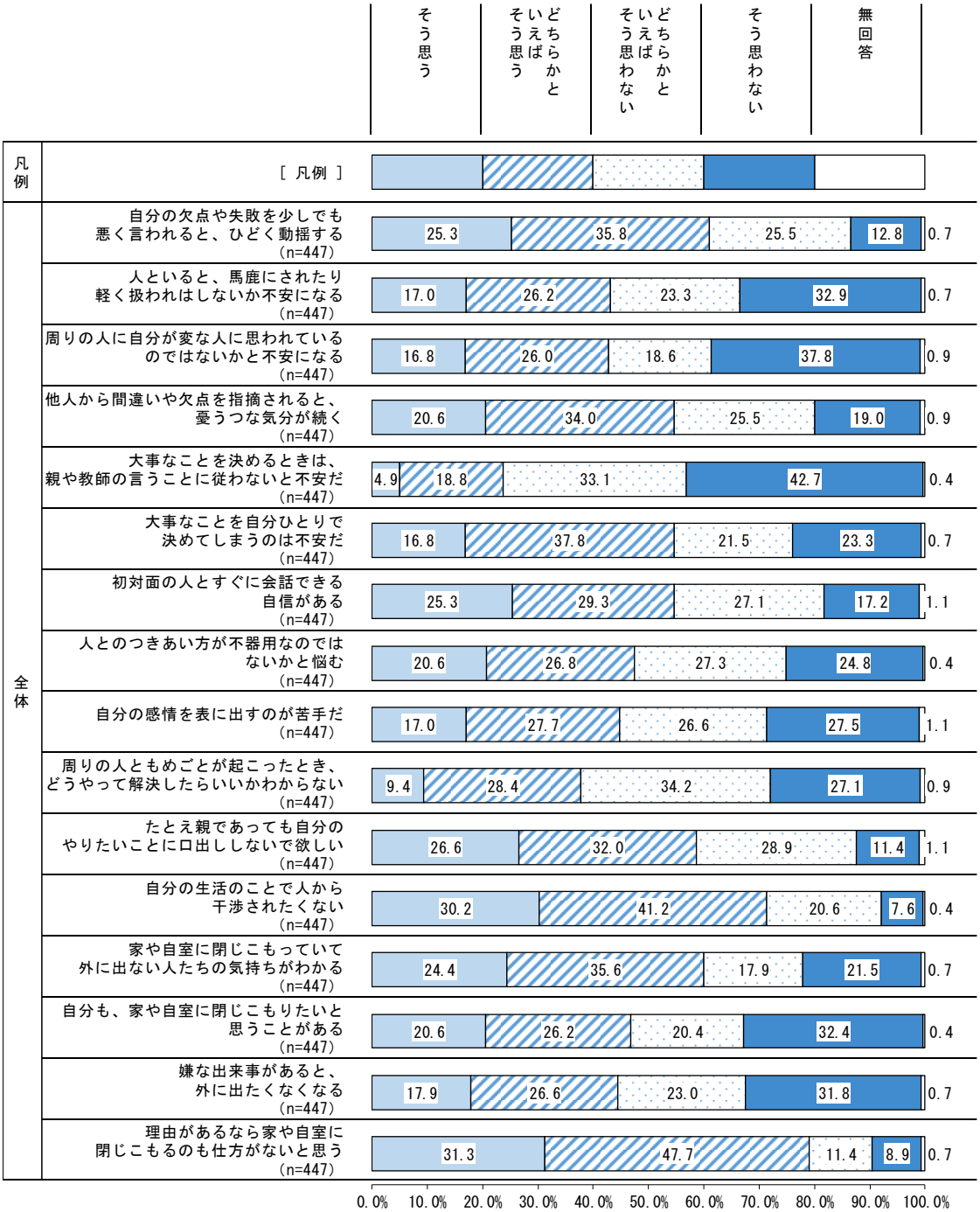
（４）自分の性質や考えについて

問20　次のア～タの各項目について、あなた自身にあてはまる番号に○をつけてください。
（それぞれ１つに○）

【全体】

○　自分にあてはまる性質や考えについて、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた割合が「どちらかといえばそう思わない」「そう思わない」を合わせた割合を上回っているのは、「理由があるなら家や自室に閉じこもるのも仕方がないと思う」（79.0%）、「自分の生活のことで人から干渉されたくない」（71.4%）、「自分の欠点や失敗を少しでも悪く言われると、ひどく動揺する」（61.1%）、「家や自室に閉じこもっていて外に出ない人たちの気持ちがわかる」（60.0%）、「たとえ親であっても自分のやりたいことに口出ししないで欲しい」（58.6%）、「他人から間違いや欠点を指摘されると、憂うつな気分が続く」（54.6%）、「初対面の人とすぐに会話できる自信がある」（54.6%）、「大事なことを自分ひとりで決めてしまうのは不安だ」（54.6%）となっています。

【自分にあてはまる性質や考え】



問21　次にあげたことのうち、あなた自身にあてはまるものはどれですか。（あてはまるものすべてに○、あてはまるものがない場合は「あてはまるものはない」に○）

【全体】

○　自分にあてはまる行動について、「他人が自分をどのように思っているのかとても不安になることがある」が 32.0%で最も高く、次いで「家族に申しわけないと思うことが多い」が 25.3%、「生きるのが苦しいと感じることがある」が 23.7%となっています。また、「あてはまるものはない」は 35.3%となっています。

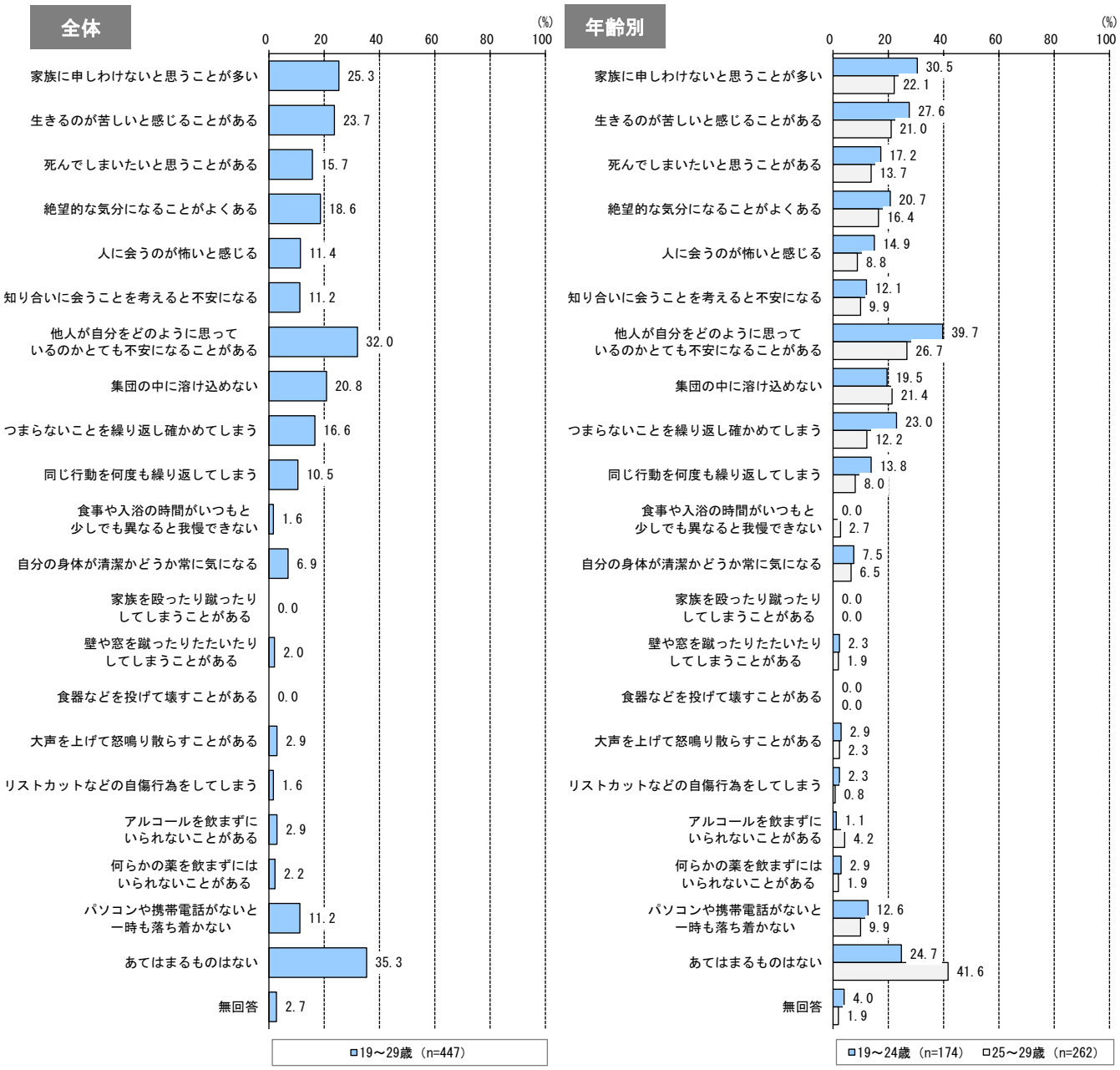
【19～24 歳】

○　「他人が自分をどのように思っているのかとても不安になることがある」が 39.7%で最も高く、次いで「家族に申しわけないと思うことが多い」が 30.5%、「生きるのが苦しいと感じることがある」が 27.6%となっています。また、「あてはまるものはない」は 24.7%となっています。

【25～29 歳】

○　「他人が自分をどのように思っているのかとても不安になることがある」が 26.7%で最も高く、次いで「家族に申しわけないと思うことが多い」が 22.1%、「集団の中に溶け込めない」が 21.4%となっています。また、「あてはまるものはない」は 41.6%となっています。

【自分にあてはまる行動】複数回答



６．悩み・相談機関について

（１）悩みごとや困りごとについて

問22　あなたは次の中で悩んでいることや困っていることはありますか。（あてはまるものすべてに○、あてはまるものがない場合は「悩んでいることや困っていることはない」に○）

【全体】

○　悩んでいることや困っていることについて、「お金のこと」「自分の将来・進路」が 47.0%で最も高く、次いで「仕事・就職」が 39.1%、「自分の身体のこと」が 22.4%となっています。また、「悩んでいることや困っていることはない」は 21.7%となっています。

【19～24 歳】

○　「自分の将来・進路」が 56.3%で最も高く、次いで「仕事・就職」が 43.1%、「お金のこと」が 40.8%となっています。また、「悩んでいることや困っていることはない」は 20.7%となっています。

【25～29 歳】

○　「お金のこと」が 51.9%で最も高く、次いで「自分の将来・進路」が 39.7%、「仕事・就職」が 37.0%となっています。また、「悩んでいることや困っていることはない」は 22.1%となっています。

【性別】

○　男性では「お金のこと」「自分の将来・進路」が 43.9%で最も高く、次いで「仕事・就職」が 33.9%、「自分の身体のこと」が 21.1%となっています。また、「悩んでいることや困っていることはない」は 22.2%となっています。

○　女性では「お金のこと」「自分の将来・進路」が 49.2%で最も高く、次いで「仕事・就職」が 42.7%、「自分の身体のこと」が 23.7%となっています。また、「悩んでいることや困っていることはない」は 21.0%となっています。

【就労状況別】

○　働いている（正社員）、働いている（契約、派遣、パート、アルバイト）、専業主婦・主夫、家事手伝いでは「お金のこと」、派遣等登録（非稼働）、無職、学生（予備校生を含む）では「自分の将来・進路」、自営業・自由業では「お金のこと」「自分の将来・進路」が最も高くなっています。

【通算居住年数別】

○　10 年以下の区分では「お金のこと」、11 年以上の区分では「自分の将来・進路」が最も高くなっています。

【ひきこもり群】

○　ひきこもり群では「自分の将来・進路」が 73.3%で最も高く、次いで「お金のこと」が 66.7%、「自分の身体のこと」「無気力、やる気がでないこと」が 46.7%となっています。

【悩んでいることや困っていること】複数回答

単位：%

		母数(n)	問22 悩んでいること、困っていること（MA）								
			家事	お金のこと	自分の身体のこと	自分の将来・進路	仕事・就職	地域活動（町内会・自治会等）	配偶者やパートナーとの関係	親との関係	介護
全体		447	8.5	47.0	22.4	47.0	39.1	0.4	6.3	8.1	4.3
年齢	19～24歳	174	6.9	40.8	20.1	56.3	43.1	0.6	3.4	7.5	2.9
	25～29歳	262	9.9	51.9	23.7	39.7	37.0	0.4	8.4	8.4	5.3
性別	男	180	6.1	43.9	21.1	43.9	33.9	1.1	5.6	4.4	3.3
	女	262	10.3	49.2	23.7	49.2	42.7	－	6.9	10.7	5.0
	その他・答えたくない	5	－	40.0	－	40.0	40.0	－	－	－	－
就労状況	働いている（正社員）	244	7.8	45.9	19.7	43.0	34.4	－	8.2	6.1	4.1
	働いている（契約、派遣、パート、バイト）	58	8.6	60.3	32.8	44.8	43.1	1.7	8.6	13.8	6.9
	自営業・自由業	7	－	42.9	－	42.9	14.3	－	－	－	－
	専業主婦・主夫、家事手伝い	14	21.4	64.3	14.3	21.4	35.7	7.1	7.1	7.1	14.3
	派遣等登録（非稼働）、無職	29	17.2	65.5	44.8	79.3	69.0	－	－	17.2	6.9
	学生（予備校生を含む）	81	4.9	32.1	14.8	58.0	40.7	－	2.5	4.9	1.2
	その他	13	7.7	38.5	38.5	15.4	46.2	－	－	23.1	－
通算居住年数	１年未満	51	5.9	47.1	13.7	37.3	31.4	－	13.7	7.8	2.0
	１年～５年	155	6.5	52.3	18.7	41.3	35.5	－	6.5	5.8	3.2
	６年～１０年	19	10.5	52.6	36.8	42.1	26.3	－	5.3	10.5	10.5
	１１年～１５年	25	12.0	32.0	28.0	56.0	44.0	－	4.0	20.0	4.0
	１６年～２０年	60	13.3	41.7	25.0	58.3	50.0	1.7	1.7	8.3	5.0
	２１年以上	136	8.8	44.9	25.7	51.5	42.6	0.7	5.9	8.1	5.1
ひきこもり群	ひきこもり群	15	6.7	66.7	46.7	73.3	40.0	－	－	13.3	－
	ひきこもり群以外	430	8.4	46.0	21.4	45.8	38.8	0.5	6.3	7.9	4.4

単位：%

		母数(n)	問22 悩んでいること、困っていること（MA）							
			子どもの将来・進路	友人関係	職場の人間関係	SNS上の人間関係（X（旧Twitter）、Instagramなど）	無気力、やる気がでないこと	その他	悩んでいることや困っていることはない	無回答
全体		447	8.7	4.0	8.7	1.1	14.1	1.1	21.7	0.7
年齢	19～24歳	174	2.9	6.9	10.9	1.1	16.1	1.1	20.7	0.6
	25～29歳	262	12.6	1.9	7.6	1.1	12.6	1.1	22.1	0.8
性別	男	180	6.7	5.6	8.9	1.7	13.9	1.1	22.2	0.6
	女	262	10.3	3.1	8.4	0.8	14.1	1.1	21.0	0.4
	その他・答えたくない	5	－	－	20.0	－	20.0	－	40.0	20.0
就労状況	働いている（正社員）	244	8.6	2.5	9.4	0.8	11.5	0.8	23.8	0.8
	働いている（契約、派遣、パート、バイト）	58	12.1	6.9	12.1	1.7	20.7	1.7	15.5	－
	自営業・自由業	7	14.3	－	14.3	－	28.6	－	42.9	－
	専業主婦・主夫、家事手伝い	14	35.7	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1	35.7	－
	派遣等登録（非稼働）、無職	29	3.4	6.9	－	－	34.5	－	6.9	－
	学生（予備校生を含む）	81	－	4.9	8.6	－	12.3	1.2	18.5	1.2
	その他	13	30.8	7.7	－	7.7	－	－	38.5	－
通算居住年数	１年未満	51	11.8	2.0	9.8	－	5.9	2.0	23.5	2.0
	１年～５年	155	12.9	1.3	7.7	0.6	12.3	1.9	20.6	1.3
	６年～１０年	19	21.1	5.3	5.3	－	10.5	－	26.3	－
	１１年～１５年	25	8.0	8.0	4.0	－	24.0	－	24.0	－
	１６年～２０年	60	－	8.3	16.7	5.0	23.3	1.7	16.7	－
	２１年以上	136	5.1	5.1	7.4	0.7	14.0	－	23.5	－
ひきこもり群	ひきこもり群	15	－	6.7	－	－	46.7	－	13.3	－
	ひきこもり群以外	430	9.1	4.0	9.1	1.2	13.0	1.2	22.1	0.7

（２）悩みごとや困りごとの相談について

問23 あなたはふだん悩みごとがあるとき、誰に相談しますか。（あてはまるものすべてに○、相談しない場合は「誰にも相談しない」に○）

【全体】

○ 悩みごとの相談相手について、「友人・知人」が 60.9％で最も高く、次いで「親」が 57.5％、「配偶者やパートナー」が 41.4％となっています。

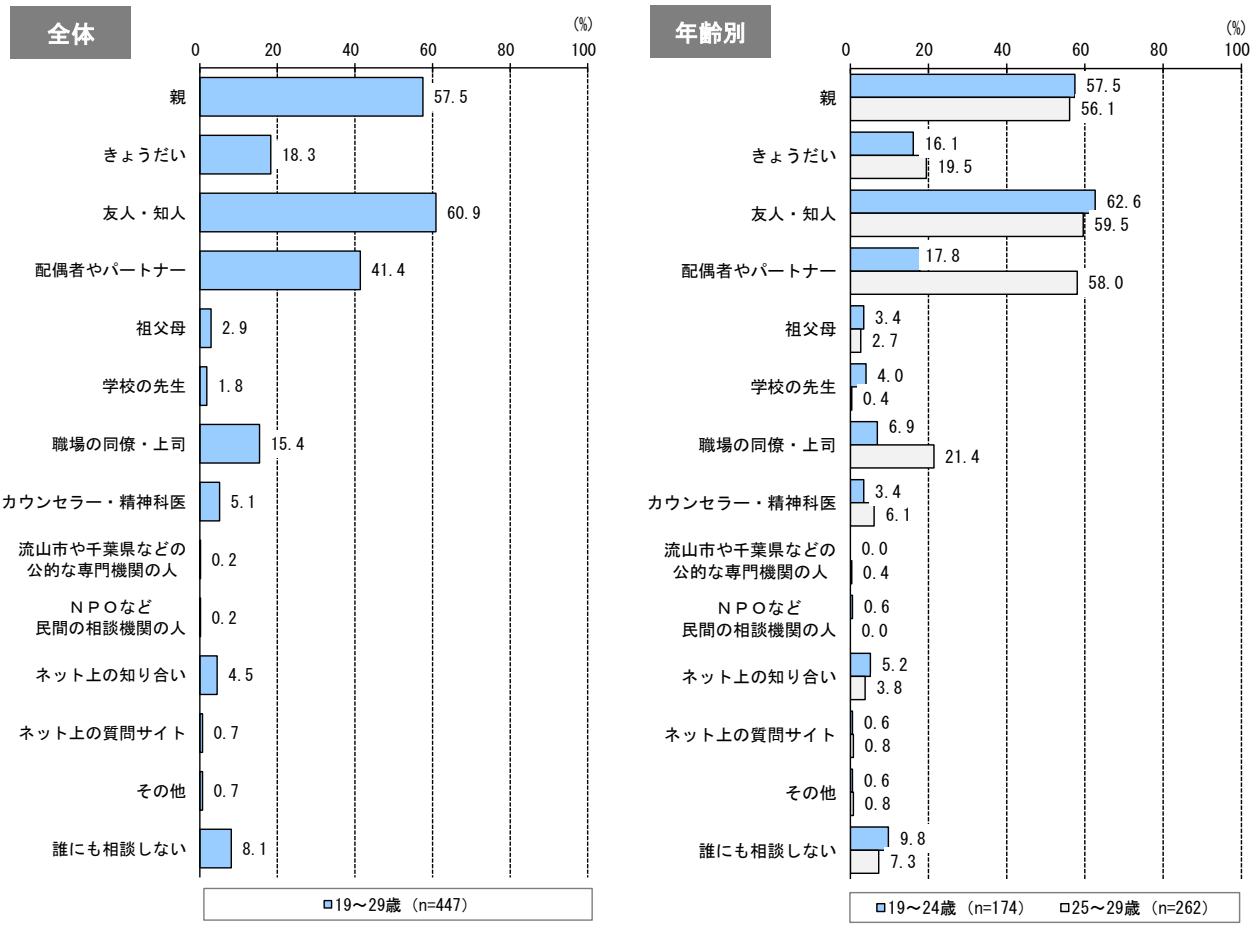
【19～24 歳】

○ 「友人・知人」が 62.6％で最も高く、次いで「親」が 57.5％、「配偶者やパートナー」が 17.8％となっています。

【25～29 歳】

○ 「友人・知人」が 59.5％で最も高く、次いで「配偶者やパートナー」が 58.0％、「親」が 56.1％となっています。

【悩みごとの相談相手】複数回答



問24　次のア～ケのような若者の相談を受ける機関等のうち、知っている機関、利用したことがあるところはありますか。相談する機関を知らない場合は、「相談する機関を知らない」に○をつけてください。（それぞれあてはまるものすべてに○）※【　】内は相談機関の実施主体。

【全体】

○ 知っている相談機関について、「オ：保健センター」が32.7%で最も高く、次いで「キ：児童相談所」が 31.8%、「ア：家庭児童相談室」が 24.6%となっています。また、「コ：相談する機関を知らない」は 40.9%となっています。

【19～24 歳】

○ 「キ：児童相談所」が 37.4%で最も高く、次いで「オ：保健センター」が 35.1%、「ア：家庭児童相談室」が 23.6%となっています。また、「コ：相談する機関を知らない」は 34.5%となっています。

【25～29 歳】

○ 「オ：保健センター」が 31.3%で最も高く、次いで「キ：児童相談所」が 28.6%、「ア：家庭児童相談室」が 25.2%となっています。また、「コ：相談する機関を知らない」は 44.7%となっています。

【性別】

○ 男性では「キ：児童相談所」が 26.7%で最も高く、次いで「オ：保健センター」が 21.7%、「ア：家庭児童相談室」が 19.4%となっています。また、「コ：相談する機関を知らない」は 48.9%となっています。

○ 女性では「オ：保健センター」が 39.7%で最も高く、次いで「キ：児童相談所」が 35.5%、「ア：家庭児童相談室」が 28.2%となっています。また、「コ：相談する機関を知らない」は 35.9%となっています。

【就労状況別】

○ 働いている（正社員）、専業主婦・主夫、家事手伝いでは「オ：保健センター」、働いている（契約、派遣、パート、バイト）、学生（予備校生を含む）では「キ：児童相談所」、派遣等登録（非稼働）、無職では「オ：保健センター」「キ：児童相談所」、自営業・自由業では「ア：家庭児童相談室」「イ：社会福祉協議会」が最も高くなっています。

【通算居住年数別】

○ 11 年以上の区分では「キ：児童相談所」、1～10 年の区分では「オ：保健センター」、１年未満では「ア：家庭児童相談室」「オ：保健センター」が最も高くなっています。

【ひきこもり群】

○ ひきこもり群では「キ：児童相談所」が 26.7%で最も高く、次いで「オ：保健センター」が 20.0%、「ア：家庭児童相談室」が 13.3%となっています。また、「コ：相談する機関を知らない」は 60.0%となっています。

【知っている相談機関】複数回答

単位：%

		母数(n)	問24　相談機関の認知度・利用状況　知っている機関（MA）										
			ア：家庭児童相談室【流山市】	イ：社会福祉協議会【流山市】	ウ：流山市くらしサポートセンター ユーネット【流山市】	エ：民生委員、児童委員、主任児童委員【流山市】	オ：保健センター【流山市】	カ：子どもと親のサポートセンター【千葉県】	キ：児童相談所【千葉県】	ク：千葉県こども・若者総合相談センター ライトハウスちば【千葉県】	ケ：その他相談機関	コ：相談する機関を知らない	無回答
全体		447	24.6	14.1	4.0	11.0	32.7	6.7	31.8	2.7	1.6	40.9	10.5
年齢	19～24歳	174	23.6	15.0	5.2	10.9	35.1	5.2	37.4	4.0	1.7	34.5	11.5
	25～29歳	262	25.2	13.4	3.1	11.1	31.3	7.6	28.6	1.9	1.5	44.7	9.9
性別	男性	180	19.4	13.9	3.3	8.9	21.7	6.7	26.7	2.2	2.2	48.9	11.1
	女性	262	28.2	14.5	4.6	12.6	39.7	6.5	35.5	3.1	1.1	35.9	9.9
	その他・答えたくない	5	20.0	－	－	－	60.0	20.0	20.0	－	－	20.0	20.0
就労状況	働いている（正社員）	244	20.9	14.8	2.9	10.7	30.3	6.1	29.5	2.5	1.2	46.3	10.7
	働いている（契約、派遣、パート、バイト）	58	31.0	12.1	5.2	15.5	32.8	6.9	37.9	1.7	3.4	37.9	12.1
	自営業・自由業	7	28.6	28.6	－	－	－	14.3	－	－	－	57.1	－
	専業主婦・主夫、家事手伝い	14	35.7	14.3	7.1	21.4	57.1	14.3	28.6	7.1	7.1	28.6	7.1
	派遣等登録（非稼働）、無職	29	31.0	20.7	10.3	10.3	37.9	17.2	37.9	3.4	3.4	44.8	3.4
	学生（予備校生を含む）	81	24.7	11.1	4.9	4.9	33.3	3.7	38.3	3.7	－	29.6	12.3
	その他	13	38.5	7.7	－	30.8	53.8	－	15.4	－	－	15.4	15.4
通算居住年数	１年未満	51	21.6	13.7	3.9	7.8	21.6	7.8	15.7	5.9	3.9	45.1	9.8
	１年～５年	155	19.4	10.3	1.3	7.1	27.7	7.1	20.0	0.6	－	50.3	13.5
	６年～１０年	19	21.1	5.3	－	10.5	42.1	－	26.3	－	－	42.1	5.3
	１１年～１５年	25	40.0	20.0	－	16.0	40.0	8.0	48.0	4.0	4.0	36.0	8.0
	１６年～２０年	60	33.3	16.7	10.0	15.0	40.0	8.3	56.7	6.7	－	23.3	10.0
	２１年以上	136	25.7	17.6	5.9	14.0	36.8	5.9	38.2	2.2	2.9	36.8	8.8
ひきこもり群	ひきこもり群	15	13.3	6.7	6.7	6.7	20.0	6.7	26.7	－	6.7	60.0	－
	ひきこもり群以外	430	25.1	14.4	4.0	11.2	33.3	6.7	32.1	2.8	1.4	40.0	10.9

問25　あなたは、困ったり悩んだりしたとき、問24のような相談できるところを利用したいと思いますか。（１つに○）

【全体】

○　相談先の利用意向について、「相談したい」が 50.8%、「相談したくない」が 47.4%となっています。

【19～24 歳】

○　「相談したい」が 44.3%、「相談したくない」が 54.0%となっています。

【25～29 歳】

○　「相談したい」が 55.3%、「相談したくない」が 42.7%となっています。

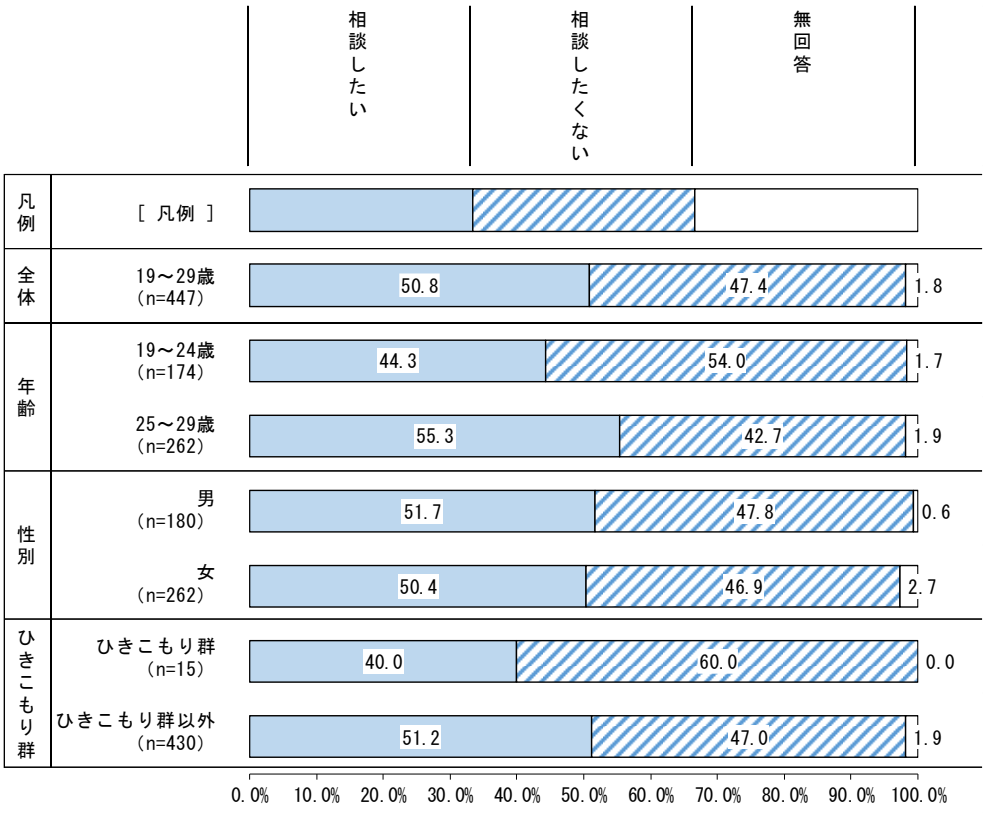
【性別】

○　男性では「相談したい」が 51.7%、「相談したくない」が 47.8%となっています。女性では「相談したい」が 50.4%、「相談したくない」が 46.9%となっています。

【ひきこもり群】

○　ひきこもり群では「相談したい」が 40.0%、「相談したくない」が 60.0%となっています。

【相談先の利用意向】



問25-1　あなたが相談したくないと思う理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

【全体】

○　相談したくないと思う理由について、「相談しても解決できないと思う」が53.8%で最も高く、次いで「相手にうまく話せないと思う」が26.9%、「自分（または家族）のことを知られたくない」が23.6%となっています。

【19～24歳】

○　「相談しても解決できないと思う」が51.1%で最も高く、次いで「自分（または家族）のことを知られたくない」が30.9%、「相手にうまく話せないと思う」が27.7%となっています。

【25～29歳】

○　「相談しても解決できないと思う」が56.3%で最も高く、次いで「相手にうまく話せないと思う」が25.0%、「自分（または家族）のことを知られたくない」「何を聞かれるか不安に思う」が17.0%となっています。

【性別】

○　男性では「相談しても解決できないと思う」が52.3%で最も高く、次いで「自分（または家族）のことを知られたくない」が23.3%、「相手にうまく話せないと思う」が19.8%となっています。女性では「相談しても解決できないと思う」が55.3%で最も高く、次いで「相手にうまく話せないと思う」が31.7%、「自分（または家族）のことを知られたくない」が23.6%となっています。

【就労状況別】

○　いずれの区分も「相談しても解決できないと思う」が最も高くなっています。

【通算居住年数別】

○　いずれの区分も「相談しても解決できないと思う」が最も高くなっています。

【ひきこもり群】

○　ひきこもり群では「相談しても解決できないと思う」が77.8%で最も高く、次いで「自分（または家族）のことを知られたくない」が44.4%、「相手にうまく話せないと思う」が33.3%となっています。

【相談したくないと思う理由】複数回答

単位：%

		母数(n)	問25-1　相談機関に相談したくない理由（MA）								
			自分（または家族）のことを知られたくない	相談しても解決できないと思う	何を聞かれるか不安に思う	相手にうまく話せないと思う	行ったことを人に知られたくない	お金がかかると思う	相談機関が近くにない	その他	無回答
全体		212	23.6	53.8	16.5	26.9	6.6	7.1	6.6	19.3	0.9
年齢	19～24歳	94	30.9	51.1	16.0	27.7	8.5	8.5	6.4	19.1	0.0
	25～29歳	112	17.0	56.3	17.0	25.0	4.5	5.4	7.1	19.6	1.8
性別	男性	86	23.3	52.3	8.1	19.8	2.3	7.0	11.6	20.9	1.2
	女性	123	23.6	55.3	22.0	31.7	9.8	7.3	3.3	17.9	0.8
	その他・答えたくない	3	33.3	33.3	33.3	33.3	－	－	－	33.3	－
就労状況	働いている（正社員）	111	17.1	52.3	13.5	25.2	5.4	9.0	7.2	19.8	0.9
	働いている（契約、派遣、パート、バイト）	25	28.0	64.0	20.0	20.0	4.0	－	－	20.0	－
	自営業・自由業	1	－	100.0	－	－	－	－	－	100.0	－
	専業主婦・主夫、家事手伝い	6	16.7	66.7	50.0	16.7	－	－	16.7	－	－
	派遣等登録（非稼働）、無職	18	22.2	44.4	16.7	27.8	5.6	－	5.6	33.3	－
	学生（予備校生を含む）	48	37.5	54.2	16.7	33.3	12.5	10.4	8.3	14.6	－
	その他	2	50.0	50.0	50.0	50.0	－	－	－	－	50.0
通算居住年数	１年未満	18	27.8	44.4	5.6	11.1	5.6	11.1	5.6	27.8	－
	１年～５年	68	25.0	64.7	20.6	27.9	2.9	7.4	8.8	13.2	1.5
	６年～１０年	11	27.3	54.5	18.2	27.3	9.1	－	－	9.1	－
	１１年～１５年	12	25.0	41.7	8.3	8.3	16.7	－	8.3	16.7	－
	１６年～２０年	31	35.5	45.2	16.1	38.7	9.7	3.2	6.5	22.6	－
	２１年以上	71	15.5	50.7	16.9	28.2	7.0	9.9	5.6	23.9	1.4
ひきこもり群	ひきこもり群	9	44.4	77.8	22.2	33.3	11.1	－	－	11.1	－
	ひきこもり群以外	202	22.8	53.0	16.3	26.2	6.4	7.4	6.9	19.8	1.0

問26　相談するとしたら、相談先にどのようなことを望みますか。（あてはまるものすべてに○）

【全体】

○　相談先に望むことについて、「親身に聞いてくれる」が60.4%で最も高く、次いで「自分のペースでゆっくりと段階的な支援をしてくれる」が 49.2%、「無料で相談できる」が49.0%となっています。

【19～24 歳】

○　「親身に聞いてくれる」が 58.0%で最も高く、次いで「無料で相談できる」が 47.1%、「自分のペースでゆっくりと段階的な支援をしてくれる」が 46.0%となっています。

【25～29 歳】

○　「親身に聞いてくれる」が 61.8%で最も高く、次いで「自分のペースでゆっくりと段階的な支援をしてくれる」が 51.1%、「無料で相談できる」が 50.0%となっています。

【性別】

○　男性では「親身に聞いてくれる」が 57.2%で最も高く、次いで「無料で相談できる」が43.3%、「自分のペースでゆっくりと段階的な支援をしてくれる」が 42.2%となっています。女性では「親身に聞いてくれる」が 63.0%で最も高く、次いで「自分のペースでゆっくりと段階的な支援をしてくれる」が 54.2%、「無料で相談できる」が 52.3%となっています。

○　「匿名で（自分の名前を知られずに）相談できる」は、女性が男性を約 15%上回っています。

【就労状況別】

○　派遣等登録（非稼働）、無職を除く全ての区分で「親身に聞いてくれる」が最も高くなっています。派遣等登録（非稼働）、無職では「自分のペースでゆっくりと段階的な支援をしてくれる」が最も高くなっています。

【通算居住年数別】

○　11 年～15 年では「親身に聞いてくれる」「自分のペースでゆっくりと段階的な支援をしてくれる」が最も高くなっています。11 年～15 年を除く全ての区分で「親身に聞いてくれる」が最も高くなっています。

【ひきこもり群】

○　ひきこもり群では「無料で相談できる」が 60.0%で最も高く、次いで「親身に聞いてくれる」「自分のペースでゆっくりと段階的な支援をしてくれる」が 53.3%となっています。

【相談先に望むこと】複数回答

単位：%

		母数(n)	問26 相談先に望むこと（MA）								
			親身に聞いてくれる	自分のペースでゆっくりと段階的な支援をしてくれる	医学的な助言をもらえる	心理学の専門家がいる	精神科医がいる	就労を支援してくれる	同じ悩みを持つ人と出会える	匿名で（自分の名前を知られずに）相談できる	無料で相談できる
全体		447	60.4	49.2	21.9	22.6	17.2	17.7	10.1	23.7	49.0
年齢	19～24歳	174	58.0	46.0	16.7	25.3	16.7	17.8	9.2	31.6	47.1
	25～29歳	262	61.8	51.1	25.6	21.0	17.6	17.2	10.3	18.3	50.0
性別	男性	180	57.2	42.2	20.0	21.1	16.1	19.4	10.0	14.4	43.3
	女性	262	63.0	54.2	23.3	23.7	18.3	16.4	9.9	29.8	52.3
	その他・答えたくない	5	40.0	40.0	20.0	20.0	－	20.0	20.0	40.0	80.0
就労状況	働いている（正社員）	244	58.2	45.5	23.8	20.5	18.0	11.5	9.8	19.3	49.6
	働いている（契約、派遣、パート、バイト）	58	63.8	56.9	15.5	22.4	17.2	25.9	8.6	15.5	44.8
	自営業・自由業	7	85.7	71.4	14.3	28.6	14.3	28.6	14.3	－	14.3
	専業主婦・主夫、家事手伝い	14	71.4	57.1	35.7	35.7	14.3	35.7	28.6	21.4	64.3
	派遣等登録（非稼働）、無職	29	51.7	55.2	24.1	27.6	24.1	44.8	13.8	31.0	48.3
	学生（予備校生を含む）	81	61.7	46.9	17.3	25.9	14.8	16.0	8.6	39.5	48.1
	その他	13	76.9	69.2	30.8	15.4	7.7	23.1	－	46.2	69.2
通算居住年数	１年未満	51	52.9	47.1	23.5	17.6	15.7	23.5	15.7	13.7	45.1
	１年～５年	155	59.4	45.2	27.1	19.4	16.8	12.3	6.5	19.4	47.1
	６年～１０年	19	63.2	47.4	15.8	15.8	10.5	15.8	5.3	26.3	52.6
	１１年～１５年	25	68.0	68.0	36.0	16.0	16.0	24.0	12.0	44.0	56.0
	１６年～２０年	60	61.7	50.0	16.7	31.7	20.0	21.7	13.3	35.0	50.0
	２１年以上	136	61.8	51.5	16.2	26.5	18.4	19.1	11.0	23.5	50.7
ひきこもり群	ひきこもり群	15	53.3	53.3	26.7	40.0	33.3	40.0	13.3	20.0	60.0
	ひきこもり群以外	430	60.9	49.3	21.9	22.1	16.7	16.7	10.0	24.0	48.6

単位：%

		母数(n)	問26 相談先に望むこと（MA）								
			いろいろな悩みをまとめて聞いてくれる	自宅から近い	相談がなくても気軽に行くことができるフリースペースがある	２４時間相談できる	電話で相談できる	パソコンや携帯電話等のメールで相談できる	ＳＮＳ（ＬＩＮＥ、Ｉｎｓｔａｇｒａｍ、Ｘ（旧Ｔｗｉｔｔｅｒ）など）で相談できる	その他	無回答
全体		447	21.9	28.0	13.2	14.1	13.0	21.7	18.1	1.6	7.2
年齢	19～24歳	174	20.1	22.4	14.4	12.6	10.9	20.1	21.8	2.3	8.6
	25～29歳	262	22.5	31.7	12.6	14.9	14.1	22.9	14.9	1.1	6.5
性別	男性	180	16.7	26.1	10.6	15.0	10.0	17.2	13.3	2.2	6.1
	女性	262	25.6	29.8	14.9	13.4	14.9	24.8	21.4	0.8	8.0
	その他・答えたくない	5	20.0	－	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	20.0	－
就労状況	働いている（正社員）	244	18.9	27.9	10.7	13.9	12.3	23.8	16.8	1.2	7.4
	働いている（契約、派遣、パート、バイト）	58	22.4	29.3	13.8	10.3	13.8	19.0	19.0	3.4	3.4
	自営業・自由業	7	14.3	42.9	14.3	14.3	－	－	－	－	－
	専業主婦・主夫、家事手伝い	14	21.4	57.1	14.3	14.3	7.1	28.6	14.3	－	－
	派遣等登録（非稼働）、無職	29	27.6	27.6	17.2	20.7	17.2	31.0	24.1	3.4	17.2
	学生（予備校生を含む）	81	27.2	18.5	18.5	14.8	12.3	16.0	22.2	1.2	6.2
	その他	13	38.5	46.2	15.4	15.4	30.8	15.4	15.4	－	7.7
通算居住年数	１年未満	51	25.5	25.5	9.8	5.9	7.8	21.6	11.8	2.0	3.9
	１年～５年	155	20.0	32.3	11.0	14.2	13.5	23.2	15.5	1.3	6.5
	６年～１０年	19	31.6	26.3	10.5	15.8	31.6	21.1	21.1	－	10.5
	１１年～１５年	25	36.0	40.0	28.0	16.0	20.0	28.0	20.0	－	16.0
	１６年～２０年	60	26.7	25.0	18.3	13.3	10.0	16.7	26.7	5.0	8.3
	２１年以上	136	16.9	23.5	12.5	16.9	11.8	21.3	18.4	0.7	6.6
ひきこもり群	ひきこもり群	15	33.3	33.3	20.0	13.3	13.3	20.0	20.0	6.7	13.3
	ひきこもり群以外	430	21.6	27.7	13.0	14.2	13.0	21.9	18.1	1.4	6.7

７．流山市のこども・若者施策について

（１）こども・若者の施策への期待について

問27　あなたは、流山市が取り組むこども・若者の施策にどんなことを望みますか。（３つまでに○）

【全体】

○　市のこども・若者施策に望むことについて、「経済的な困難を抱えている家族を支援する」が 31.8%で最も高く、次いで「ホッとできる居場所を提供する」が 25.1%、「参加しやすいイベントなどの情報を提供する」が 24.4%となっています。

【19～24 歳】

○　「経済的な困難を抱えている家族を支援する」が 33.3%で最も高く、次いで「ホッとできる居場所を提供する」が 27.6%、「参加しやすいイベントなどの情報を提供する」が 23.0%となっています。

【25～29 歳】

○　「経済的な困難を抱えている家族を支援する」が 30.9%で最も高く、次いで「参加しやすいイベントなどの情報を提供する」が 25.2%、「ホッとできる居場所を提供する」が 23.3%となっています。

【性別】

○　男性では「経済的な困難を抱えている家族を支援する」が 28.9%で最も高く、次いで「参加しやすいイベントなどの情報を提供する」が 26.1%、「ホッとできる居場所を提供する」が 23.9%となっています。

○　女性では「経済的な困難を抱えている家族を支援する」が 33.6%で最も高く、次いで「ホッとできる居場所を提供する」が 25.2%、「参加しやすいイベントなどの情報を提供する」が 23.3%となっています。

【就労状況別】

○　専業主婦・主夫、家事手伝いを除く全ての区分で「経済的な困難を抱えている家族を支援する」が最も高くなっています。専業主婦・主夫、家事手伝いでは「参加しやすいイベントなどの情報を提供する」が最も高くなっています。

【通算居住年数別】

○　６年以上の区分では「経済的な困難を抱えている家族を支援する」が最も高くなっています。１年～５年では「ホッとできる居場所を提供する」、１年未満では「参加しやすいイベントなどの情報を提供する」「ホッとできる居場所を提供する」が最も高くなっています。

【ひきこもり群】

○　ひきこもり群では「経済的な困難を抱えている家族を支援する」が 40.0%で最も高く、次いで「悩み等を相談できる窓口を充実する」「ホッとできる居場所を提供する」が 26.7%となっています。

【市のこども・若者施策に望むこと】３つまで回答

単位：％

		母数(n)	問27 流山市が取り組むこども・若者の施策に望むこと（3LA） 参加しやすいイベントなどの情報を提供する	自分の意見を発表できる機会を確保する	地域活動や社会参加の機会を確保する	こども・若者に関するボランティア等の活動を支援する	経済的な困難を抱えている家庭を支援する	悩み等を相談できる窓口を充実する	虐待を受けている人、虐待を受けた経験のある人を支援する	ホッとできる居場所を提供する
全体		447	24.4	3.8	7.4	8.7	31.8	17.7	16.3	25.1
年齢	19～24歳	174	23.0	4.6	8.0	9.2	33.3	17.2	19.0	27.6
	25～29歳	262	25.2	2.7	6.9	8.4	30.9	17.6	14.9	23.3
性別	男性	180	26.1	6.1	9.4	11.7	28.9	13.3	13.9	23.9
	女性	262	23.3	2.3	6.1	6.9	33.6	21.0	18.3	25.2
	その他・答えたくない	5	20.0	－	－	－	40.0	－	－	60.0
就労状況	働いている（正社員）	244	22.5	2.5	6.1	9.8	25.4	16.0	13.5	24.2
	働いている（契約、派遣、パート、バイト）	58	19.0	3.4	5.2	5.2	44.8	22.4	24.1	36.2
	自営業・自由業	7	14.3	28.6	－	－	42.9	－	－	14.3
	専業主婦・主夫、家事手伝い	14	50.0	－	21.4	－	35.7	21.4	7.1	7.1
	派遣等登録（非稼働）、無職	29	24.1	3.4	6.9	10.3	48.3	31.0	34.5	13.8
	学生（予備校生を含む）	81	30.9	7.4	12.3	11.1	35.8	16.0	14.8	24.7
	その他	13	15.4	－	－	－	23.1	15.4	23.1	46.2
通算居住年数	１年未満	51	27.5	5.9	7.8	7.8	25.5	15.7	5.9	27.5
	１年～５年	155	24.5	2.6	7.1	7.1	23.2	14.2	10.3	25.8
	６年～１０年	19	31.6	－	5.3	15.8	47.4	21.1	26.3	36.8
	１１年～１５年	25	16.0	12.0	12.0	16.0	40.0	16.0	28.0	20.0
	１６年～２０年	60	28.3	5.0	8.3	10.0	35.0	25.0	23.3	25.0
	２１年以上	136	22.1	2.9	6.6	8.1	39.0	19.1	20.6	22.8
ひきこもり群	ひきこもり群	15	6.7	－	20.0	13.3	40.0	26.7	13.3	26.7
	ひきこもり群以外	430	24.9	4.0	7.0	8.6	31.4	17.4	16.5	25.1

単位：％

		母数(n)	問27 流山市が取り組むこども・若者の施策に望むこと（3LA） 社会に出られない人が自立できるよう支援する	学校教育を充実する	こども・若者の非行や犯罪防止などの取組や環境づくりを進める	就職に向けた相談やサポート体制を充実する	安心して出産・子育てのできる環境づくりを進める	若者が結婚しやすい環境をつくる	その他	無回答
全体		447	3.8	11.0	4.9	4.7	15.9	7.8	1.8	16.8
年齢	19～24歳	174	3.4	7.5	2.9	6.3	12.1	8.6	1.1	17.2
	25～29歳	262	3.1	13.7	6.5	3.1	18.3	6.9	2.3	16.8
性別	男性	180	3.3	11.1	6.1	5.0	11.7	8.3	2.8	18.3
	女性	262	4.2	11.1	4.2	4.6	18.3	7.3	1.1	15.6
	その他・答えたくない	5	－	－	－	－	40.0	20.0	－	20.0
就労状況	働いている（正社員）	244	2.5	13.5	5.3	2.9	20.1	9.8	2.0	18.9
	働いている（契約、派遣、パート、バイト）	58	8.6	6.9	6.9	5.2	10.3	3.4	－	12.1
	自営業・自由業	7	14.3	－	－	14.3	14.3	14.3	－	28.6
	専業主婦・主夫、家事手伝い	14	－	21.4	7.1	7.1	21.4	－	－	21.4
	派遣等登録（非稼働）、無職	29	10.3	3.4	－	3.4	－	－	3.4	13.8
	学生（予備校生を含む）	81	1.2	7.4	3.7	8.6	11.1	9.9	2.5	14.8
	その他	13	7.7	15.4	7.7	7.7	23.1	－	－	7.7
通算居住年数	１年未満	51	－	7.8	5.9	－	15.7	5.9	－	25.5
	１年～５年	155	1.3	14.2	3.2	3.2	21.9	5.8	1.3	22.6
	６年～１０年	19	5.3	－	－	－	26.3	10.5	－	5.3
	１１年～１５年	25	－	12.0	－	4.0	8.0	4.0	－	16.0
	１６年～２０年	60	6.7	8.3	3.3	6.7	11.7	8.3	1.7	11.7
	２１年以上	136	7.4	11.0	8.8	8.1	11.0	11.0	3.7	10.3
ひきこもり群	ひきこもり群	15	20.0	13.3	－	6.7	6.7	－	6.7	20.0
	ひきこもり群以外	430	3.3	10.9	5.1	4.7	16.0	7.9	1.6	16.7

（２）市に意見を伝えることについて

問28　流山市に対して、自分の思いを伝えたいと思ったことはありますか。（１つに○）

【全体】

○　市に自分の思いを伝えたいかどうかについて、「そう思う」「ややそう思う」を合わせると 31.5%となっています。また、「伝えたい意見はない」が 36.9%で最も高くなっています。

【19～24 歳】

○　「そう思う」「ややそう思う」を合わせると 27.5%となっています。また、「伝えたい意見はない」が 42.5%で最も高く、25～29 歳を約８％上回っています

【25～29 歳】

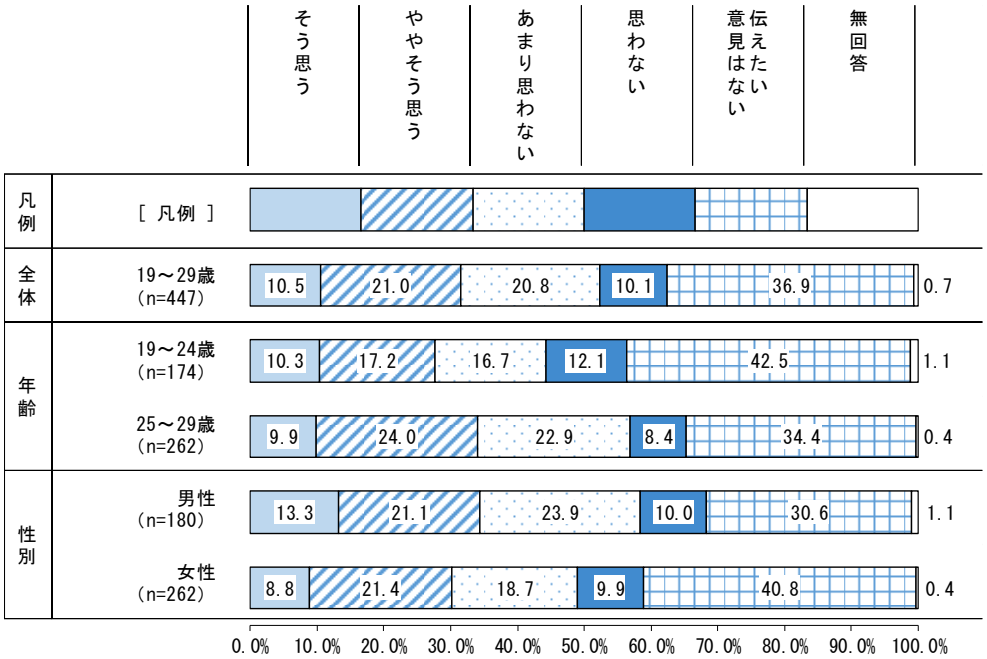
○　「そう思う」「ややそう思う」を合わせると 33.9%となっています。また、「伝えたい意見はない」が 34.4%で最も高くなっています。

【性別】

○　「そう思う」「ややそう思う」を合わせると男性が 34.4%、女性が 30.2%となっています。

○　「伝えたい意見はない」は男性が 30.6%、女性が 40.8%で、女性が男性を約 10%上回っています。

【市に自分の思いを伝えたい】



◆問28で、「あまり思わない」「思わない」とお答えの方にうかがいます。

問28-1　自分の思いを伝えたいと思わない理由は何ですか。（自由記述）

・伝えても意見が通らない、改善されないと思う　　・特に不満がない、伝えることはない
・伝える先や手段がわからない、伝えるのが難しそう、伝えるのが苦手
・市の政策についてよく知らない　　・住み始めて期間が短い
・今の流山市で十分に満足している
・何を伝えたいかわからない、何が不満か自分でもわからない
・市に意見を伝えるという発想がなかった
・すでに伝えられる場所がある、他の人が伝えている

問28-2　どのような方法や手段があれば、流山市に対して意見を伝えやすいと思いますか。
（あてはまるものすべてに○）

【全体】

○　市に対して意見を伝えやすい方法や手段について、「ＳＮＳを活用して伝える」が 49.7%で最も高く、次いで「アンケートを通して伝える」が 44.5%、「オンライン」が 30.4%となっています。

【19～24 歳】

○　「ＳＮＳを活用して伝える」が 60.6%で最も高く、次いで「アンケートを通して伝える」が 43.2%、「オンライン」が 31.8%となっています。また、「ＳＮＳを活用して伝える」は、25～29 歳を 20%以上上回っています。

【25～29 歳】

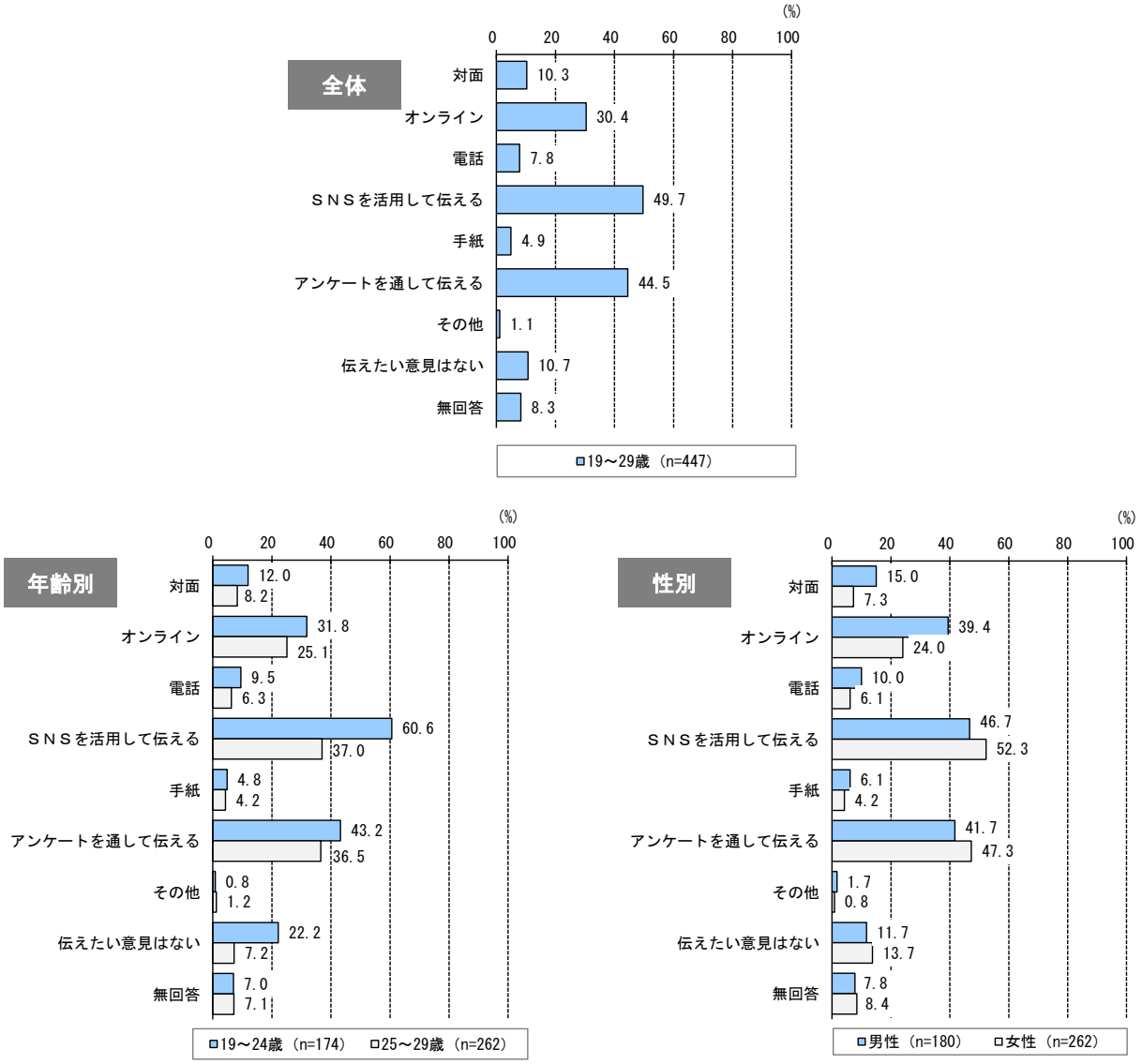
○　「ＳＮＳを活用して伝える」が 37.0%で最も高く、次いで「アンケートを通して伝える」が 36.5%、「オンライン」が 25.1%となっています。

【性別】

○　男性では「ＳＮＳを活用して伝える」が 46.7%で最も高く、次いで「アンケートを通して伝える」が 41.7%、「オンライン」が 39.4%となっています。女性では「ＳＮＳを活用して伝える」が 52.3%で最も高く、次いで「アンケートを通して伝える」が 47.3%、「オンライン」が 24.0%となっています。

○　「オンライン」は、男性が女性を約 15%上回っています。

【市に対して意見を伝えやすい方法や手段】複数回答



（３）『児童の権利に関する条約（こどもの権利条約)』について

問29　『児童の権利に関する条約（こどもの権利条約)』を知っていますか。（１つに○）

【全体】

○　『児童の権利に関する条約（こどもの権利条約)』の認知度について、「知らない」が44.5%で最も高く、次いで「聞いたことがあるが内容はよく分からない」が32.9%、「知っている」が21.3%となっています。

【19～24歳】

○　「知らない」が 38.5%で最も高く、次いで「聞いたことがあるが内容はよく分からない」が37.4%、「知っている」が23.0%となっています。

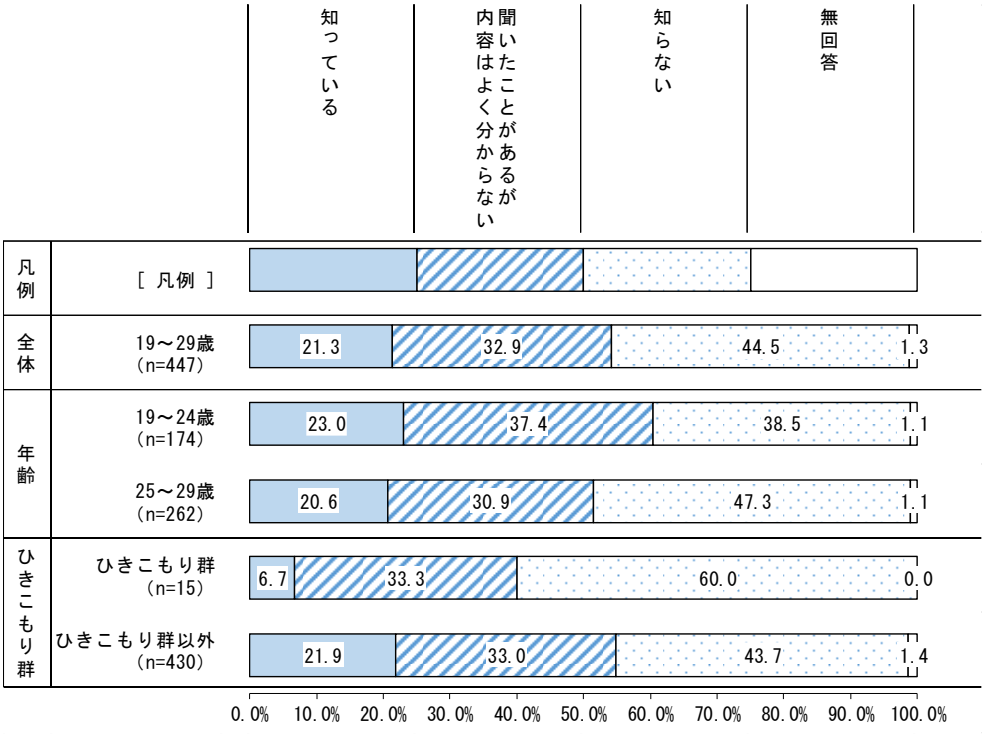
【25～29歳】

○　「知らない」が 47.3%で最も高く、次いで「聞いたことがあるが内容はよく分からない」が30.9%、「知っている」が20.6%となっています。

【ひきこもり群】

○　ひきこもり群では「知らない」が60.0%で最も高く、「聞いたことがあるが内容はよく分からない」が33.3%、「知っている」が6.7%となっています。

【『児童の権利に関する条約（こどもの権利条約)』の認知度】



（４）流山市での居住意向について

問30　あなたは、これからも流山市に住み続けたいと思いますか。（１つに○）

【全体】

○　市への定住意向について、「住み続けたいと思う」「どちらかというと住み続けたいと思う」は、合わせて 83.6%となっています。

【19～24 歳】

○　「住み続けたいと思う」「どちらかというと住み続けたいと思う」は、合わせて81.7%となっています。

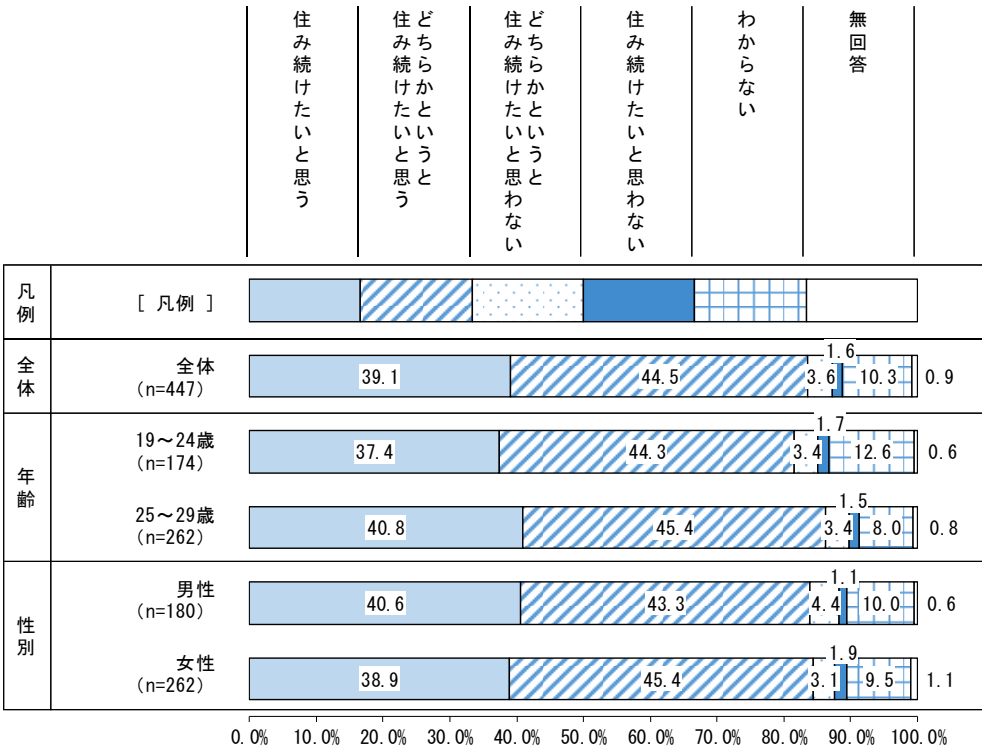
【25～29 歳】

○　「住み続けたいと思う」「どちらかというと住み続けたいと思う」は、合わせて86.2%となっています。

【性別】

○　男性では「住み続けたいと思う」「どちらかというと住み続けたいと思う」は、合わせて83.9%、女性では「住み続けたいと思う」「どちらかというと住み続けたいと思う」は、合わせて 84.3%となっています。

【市への定住意向】



最後に、あなたの流山市への要望、あなた自身がやりたいことなど、自由に書いてください。

※回答をカテゴリ分けし、主な意見を記載。

1	**施設・設備について**	39 件
	《スポーツ・運動に関する施設・設備》 ・人工芝のサッカー場やスタジアムが欲しい。Ｊリーグクラブがあったらもっと経済的に街が豊かになって、流山市の地域の特性的にマッチすると思う。 **《勉強に関する施設・設備》** ・きれいな図書館、自習室が欲しい。 **《こどもの遊び場・イベントに関する施設・設備》** ・公園の遊具の充実、きれいな砂場。 ・河川敷をもう少し整備していただきたい。流山橋の周辺は、特に芝生やゆっくりできるスペースが少なく、常に草木が茂っていて手入れされていない場所が多い印象で、利用する気にならないのでいつも三郷、埼玉側に行っている。 ・スターツ流山おおたかの森での音楽イベントをより充実させてほしい。 **《商業施設・市内交通》** ・大きなショッピングセンターやご飯屋を作った方がいいと思う。家をたくさん作っても、買い物ができるところがないと子育てがしやすいまちにならないと思うため。 ・運河駅周辺に商業施設を作ってほしい。 **《その他》** ・おおたかの森エリア以外の発展にも力を入れて欲しい。開発が進んだおおたかエリアの話題ばかり取り沙汰されているが、流山の歴史関係もプッシュして欲しい。	
2	**子育てに関する事業等について**	16 件
	・子育てに人気と言われる流山市だが、人気エリア（流山駅、流山おおたかの森駅など）しか整っていない。保育園、幼稚園が少ないし、小児科など子どもが通える病院も少ない。近くの公園も汚い。病院に行くと必ず 200 円とられる。細道、坂が多すぎて不便。もっとまちづくりに力を入れて住みやすくしてほしい。 ・子ども世帯が住みやすいまちランキングでは上位かもしれないが、不妊治療をしている人に対しての制度が何もないので、不妊治療に寄り添えるような制度があると嬉しい。 ・子どもの保育所入園に向けて、認可保育所を６園ほど見学した。自分も保育所で働いていることもあり、保育士の声かけや見守り方に不安や疑問を感じる園もあった。１日預けることを考えると、否定的な声かけでは子どもがかわいそう。流山市は特に近年開設されて保育所も多いが、保育の質がよくない保育所もあるのでは？保育の質の向上のため、市全体で勉強した方がよいと思う。	
3	**経済的なことについて**	15 件
	・保育料の減額。所得によるとはいえ、１名あたり保育料月７万円は高く感じる。 ・子どもに対する政策にかなり力を入れていただいていると感じているが、近年の物価高騰に伴い金銭的な支援を考えていただけるとありがたいと思う。 ・補助金などを充実させて起業しやすくしてほしい。	
4	**防犯・市内の交通について**	7 件
	・信号無視する車や危険な運転をする車が多いと感じているので、警察には交差点の巡回をしてほしい。 ・南流山入口交差点で、歩行者・車両共に信号無視が多すぎる。歩行者が青信号にも関わらず直進してくる車に轢かれそうになった。死亡事故が起こる前に対策すべきだと思う。外出した際には５割ほどの確率で信号無視を見かける。	
5	**その他（上記に分類されないもの、市への要望）**	26 件
	・心理カウンセラーの資格が取りたいのと、動物関係の仕事につきたい。 ・地域活動の報告が、メールか電話などで情報が流れるとよいと思う。 ・それぞれの地域活動を活性化させて、子ども若者が一人で抱え込んで悩む状況を少しでも改善してほしい。	

調査用 ID：

流山市こども・若者意識調査

【中学生・高校生等（１３歳～１８歳）票】

・ 現在、流山市では、こども・若者のための計画づくりを進めています。この調査は、流山市がこれから取り組んでいく事業を考えるために行います。市内にお住まいの 13 歳～18 歳（令和６年２月１日現在）の方から、住民基本台帳より無作為に 1,500 名の方を選び、調査を実施しています。

・ 中学生・高校生等の視点から、普段の生活のことや、どんなことを思っているのかをお聞きします。

・ みなさんのまわりの様々な困りごとの解決のために、また、みなさんの未来を応援するために必要なものですので、ご協力をお願いします。

令和６年３月

流山市子ども家庭部子ども家庭課

【調査票の回答方法】

回答方法はいずれか一方を選んでください。紙とインターネットの両方とも回答する必要はありません。

１．郵送で回答される場合

①この調査票にご回答の上、同封の返信用封筒（切手不要）に入れてください。

②お名前や住所は書かずに、**令和６年３月 29 日（金）までにポストに投函してください。**

２．インターネットで回答される場合

○インターネット回答期限：**令和６年３月 31 日（日）23:59 まで**

パソコン、タブレット、スマートフォンで本調査専用サイトへアクセスしていただき、画面の指示に従ってご回答ください。調査の最初の設問において、本調査票左上にあります調査用 ID を入力してください。

調査専用サイト URL：https://forms.gle/9kCt47w3Vk1vQCDu6

【回答目安時間】約 10 分

【回答にあたってのお願い】

1 アンケートには、あなたのお名前を回答していただく欄はありませんので、率直なご意見をお聞かせください。

2 回答は、あてはまる番号に○をつけるものと、自由に記入するものがあります。質問によって○をつける数が違いますので、注意書きをよく読んで答えてください。

3 紙で回答する場合は、黒または青のボールペン、黒い鉛筆などではっきりとご記入ください。

4 あなたの答えた内容が、他の人に知られたり、あなたに迷惑をかけたりすることはありません。答えにくい質問があったときは、無理に答える必要はありません。答えられるところだけ記入してください。

調査についてのお問い合わせ先

流山市子ども家庭部子ども家庭課子ども政策室 電話：04-7150-6082

メール:kosodate@city.nagareyama.chiba.jp

あなたのことについてお聞きします

F1 あなたは現在、次のどれにあてはまりますか。学生の場合は、学年も記入してください。（1つに○）

1 中学（　）年生
2 高校（　）年生
3 専修学校（　）年生
→ F1-1へ

4 就労している
5 無職
6 その他（　）
→ F2へ

F1-1 あなたが通っている学校の種類を選んでください。（1つに ○）

1 流山市内の公立学校
2 流山市外の公立学校
3 私立・国立の学校
4 その他（　）

F2 あなたの性別は（1つに○）

1 男
2 女
3 その他・答えたくない

F3 あなたは、何人きょうだいですか。（あなたを含めて）（1つに○）

1 1人
2 2人
3 3人
4 4人以上

F4 現在、あなたがいっしょに住んでいる人をすべて選んでください。（あてはまるものすべてに○）

※里親や児童養護施設などで暮らしている方は、「6 その他」を選んでください。

1 父親
2 母親
3 きょうだい
4 祖父母
5 その他の親戚
6 その他（　）

学校や仕事でのことについて

◆問１～５は、Ｆ１で「１中学生」、「２高校生」、「３専修学校生」とお答えの方にうかがいます。

問１ あなたは、学校生活に充実感がありますか。あなたが充実していると感じるものをすべて選んでください。（あてはまるものすべてに○）

1 授業や自主的な学習	**5** 友人との交流
2 部活などの課外活動	**6** その他（　　）
3 委員会などの生徒会活動	**7** あまり充実感を感じない
4 文化祭、体育祭等の学校行事	

問２ あなたは、学校に行きたくないと思ったことがありますか。（１つに○）

1 ほとんど思ったことがない　**➡問５へ**
2 ときどき行きたくないと思う
3 よく行きたくないと思う　**➡問３へ**

問３ 学校に行きたくないと感じた理由はどのようなことですか。（あてはまるものすべてに○）

1 友だちづきあいがうまくいかない	**6** 自分の外見や性格のため
2 先生とうまくいかない	**7** 部活動でうまくいかないことがあるため
3 授業についていけない	**8** 家族や家庭の事情があるから
4 クラスになじめないから	**9** その他（　　）
5 いじめや校内暴力があるため	**10** 特に理由はない

問４ あなたが学校に行きたくないと思うようになったのは、いつからですか。（１つに○）

1 小学１・２年生のころ	**6** 中学３年生のころ
2 小学３・４年生のころ	**7** 高校１年生のころ
3 小学５・６年生のころ	**8** 高校２年生のころ
4 中学１年生のころ	**9** 高校３年生のころ
5 中学２年生のころ	**10** わからない

問５ あなたは、将来の進路について、どのように考えていますか。（あてはまるものすべてに○）

1 大学・短期大学、またはそれ以上の学校まで進学したい	**5** 進学したいが、家庭の経済面で難しいと思う
2 いまの学校を卒業したら働きたい	**6** 進学したいとも思わないし、働きたいとも思わない
3 いまの学校を退学したい	**7** わからない
4 進学したいが、学力面で難しいと思う	

◆問６～１０は、Ｆ１で「４就労している」「５無職」「６その他」とお答えの方にうかがいます。

問６ あなたは、現在、仕事をしていますか。（１つに○）

1 仕事をしている　**➡問９へ**
2 仕事をしていない　**➡問７へ**

問７ あなたは、現在、求職活動をしていますか。（１つに○）

1 求職活動をしている　**➡問１２へ**
2 求職活動をしていない　**➡問８へ**

問８ あなたが求職活動をしていない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1 仕事を探したが、希望する求人が見つからなかった	**6** 家事・育児のため
2 知識・能力の面で仕事をする自信がない	**7** 進学や資格取得のため、勉強し直している
3 職場の人間関係になじめるか不安に感じる	**8** 働く必要性を感じない
4 病気・けがのため	**9** その他（　　）
5 介護・看護のため	

◆問９、問１０は、問６で「１仕事をしている」とお答えの方にうかがいます

問９ あなたは、どのように仕事をしていますか。（１つに○）

1 正社員として会社などで働いている	**4** 家業を手伝っている
2 派遣社員・契約社員として働いている	**5** 自営業・自由業として働いている
3 パート・アルバイトをしている	**6** その他（　　）

問10 あなたは、今後どのようにしていきたいですか。（１つに○）

1 現在の仕事を続けたい	**4** 仕事もやめて、学校にも通いたくない
2 より条件のよい仕事に就きたい	**5** わからない
3 仕事をやめて、学校に通いたい	

放課後や自由時間の過ごし方についてお聞きします

◆問 11 は、Ｆ１で「１中学生」、「２高校生」、「３専修学校生」とお答えの方にうかがいます。

問 11 学校のクラブ活動に参加していますか。（１つに○）

1 参加している　**➡問 11-1へ**
2 参加していない **➡問 11-2へ**

問 11-1 クラブ活動は、だいたい週にどれくらい行っていますか。平日・土曜日・日曜日ごとで、日数と 1 日の活動時間についてあてはまるものを選んでください。（それぞれ１つに○）

	日数	活動している場合の１日の活動時間
ア：平日	**1** 週に１～２日 **2** 週に３～４日 **3** ほとんど毎日 **4** 活動していない	**1** １時間未満 **2** １～２時間未満 **3** ２～３時間未満 **4** ３時間以上
イ：土曜日	**1** 月に１～２日 **2** ほとんど毎週 **3** 活動していない	**1** １時間未満 **2** １～２時間未満 **3** ２～３時間未満 **4** ３時間以上
ウ：日曜日	**1** 月に１～２日 **2** ほとんど毎週 **3** 活動していない	**1** １時間未満 **2** １～２時間未満 **3** ２～３時間未満 **4** ３時間以上

◆問 11-2 は、問 11 で「クラブ活動に参加していない」とお答えの方にうかがいます

問 11-2 クラブ活動に参加していない理由は何ですか。（１つに○）

1 入りたいクラブがないから
2 塾や習いごとが忙しいから
3 費用がかかるから
4 家の事情(家族の世話、家事など)があるから
5 一緒に入る友だちがいないから
6 その他（　　）

◆すべての方にうかがいます

問 12 あなたは放課後などの自由時間、次のア～スのどこで過ごすことが多いですか。また、あなたにとってホッとできる場所はどこですか。クラブ活動に参加している人はクラブ活動がない日についてお答えください。（A・Bそれぞれ２つまでに○、ホッとできる場所がない場合は 14 に○）

	A 実際に過ごすところ	B ホッとできるところ
ア：自宅の自分の部屋	**1**	**1**
イ：自宅のリビング、居間など	**2**	**2**
ウ：祖父母などの親せきの家	**3**	**3**
エ：友だちの家	**4**	**4**
オ：学校	**5**	**5**
カ：クラブ活動・部活動の場所	**6**	**6**
キ：塾や習いごとの場所（音楽やスポーツ含む）	**7**	**7**
ク：近所の公園やグラウンド	**8**	**8**
ケ：市の児童館・児童センターや図書館、公民館	**9**	**9**
コ：アルバイト	**10**	**10**
サ：飲食店やコンビニ、アミューズメント施設（ゲームセンター、カラオケ等）	**11**	**11**
シ：インターネット空間（SNS やオンラインゲーム等）	**12**	**12**
ス：その他（　　）	**13**	**13**
セ：ホッとできる場所はない	–	**14**

問 13 あなたには、遊んだり休んだり自分の好きなことをする時間が十分にありますか。（１つに○）

1 ある
2 ときどきある
3 あまりない
4 ない

問 14 友だちとは、だいたいどのくらいの頻度で遊びますか。平日（月曜日～金曜日）・土曜日・日曜日ごとにお答えください。（それぞれ１つに○）

ア：平日	**1** 年に数日　**2** 週に１～２日　**3** 週に３～４日 **4** ほとんど毎日　**5** 遊ばない
イ：土曜日	**1** 年に数日　**2** 月に１～２日　**3** ほとんど毎週 **4** 遊ばない
ウ：日曜日	**1** 年に数日　**2** 月に１～２日　**3** ほとんど毎週 **4** 遊ばない

問 15 誰と遊ぶことが多いですか。（１つに○）

1 クラスやクラブ活動の友だち
2 近所の友だち
3 児童館・児童センターの友だち
4 LINE などの SNS で知り合った友だち
5 塾や習いごとの友だち
6 きょうだいや親せきの子
7 職場（アルバイト含む）の友だち
8 その他（　　）
9 誰とも一緒に遊ばない　**➡問 17 へ**

問 16 友だちとは、どのような遊びをすることが多いですか。（３つまでに○）

1 スポーツなど体を動かすこと
2 カフェに行くこと
3 マンガや本、雑誌を読むこと
4 テレビや DVD を見ること
5 ゲームをすること
6 動画配信サービスやインターネットを見ること
7 買い物をすること
8 カラオケやゲームセンターに行くこと
9 その他（　　）

◆問 17 は、問 14 で「遊ばない」、問 15 で「誰とも一緒に遊ばない」とお答えの方にうかがいます

問 17 友だちと遊ばないのはどうしてですか。（あてはまるものすべてに○）

1 勉強や仕事が忙しいから
2 塾や習いごとに行くから
3 家の手伝いをするから
4 学校のクラブ活動があるから
5 ひとりで遊ぶ方が好きだから
6 一緒に遊ぶ場所がないから
7 その他（　　）

◆すべての方にうかがいます

問 18 平日（月曜日～金曜日）に、どのくらいの時間、スマートフォンやパソコン、タブレット端末等を利用しますか。（１つに○）＊休日は除きます。仕事や学校での利用は除きます。

1 30 分未満
2 30 分以上１時間未満
3 １時間以上２時間未満
4 ２時間以上３時間未満
5 ３時間以上
6 ほとんど使わない・持っていない　**➡問 19 へ**

問 18-1 スマートフォンやパソコン、タブレット端末等の主な利用目的は何ですか。（主なもの３つに○）

1 通話
2 メールによる連絡
3 ホームページ等を見る
4 SNS（LINE, Instagram、X（旧 Twitter 等））
5 ゲーム
6 YouTube 等の動画サイト
7 勉強や仕事に関係するもの
8 その他（　　）

問 19 あなたは、新しい情報をどのように入手していますか。（あてはまるものすべてに○）

1 インターネット検索
2 SNS（LINE, Instagram、X（旧 Twitter 等））
3 テレビ・ラジオ
4 本
5 雑誌・漫画
6 フリーペーパー
7 新聞
8 家族や友人との会話
9 特にない
10 その他（　　）

家での生活やあなたの思いについてお聞きします

問 20 あなたはふだんどのくらい外出しますか。（１つに○）

1 仕事や学校で平日は毎日外出する
2 仕事や学校で週に 3～4 日外出する
3 遊び等で頻繁に外出する
4 人づきあいのためにときどき外出する

↓ **問 21 へ**

5 ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する
6 ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける
7 自室からは出るが、家からは出ない
8 自室からはほとんど出ない

↓ **問 20-1 へ**

◆問 20-1～20-3 は、問 20 で「５」～「８」とお答えの方にうかがいます

問 20-1 現在の外出頻度になったのは、あなたが何歳の頃ですか。（数字で具体的に）

（　　）歳

問 20-2 あなたが現在の状況になってどのくらい経ちますか。（１つに○）

1	６か月未満	**4**	３年～５年未満
2	６か月～１年未満	**5**	５年～７年未満
3	１年～３年未満	**6**	７年以上

問 20-3 あなたが現在の状況になったきっかけは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1	不登校（小学校、中学校、高校）	**9**	自宅で仕事をしている
2	学校を退学した	**10**	介護、看護を担うようになった
3	受験がうまくいかなかった	**11**	失業・退職した
4	就職活動がうまくいかなかった	**12**	新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛
5	職場になじめなかった		
6	家族との人間関係がうまくいかなかった	**13**	わからない
7	家族以外との人間関係がうまくいかなかった	**14**	その他（　　）
8	病気・障害		

◆すべての方にうかがいます

問 21 あなたが学校や仕事から帰ったときに、家におとなが いますか。（１つに○）

1	ほとんどいる	➡**問 21-1 へ**
2	ときどきいる	
3	いない	➡**問 22 へ**

問 21-1 あなたが家に帰ったとき、家にいるおとなはだれですか。（あてはまるものすべてに○）

1	父親	**4**	きょうだい（18 歳以上）
2	母親	**5**	その他（　　）
3	祖父母		

問 22 あなたは、学校や職場であったことなどについて、家族の人に話を聞いてもらえますか。（１つに○）

1	聞いてもらえる	➡**問 22-1 へ**
2	ときどき聞いてもらえる	
3	あまり聞いてもらえない	➡**問 23 へ**
4	聞いてもらえない	

問 22-1 おもにだれに話を聞いてもらっていますか。（あてはまるものすべてに○）

1	父親	**4**	きょうだい
2	母親	**5**	その他（　　）
3	祖父母		

問 23 あなたは、自分が親や周りのおとな、友だちから大切にされていると感じますか。（１つに○）

1	そう思う
2	だいたいそう思う
3	あまりそう思わない
4	そう思わない

問 24 あなたは、自分が好きですか。（１つに○）

1	好き
2	だいたい好き
3	あまり好きではない
4	好きではない

問 25 あなたは、自分が友だちや親など周りの人の役に立っていると思いますか。（１つに○）

1	そう思う
2	だいたいそう思う
3	あまりそう思わない
4	そう思わない

地域でのことについてお聞きします

問 26 あなたは近所に、会ったときにあいさつをする人がいますか。（１つに○）

1	たくさんいる
2	少しいる
3	まったくいない

問 27 あなたがこの１年間に参加した地域活動は、次のうちどれですか。（あてはまるものすべてに○）

1 町会・自治会・コミュニティなどの地域活動	7 資源回収などのリサイクル活動
2 防犯・防災や交通安全などの活動	8 こどもや高齢者、障害者のための活動
3 地域で行っているサークル活動	9 まちづくりに関する活動
4 スポーツ活動（野球・サッカーなど）	10 募金などの支援活動
5 祭りや地域に伝わる伝統的・文化的な活動	11 その他（　　）
6 公園・道路の清掃、花や緑を植える活動	12 参加したことがない **➡問 27-1 へ**

問 27-1 地域活動に参加したことがない理由は、次のうちどれですか。（１つに○）

1 地域でどのような活動が行われているか知らない	6 地域の活動に興味がない
2 一緒に参加する友だち・知人がいない	7 地域の活動が盛んではない
3 参加方法がわからない	8 その他（　　）
4 時間や日程が合わない	9 特に理由はない
5 参加する時間的余裕がない	

問 28 地域（学校・職場以外）に、一緒に遊んだり話したりする友だちがいますか。（１つに○）

1 いる
2 いない

問 29 地域に、遊んだりスポーツをしたり、リラックスしたり安心して自分が好きなことをする場所がありますか。（１つに○）

1 ある **➡問 29-1 へ**
2 ない **➡問 30 へ**

問 29-1 問 29 に関して、具体的な場所は何ですか。（自由記述）

困ったり、悩んだりしていることについてお聞きします

問 30 悩んでいることや困っていることはありますか。悩んでいることや困っていることがない場合は、17 に○をつけてください。（あてはまるものすべてに○）

1 親、保護者との関係	10 仕事やアルバイトのこと
2 きょうだいとの関係	11 習いごと
3 友だちや先輩との関係	12 自分の体のこと
4 先生との関係	13 性のこと・恋愛のこと
5 学校の勉強・宿題	14 家のお金のこと
6 学校の規則	15 X（旧 Twitter）、Instagram など SNS 上の人間関係
7 クラブ活動・部活動	
8 塾の勉強・宿題	16 その他（　　）
9 受験・進路	17 悩んでいることや困っていることはない

問 31 あなたには、困ったときに相談したり、悩みを話せる人がいますか。相談できる人がいない場合は、12 に○をつけてください。（あてはまるものすべてに○）

1 親	7 スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーなど
2 祖父母	8 職場やアルバイト先の人
3 きょうだい	9 その他の大人（塾や習い事の先生、地域の人など）
4 学校の先生	10 インターネットや SNS で知り合った人
5 学校の友だち	11 その他（　　）
6 学校外の友だち	12 相談できる人はいない

問 32 次のア～サのようなこどもの相談を受けてくれるところのうち、知っている機関、利用したことがあるところはありますか。相談する機関を知らない場合は、シの 12 の欄に○をつけてください。（それぞれあてはまるものすべてに○）※【 】内は相談機関の実施主体。

	知っている機関	利用したことがある
ア：スクールカウンセラー 【流山市】	1	1
イ：流山市小中学生専用なやみホットライン 【流山市】	2	2
ウ：STANDBY･STOP it【流山市】	3	3
エ：青少年指導センター 【流山市】	4	4
オ：家庭児童相談室 【流山市】	5	5
カ：SNS 相談@ちば（中高生対象）【千葉県】	6	6
キ：子どもと親のサポートセンター 【千葉県】	7	7
ク：児童相談所 【千葉県】	8	8
ケ：千葉県こども･若者総合相談センターライトハウスちば 【千葉県】	9	9
コ：チャイルドライン 【民間】	10	10
サ：その他相談機関（　　）	11	11
シ：相談する機関を知らない	12	―

問 33 あなたは、困ったり悩んだりしたとき、問 32 のような相談できるところを利用したいと思いますか。（1つに○）

1 相談したい　➡**問 34** へ
2 相談したくない　➡**問 33-1** へ

問 33-1 相談したくないと思う理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1 自分（または家族）のことを知られたくない
2 相談しても解決できないと思う
3 何を聞かれるか不安に思う
4 相手にうまく話せないと思う
5 相談に行ったことを人に知られたくない
6 お金がかかると思う
7 相談機関が近くにない
8 その他（　　）

問 34 相談するとしたら、相談先にどのようなことを望みますか。（あてはまるものすべてに○）

1 親身に聞いてくれる
2 自分のペースでゆっくりと段階的な支援をしてくれる
3 医学的な助言をもらえる
4 心理学の専門家がいる
5 精神科医がいる
6 就労を支援してくれる
7 同じ悩みを持つ人と出会える
8 匿名で（自分の名前を知られずに）相談できる
9 無料で相談できる
10 いろいろな悩みをまとめて聞いてくれる
11 自宅から近い
12 相談がなくても気軽に行くことができるフリースペースがある
13 24 時間相談できる
14 電話で相談できる
15 パソコンや携帯電話等のメールで相談できる
16 LINE や X（旧 Twitter）などの SNS で相談できる
17 その他（　　）

流山市の施設や施策のことについてお聞きします

問 35 あなたは、過去１年間で児童館･児童センターを利用したことがありますか。（１つに○）
※児童館･児童センターは０歳から 18 歳までのこどもが利用することができる施設です。市内９カ所にあります。

1 定期的に利用した
2 何回か利用した
3 １度くらいは利用した
4 １年以内に利用したことはない　➡**問 35-1 へ**

問 35-1 利用しない主な理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1 場所が不便、家から遠い
2 開館日や開館時間の都合が悪いから
3 使いたい設備がないから
4 知っている人がいないと行きにくいから
5 興味がないから
6 自分には関係ない施設だと思うから
7 忙しくて行く時間がないから
8 特に必要ない
9 知らなかったから
10 その他（　　）

◆すべての方にうかがいます

問 36 今後、中学生や高校生が利用できる施設が整備されるとしたら、どのような施設ができるとよいですか。（3つまでに○）

1 友人と雑談や飲食ができるスペースがある	**7** 料理や手工芸など趣味の活動ができる
2 スポーツができる	**8** ダンスができる
3 ボランティアなど自主的な活動ができる	**9** スケートボードなどのストリートスポーツができる
4 勉強や読書ができる	**10** 安心して相談できる
5 パソコンやインターネットができる	**11** 特に理由がなく過ごすことができる
6 音楽やバンド活動ができる	**12** その他（　　）

問 37 流山市に対して、自分の思いを伝えたいと思ったことはありますか。（1つに○）

1 そう思う	**4** 思わない
2 ややそう思う	**5** 伝えたい意見はない
3 あまり思わない	

◆問 37 で、「3 あまり思わない」、「4 思わない」とお答えの方にうかがいます

問 37-1 自分の思いを伝えたいと思わない理由は何ですか。（自由記述）

問 37-2 どのような方法や手段があれば、流山市に対して意見を伝えやすいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

1 対面	**5** 手紙
2 オンライン	**6** アンケートを通して伝える
3 電話	**7** その他（　　）
4 SNS を活用して伝える	**8** 伝えたい意見はない

問 38 『児童の権利に関する条約（こどもの権利条約）』を知っていますか。（1つに○）

1 知っている
2 聞いたことがあるが内容はよく分からない
3 知らない

問 39 あなたは、これからも流山市に住み続けたいと思いますか。（1つに○）

1 住み続けたいと思う	**4** 住み続けたいと思わない
2 どちらかというと住み続けたいと思う	**5** わからない
3 どちらかというと住み続けたいと思わない	

最後に、流山市への要望、あなた自身がやりたいことなど、自由に書いてください。

◆調査にご協力いただき誠にありがとうございました。

この調査は、流山市が実施しています。この調査についてご質問がある場合は、流山市へお問い合わせください。

【問い合わせ先】
流山市役所子ども家庭部子ども家庭課子ども政策室
電話 04-7150-6082 （月曜～金曜：9 時～17 時）
FAX 04-7158-6696 メール kosodate@city.nagareyama.chiba.jp

心配なことや悩みがある場合は、ひとりで悩まず、いつでも相談してください。嫌なこと、困ったこと、不安な気持ち、どんなことでも話してください。みなさんの思いを受け止め、良い状況になるよう一緒に考えます。

【相談先一覧】

相談内容	対象	相談先名称	問い合わせ先
学校生活に関する相談	小中学生	流山市教育研究企画室	電話 04-7150-8390（月曜～金曜：9 時～16 時 30 分）※第 3 水曜日を除く ※スクールカウンセラーは、市内全中学校にも配置されています。
いじめや交友関係に関する相談	小中学生	流山市小中学生専用なやみホットライン	電話 04-7150-8055（毎日 13～21 時） メール： hotline@city.nagareyama.chiba.jp
いじめや交友関係に関する相談	中学生	STANDBY	
虐待や DV などに関する相談	18 歳未満のこどもとその家庭	流山市家庭児童相談室	電話 04-7158-4144（月曜～金曜：9 時～17 時）
青少年に関する相談	小学生から 20 歳未満	流山市青少年相談	電話 04-7158-7830（月曜～金曜：9 時 30 分～16 時 30 分）
悩み全般の相談	中高生	SNS 相談@ちば	https://cms2.chiba-c.ed.jp/kosapo/02287b2da7f11c7a3f2569f00c503294 ※上記 URL から QR コードを読み取り、LINE の友だち追加で相談（火曜、木曜、日曜日：18 時～22 時）
悩み全般の相談	小中学生と保護者	千葉県子どもと親のサポートセンター	電話 0120-415-446 メール：saposoudan@chiba-c.ed.jp （電話相談：24 時間・新規来所予約：平日の 8 時 30 分～16 時 30 分）
虐待に関する相談先	18 歳未満のこどもとその家庭	柏児童相談所	電話 04-7131-7175（平日：9 時～17 時）
ひきこもり、不登校などに関する相談	39 歳までのこども・若者	千葉県こども・若者総合相談センターライトハウスちば	電話 043-420-8066 （火曜～日曜日：10 時～17 時）
悩み全般の相談	18 歳までのこども	チャイルドライン	電話 0120-99-7777 ※フリーダイヤル（毎日：16 時～21 時）

調査用 ID：

流山市こども・若者意識調査

【若者（19歳～29歳）票】

現在、流山市では、こども・若者のための計画づくりを進めています。この調査は、流山市がこれから取り組んでいく事業を考えるために行います。市内にお住まいの19歳～29歳（令和6年2月1日現在）の方から、住民基本台帳より無作為に1,500名の方を選び、調査を実施しています。

若者の視点から、普段の生活のことや、どんなことを思っているのかをお聞きします。流山市のこども・若者に対する取り組みの充実のために行う重要な調査ですので、ご協力をお願いします。

令和6年3月

流山市子ども家庭部子ども家庭課

【調査票の回答方法】

回答方法はいずれか一方を選んでください。紙とインターネットの両方とも回答する必要はありません。

1．郵送で回答される場合

①この調査票にご回答の上、同封の返信用封筒（切手不要）に入れてください。

②お名前や住所は書かずに、**令和6年3月29日（金）までにポストに投函してください。**

2．インターネットで回答される場合

○インターネット回答期限：**令和6年3月31日（日）23:59まで**

パソコン、タブレット、スマートフォンで本調査専用サイトへアクセスしていただき、画面の指示に従ってご回答ください。調査の最初の設問において、本調査票左上にあります調査用IDを入力してください。

調査専用サイトURL：https://forms.gle/o5Ujt2wtrRUiDToz6

【回答目安時間】約10分

【回答にあたってのお願い】

1 このアンケートは、封筒のあて名の方、ご本人がご記入ください。

2 アンケートには、あなたのお名前を回答していただく欄はありません。率直なご意見をお聞かせください。

3 回答は、あてはまる番号に○をつけるものと、自由に記入するものがあります。質問によって○をつける数が違いますので、注意書きをよく読んで答えてください。

4 紙で回答する場合は、黒または青のボールペン、黒い鉛筆などではっきりとご記入ください。

5 あなたの答えた内容が、他の人に知られたり、あなたに迷惑をかけたりすることはありません。答えにくい質問があったときは、無理に答える必要はありません。答えられるところだけ記入してください。

調査についてのお問い合わせ先
流山市子ども家庭部子ども家庭課子ども政策室　電話：04-7150-6082
メール:kosodate@city.nagareyama.chiba.jp

あなたのことについてお聞きします

F1 あなたの年齢は（　　）歳（令和6年2月1日現在）

F2 あなたの性別は（1つに○）

1 男
2 女
3 その他・答えたくない

F3 あなたは、現在学校に通っていますか（1つに○）

1 現在在学している
2 すでに卒業している
3 中退した
4 休学中である

F4 最後に卒業（中退を含む）した、または現在在学している学校（1つに○）

1 中学校
2 高等学校（全日制）
3 高等学校（定時制・通信制・サポート校）
4 専門学校
5 4年制大学・大学院
6 高等専門学校・短期大学
7 その他（　　）

F5 あなたは、結婚していますか（一つに○）

1 結婚している（事実婚を含む）
2 結婚したことはあるが、今はしていない
3 結婚していない

F6 現在、あなたと同居している方をお答えください。なお、「配偶者」には、婚姻の届出をしていないが、事実上婚姻と同様の状態にある方を含めます。（あてはまるものすべてに○）

※里親や児童養護施設などで暮らしている方は、「9 その他」をお選びください。

1 父親
2 母親
3 きょうだい
4 祖父母
5 あなたの配偶者・パートナー
6 あなたの子
7 その他親族
8 同居家族はいない（単身世帯）
9 その他（　　）

F7 あなたの家の生計を立てている方はどなたですか（一つに○）

※生計を立てている方が複数いる場合は、最も多く家計を負担している人

※主に仕送りで生計を立てている方は、その仕送りを主にしてくれている人

1 あなた自身	**5** きょうだい
2 父親	**6** 他の家族や親せき
3 母親	**7** 生活保護などを受けている
4 配偶者・パートナー	**8** その他（　　）

F8 あなたの暮らし向き（衣食住、レジャーなどの物質的な生活水準）は、世間一般と比べてみて、どれにあたると思われますか。あなたの実感でお答えください（一つに○）

1 良い
2 どちらかというと良い
3 普通
4 どちらかというと低い
5 低い

F9 流山市に通算で何年住んでいますか（一つに○）

1 １年未満	**4** １１年～１５年
2 １年～５年	**5** １６年～２０年
3 ６年～１０年	**6** ２１年以上

ふだんの生活についてお聞きします

問1 あなたがふだん自宅にいるときによくしていることは何ですか。（あてはまるものすべてに○、あてはまるものがない場合は 15 に○）

1 テレビを見る	**7** 家事をする	**12** メールや SNS（LINE、Instagram 、X （旧 Twitter）など）の閲覧・書き込みをする
2 本・雑誌・新聞を読む	**8** 育児をする	
3 音楽を聴く	**9** 介護・看護をする	**13** 家族とおしゃべりする
4 ゲームをする	**10** インターネットをみる	**14** 何もしないでのんびりする
5 勉強をする	**11** 動画配信サービスを見る	**15** あてはまるものはない
6 仕事をする		

問2 あなたは、ふだん情報をどのように入手していますか。（あてはまるものすべてに○）

1 インターネット検索	**6** 地域情報誌（フリーペーパー）
2 SNS（LINE, Instagram、X（旧 Twitter）等）	**7** 電車やバスなどの広告
	8 ポスター・掲示版
3 テレビ・ラジオ	**9** ニュースアプリ
4 新聞・雑誌	**10** その他（　　）
5 広報ながれやま	

問3 あなたは自由時間に次のア～サのどこで過ごすことが多いですか。また、あなたが、ホッとできて、安心する場所はどこですか。（A・B それぞれ２つまでに○、ホッとできる場所がない場合は 12 に○）

	A 実際に過ごすところ	**B** ホッとできるところ
ア：自宅の自分の部屋	**1**	**1**
イ：自宅のリビング、居間など	**2**	**2**
ウ：祖父母などの親せきの家	**3**	**3**
エ：実家	**4**	**4**
オ：友だちの家	**5**	**5**
カ：学校	**6**	**6**
キ：図書館・公民館	**7**	**7**
ク：職場・アルバイト先	**8**	**8**
ケ：飲食店やコンビニ、アミューズメント施設（ゲームセンターやカラオケ等）	**9**	**9**
コ：インターネット空間（SNS やオンラインゲーム等）	**10**	**10**
サ：その他（　　）	**11**	**11**
シ：ホッとできる場所はない	**－**	**12**

問4 次の各項目について、あなた自身にあてはまる番号に○をつけてください。（それぞれ１つに○）

	はい	どちらかといえばはい	どちらかといえばいいえ	いいえ
ア：身の回りのことは家族（親など）にしてもらっている	1	2	3	4
イ：食事や掃除は家族（親など）まかせである	1	2	3	4
ウ：朝、決まった時間に起きられる	1	2	3	4
エ：深夜まで起きていることが多い	1	2	3	4
オ：昼夜逆転の生活をしている	1	2	3	4
カ：テレビや新聞、インターネットで政治や経済・社会報道によく目を通す	1	2	3	4
キ：自分の周辺には理不尽と思うことがたくさんある	1	2	3	4
ク：誰とも口を利かずに過ごす日が多い	1	2	3	4
ケ：人と会話をするのはわずらわしい	1	2	3	4
コ：過去の知り合いや縁者に信頼できる人はいない	1	2	3	4
サ：自分の精神状態は健康ではないと思う	1	2	3	4
シ：自分の今の状態について考えることがよくある	1	2	3	4

問5 あなたはふだんどのくらい外出しますか。（１つに○）

1 仕事や学校で平日は毎日外出する
2 仕事や学校で週に 3～4 日外出する
3 遊び等で頻繁に外出する
4 人づきあいのためにときどき外出する
5 買い物や習い事、こどもの送迎で外出する

↓ **問6へ**

6 ふだんは家にいるが、自分の趣味に関する用事のときだけ外出する
7 ふだんは家にいるが、近所のコンビニなどには出かける
8 自室からは出るが、家からは出ない
9 自室からはほとんど出ない

↓ **問5-1へ**

◆問5-1～5-7 は、問5で「６」～「９」とお答えの方にうかがいます

問5-1 現在の外出頻度になったのは、あなたが何歳の頃ですか。（数字で具体的に）

（　　）歳

問5-2 あなたが現在の状況になってどのくらい経ちますか。（１つに○）

1 6か月未満
2 6か月～１年未満
3 １年～３年未満
4 ３年～５年未満
5 ５年～７年未満
6 ７年以上

問5-3 あなたが現在の状況になったきっかけは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1 不登校（小学校、中学校、高校）
2 大学、専門学校になじめなかった
3 学校を退学した
4 受験がうまくいかなかった
5 就職活動がうまくいかなかった
6 職場になじめなかった
7 家族との人間関係がうまくいかなかった
8 家族以外との人間関係がうまくいかなかった
9 病気・障害
10 妊娠、出産、育児
11 自宅で仕事をしている
12 介護、看護を担うようになった
13 失業・退職した
14 新型コロナウイルス感染拡大による外出自粛
15 わからない
16 その他（　　）

問5-4 現在の状況について、あなたは相談機関に相談したいと思いますか。（１つに○）

1 非常に思う
2 思う
3 少し思う
4 思わない

問5-5 現在の状況について、あなたは相談機関に相談したことがありますか。または現在相談していますか。（１つに○）

1 はい　➡**問5-6へ**
2 いいえ　➡**問5-7へ**

問5-6 どのような機関に相談しましたか。相談したことがある機関すべてに○をつけてください。

1 医療機関（病院等）
2 行政機関（相談支援）
3 行政機関（保健部署）
4 行政機関（生活保護）
5 NPO などの支援機関
6 教育機関（学校等）
7 その他（　　）

◆問5-4 で「4　思わない」、問5-5 で「２　いいえ」とお答えの方にうかがいます

問5-7 相談したいと思わない、または相談をしていない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1 人と関わりたくない
2 外に出るのが不安
3 どこに相談すればよいかわからない
4 周囲に知られたくない
5 手続きが大変である
6 特に理由はない
7 その他（　　）

問5-8 現在の状況について、きっかけがあれば変えたいと思いますか。（1つに○）

1 思う
2 少し思う
3 あまり思わない
4 思わない

◆すべての方にうかがいます

問6 あなたには、現在友だちがいますか。（1つに○）

1 たくさんいる
2 少しいる
➡**問6-1へ**
3 いない ➡**問7へ**

問6-1 どのようなきっかけで友だちになりましたか。（あてはまるものすべてに○）

1 学校で知り合った
2 地域サークルや団体活動
3 アルバイト先で知り合った
4 職場や仕事関係で知り合った
5 となり近所
6 自分の趣味（好きなこと）を通じて知り合った
7 インターネット（ＳＮＳなど）やメールで知り合った
8 その他（ ）

問7 あなたは近所に、会ったときにあいさつをする人がいますか。（1つに○）

1 たくさんいる
2 少しいる
3 まったくいない

問8 あなたは現在、地域活動に参加していますか。参加している場合、その地域活動は何ですか。（あてはまるものすべてに○、参加していない場合は12に○）

1 町会・自治会・コミュニティなどの地域活動
2 防犯・防災や交通安全などの活動
3 地域で行っているサークル活動
4 スポーツ活動（野球・サッカーなど）
5 祭りや地域に伝わる伝統的・文化的な活動
6 公園・道路の清掃、花や緑を植える活動
7 資源回収などのリサイクル活動
8 こどもや高齢者、障害者のための活動
9 まちづくりに関する活動
10 募金などの支援活動
11 その他（ ）
12 参加していない ➡**問8-1へ**

問8-1 地域活動に参加していない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1 地域でどのような活動が行われているか知らない
2 一緒に参加する友だち・知人がいない
3 参加方法がわからない
4 時間や日程が合わない
5 参加する時間的余裕がない
6 地域の活動に興味がない
7 地域の活動が盛んではない
8 その他（ ）
9 特に理由はない

仕事、就職についてお聞きします

問9 あなたは、現在働いていますか。（1つに○）

1 働いている（正社員）
2 働いている（契約社員、派遣社員、パート・アルバイト（※学生のアルバイトは除く））
3 自営業（自分で店や会社を経営）・自由業（個人で専門知識や技術を生かした職業）
➡**問9-5へ**

4 専業主婦・主夫、家事手伝い
5 派遣会社などに登録しているが、現在は働いていない
6 無職
➡**問9-1へ**

7 学生（予備校生を含む）
8 その他（ ）
➡**問10へ**

◆問9-1～9-4は、問9で「4～6」とお答えの方にうかがいます

問9-1 あなたは今までに働いていたことはありますか。（1つに○）

1 正社員として働いていた
2 契約社員、派遣社員、またはパート・アルバイトとして働いていた（学生のアルバイト経験は含めない）
3 自営業・自由業をしていた
4 その他の形態で働いていた（ ）
5 働いたことはない

問9-2 あなたは現在、就職または進学を希望していますか。（1つに○）

1 就職希望
2 進学希望
3 どちらも希望していない

問9-3 あなたは現在、就職活動をしていますか。（1つに○）

1 している
2 していない

問 9-4 あなたが現在、働いていない理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1 病気・ケガ、障害があるため	10 ボランティアや社会貢献活動に従事しているため
2 メンタル的な問題や不安がある	11 独立・開業に向けた準備のため
3 人間関係に不安がある	12 家族の育児や介護のため
4 希望する職種に求人がない	13 知識・能力に自信がない
5 就職活動の方法がわからない	14 家族からの経済的支援がある
6 どんな仕事につけばいいのかわからない	15 働く意欲がわかない
7 労働条件・環境に関する不安がある	16 特に理由はない
8 資格試験などの準備のため	17 その他（　　）
9 やりたいことを目指して勉強中・修行中である	

◆問 9-5 は、問 9 で「１」～「３」とお答えの方にうかがいます

問 9-5 あなたは、あなたが働いている職場にどの程度満足していますか。（１つに○）

1 満足	4 どちらかといえば不満
2 どちらかといえば満足	5 不満
3 どちらともいえない	

◆すべての方にうかがいます

問 10 次にあげられたア～エの職業に関する意見の中で、あなたの考えにあてはまるものに○をつけてください。（それぞれ１つに○）

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
ア：いつか必ず自分にふさわしい仕事が見つかると思う	1	2	3	4
イ：いつか自分の夢を実現させる仕事に就きたい	1	2	3	4
ウ：仕事をしなくても生活できるのならば、仕事はしたくない	1	2	3	4
エ：定職に就かない方が自由でいいと思う	1	2	3	4

問 11 あなたが仕事を選ぶうえで重視していることはどのようなことですか。（あてはまるものすべてに○）

1 正社員・正規職員で働くこと	7 実力を適正に評価してくれること
2 仕事にやりがいを感じられること	8 職場の雰囲気や人間関係が良いこと
3 専門的な知識や技能が身につく・能力を生かせること	9 長い年数働き続けられること
4 給料が高いこと	10 子育てや親の介護などが必要になっても働きやすいこと
5 労働時間が短いこと	11 通勤の便など、地理的条件が良いこと
6 残業や休日出勤が少ないこと	12 その他（　　）

問 12 就職する上であなたが困ったこと、または困っていることは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1 企業や業界の情報収集	8 自分の適性がわからない
2 筆記試験の対策	9 何から手をつけていいかわからない
3 面接試験の対策	10 育児・介護などとの両立が難しい
4 希望する条件の仕事がない	11 健康面や体調面で不安がある
5 年齢の制限がある	12 働いたことや就職活動の経験がない
6 企業が即戦力となる人材を求めること	13 その他（　　）
7 やりたい仕事が見つからない	14 困っていることはない

あなたの経験についてお聞きします

問 13 あなたが今までに、家庭で次のような経験をしたことがありますか。（あてはまるものすべてに○、あてはまるものがない場合は 21 に○）

1 親とは何でも話すことができた	12 引越しや転校をした
2 親はしつけが厳しかった	13 大きな病気をした
3 困ったときは、親は親身に助言をしてくれた	14 両親が離婚した
4 何でも自分一人で決めて、家族に相談することはなかった	15 親と死別した
5 将来の職業などを親に決められた	16 親から虐待を受けた
6 家族に相談しても、あまり役に立たなかった	17 親が過保護であった
7 親は学校の成績を重視していた	18 親が過干渉であった
8 小さい頃から習い事やスポーツ活動に参加していた	19 経済的に苦しい生活を送った
9 親と自分との関係がよくなかった	20 我慢をすることが多かった
10 両親の関係がよくなかった	21 あてはまるものはない
11 きょうだいや親戚、友だちと比べられることが多かった	

問 14 あなたが今までに、学校で次のような経験をしたことがありますか。（あてはまるものすべてに○、あてはまるものがない場合は 14 に○）

1 友だちとよく話した	8 我慢することが多かった
2 親友がいた	9 学校の勉強についていけなかった
3 友だちといるよりも一人で遊んでいる方が楽	10 学校の先生との関係がうまくいかなかった
4 不登校を経験した	11 言葉や文化の壁を感じた
5 友だちをいじめた	12 周りに合わせることが多かった
6 友だちにいじめられた	13 仲のよい友だちがいなかった
7 いじめを見て見ぬふりをした	14 あてはまるものはない

あなたの思いについてお聞きします

問 15 あなたは、今の生活が充実していると思いますか。（1つに○）

1 充実している
2 やや充実している
3 やや充実していない
4 充実していない

問 16 あなたは、自分が好きですか。（1つに○）

1 好き
2 だいたい好き
3 あまり好きではない
4 好きではない

問 17 あなたは、自分が親や友だちなど、周りの人から大切にされていると感じますか。（1つに○）

1 そう思う
2 だいたいそう思う
3 あまりそう思わない
4 そう思わない

問 18 あなたは、自分が友だちや親など周りの人の役に立っていると思いますか。（1つに○）

1 そう思う
2 だいたいそう思う
3 あまりそう思わない
4 そう思わない

問 19 あなたの理想とする生き方について、次のうち特に重視することは何ですか。（3つまで○）

1 経済的に豊かになること	6 友だちなど周囲の人と楽しく付き合っていくこと
2 社会的な地位に名誉を得ること	7 その日その日を楽しく生きること
3 自分の好きなように暮らすこと	8 その他（　　）
4 社会や他の人々のために役に立つこと	9 わからない
5 家族と幸せに暮らすこと	10 特に重視することはない

◆すべての方にうかがいます

問 20 次のア～タの各項目について、あなた自身にあてはまる番号に○をつけてください。（それぞれ1つに○）

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
ア：自分の欠点や失敗を少しでも悪く言われると、ひどく動揺する	1	2	3	4
イ：人といると、馬鹿にされたり軽く扱われはしないか不安になる	1	2	3	4
ウ：周りの人に自分が変な人に思われているのではないかと不安になる	1	2	3	4
エ：他人から間違いや欠点を指摘されると、憂うつな気分が続く	1	2	3	4
オ：大事なことを決めるときは、親や教師の言うことに従わないと不安だ	1	2	3	4
カ：大事なことを自分ひとりで決めてしまうのは不安だ	1	2	3	4
キ：初対面の人とすぐに会話できる自信がある	1	2	3	4
ク：人とのつきあい方が不器用なのではないかと悩む	1	2	3	4
ケ：自分の感情を表に出すのが苦手だ	1	2	3	4
コ：周りの人ともめごとが起こったとき、どうやって解決したらいいかわからない	1	2	3	4
サ：たとえ親であっても自分のやりたいことに口出ししないで欲しい	1	2	3	4
シ：自分の生活のことで人から干渉されたくない	1	2	3	4
ス：家や自室に閉じこもっていて外に出ない人たちの気持ちがわかる	1	2	3	4
セ：自分も、家や自室に閉じこもりたいと思うことがある	1	2	3	4
ソ：嫌な出来事があると、外に出たくなくなる	1	2	3	4
タ：理由があるなら家や自室に閉じこもるのも仕方がないと思う	1	2	3	4

問 21 次にあげたことのうち、あなた自身にあてはまるものはどれですか。（あてはまるものすべてに○、あてはまるものがない場合は 21 に○）

1 家族に申しわけないと思うことが多い	**11** 食事や入浴の時間がいつもと少しでも異なると我慢できない
2 生きるのが苦しいと感じることがある	**12** 自分の身体が清潔かどうか常に気になる
3 死んでしまいたいと思うことがある	**13** 家族を殴ったり蹴ったりしてしまうことがある
4 絶望的な気分になることがよくある	**14** 壁や窓を蹴ったりたたいたりしてしまうことがある
5 人に会うのが怖いと感じる	**15** 食器などを投げて壊すことがある
6 知り合いに会うことを考えると不安になる	**16** 大声を上げて怒鳴り散らすことがある
7 他人が自分をどのように思っているのかとても不安になることがある	**17** リストカットなどの自傷行為をしてしまう
8 集団の中に溶け込めない	**18** アルコールを飲まずにいられないことがある
9 つまらないことを繰り返し確かめてしまう	**19** 何らかの薬を飲まずにはいられないことがある
10 同じ行動を何度も繰り返してしまう	**20** パソコンや携帯電話がないと一時も落ち着かない
	21 あてはまるものはない

悩み・相談機関についてお聞きします

問 22 あなたは次の中で悩んでいることや困っていることはありますか。（あてはまるものすべてに○、あてはまるものがない場合は 16 に○）

1 家事	**9** 介護
2 お金のこと	**10** 子どもの将来・進路
3 自分の身体のこと	**11** 友人関係
4 自分の将来・進路	**12** 職場の人間関係
5 仕事・就職	**13** SNS（LINE、Instagram、X（旧 Twitter）など）上の人間関係
6 地域活動（町内会・自治会等）	**14** 無気力、やる気がでないこと
7 配偶者やパートナーとの関係	**15** その他（　　）
8 親との関係	**16** 悩んでいることや困っていることはない

問 23 あなたはふだん悩みごとがあるとき、誰に相談しますか。（あてはまるものすべてに○、相談しない場合は 14 に○）

1 親	**8** カウンセラー・精神科医
2 きょうだい	**9** 流山市や千葉県などの公的な専門機関の人
3 友人・知人	**10** ＮＰＯなど民間の相談機関の人
4 配偶者やパートナー	**11** ネット上の知り合い
5 祖父母	**12** ネット上の質問サイト
6 学校の先生	**13** その他（　　）
7 職場の同僚・上司	**14** 誰にも相談しない

問 24 次のア～ケのような若者の相談を受ける機関等のうち、知っている機関、利用したことがあるところはありますか。相談する機関を知らない場合は、コの 10 に○をつけてください。（それぞれあてはまるものすべてに○）
※【 】内は相談機関の実施主体。

	知っている機関	利用したことがある
ア：家庭児童相談室【流山市】	**1**	**1**
イ：社会福祉協議会【流山市】	**2**	**2**
ウ：流山市くらしサポートセンターユーネット【流山市】	**3**	**3**
エ：民生委員、児童委員、主任児童委員【流山市】	**4**	**4**
オ：保健センター【流山市】	**5**	**5**
カ：子どもと親のサポートセンター【千葉県】	**6**	**6**
キ：児童相談所【千葉県】	**7**	**7**
ク：千葉県こども・若者総合相談センターライトハウスちば【千葉県】	**8**	**8**
ケ：その他相談機関（　　）	**9**	**9**
コ：相談する機関を知らない	**10**	―

問 25 あなたは、困ったり悩んだりしたとき、問 24 のような相談できるところを利用したいと思いますか。（1つに○）

1 相談したい　➡**問 26** へ
2 相談したくない　➡**問 25-1** へ

問 25-1 あなたが相談したくないと思う理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1 自分（または家族）のことを知られたくない	5 行ったことを人に知られたくない
2 相談しても解決できないと思う	6 お金がかかると思う
3 何を聞かれるか不安に思う	7 相談機関が近くにない
4 相手にうまく話せないと思う	8 その他（　　）

問 26 相談するとしたら、相談先にどのようなことを望みますか。（あてはまるものすべてに○）

1 親身に聞いてくれる	11 自宅から近い
2 自分のペースでゆっくりと段階的な支援をしてくれる	12 相談がなくても気軽に行くことができるフリースペースがある
3 医学的な助言をもらえる	13 ２４時間相談できる
4 心理学の専門家がいる	14 電話で相談できる
5 精神科医がいる	15 パソコンや携帯電話等のメールで相談できる
6 就労を支援してくれる	16 SNS（LINE、Instagram、X（旧Twitter）など）で相談できる
7 同じ悩みを持つ人と出会える	17 その他（　　）
8 匿名で（自分の名前を知られずに）相談できる	
9 無料で相談できる	
10 いろいろな悩みをまとめて聞いてくれる	

流山市のこども・若者施策についてお聞きします

問 27 あなたは、流山市が取り組むこども・若者の施策にどんなことを望みますか。（３つまでに○）

1 参加しやすいイベントなどの情報を提供する	9 社会に出られない人が自立できるよう支援する
2 自分の意見を発表できる機会を確保する	10 学校教育を充実する
3 地域活動や社会参加の機会を確保する	11 こども・若者の非行や犯罪防止などの取組や環境づくりを進める
4 こども・若者に関するボランティア等の活動を支援する	12 就職に向けた相談やサポート体制を充実する
5 経済的な困難を抱えている家庭を支援する	13 安心して出産・子育てのできる環境づくりを進める
6 悩み等を相談できる窓口を充実する	14 若者が結婚しやすい環境をつくる
7 虐待を受けている人、虐待を受けた経験のある人を支援する	15 その他（　　）
8 ホッとできる居場所を提供する	

問 28 流山市に対して、自分の思いを伝えたいと思ったことはありますか。（１つに○）

1 そう思う	4 思わない
2 ややそう思う	5 伝えたい意見はない
3 あまり思わない	

◆問 28 で、「3 あまり思わない」、「4 思わない」とお答えの方にうかがいます

問 28-1 自分の思いを伝えたいと思わない理由は何ですか。（自由記述）

問 28-2 どのような方法や手段があれば、流山市に対して意見を伝えやすいと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

1 対面	5 手紙
2 オンライン	6 アンケートを通して伝える
3 電話	7 その他（　　）
4 SNS を活用して伝える	8 伝えたい意見はない

問 29 『児童の権利に関する条約（こどもの権利条約）』を知っていますか。（１つに○）

1 知っている
2 聞いたことがあるが内容はよく分からない
3 知らない

問 30 あなたは、これからも流山市に住み続けたいと思いますか。（１つに○）

1 住み続けたいと思う	4 住み続けたいと思わない
2 どちらかというと住み続けたいと思う	5 わからない
3 どちらかというと住み続けたいと思わない	

★最後に、あなたの流山市への要望、あなた自身がやりたいことなど、自由に書いてください。

◆調査にご協力いただき誠にありがとうございました。

この調査は、流山市が実施しています。この調査についてご質問がある場合は、流山市へお問い合せください。

【問い合わせ先】

流山市役所子ども家庭部子ども家庭課子ども政策室

電話　04-7150-6082　（月曜～金曜：9 時～17 時）

FAX　04-7158-6696

メール　kosodate@city.nagareyama.chiba.jp

心配なことや悩みがある場合は、各種窓口へいつでも相談してください。

【相談先一覧】

相談内容	対象	相談先名称	問い合わせ先
虐待や DV などに関する相談	18 歳未満のこどもとその家庭	流山市家庭児童相談室	電話：04-7158-4144 （月曜～金曜：9 時～17 時）
青少年に関する相談	小学生から 20 歳未満	流山市青少年相談	電話：04-7158-7830 （月曜～金曜：9 時 30 分～16 時 30 分）
心配ごと相談	市民	流山市社会福祉協議会	電話：04-7159-4970 （毎週水曜 13 時～15 時 30 分）
生活や仕事に関する相談	市民	流山市くらしサポートセンターユーネット	電話：04-7197-5690 メール：yu-net@iaa.itkeeper.ne.jp （月曜～金曜：8 時 30 分～17 時 15 分）
乳幼児の発育、健康、保護者の健康相談	市民	流山市保健センター（健康増進課）	電話：04-7154-0331 （月曜～金曜：8 時 30 分～17 時 15 分）
こどもと保護者に関する悩み相談	小中学生と保護者	千葉県子どもと親のサポートセンター	電話：0120-415-446 メール：saposoudan@chiba-c.ed.jp （電話相談：24 時間、新規来所予約：平日の 8 時 30 分～16 時 30 分）
虐待に関する相談先	18 歳未満のこどもとその家庭	柏児童相談所	電話　04-7131-7175 （平日：9 時～17 時）
ひきこもりやニートに関する相談	39 歳までのこども・若者	千葉県こども・若者総合相談センターライトハウスちば	電話　043-420-8066 （火曜～日曜日：10 時～17 時）